

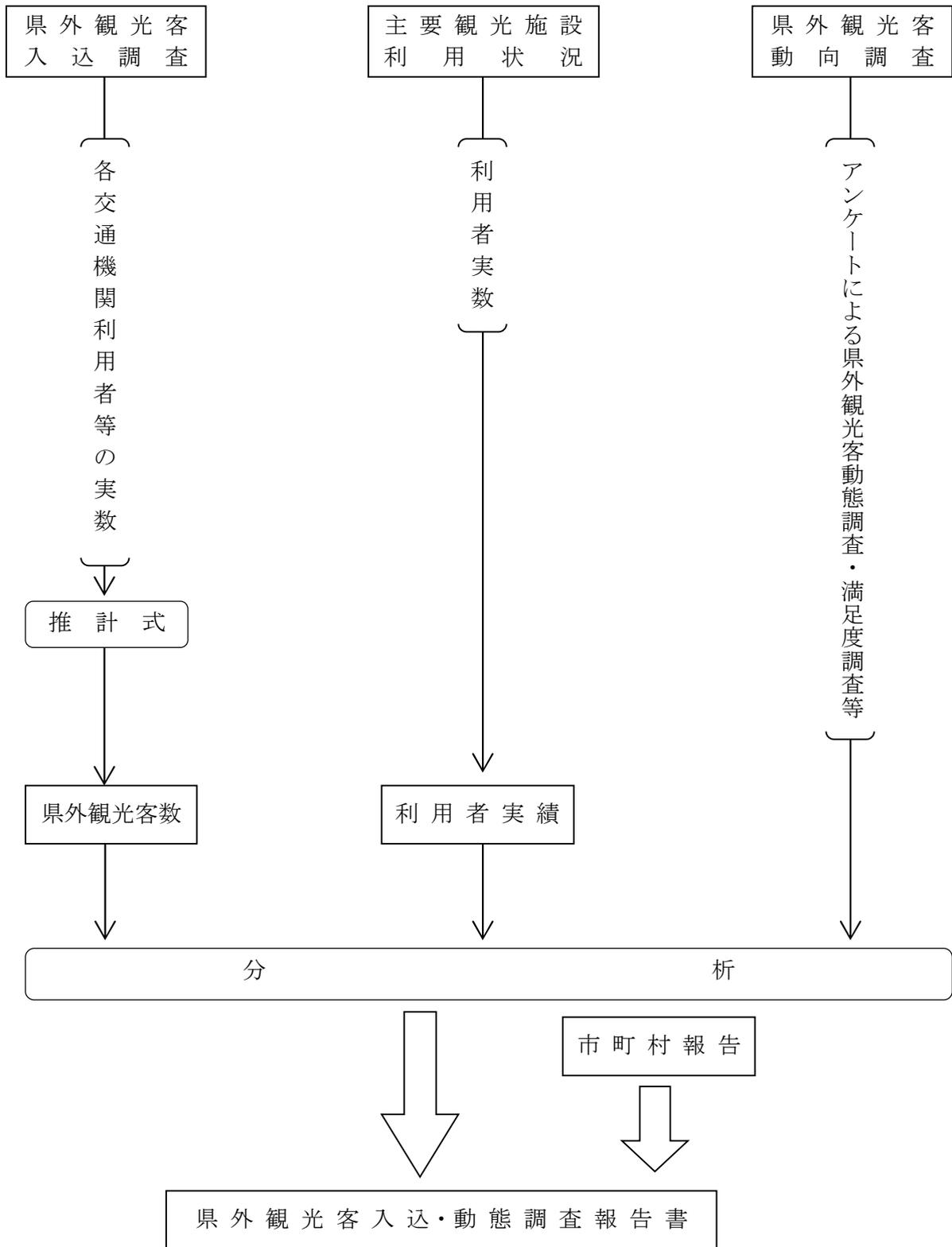
令和 2 年

県外観光客入込・動態調査報告書

令和 3 年12月

高知県観光振興部観光政策課

調査方法体系図



はじめに

この調査は、県外観光客の動態を把握し、今後の観光行政に関する諸政策の基礎資料とするため、次の方法により行ったものである。

I 県外観光客入込調査

令和2年1月1日から令和2年12月31日までに本県に入り込んだ県外観光客数を交通機関等の調査資料に基づき推計した。

II 主要観光施設等利用状況

令和2年の主要観光施設等における県内・県外観光客の利用状況を、各施設からの報告に基づき取りまとめた。

III 県外観光客動態調査

県内の観光地を訪れた観光客を対象に、四季別に年4回、各調査地とも季節ごと100人に対し、直接聞き取り調査を実施した。

アンケート調査地（10ヵ所）

室戸岬、モネの庭、龍河洞、アンパンマンミュージアム、桂浜、高知城、土佐和紙工芸村、黒潮本陣、四万十川（佐田沈下橋等）、足摺岬

IV お客様の声アンケート

「お客様の声アンケートはがき」を県内175の観光施設等に設置して、観光客の満足度調査を実施した。

V おもてなしの宿アンケート

「おもてなしの宿アンケート」を県内46の宿泊施設に設置して、宿泊客の満足度調査を実施した。

VI プロスポーツキャンプ等調査

県内で行われたプロ野球プレシーズンマッチ、バイクロア in 仁淀ブルーの観戦客を対象に、直接聞き取り調査を実施した。

VII 観光動態調査ルート分析

県外観光客動態調査のデータを基に、観光客の周遊ルートを分析した。

VIII 参考資料（市町村報告分のみ掲載）

令和2年に県内で実施された祭り・イベントの入込数及びキャンプ場・海水浴場・市場・温泉施設の利用状況を、各市町村からの報告に基づき取りまとめた。

目 次

I 県外観光客入込調査

1	概要	1
2	展望	2
3	調査結果	3
	交通機関別入込状況	3
	＜参考＞県外観光客の推移と主な出来事	4

II 主要観光施設等利用状況

1	概要	5
	(1) 観光施設等利用状況	5
	(2) 有料道路利用状況	5
	(3) 有料駐車場利用状況	5
2	施設等利用実績	6
	＜参考＞四国3県の施設等入込状況	12

III 県外観光客動態調査

1	概要	13
2	年代別入込割合	15
3	日帰り客と宿泊客割合	17
4	発地ブロック別入込割合	20
5	旅行日数	24
6	旅行形態別旅行目的割合	26
7	入込利用交通機関割合	27
8	旅行形態割合	29
9	宿泊施設割合	32
10	県内消費額	35
	＜参考＞県外観光客1人当たりの県内消費額及び経済波及効果	37

11	宿泊地域割合	41
12	調査地別割合（旅行目的割合）	43
	（旅行形態割合）	45
	（過去来県回数割合）	46
	（動機割合）	47
13	<参考>委託事業者の所見	49
	高知県観光客アンケート調査票	55

IV お客様の声アンケート

	概要	59
1	「お客様の声」 回答者	60
2	「お客様の声」 満足度	64
3	ご意見の抜粋	76

V おもてなしの宿アンケート

	概要	88
1	「おもてなしの宿」 回答者	89
2	「おもてなしの宿」 満足度	95
3	ご意見の抜粋	99

VI プロスポーツキャンプ等調査

1	調査の概要	109
2	年代	111
3	日帰り客と宿泊客	120
4	出発地	121
5	旅行形態	126
6	入込利用交通機関	129
7	県内消費額	130
8	県内客・県外客	133
9	立寄観光スポット	134

10	ご意見・ご感想	135
----	---------	-----

VII 観光動態調査ルート分析

1	はじめに	137
2	立寄市町村割合	138
2-1	発地別立寄市町村割合	140
2-2	年代別立寄市町村割合	142
2-3	旅行形態別立寄市町村割合	143
2-4	旅行目的別立寄市町村割合	144
3	周遊ルート分析	146
3-1	発地別周遊ルート	148
3-2	旅行形態別周遊ルート	162

VIII 参考資料（市町村報告分）

1	祭り・イベントの入込状況	173
2	道の駅・朝市・市場利用状況	175
3	キャンプ場・海水浴場利用状況	176
4	温泉施設利用状況	177

I 県外観光客入込調査

1 概要

- (1) 令和2年に高知県を訪れた県外観光客入込数は、2,667千人と推計され、対前年比60.8%、約172万人の減少となった。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、緊急事態宣言の発出や不要不急の外出、県境をまたぐ移動の自粛要請もあり、旅行需要が減退した。このため、本県への県外観光客入込数は、現在の手法で推計を始めた平成15年以降、最も低い数値となった。

- (2) 交通機関別入込数においては、自動車による入込が全体の9割を占めており、乗用車利用者は68.9%、観光バス利用者は19.6%であった。乗用車利用者は対前年比65.3%で975,123人の減少、観光バス利用者も対前年比56.3%で、405,257人減少した。また、他の交通機関においても新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、航空機は対前年比42.5%、79,781人の減少、鉄道も対前年比56.2%、58,256人の減少となった。特に、クルーズ客船については外国客船の寄港がなかったことにより、対前年比1.4%、55,950人の大幅な減少となった。

- (3) 観光施設の利用状況において、利用者数が最も多かったのは「『龍馬伝』幕末志士社中」で221,498人(対前年比63.2%)、次いで「高知県立足摺海洋館」の149,898人(対前年比362.4%)となっており、コロナ禍で前年より入込が減少する施設が多い中、令和2年7月にリニューアルオープンした「足摺海洋館」の躍進が目立つ。

また、利用者数の前年からの増加率上位施設には、「たつくし海中観光」や「足摺海底館」など、「足摺海洋館」の近隣施設がランクインしており、「足摺海洋館」のリニューアルに伴う話題化や周遊を促すプロモーションによって利用者数増加につながったと考えられる。

- (4) 県外観光客一人当たりの消費額(客船除く)は、24,294円であり、前年と比較して912円減少、対前年比96.4%となった。

内訳は、「宿泊費」のみ458円増加したが、「飲食費」が250円、「交通費」が802円、「土産代」が217円、「その他」が101円の減少となった。

客船乗船客等による消費額を含めた県外観光客の総消費額は、64,801百万円であり、前年と比較して44,870百万円減少、対前年比59.1%となった。

2 展 望

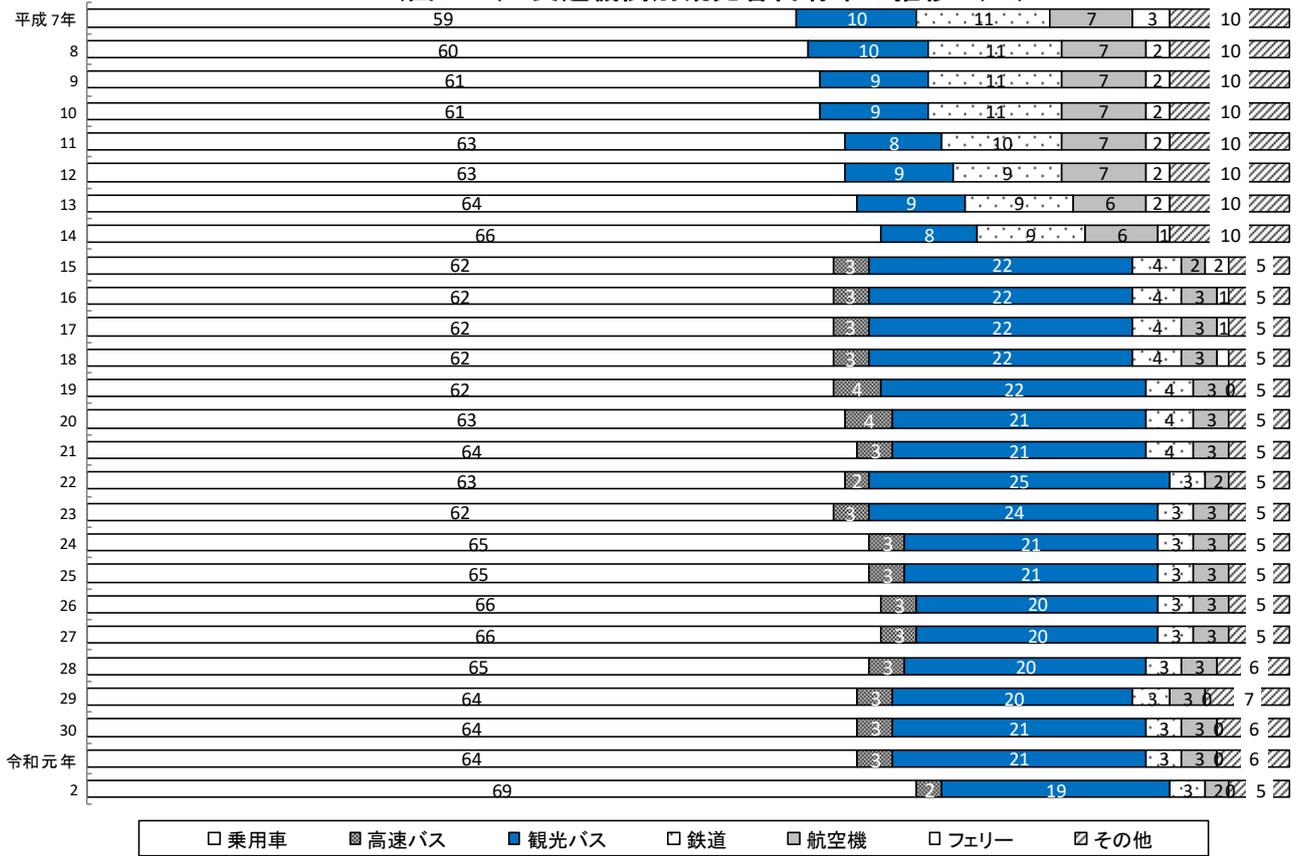
令和2年は、前年からスタートした「リョーマの休日～自然&体験キャンペーン～」を継続して展開しつつ、新型コロナウイルス感染症の感染状況を注視しながら、国のGo To トラベル事業に連動して交通費用助成事業「高知観光リカバリーキャンペーン」を開始するなど、落ち込んだ観光需要の回復に向けた取組を実施した。

令和3年は、引き続き新型コロナウイルスの感染状況を踏まえつつ、観光需要喚起策の実施を継続するとともに、旅行商品を「つくる」、それらを効果的に「売る」、観光客を「もてなす」という一連の観光戦略のもと、高知県の強みである「自然」・「歴史」・「食」といった観光基盤をフル活用した観光キャンペーン「リョーマの休日」を展開し、観光需要の早期回復を図る。

3 調査結果

・交通機関別入込状況

(図1-1) 交通機関別観光客占有率の推移 (%)



(表1-2) 交通機関別観光客の推移

単位：千人

	乗用車	高速バス	観光バス	鉄道	航空機	フェリー	その他	合計
平成7年	2,908		486	541	332	134	484	4,885
8	3,038		499	568	339	128	503	5,075
9	3,143		487	576	347	124	515	5,192
10	3,115		450	553	347	117	504	5,086
11	3,138		425	475	345	96	492	4,971
12	3,169		430	462	349	112	497	5,019
13	3,222		434	457	328	109	500	5,050
14	3,380		434	451	319	67	512	5,163
15	1,944	92	688	138	82	56	150	3,150
16	1,906	101	673	132	95	25	146	3,078
17	1,898	104	670	135	93	24	146	3,070
18	1,998	111	706	135	102	16	154	3,222
19	1,885	108	666	133	95	16	145	3,048
20	1,914	111	642	135	91	15	145	3,053
21	2,012	103	674	122	81	14	150	3,156
22	2,737	108	1,080	120	93	13	208	4,359
23	2,412	111	947	120	96	12	186	3,884
24	2,481	112	827	121	102	11	186	3,840
25	2,670	115	839	123	109	11	205	4,072
26	2,642	114	816	122	111	10	197	4,012
27	2,714	118	805	126	112	10	201	4,086
28	2,756	115	856	129	116	10	261	4,243
29	2,830	114	892	130	122	9	309	4,406
30	2,820	112	927	133	125	7	288	4,412
令和元年	2,813	112	927	133	139	0	264	4,388
2	1,838	46	521	75	59	0	128	2,667

※平成15年分より推計手法を見直している。

平成14年以前は高速バス利用は「その他」に計上していた。

平成23年から「その他」に航空機チャーター便と客船を加えている。

Ⅱ 主要観光施設等利用状況

1 概要

(1) 観光施設等利用状況（県内・県外利用者合計）

県内主要観光施設（66施設）の年間総利用者数は、2,140千人、対前年比 65.6%

約1,124千人の減（令和元年3,264千人）となっている。

<利用者数上位施設>

	施設名称	令和2年	令和元年	前年差	前年比
①	「龍馬伝」幕末志士社中	221,498	350,311	-128,813	63.2%
②	高知県立足摺海洋館	149,898	41,360	+108,538	362.4%
③	高知県立のいち動物公園	148,066	188,394	-40,328	78.6%
④	高知城懐徳館	124,368	297,172	-172,804	41.9%
⑤	高知県立牧野植物園	115,043	177,961	-62,918	64.6%
参考	高知市桂浜公園駐車場	133,218	196,703	-63,485	67.7%

※桂浜公園駐車場は、駐車台数で集計しているため、順位付けはしていません。

<利用者数の前年からの増加率上位施設>

	施設名称	令和2年	令和元年	前年差	前年比
①	高知県立足摺海洋館	149,898	41,360	+108,538	362.4%
②	たつくし海中観光	7,974	5,369	+2,605	148.5%
③	高知県立美術館	96,725	75,183	+21,542	128.7%
④	足摺海底館	43,088	37,554	+5,534	114.7%
⑤	香南市サイクリングターミナル 宿泊以外	2,298	2,049	+249	112.2%

<利用者数の前年からの増加数上位施設>

	施設名称	令和2年	令和元年	前年差	前年比
①	高知県立足摺海洋館	149,898	41,360	+108,538	362.4%
②	高知県立美術館	96,725	75,183	+21,542	128.7%
③	足摺海底館	43,088	37,554	+5,534	114.7%
④	高知県立月見山こどもの森	26,181	23,427	+2,754	111.8%
⑤	たつくし海中観光	7,974	5,369	+2,605	148.5%

(2) 有料道路利用状況

高知自動車道の通行台数は、約7,766千台、対前年比85.3%、約1,336千台の減となった。

（自動二輪車～特大車のすべてを含む。県内6か所のICから出た車の台数の合計）

(3) 有料駐車場利用状況

	施設名称	令和2年	令和元年	前年差	前年比
①	高知公園駐車場（県外バス）	1,171	3,419	-2,248	34.2%
②	龍河洞（県外バス）	186	339	-153	54.9%
③	桂浜公園駐車場（全車）	133,218	196,703	-63,485	67.7%

2 施設等利用実績

令和2年 月別観光施設利用実績

名 称	月	1		2		3		4		5	
			前年比								
1 キラメッセ室戸 鯨館 (室戸市)	月計	510	93.2	433	119.3	268	49.2	67	7.8	72	6.2
	累計	510	93.2	943	103.6	1,211	83.2	1,278	55.3	1,350	38.8
2 室戸ドルフィンセンター (室戸市)	月計	1,402	67.7	1,121	90.3	767	45.3	266	8.8	355	6.8
	累計	1,402	67.7	2,523	76.2	3,290	65.7	3,556	44.2	3,911	29.5
3 室戸世界ジオパークセンター (室戸市)	月計	4,349	71.8	4,480	77.9	2,755	40.8	840	12.0	967	10.0
	累計	4,349	71.8	8,829	74.8	11,584	62.4	12,424	48.6	13,391	37.9
4 むろと廃校水族館 (室戸市)	月計	10,855	58.0	8,446	82.1	3,520	25.1	965	5.7	1,575	5.7
	累計	10,855	58.0	19,301	66.5	22,821	53.0	23,786	39.7	25,361	28.9
5 中岡慎太郎館 (北川村)	月計	380	65.2	460	147.9	39	8.4	60	10.0	73	8.1
	累計	380	65.2	840	94.0	879	64.8	939	48.0	1,012	35.4
6 北川村「モネの庭」マルモッダン R2.12.1～2.28メンテ休園【団体予約のみ受入】(北川村)	月計	46	8.4	-	-	7,316	115.0	1,162	13.3	4,127	23.8
	累計	46	8.4	46	8.4	7,362	106.5	8,524	54.6	12,651	38.4
7 安芸市立書道美術館 (安芸市)	月計	120	59.7	308	385.0	63	44.7	18	9.9	23	20.9
	累計	120	59.7	428	152.3	491	116.4	509	84.4	532	74.6
8 安芸市歴史民俗資料館 (安芸市)	月計	437	137.4	550	159.4	133	21.5	19	5.5	29	7.7
	累計	437	137.4	987	148.9	1,120	87.4	1,139	70.0	1,168	58.3
9 内原野陶芸館 (安芸市)	月計	913	118.3	1,012	160.4	517	60.2	119	3.8	230	36.6
	累計	913	118.3	1,925	137.2	2,442	108.0	2,561	47.7	2,791	46.6
10 創造広場「アクトランド」 (香南市)	月計	8,124	102.8	5,700	93.6	2,697	30.2	760	9.9	(皆減)	(皆減)
	累計	8,124	102.8	13,824	98.8	16,521	72.1	17,281	56.5	17,281	41.6
11 高知県立のいち動物公園 (香南市)	月計	18,662	125.4	13,829	121.4	12,207	79.1	1,550	7.9	6,356	22.8
	累計	18,662	125.4	32,491	123.7	44,698	107.2	46,248	75.5	52,604	59.0
12 香南市サイクリングターミナル (宿泊以外・香南市)	月計	194	109.0	146	95.4	443	316.4	117	58.5	151	39.5
	累計	194	109.0	340	102.7	783	166.2	900	134.1	1,051	99.8
13 絵金蔵 (香南市)	月計	303	80.2	673	100.0	78	12.3	47	5.3	28	2.7
	累計	303	80.2	976	92.9	1,054	62.6	1,101	42.9	1,129	31.4
14 高知県立月見山こどもの森 (香南市)	月計	1,855	99.4	1,968	128.4	4,359	155.3	1,295	38.8	1,454	43.3
	累計	1,855	99.4	3,823	112.5	8,182	131.8	9,477	99.3	10,931	84.8
15 龍河洞 (香美市)	月計	6,871	133.1	6,708	120.6	6,256	77.8	786	7.9	584	4.1
	累計	6,871	133.1	13,579	126.6	19,835	105.7	20,621	71.7	21,205	49.3
16 アンパンミュージアム (香美市)	月計	8,684	99.8	7,696	102.1	345	3.2	(皆減)	(皆減)	(皆減)	(皆減)
	累計	8,684	99.8	16,380	100.8	16,725	61.9	16,725	41.3	16,725	28.5
17 吉井勇記念館 (香美市)	月計	86	165.4	47	146.9	5	8.5	25	34.2	11	19.0
	累計	86	165.4	133	158.3	138	96.5	163	75.5	174	63.5
18 西島園芸団地 ¹⁾ (南国市)	月計	11,096	98.2	11,773	104.5	9,210	49.7	1,875	11.1	605	3.6
	累計	11,096	98.2	22,869	101.3	32,079	78.0	33,954	58.5	34,559	46.1
19 高知県立歴史民俗資料館 R2.9.7～R3.4月中旬 耐震工事の為、休館 (南国市)	月計	2,866	137.7	2,501	160.6	1,271	50.4	655	21.7	431	13.7
	累計	2,866	137.7	5,367	147.5	6,638	107.8	7,293	79.4	7,724	62.6
20 ゆとりすとパークおおとよ R1.12.2～R2.3.24冬季休園(ハーブ園利用・大豊町)	月計	-	-	-	-	(皆減)	(皆減)	173	10.5	(皆減)	(皆減)
	累計	0	-	0	-	0	-	173	9.4	173	3.6
21 本山町立大原富枝文学館 (本山町)	月計	408	120.0	216	101.9	75	25.7	35	10.5	45	13.5
	累計	408	120.0	624	113.0	699	82.8	734	62.4	779	51.6
22 高知県立牧野植物園 (高知市)	月計	7,129	113.8	20,127	107.1	13,284	68.6	3,951	15.7	8,460	29.3
	累計	7,129	113.8	27,256	108.8	40,540	91.3	44,491	63.9	52,951	53.8
23 高知城懐徳館(高知城) (高知市)	月計	16,974	100.1	17,631	102.5	8,168	27.2	1,319	3.5	586	1.5
	累計	16,974	100.1	34,605	101.3	42,773	66.6	44,092	43.4	44,678	31.5
24 高知県立文学館 R2.9.7～R3.1.1 改修工事の為、休館 茶室のみ営業(高知市)	月計	1,195	33.9	5,130	283.7	1,750	113.7	67	4.0	90	5.4
	累計	1,195	33.9	6,325	118.5	8,075	117.5	8,142	95.3	8,232	80.5
25 高知県立美術館 (高知市)	月計	18,889	247.5	20,119	143.4	3,753	24.3	679	18.6	1,256	36.4
	累計	18,889	247.5	39,008	180.1	42,761	115.2	43,440	106.6	44,696	101.1
26 高知市立自由民権記念館 (2階入館者数・高知市)	月計	334	69.2	900	187.5	292	60.6	70	19.0	96	18.1
	累計	334	69.2	1,234	128.1	1,526	105.6	1,596	88.0	1,692	72.2
27 高知市立龍馬の生まれたまち記念館 (高知市)	月計	2,419	94.5	2,610	116.6	794	22.4	139	4.1	108	2.5
	累計	2,419	94.5	5,029	104.8	5,823	69.8	5,962	50.9	6,070	37.7
28 高知県立坂本龍馬記念館 (高知市)	月計	8,676	68.3	9,419	82.8	2,427	15.8	461	2.9	352	1.7
	累計	8,676	68.3	18,095	75.2	20,522	52.0	20,983	38.0	21,335	28.0
29 桂浜水族館 (高知市)	月計	8,891	127.3	5,225	125.6	5,785	73.1	628	7.2	1,636	13.3
	累計	8,891	127.3	14,116	126.6	19,901	104.4	20,529	73.9	22,165	55.3
30 高知市桂浜公園駐車場 ²⁾ 単位:台数(高知市)	月計	13,186	106.7	12,685	123.4	12,525	76.0	2,480	14.0	1,974	8.7
	累計	13,186	106.7	25,871	114.3	38,396	98.1	40,876	71.9	42,850	53.9
31 高知県立高知城歴史博物館 (高知市)	月計	5,061	76.0	5,448	104.2	1,185	14.4	213	2.8	266	2.5
	累計	5,061	76.0	10,509	88.4	11,694	58.2	11,907	42.9	12,173	31.8
32 「龍馬伝」幕末志士社中 (高知市)	月計	32,953	125.3	33,991	146.0	19,174	65.8	3,037	12.5	5,671	20.4
	累計	32,953	125.3	66,944	135.0	86,118	109.4	89,155	86.6	94,826	72.5
33 高知よさこい情報交流館 (高知市)	月計	2,734	119.6	2,540	87.6	867	20.4	334	7.6	571	13.2
	累計	2,734	119.6	5,274	101.7	6,141	65.1	6,475	46.8	7,046	38.8
34 いの町紙の博物館 (いの町)	月計	1,425	95.8	1,394	115.6	1,270	48.4	112	5.9	139	4.9
	累計	1,425	95.8	2,819	104.7	4,089	76.9	4,201	58.3	4,340	43.3
35 土佐和紙工芸村「くらうど」CRAUD (いの町)	月計	4,945	99.9	4,788	106.0	5,854	82.4	4,027	49.4	1,888	20.4
	累計	4,945	99.9	9,733	102.8	15,587	94.1	19,614	79.3	21,502	63.3
36 仁淀川観光遊覧船 (日高村)	月計	211	285.1	186	170.6	136	26.9	17	2.3	20	1.6
	累計	211	285.1	397	216.9	533	77.5	550	38.5	570	21.1
37 佐川町立佐川地質館 (佐川町)	月計	614	94.3	817	112.7	89	8.3	133	10.7	352	26.2
	累計	614	94.3	1,431	104.0	1,520	62.1	1,653	44.7	2,005	39.8
38 佐川町立青山文庫 (佐川町)	月計	214	48.4	456	121.6	72	14.1	95	15.9	62	8.2
	累計	214	48.4	670	82.0	742	55.9	837	43.5	899	33.5
39 旧浜口家住宅 (佐川町)	月計	1,499	95.5	2,510	80.6	2,093	45.7	1,045	33.5	364	13.2
	累計	1,499	95.5	4,009	85.6	6,102	65.9	7,147	57.7	7,511	49.6

1) ⑧西島園芸団地:R2年8月からカウント方法を変更し、売店利用者も含む。 2)⑩桂浜公園駐車場:ゴールデンウィークの渋滞対策臨時駐車場分を含む。

6	前年	7	前年比	8	前年比	9	前年比	10	前年比	11	前年比	12	前年比
262	65.8	533	61.5	1,136	51.8	695	94.8	506	108.6	669	139.7	329	92.9
1,612	41.6	2,145	45.2	3,281	47.3	3,976	51.8	4,482	55.1	5,151	59.8	5,480	61.1
1,142	79.4	1,907	83.3	4,445	78.6	2,084	91.0	1,364	92.0	1,396	125.2	565	66.9
5,053	34.4	6,960	41.0	11,405	50.4	13,489	54.1	14,853	56.2	16,249	59.0	16,814	59.3
2,865	47.0	4,262	70.6	6,450	80.5	4,785	90.6	5,274	98.9	4,257	80.6	2,576	58.1
16,256	39.3	20,518	43.3	26,968	48.6	31,753	52.3	37,027	56.1	41,284	57.9	43,860	57.9
5,398	55.5	7,708	66.0	13,213	49.8	8,956	75.9	6,234	72.3	7,435	89.3	3,565	58.1
30,759	31.6	38,467	35.3	51,680	38.1	60,636	41.1	66,870	42.9	74,305	45.2	77,870	45.7
219	51.2	271	60.9	476	73.1	417	86.2	553	61.2	737	100.4	238	82.1
1,231	37.4	1,502	40.2	1,978	45.1	2,395	49.2	2,948	51.1	3,685	56.6	3,923	57.7
4,803	62.1	4,888	73.3	7,543	119.9	6,334	90.7	6,306	118.5	8,864	132.6	1,980	471.4
17,454	42.9	22,342	47.2	29,885	55.7	36,219	59.7	42,525	64.5	51,389	70.8	53,369	73.1
34	4.5	92	17.2	97	22.1	82	66.7	110	92.4	98	28.0	71	22.0
566	38.7	658	33.0	755	31.0	837	32.7	947	35.4	1,045	34.5	1,116	33.3
53	24.9	145	31.0	207	39.3	230	60.7	226	55.4	240	40.3	146	34.8
1,221	55.1	1,366	50.9	1,573	49.0	1,803	50.2	2,029	50.8	2,269	49.4	2,415	48.2
480	87.0	655	104.6	804	100.4	551	90.6	1,076	170.3	1,151	102.5	544	112.9
3,271	50.0	3,926	54.7	4,730	59.3	5,281	61.6	6,357	69.0	7,508	72.6	8,052	74.4
2,873	55.5	3,898	64.4	6,913	61.8	6,732	101.9	6,498	76.6	9,122	149.5	3,819	71.3
20,154	43.2	24,052	45.6	30,965	48.4	37,697	53.4	44,195	55.9	53,317	62.6	57,136	63.2
6,990	99.4	7,043	97.1	8,638	69.8	16,906	144.9	22,245	84.6	26,095	103.6	7,545	80.0
59,594	62.0	66,637	64.4	75,275	65.0	92,181	72.3	114,426	74.4	140,521	78.5	148,066	78.6
59	28.9	54	76.1	70	37.4	273	395.7	231	93.5	380	263.9	180	243.2
1,110	88.3	1,164	87.7	1,234	81.5	1,507	95.1	1,738	94.9	2,118	107.2	2,298	112.2
142	24.6	413	35.1	398	56.3	507	79.5	472	77.6	494	51.0	251	52.1
1,271	30.4	1,684	31.5	2,082	34.4	2,589	38.6	3,061	41.9	3,555	43.0	3,806	43.5
1,011	82.3	1,068	122.8	1,581	114.9	2,094	182.1	3,089	135.7	4,154	177.1	2,253	175.2
11,942	84.6	13,010	86.8	14,591	89.1	16,685	95.2	19,774	99.9	23,928	108.1	26,181	111.8
1,973	33.2	6,495	65.7	15,029	50.5	9,894	77.7	8,207	87.4	9,545	110.2	4,161	56.8
23,178	47.4	29,673	50.5	44,702	50.5	54,596	53.9	62,803	56.7	72,348	60.6	76,509	60.4
3,576	51.6	7,292	68.9	9,993	50.1	8,760	78.3	7,756	79.5	10,296	119.2	3,825	47.9
20,301	30.9	27,593	36.2	37,586	39.1	46,346	43.2	54,102	46.2	64,398	51.2	68,223	51.0
39	62.9	42	65.6	128	154.2	73	169.8	56	82.4	218	106.9	27	54.0
213	63.4	255	63.8	383	79.3	456	86.7	512	86.2	730	91.5	757	89.3
2,169	44.5	2,791	62.6	6,907	102.5	4,134	89.0	4,062	115.7	5,191	120.7	4,976	186.8
36,728	46.0	39,519	46.9	46,426	51.0	50,560	52.8	54,622	55.0	59,813	57.8	64,789	61.0
1,413	104.1	925	41.5	1,803	30.9	137	6.1	(皆減)	(皆減)	(皆減)	(皆減)	(皆減)	(皆減)
9,137	66.8	10,062	63.2	11,865	54.6	12,002	50.0	12,002	46.0	12,002	43.1	12,002	41.6
506	101.4	468	45.4	1,077	76.5	874	73.6	1,073	38.7	878	157.9	146	105.8
679	12.8	1,147	18.1	2,224	28.7	3,098	34.6	4,171	35.6	5,049	41.1	5,195	41.9
83	32.7	103	19.4	159	32.3	208	50.5	313	63.9	246	32.8	109	34.9
862	48.8	965	42.0	1,124	40.3	1,332	41.6	1,645	44.6	1,891	42.6	2,000	42.1
6,554	66.4	6,489	79.7	9,266	65.7	6,694	62.1	12,650	80.4	14,816	101.1	5,623	91.3
59,505	54.9	65,994	56.6	75,260	57.6	81,954	58.0	94,604	60.2	109,420	63.7	115,043	64.6
2,377	12.8	6,316	33.6	11,183	36.1	12,329	53.4	14,948	53.5	23,335	87.6	9,202	96.4
47,055	29.4	53,371	29.8	64,554	30.7	76,883	33.0	91,831	35.2	115,166	40.0	124,368	41.9
257	19.0	4,169	66.7	5,160	52.5	1,546	27.0	31	1.2	44	1.9	20	2.1
8,489	73.3	12,658	71.0	17,818	64.4	19,364	58.0	19,395	54.0	19,439	50.9	19,459	49.7
4,484	123.4	4,016	102.2	4,618	176.5	9,365	194.9	14,756	235.8	9,454	185.6	5,336	115.1
49,180	102.8	53,196	102.8	57,814	106.3	67,179	113.5	81,935	125.2	91,389	129.5	96,725	128.7
149	29.6	285	50.8	369	44.6	251	43.3	773	92.0	557	86.4	206	53.0
1,841	64.7	2,126	62.4	2,495	58.9	2,746	57.0	3,519	62.2	4,076	64.7	4,282	64.0
431	18.0	1,209	47.3	2,219	53.2	1,852	67.4	3,156	83.2	3,495	93.8	1,700	75.9
6,501	35.2	7,710	36.6	9,929	39.4	11,781	42.1	14,937	47.1	18,432	52.0	20,132	53.4
1,568	14.1	4,470	38.2	8,483	42.5	6,640	55.6	8,159	47.8	12,769	78.7	6,250	66.2
22,903	26.2	27,373	27.7	35,856	30.1	42,496	32.5	50,655	34.2	63,424	38.6	69,674	40.1
3,875	72.3	7,246	84.8	12,118	67.3	9,175	96.9	8,373	95.7	9,145	124.3	4,099	60.8
26,040	57.3	33,286	61.7	45,404	63.1	54,579	67.0	62,952	69.8	72,097	73.9	76,196	73.1
4,995	44.1	10,432	74.8	17,243	67.0	15,227	80.8	15,155	81.3	17,936	107.0	9,380	78.6
47,845	52.7	58,277	55.6	75,520	57.9	90,747	60.7	105,902	63.0	123,838	67.0	133,218	67.7
839	16.8	2,105	35.4	3,381	39.7	2,604	41.7	4,037	44.5	5,278	74.4	2,427	86.1
13,012	30.1	15,117	30.7	18,498	32.1	21,102	33.0	25,139	34.4	30,417	38.0	32,844	39.6
12,335	65.1	18,448	78.4	21,650	52.3	16,330	49.9	20,509	65.6	21,916	52.7	15,484	51.5
107,161	71.6	125,609	72.5	147,259	68.6	163,589	66.1	184,098	66.1	206,014	64.3	221,498	63.2
1,618	48.1	2,734	87.4	3,112	22.0	1,785	38.8	2,613	52.8	3,132	65.8	1,712	48.4
8,664	40.3	11,398	46.3	14,510	37.4	16,295	37.6	18,908	39.1	22,040	41.5	23,752	41.9
692	32.2	713	35.4	1,128	46.3	1,341	65.4	2,263	73.3	4,673	192.6	1,877	135.4
5,032	41.3	5,745	40.5	6,873	41.3	8,214	44.0	10,477	48.1	15,150	62.6	17,027	66.6
4,188	71.8	4,804	71.5	9,854	83.5	6,877	91.1	7,144	110.7	7,906	111.8	4,770	88.0
25,690	64.6	30,494	65.6	40,348	69.2	47,225	71.7	54,369	75.2	62,275	78.4	67,045	79.0
84	12.9	90	28.2	628	78.3	330	46.5	455	41.6	634	58.7	128	66.3
654	19.5	744	20.3	1,372	30.7	1,702	32.8	2,157	34.4	2,791	37.9	2,919	38.7
522	67.5	954	99.6	1,783	87.6	1,172	108.5	1,304	97.8	1,280	100.0	479	53.6
2,527	43.5	3,481	51.4	5,264	59.8	6,436	65.1	7,740	69.0	9,020	72.2	9,499	70.9
112	24.9	282	90.4	353	85.9	356	83.8	449	101.8	427	69.2	214	96.8
1,011	32.3	1,293	37.5	1,646	42.7	2,002	46.8	2,451	51.9	2,878	53.9	3,092	55.6
633	37.7	1,659	78.3	2,387	104.1	1,582	42.9	1,666	53.2	1,661	46.7	814	49.4
8,144	48.4	9,803	51.8	12,190	57.4	13,772	55.3	15,438	55.0	17,099	54.1	17,913	53.9

名 称	月	1		2		3		4		5	
			前年比								
40 横倉山自然の森博物館 (越知町)	月計	500	133.0	337	117.8	108	25.9	41	8.2	78	12.7
	累計	500	133.0	837	126.4	945	87.6	986	62.5	1,064	48.5
41 椿原町歴史民俗資料館 椿原千百年物語り (椿原町)	月計	192	65.1	195	108.9	249	102.0	61	15.7		(皆減)
	累計	192	65.1	387	81.6	636	88.6	697	63.0	697	48.1
42 四万十オートキャンプ場 ウェル花夢 (四万十町)	月計	106	265.0	77	114.9	259	237.6	41	4.7	7	0.8
	累計	106	265.0	183	171.0	442	204.6	483	44.2	490	24.6
43 海洋堂ホビー館 四万十 (四万十町)	月計	1,731	112.1	1,294	96.6	2,652	101.5	313	7.1		(皆減)
	累計	1,731	112.1	3,025	104.9	5,677	103.3	5,990	60.5	5,990	36.6
44 海洋堂かつば館 (四万十町)	月計	699	101.9	580	92.1	991	100.5	105	6.1		(皆減)
	累計	699	101.9	1,279	97.2	2,270	98.6	2,375	58.8	2,375	35.7
45 大方あかつき館 上林暁文学館 (黒潮町)	月計	107	164.6	251	154.0	18	9.8	0			(皆減)
	累計	107	164.6	358	157.0	376	91.3	376	56.4	376	37.6
46 オートキャンプ場 とまろつと (四万十市)	月計	610	214.0	446	227.6	1,395	222.1	314	20.2	383	19.3
	累計	610	214.0	1,056	219.5	2,451	221.0	2,765	103.8	3,148	67.8
47 四万十カヌーとキャンプの里 かわらっこ 受付者のみ(四万十市)	月計	8	12.9	9	225.0	122	158.4	27	3.7	0	(皆減)
	累計	8	12.9	17	25.8	139	97.2	166	19.1	166	8.2
48 四万十川学遊館(あきついお) (四万十市)	月計	694	109.6	420	92.9	399	58.6	94	13.4	138	10.3
	累計	694	109.6	1,114	102.7	1,513	85.7	1,607	65.1	1,745	45.9
49 四万十「川の駅」カヌー館 (四万十市)	月計	260	86.7	350	125.0	630	101.6	220	16.7		(皆減)
	累計	260	86.7	610	105.2	1,240	103.3	1,460	57.9	1,460	30.9
50 四万十市立郷土博物館 (四万十市)	月計	751	134.6	582	82.9	56	6.6		(皆減)	39	5.3
	累計	751	134.6	1,333	105.8	1,389	65.7	1,389	51.1	1,428	41.3
51 たつし海中観光 (土佐清水市)	月計	443	113.0	217	128.4	257	85.7	11	2.0	3	0.2
	累計	443	113.0	660	117.6	917	106.5	928	65.8	931	32.6
52 高知県立足摺海洋館 R2.3.1～7.17リニューアルの為、休館(土佐清水市)	月計	2,511	77.8	3,452	184.4		(皆減)		(皆減)		(皆減)
	累計	2,511	77.8	5,963	116.9	5,963	72.4	5,963	48.8	5,963	31.1
53 足摺海底館 (土佐清水市)	月計	2,123	98.9	1,726	133.1	1,223	41.9	132	3.2		(皆減)
	累計	2,123	98.9	3,849	111.8	5,072	79.7	5,204	49.7	5,204	29.2
54 ジョン万次郎資料館 (土佐清水市)	月計	723	66.6	843	92.4	789	63.1	89	6.0	74	3.1
	累計	723	66.6	1,566	78.4	2,355	72.5	2,444	51.6	2,518	35.4
55 大月エコロジーキャンプ場 (大月町)	月計	48	165.5	30	142.9	129	161.3	41	13.5		(皆減)
	累計	48	165.5	78	156.0	207	159.2	248	57.1	248	29.8
56 竜ヶ浜キャンプ場 毎年4月～10月のみ営業(例外あり)(大月町)	月計		-		-		-	0	(皆減)	19	6.4
	累計	0		0		0		0		19	4.3
57 オーベルジュ土佐山 温泉利用者(高知市)	月計	1,341	97.7	1,258	100.9	1,230	102.9	339	35.6		(皆減)
	累計	1,341	97.7	2,599	99.2	3,829	100.4	4,168	87.4	4,168	69.4
58 中津溪谷 ゆの森 温泉利用者(仁淀川町)	月計	1,905	133.1	2,020	118.3	2,140	82.8	622	24.7		(皆減)
	累計	1,905	133.1	3,925	125.1	6,065	106.0	6,687	81.1	6,687	57.3
59 安居溪谷 宝来荘 食事利用者(仁淀川町)	月計	228	(皆増)	246	(皆増)	359	(皆増)	99	29.6	112	18.2
	累計	228		474		833		932	278.2	1,044	109.7
60 雲の上の温泉 温泉利用者(椿原町)	月計	4,842	89.5	4,318	101.5	4,862	106.4	796	12.8		(皆減)
	累計	4,842	89.5	9,160	94.8	14,022	98.5	14,818	72.5	14,818	53.6
61 鯉乃國の湯宿 黒潮本陣 温泉利用者(中土佐町)	月計	3,232	97.1	2,213	96.4	2,297	87.8	659	25.8	848	23.8
	累計	3,232	97.1	5,445	96.8	7,742	93.9	8,401	77.8	9,249	64.4
62 足摺テルメ 4月末で営業終了 温泉利用者(土佐清水市)	月計	803	77.2	812	64.6	869	75.2	247	20.1		(皆減)
	累計	803	77.2	1,615	70.3	2,484	72.0	2,731	58.4	2,731	43.9
63 土佐市宇佐ホエールウォッチング (土佐市)	月計		-		-		-		(皆減)		(皆減)
	累計	0		0		0		0		0	
64 大方ホエールウォッチング (黒潮町)	月計		-		-		-		(皆減)		(皆減)
	累計	0		0		0		0		0	
65 窪津 ホエールウォッチング (土佐清水市)	月計		-		-		-		-		(皆減)
	累計	0		0		0		0		0	
66 ジョン万ホエール&イルカウォッチング (土佐清水市)	月計		-		-		(皆減)		(皆減)		(皆減)
	累計	0		0		0		0		0	
計	月計	229,367	103.8	235,719	114.3	152,876	51.8	33,892	10.5	42,708	10.3
	累計	229,367	103.8	465,086	108.9	617,962	85.6	651,854	62.4	694,562	47.6

※昨年まで掲載していた旧No.65 窪津定置網観光は、長期にわたり営業を行っていないことから、一覧から削除。(R元、2年ともに入込0のため全体の対前年比に影響なし)

【総計】

東部 (室戸市～香美市)	月計	63,791	92.5	53,577	103.1	41,768	53.4	8,096	8.4	16,035	11.5
	累計	63,791	92.5	117,368	97.1	159,136	79.9	167,232	56.7	183,267	42.2
中部 (南国市～中土佐町)	月計	153,959	110.1	171,053	118.1	101,319	50.3	24,162	12.0	26,010	11.0
	累計	153,959	110.1	325,012	114.2	426,331	87.7	450,493	65.5	476,503	51.5
西部 (四万十町～土佐清水市)	月計	11,617	96.0	11,089	118.5	9,789	62.8	1,634	6.8	663	1.7
	累計	11,617	96.0	22,706	105.8	32,495	87.7	34,129	55.8	34,792	34.8
合計	月計	229,367	103.8	235,719	114.3	152,876	51.8	33,892	10.5	42,708	10.3
	累計	229,367	103.8	465,086	108.9	617,962	85.6	651,854	62.4	694,562	47.6

(参考)

名 称	月	1		2		3		4		5	
			前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
1 ひろめ市場 (高知市)	月計	202,700	106.1	213,000	102.7	137,400	47.2	12,000	4.4	0	
	累計	202,700	106.1	415,700	104.3	553,100	80.2	565,100	58.9	565,100	43.6
2 わんぱーくこうち (高知市)	月計	26,750	119.4	20,800	113.4	13,700	50.6	200	0.7	8,200	25.3
	累計	26,750	119.4	47,550	116.7	61,250	90.3	61,450	63.4	69,650	53.8
3 五台山 竹林寺 (高知市)	月計	58,620	93.1	11,298	106.4	10,699	66.1	5,545	27.8	3,856	17.4
	累計	58,620	93.1	69,918	95.0	80,617	89.8	86,162	78.6	90,018	68.3
合計	月計	288,070	104.2	245,098	103.6	161,799	48.3	17,745	5.6	12,056	3.1
	累計	288,070	104.2	533,168	104.0	694,967	82.0	712,712	61.1	724,768	46.6

6	前 年 比	7	前 年 比	8	前 年 比	9	前 年 比	10	前 年 比	11	前 年 比	12	前 年 比
203	37.0	333	53.1	817	65.8	591	108.4	1,183	63.4	946	82.8	301	56.1
1,267	46.2	1,600	47.5	2,417	52.5	3,008	58.4	4,191	59.7	5,137	62.9	5,438	62.5
191	74.3	215	95.6	484	142.8	442	144.9	425	74.0	456	89.6	219	119.0
888	52.1	1,103	57.2	1,587	69.9	2,029	78.8	2,454	78.0	2,910	79.6	3,129	81.5
32	30.8	351	99.4	1,615	104.9	759	176.1	431	120.4	445	125.0	274	163.1
522	24.9	873	35.6	2,488	62.4	3,247	73.5	3,678	77.0	4,123	80.3	4,397	82.9
1,328	86.0	2,504	104.6	5,031	78.0	2,880	115.5	1,729	96.4	2,166	134.8	784	90.0
7,318	40.9	9,822	48.4	14,853	55.5	17,733	60.6	19,462	62.7	21,628	66.3	22,412	66.9
570	393.1	1,078	129.3	1,970	71.3	1,134	96.3	734	103.1	963	116.4	294	79.2
2,945	43.3	4,023	52.7	5,993	57.6	7,127	61.6	7,861	64.0	8,824	67.3	9,118	67.6
64	25.0	57	32.8	151	55.5	106	57.0	154	97.5	170	121.4	66	46.2
440	35.0	497	34.8	648	38.1	754	39.9	908	44.4	1,078	49.3	1,144	49.1
518	78.7	1,577	67.6	4,505	113.0	1,770	128.4	1,570	96.0	1,259	86.1	1,013	99.8
3,666	69.1	5,243	68.7	9,748	83.9	11,518	88.6	13,088	89.4	14,347	89.1	15,360	89.8
57	33.5	196	26.6	1,680	70.7	501	94.5	114	38.0	206	198.1	6	30.0
223	10.1	419	14.3	2,099	39.5	2,600	44.5	2,714	44.2	2,920	46.7	2,926	46.7
404	64.7	737	92.0	1,518	75.7	1,120	103.6	684	92.3	736	134.6	287	60.5
2,149	48.5	2,886	55.2	4,404	60.9	5,524	66.4	6,208	68.6	6,944	72.3	7,231	71.8
200	43.5	560	51.9	2,300	74.2	1,240	100.8	650	87.8	620	110.7	240	104.3
1,660	32.0	2,220	35.5	4,520	48.3	5,760	54.4	6,410	56.6	7,030	59.1	7,270	60.0
169	39.9	176	29.6	363	45.4	307	49.6	456	74.9	401	68.9	229	43.0
1,597	41.2	1,773	39.6	2,136	40.5	2,443	41.5	2,899	44.6	3,300	46.6	3,529	46.3
6	3.0	428	95.5	2,658	493.1	911	298.7	1,095	281.5	1,446	309.6	499	298.8
937	30.7	1,365	39.0	4,023	99.6	4,934	113.5	6,029	127.3	7,475	143.7	7,974	148.5
(皆減)		19,444	623.0	50,096	694.7	24,860	728.8	20,220	780.7	21,193	1304.2	8,122	375.5
5,963	28.1	25,407	104.3	75,503	239.2	100,363	286.9	120,583	320.9	141,776	361.7	149,898	362.4
409	19.6	3,426	113.1	14,272	260.0	6,779	254.8	4,650	212.3	5,766	219.7	2,582	156.5
5,613	28.2	9,039	39.4	23,311	82.0	30,090	96.8	34,740	104.4	40,506	112.8	43,088	114.7
268	37.6	929	74.6	1,930	78.5	1,197	109.7	1,422	129.4	1,961	160.2	729	81.7
2,786	35.6	3,715	41.0	5,645	49.0	6,842	54.2	8,264	60.3	10,225	68.4	10,954	69.2
(皆減)		343	74.6	1,341	146.2	409	144.0	255	404.8	229	153.7	139	252.7
248	27.1	591	43.0	1,932	84.3	2,341	90.9	2,596	98.4	2,825	101.4	2,964	104.3
32	290.9	207	42.0	1,277	134.8	312	109.5	21	42.9	-	-	-	-
51	11.3	258	27.3	1,535	81.1	1,847	84.8	1,868	83.9	1,868	83.9	1,868	83.9
952	92.7	837	95.3	1,187	94.1	1,153	105.7	796	86.3	1,042	104.8	913	81.2
5,120	72.8	5,957	75.3	7,144	77.9	8,297	80.9	9,093	81.3	10,135	83.2	11,048	83.1
1,017	58.7	1,065	57.9	2,755	73.5	1,592	73.0	1,415	69.1	1,645	65.6	869	44.4
7,704	57.4	8,769	57.5	11,524	60.6	13,116	61.9	14,531	62.6	16,176	62.8	17,045	61.5
131	31.0	325	57.6	949	73.2	427	58.7	607	156.4	1,135	86.4	178	81.7
1,175	85.5	1,500	77.4	2,449	75.7	2,876	72.6	3,483	80.1	4,618	81.5	4,796	81.6
2,203	54.9	4,042	84.4	6,887	92.7	5,110	93.3	4,977	95.7	5,047	98.8	3,682	75.6
17,021	53.8	21,063	57.8	27,950	63.7	33,060	67.0	38,037	69.7	43,084	72.2	46,766	72.5
1,687	83.7	1,744	83.8	2,220	74.2	2,016	76.0	1,880	85.0	2,186	93.1	1,865	73.2
10,936	66.8	12,680	68.7	14,900	69.5	16,916	70.2	18,796	71.4	20,982	73.2	22,847	73.2
(皆減)		(皆減)		(皆減)		(皆減)		(皆減)		(皆減)		(皆減)	
2,731	39.7	2,731	33.9	2,731	26.7	2,731	24.6	2,731	22.3	2,731	20.5	2,731	19.5
(皆減)		165	34.2	707	79.2	281	66.9	306	121.9	-	-	-	-
0		165	10.2	872	34.7	1,153	39.3	1,459	45.8	1,459	44.8	1,459	44.8
(皆減)		35	72.9	344	344.0	110	250.0	115	244.7	(皆減)			
0		35	6.8	379	61.6	489	74.2	604	85.6	604	85.6	604	85.6
(皆減)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(皆減)		3	4.3	66	287.0	57	950.0	7	175.0	0	-	0	-
0		3	0.8	69	17.9	126	32.1	133	33.6	133	33.6	133	33.6
92,244	49.9	168,251	75.1	309,125	74.7	226,246	87.1	239,988	85.8	279,942	102.0	130,318	77.1
786,806	47.9	955,057	51.1	1,264,182	55.4	1,490,428	58.7	1,730,416	61.3	2,010,358	65.0	2,140,676	65.6

(単位:人)

31,919	58.6	46,766	71.3	77,121	60.8	69,373	95.3	70,203	87.3	85,151	110.7	32,075	70.2
215,186	44.0	261,952	47.3	339,073	49.8	408,446	54.2	478,649	57.4	563,800	61.9	595,875	62.3
56,268	46.8	89,434	64.3	140,887	57.8	112,421	66.5	135,478	73.4	157,230	85.3	82,979	73.0
532,771	51.0	622,205	52.6	763,092	53.5	875,513	54.8	1,010,991	56.8	1,168,221	59.4	1,251,200	60.2
4,057	39.6	32,051	165.3	91,117	211.1	44,452	245.4	34,307	235.2	37,561	281.7	15,264	160.9
38,849	35.3	70,900	54.8	162,017	93.8	206,469	108.2	240,776	117.3	278,337	127.3	293,601	128.7
92,244	49.9	168,251	75.1	309,125	74.7	226,246	87.1	239,988	85.8	279,942	102.0	130,318	77.1
786,806	47.9	955,057	51.1	1,264,182	55.4	1,490,428	58.7	1,730,416	61.3	2,010,358	65.0	2,140,676	65.6

(単位:人)

6	前 年 比	7	前 年 比	8	前 年 比	9	前 年 比	10	前 年 比	11	前 年 比	12	前 年 比
94,800	38.9	127,100	52.5	146,600	41.3	148,700	52.6	152,700	55.5	174,400	64.8	94,400	41.9
659,900	42.9	787,000	44.2	933,600	43.7	1,082,300	44.7	1,235,000	45.8	1,409,400	47.6	1,503,800	47.2
10,650	57.6	9,650	61.3	15,450	75.2	16,600	85.8	19,200	76.2	22,150	94.7	8,800	59.7
80,300	54.3	89,950	55.0	105,400	57.2	122,000	59.9	141,200	61.7	163,350	64.8	172,150	64.5
5,414	44.6	11,504	119.8	7,753	78.9	9,543	77.3	13,024	87.9	22,045	100.3	11,001	81.0
95,432	66.3	106,936	69.6	114,689	70.2	124,232	70.7	137,256	72.0	159,301	75.0	170,302	75.3
110,864	40.4	148,254	55.5	169,803	44.0	174,843	55.6	184,924	58.7	218,595	69.5	114,201	45.0
835,632	45.7	983,886	46.9	1,153,689	46.5	1,328,532	47.5	1,513,456	48.6	1,732,051	50.5	1,846,252	50.2

令和2年 月別交通機関利用実績

名 称	月	1		2		3		4		5	
			前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
JR(土讃線)	月計	80,898	95.9	79,692	99.2	59,731	53.1	31,526	37.4	31,624	34.2
	累計	80,898	95.9	160,590	97.5	220,321	79.5	251,847	69.7	283,471	62.4
航空機	月計	62,974	105.3	62,244	100.9	32,610	45.6	7,065	11.3	3,196	4.9
	累計	62,974	105.3	125,218	103.1	157,828	81.8	164,893	64.6	168,089	52.3
宿毛フェリー	月計	*H30.10.19より運休									
	累計	0		0		0		0		0	
計	月計	143,872	99.8	141,936	99.9	92,341	50.2	38,591	26.3	34,820	22.0
	累計	143,872	99.8	285,808	99.9	378,149	80.4	416,740	67.6	451,560	58.3

令和2年 月別ゴルフ場利用実績

名 称	月	1		2		3		4		5	
			前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
黒潮	月計	5,433	92.5	6,030	97.3	5,676	68.6	3,074	41.5	4,004	48.7
カントリークラブ	累計	5,433	92.5	11,463	95.0	17,139	84.3	20,213	72.9	24,217	67.3
土佐	月計	5,163	93.6	5,537	108.3	4,846	85.6	3,375	53.8	3,576	50.3
カントリークラブ	累計	5,163	93.6	10,700	100.7	15,546	95.4	18,921	83.9	22,497	75.8
錦山	月計	3,144	104.7	3,040	111.7	3,932	89.5	3,292	83.4	3,800	84.1
カントリークラブ	累計	3,144	104.7	6,184	108.0	10,116	100.0	13,408	95.3	17,208	92.6
パンフィック	月計	2,808	101.6	2,540	95.8	3,039	102.2	2,095	67.2	2,824	77.6
ゴルフクラブ	累計	2,808	101.6	5,348	98.8	8,387	100.0	10,482	91.1	13,306	87.9
高知	月計	2,551	114.5	2,083	109.0	2,549	94.4	1,907	67.0	2,601	79.2
ゴルフクラブ	累計	2,551	114.5	4,634	112.0	7,183	105.0	9,090	93.9	11,691	90.1
グリーンフィール	月計	3,144	106.3	2,927	97.0	3,704	90.6	3,569	85.7	4,339	95.3
ゴルフクラブ	累計	3,144	106.3	6,071	101.6	9,775	97.1	13,344	93.8	17,683	94.2
土佐ユートピア	月計	2,794	87.9	2,418	103.7	2,905	93.5	1,972	63.8	2,469	77.5
カントリークラブ	累計	2,794	87.9	5,212	94.6	8,117	94.2	10,089	86.2	12,558	84.3
土佐山田	月計	3,604	100.6	3,600	112.5	4,654	102.3	3,217	76.8	3,693	75.2
ゴルフ倶楽部	累計	3,604	100.6	7,204	106.2	11,858	104.6	15,075	97.1	18,768	91.9
四万十	月計	1,981	95.1	1,881	110.8	2,296	128.0	1,602	76.8	2,151	86.9
カントリークラブ	累計	1,981	95.1	3,862	102.2	6,158	110.5	7,760	101.3	9,911	97.8
スカイヒル	月計	895	103.1	817	110.1	1,125	131.3	946	95.1	1,306	97.6
ゴルフクラブ	累計	895	103.1	1,712	106.3	2,837	115.0	3,783	109.3	5,089	106.0
スカイベイ	月計	2,391	97.4	2,097	97.8	2,634	101.2	1,954	78.6	2,531	96.7
ゴルフクラブ	累計	2,391	97.4	4,488	97.6	7,122	98.9	9,076	93.7	11,607	94.3
計	月計	33,908	98.3	32,970	103.9	37,360	91.1	27,003	66.5	33,294	72.6
	累計	33,908	98.3	66,878	101.0	104,238	97.2	131,241	88.8	164,535	85.0

令和2年 月別有料道路利用実績

名 称	月	1		2		3		4		5		
			前年比		前年比		前年比		前年比		前年比	
高知自動車道	大豊インター	月計	42,230	91.0	40,621	101.1	43,539	88.1	33,903	67.4	32,909	56.3
		累計	42,230	91.0	82,851	95.7	126,390	92.9	160,293	86.0	193,202	78.9
	南国インター	月計	119,667	102.7	114,887	102.2	113,038	83.7	84,645	65.4	77,871	56.7
		累計	119,667	102.7	234,554	102.5	347,592	95.5	432,237	87.6	510,108	80.9
	高知インター	月計	230,947	102.0	215,101	102.5	202,957	80.5	137,047	57.2	133,093	51.9
		累計	230,947	102.0	446,048	102.2	649,005	94.3	786,052	84.7	919,145	77.6
	伊野インター	月計	104,929	102.2	100,384	104.1	101,546	87.1	75,441	69.6	74,106	65.5
		累計	104,929	102.2	205,313	103.1	306,859	97.2	382,300	90.1	456,406	84.9
	土佐インター	月計	60,738	98.8	57,711	101.8	57,131	85.8	42,470	68.6	44,252	66.5
		累計	60,738	98.8	118,449	100.2	175,580	95.0	218,050	88.4	262,302	83.7
	須崎東インター	月計	157,021	101.6	147,483	103.2	144,516	83.4	100,837	60.8	106,180	58.9
		累計	157,021	101.6	304,504	102.4	449,020	95.4	549,857	86.4	656,037	80.3
	計	月計	715,532	101.1	676,187	102.7	662,727	83.6	474,343	62.8	468,411	57.7
		累計	715,532	101.1	1,391,719	101.8	2,054,446	95.1	2,528,789	86.8	2,997,200	80.4

令和2年 月別駐車場利用実績

名 称	月	1		2		3		4		5	
			前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
高知公園駐車場 (県外バス)	月計	170	129.8	254	98.1	33	10.3	3	0.9	2	0.6
	累計	170	129.8	424	108.7	457	64.4	460	43.6	462	33.3
龍河洞駐車場 (県外バス)	月計	10	83.3	27	93.1	3	12.0	0		0	
	累計	10	83.3	37	90.2	40	60.6	40	48.2	40	38.1
桂浜公園駐車場 (全 車)	月計	13,186	106.7	12,685	123.4	12,525	76.0	2,480	14.0	1,974	8.7
	累計	13,186	106.7	25,871	114.3	38,396	98.1	40,876	71.9	42,850	53.9
計	月計	13,366	106.9	12,966	122.7	12,561	74.6	2,483	13.7	1,976	8.6
	累計	13,366	106.9	26,332	114.1	38,893	97.5	41,376	71.4	43,352	53.5

(単位:人)

6	前年比	7	前年比	8	前年比	9	前年比	10	前年比	11	前年比	12	前年比
	54,800		71.6		56,058		60.7		59,224		58.0		59,012
338,271	63.8	394,329	63.3	453,553	62.6	512,565	62.4	575,182	64.1	636,150	64.8	686,287	63.9
11,421	18.9	20,465	30.6	23,324	28.7	22,767	33.3	32,556	45.6	38,252	49.9	30,136	43.3
179,510	47.0	199,975	44.6	223,299	42.1	246,066	41.1	278,622	41.6	316,874	42.5	347,010	42.5
0		0		0		0		0		0		0	
66,221	48.3	76,523	48.1	82,548	45.0	81,779	49.6	95,173	64.4	99,220	61.6	80,273	49.8
517,781	56.8	594,304	55.5	676,852	53.9	758,631	53.4	853,804	54.5	953,024	55.1	1,033,297	54.7

(単位:人)

6	前年比	7	前年比	8	前年比	9	前年比	10	前年比	11	前年比	12	前年比
	3,727		60.9		3,928		76.7		5,479		126.2		4,195
27,944	66.4	31,872	67.5	37,351	72.4	41,546	72.2	48,398	74.4	57,017	79.4	63,947	81.0
3,818	75.0	4,303	88.6	4,997	104.3	5,455	89.9	6,310	102.1	7,250	112.6	6,368	107.6
26,315	75.7	30,618	77.3	35,615	80.2	41,070	81.4	47,380	83.6	54,630	86.6	60,998	88.4
3,459	101.1	3,543	125.2	4,165	122.7	3,627	103.5	4,478	113.0	4,365	106.3	4,144	106.2
20,667	93.9	24,210	97.5	28,375	100.5	32,002	100.8	36,480	102.2	40,845	102.6	44,989	102.9
2,838	93.0	2,544	105.5	3,069	111.6	3,090	97.0	3,435	106.3	3,556	102.2	3,306	102.9
16,144	88.7	18,688	90.7	21,757	93.2	24,847	93.6	28,282	95.0	31,838	95.8	35,144	96.4
2,286	86.9	2,834	99.6	3,016	132.0	2,750	96.3	3,037	99.0	3,770	114.8	3,443	89.1
13,977	89.6	16,811	91.1	19,827	95.6	22,577	95.7	25,614	96.1	29,384	98.2	32,827	97.1
3,827	108.1	3,482	128.4	4,663	135.8	4,094	124.6	4,936	113.4	4,547	99.4	4,235	98.1
21,510	96.4	24,992	99.8	29,655	104.2	33,749	106.3	38,685	107.1	43,232	106.3	47,467	105.5
2,615	100.8	2,460	118.7	3,074	113.3	2,779	112.6	3,425	118.5	3,278	101.6	3,109	95.4
15,173	86.8	17,633	90.2	20,707	93.0	23,486	94.9	26,911	97.4	30,189	97.8	33,298	97.6
3,854	98.0	3,810	102.5	5,115	129.2	4,665	103.4	4,897	110.7	4,951	100.4	4,688	104.2
22,622	92.9	26,432	94.1	31,547	98.5	36,212	99.1	41,109	100.3	46,060	100.3	50,748	100.7
2,136	95.0	2,021	117.0	2,547	145.1	2,190	113.8	2,568	118.3	2,961	115.3	2,539	102.4
12,047	97.3	14,068	99.7	16,615	104.7	18,805	105.7	21,373	107.1	24,334	108.0	26,873	107.5
1,138	121.6	930	121.3	1,208	128.4	1,125	128.6	1,302	115.2	1,540	133.2	1,326	120.4
6,227	108.6	7,157	110.1	8,365	112.4	9,490	114.1	10,792	114.2	12,332	116.3	13,658	116.7
2,259	98.2	1,738	89.4	2,060	106.1	2,083	92.7	2,488	101.1	2,877	110.2	2,666	101.6
13,866	94.9	15,604	94.3	17,664	95.5	19,747	95.2	22,235	95.8	25,112	97.3	27,778	97.7
31,957	89.1	31,593	101.9	39,393	121.9	36,053	97.6	43,728	105.8	47,714	110.6	42,754	101.0
196,492	85.6	228,085	87.5	267,478	91.3	303,531	92.0	347,259	93.6	394,973	95.3	437,727	95.9

(単位:台)

6	前年比	7	前年比	8	前年比	9	前年比	10	前年比	11	前年比	12	前年比
	39,967		88.5		43,588		88.2		53,324		93.2		46,887
233,169	80.4	276,757	81.5	330,081	83.2	376,968	84.6	424,446	85.4	474,776	86.6	516,946	87.0
99,761	85.6	110,418	87.8	115,858	81.4	110,288	88.6	117,622	92.3	119,201	88.4	106,930	83.5
609,869	81.6	720,287	82.5	836,145	82.3	946,433	83.0	1,064,055	84.0	1,183,256	84.4	1,290,186	84.3
179,661	80.2	202,690	84.8	215,884	79.0	208,850	87.1	222,740	92.6	222,867	91.0	193,255	79.7
1,098,806	78.0	1,301,496	79.0	1,517,380	79.0	1,726,230	79.9	1,948,970	81.2	2,171,837	82.1	2,365,092	81.9
91,255	87.9	97,650	89.6	110,839	89.3	102,179	92.9	110,862	97.4	107,954	94.7	97,411	87.0
547,661	85.4	645,311	86.0	756,150	86.5	858,329	87.2	969,191	88.3	1,077,145	88.9	1,174,556	88.7
55,032	91.7	58,944	93.2	65,575	93.6	59,367	92.4	65,426	98.5	63,598	99.7	58,168	89.5
317,334	85.0	376,278	86.2	441,853	87.2	501,220	87.8	566,646	88.9	630,244	89.9	688,412	89.9
131,798	86.3	145,131	90.0	178,955	90.7	155,207	92.1	160,909	97.7	162,749	97.5	140,699	82.4
787,835	81.2	932,966	82.5	1,111,921	83.7	1,267,128	84.7	1,428,037	85.9	1,590,786	87.0	1,731,485	86.6
597,474	85.1	658,421	88.1	740,435	85.7	682,778	90.3	725,037	94.8	726,699	93.7	638,633	83.6
3,594,674	81.1	4,253,095	82.1	4,993,530	82.6	5,676,308	83.5	6,401,345	84.6	7,128,044	85.5	7,766,677	85.3

(単位:台)

6	前年比	7	前年比	8	前年比	9	前年比	10	前年比	11	前年比	12	前年比
	14		4.4		16		7.1		17		10.4		51
476	27.9	492	25.5	509	24.3	560	23.7	716	26.0	1,010	31.5	1,171	34.2
0		1	2.8	3	14.3	34	147.8	42	95.5	50	98.0	16	72.7
40	28.2	41	23.0	44	22.1	78	35.1	120	45.1	170	53.6	186	54.9
4,995	44.1	10,432	74.8	17,243	67.0	15,227	80.8	15,155	81.3	17,936	107.0	9,380	78.6
47,845	52.7	58,277	55.6	75,520	57.9	90,747	60.7	105,902	63.0	123,838	67.0	133,218	67.7
5,009	42.9	10,449	73.5	17,263	66.6	15,312	80.0	15,353	80.5	18,280	105.9	9,557	78.5
48,361	52.2	58,810	55.0	76,073	57.3	91,385	60.1	106,738	62.4	125,018	66.4	134,575	67.1

<参考>

四国3県の施設等入込状況

単位：千人

県	施設等名称	令和2年	令和元年	対前年比 (%)
徳島県	渦の道	273	571	47.8%
	あすたむらんど徳島	283	453	62.5%
	文化の森総合公園	786	966	81.4%
	祖谷のかずら橋	194	371	52.3%
香川県	栗林公園	380	783	48.5%
	屋島	384	525	73.1%
	琴平	1,538	2,630	58.5%
	小豆島	688	1,153	59.7%
愛媛県	松山城ロープウェイリフト	547	1,328	41.2%
	道後温泉本館及び別館	602	1,043	57.7%
	とべ動物園	373	467	79.9%
	マイントピア別子	350	663	52.8%
	愛媛県総合科学博物館	125	226	55.3%

出典：

令和2年「徳島県観光入込客数調査」

令和2年「香川県観光客動態調査報告」

令和2年「観光客数とその消費額 愛媛県」

Ⅲ 県外観光客動態調査

1 概要

● はじめに

本調査は、観光施策の基礎資料とすることを目的に、高知県内の観光地 10 地点で四季ごとにアンケート調査を実施し、結果をとりまとめたものである。

調査精度の均一化を図るため、調査員による対面聞き取り方式のアンケート調査を実施。時間帯も 10 時から 17 時頃まで偏りがないように調整しながら調査している。あわせて 1 グループに 1 名 (1 回答) を徹底した。

なお、暦年調査のため、四季別データは冬春夏秋の順で表示した。

● 調査場所 (10 地点)

室戸岬、モネの庭、アンパンマンミュージアム、龍河洞、桂浜、高知城、土佐和紙工芸村、黒潮本陣、四万十川、足摺岬

● 調査時期

- ・ 冬季：令和 2 年 1 月 2 日～令和 2 年 3 月 8 日
- ・ 春季：令和 2 年 6 月 20 日～令和 2 年 7 月 24 日
- ・ 夏季：令和 2 年 8 月 1 日～令和 2 年 8 月 22 日
- ・ 秋季：令和 2 年 10 月 3 日～令和 2 年 10 月 31 日

※ 1 日で十分なサンプル数を得ることができなかった調査地では複数日で調査を行っている。

- ・ 春季：モネの庭、アンパンマンミュージアム (各 2 日間)
- ・ 夏季：モネの庭、アンパンマンミュージアム、龍河洞 (各 2 日間)

● 調査結果の概要

「1泊2日」が過去4年を通じて最大。県内旅行日数は前年比0.1日減で2.0日。

日帰り客と宿泊客の割合（P17：表3-1）は、「1泊2日」が44.1%と過去4年の調査を通じて最大となり、「日帰り」が33.4%で最小となった。前年比では、「1泊2日」が5.1ポイント増加し、その他の旅行日程はすべて減少となっている。

県内旅行の平均日数（P24：図5-1）は前年から0.1日減少して2.0日となり、主要な発地ブロックでは「四国」が増加、「近畿」「中国」は横ばい、「関東」が減少となっている。

「関東」からの入込が減少。近隣の「近畿」「中国」「四国」が増加。

発地ブロック別入込割合（P20：表4-1）では、「関東」が11.0%と過去4年の調査を通じて最小、「近畿」と「中国」は最大、「九州・沖縄」も前年と並んで最大となった。前年比では、「近畿」「中国」「四国」の近隣3ブロック合計で4.3ポイント増加した一方で、「関東」は3.6ポイントの減少となっている。

「2～3人」の「家族」旅行が増加。「1人」旅の増加傾向も継続。

旅行形態割合（P29：表8-1）は、前年比で「家族」が2.7ポイント、「1人」が0.2ポイントの増加、その他の旅行形態は減少となっている。同行者数割合（P30：表8-2）は、前年比で「2～3人」が3.5ポイント増加した一方で、「4～5人」以上の区分はすべて減少となっている。

県内平均消費額は、前年比で912円減少の24,294円。

県内平均消費額（P35：図10-1）は、前年比で912円減少の24,294円となった。近年続いている減少傾向が今年も継続しており、過去4年の調査を通じて最小となった。四季別（P38：表10-2）では、春季が892円増加したが、その他の時季がすべて1,000円以上の減少となっている。

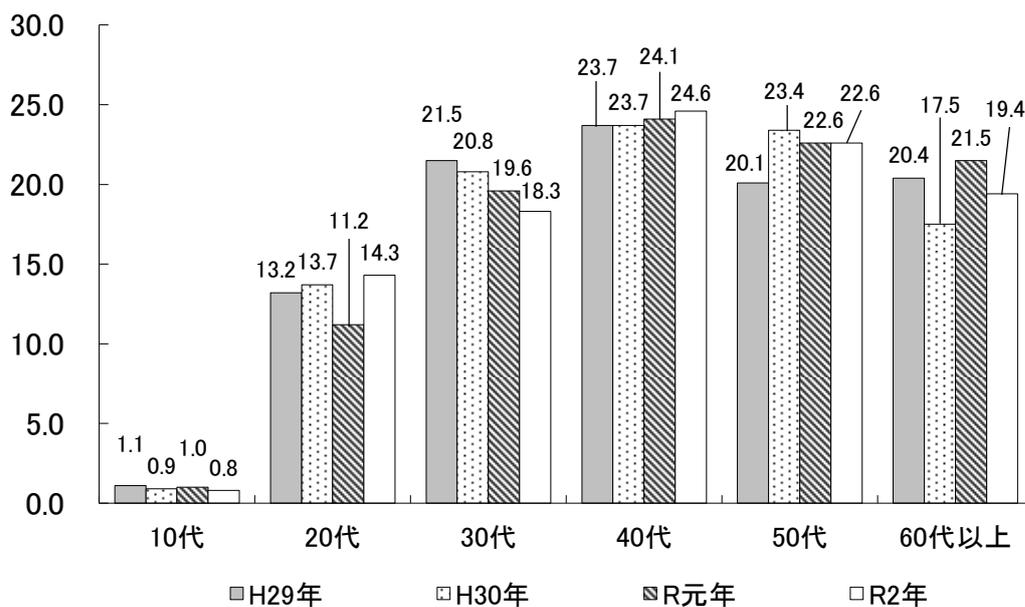
費目ごとの変動（P35：表10-1参考①）は、唯一「宿泊費」だけが前年比で増加となり、平成30年度以降で見ると増加傾向となっている。

2 年代別入込割合

(表 2-1) 年代別旅行者割合(上段:件 下段:%) [H29~R2 年]

	H29年 (n=2,696)	H30年 (n=2,657)	R元年 (n=2,912)	R2年 (n=2,656)	対前年比 R2年/R元年
10 代	29	24	30	20	80.0%
	1.1	0.9	1.0	0.8	
20 代	356	363	325	379	127.7%
	13.2	13.7	11.2	14.3	
30 代	581	552	570	487	93.4%
	21.5	20.8	19.6	18.3	
40 代	638	629	702	654	102.1%
	23.7	23.7	24.1	24.6	
50 代	541	623	658	601	100.0%
	20.1	23.4	22.6	22.6	
60代以上	551	466	627	515	90.2%
	20.4	17.5	21.5	19.4	

(図 2-2) 年代別旅行者割合(%) [H29~R2 年]



(表 2-1 参考①) 年代別性別旅行者割合(上段:件 下段:%) [H30~R2 年]

	H30年 (n=2,657)		R元年 (n=2,912)		R2年 (n=2,656)	
	男	女	男	女	男	女
10 代	14	10	16	14	13	7
	58.3	41.7	53.3	46.7	65.0	35.0
20 代	189	174	171	154	252	127
	52.1	47.9	52.6	47.4	66.5	33.5
30 代	305	247	364	206	316	171
	55.2	44.8	63.9	36.1	64.9	35.1
40 代	401	228	458	244	445	209
	63.7	36.3	65.2	34.8	68.0	32.0
50 代	431	192	452	206	411	190
	69.2	30.8	68.7	31.3	68.4	31.6
60代以上	322	144	407	220	383	132
	69.1	30.9	64.9	35.1	74.4	25.6
計	1,662	995	1,868	1,044	1,820	836
	62.5	37.5	64.1	35.9	68.5	31.5

年代別旅行者割合 (P15 : 表 2-1) をみると、40 代が 24.6% と最も多く、次いで 50 代が 22.6%、60 代以上が 19.4% と続いている。前年と比べ 20 代と 40 代が増加し、50 代が横ばい、その他の年代が減少している。

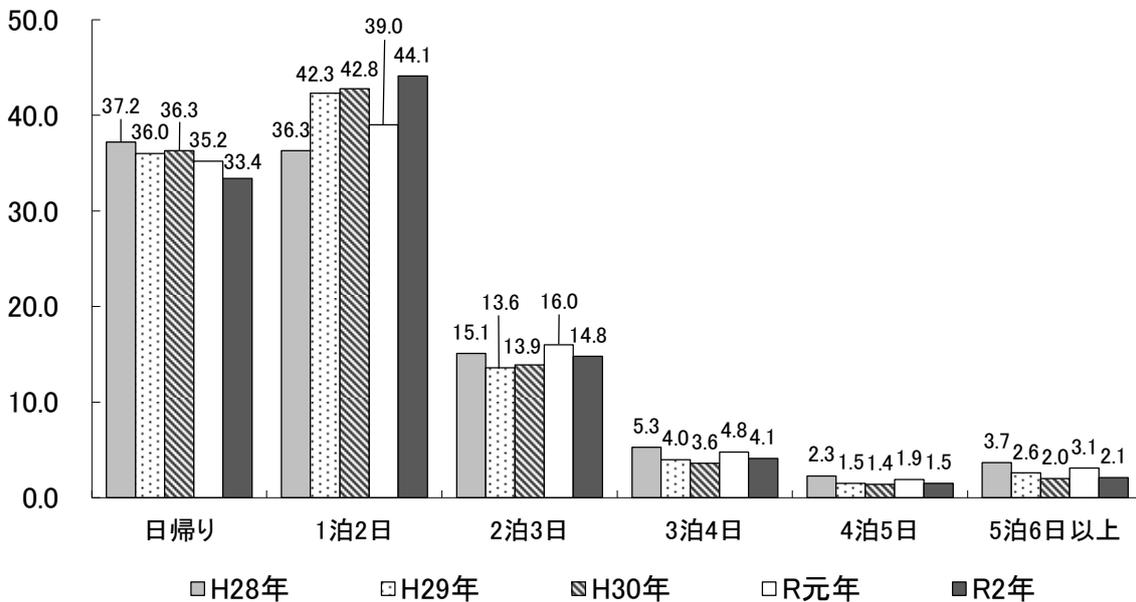
男女比は、男性が 68.5%、女性が 31.5% となっており、すべての年代で男性の割合が、女性の割合を上回っている。

3 日帰り客と宿泊客割合

(表 3-1) 年次別日帰り客・宿泊客割合(上段:件 下段:%) [H28~R2年]

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日以上
H28年 (n=2,976)	1,106 37.2	1,079 36.3	449 15.1	157 5.3	67 2.3	118 3.7
H29年 (n=2,696)	971 36.0	1,141 42.3	367 13.6	107 4.0	41 1.5	69 2.6
H30年 (n=2,657)	964 36.3	1,138 42.8	370 13.9	97 3.6	36 1.4	52 2.0
R元年 (n=2,912)	1,026 35.2	1,135 39.0	466 16.0	140 4.8	54 1.9	91 3.1
R2年 (n=2,656)	888 33.4	1,172 44.1	393 14.8	108 4.1	39 1.5	56 2.1

(図 3-2) 年次別日帰り客・宿泊客割合(%) [H28~R2年]



日帰り客と宿泊客の割合（P17：表 3-1）をみると、「1泊2日」が44.1%と最も多く、次いで「日帰り」が33.4%、「2泊3日」が14.8%と続いている。

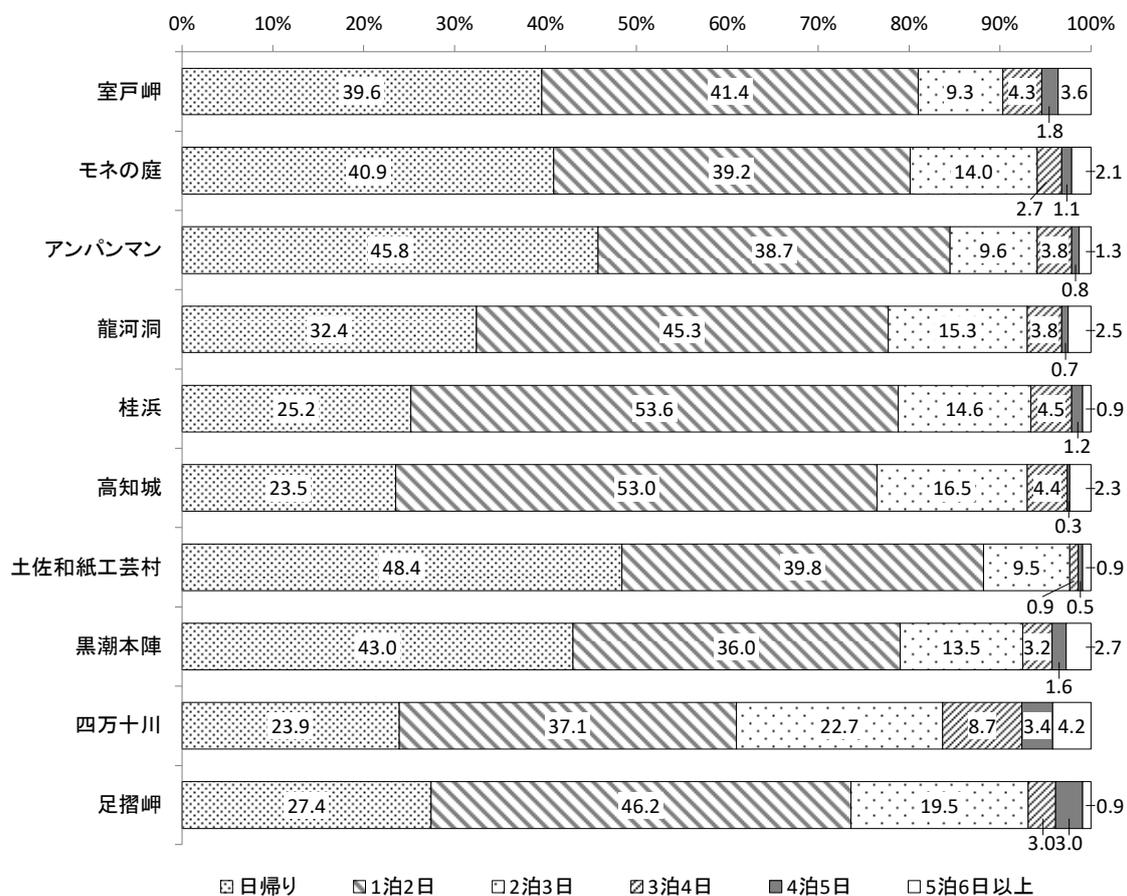
前年と比べ「1泊2日」が5.1ポイント増加しており、「日帰り」が1.8ポイント、「2泊3日」が1.2ポイント、「5泊6日以上」が1.0ポイントなどと減少している。平成28年の調査から通してみると、「1泊2日」の割合は過去最大、「日帰り」は過去最小となっている。

（表 3-3）四季別日帰り客・宿泊客割合（上段：件 下段：％）〔R元、R2年〕

		日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日以上
冬	R元年	232	227	102	34	19	45
		35.2	34.4	15.5	5.2	2.9	6.8
	R2年	211	293	108	38	14	25
		30.6	42.5	15.7	5.5	2.1	3.6
春	R元年	278	268	101	19	7	14
		40.5	39.0	14.7	2.8	1.0	2.0
	R2年	245	281	71	21	8	10
		38.5	44.2	11.2	3.3	1.2	1.6
夏	R元年	268	345	144	51	17	21
		31.7	40.8	17.0	6.0	2.0	2.5
	R2年	205	279	124	38	11	9
		30.8	41.9	18.6	5.7	1.7	1.3
秋	R元年	248	295	119	36	11	11
		34.5	41.0	16.5	5.0	1.5	1.5
	R2年	227	319	90	11	6	12
		34.1	48.0	13.5	1.7	0.9	1.8

四季別データを前年と比べると、冬季は「1泊2日」が8.1ポイントと大きく増加し、「日帰り」や「5泊6日以上」などが減少となっている。春季は「1泊2日」が5.2ポイント増加した一方で、「2泊3日」が3.5ポイント、「日帰り」が2.0ポイントの減少などとなっている。夏季は「2泊3日」が1.6ポイント、「1泊2日」が1.1ポイントの増加、「5泊6日以上」が1.2ポイントの減少などと小幅な変動となっている。秋季は「1泊2日」が7.0ポイントと大きく増加し、「3泊4日」が3.3ポイント、「2泊3日」が3.0ポイントの減少となっている。

(図 3-4) 調査地別日帰り客・宿泊客割合(%) [R2 年]



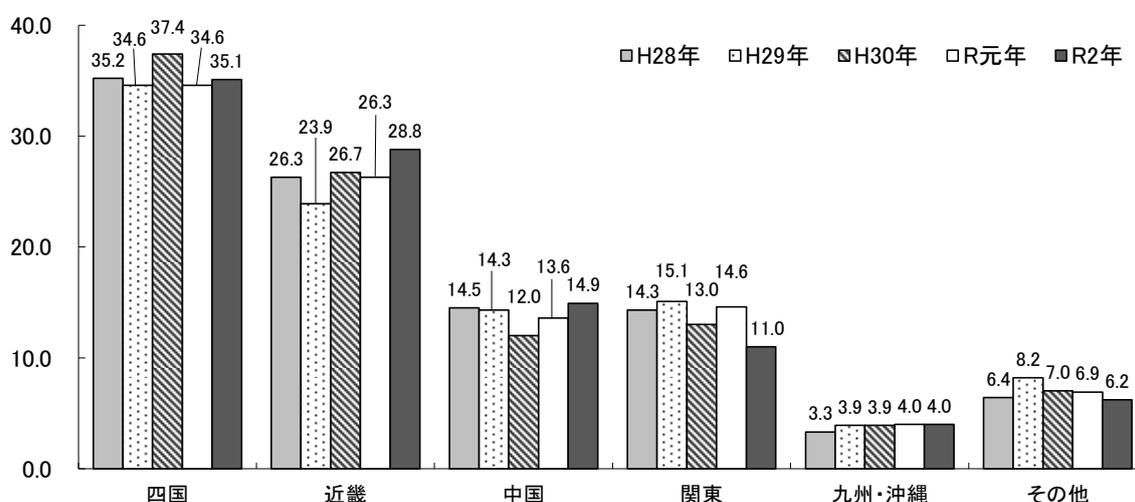
日帰り客と宿泊客の割合を調査地別にみると、「日帰り」の割合は土佐和紙工芸村が 48.4%と最も多く、次いでアンパンマンミュージアムが 45.8%、黒潮本陣が 43.0%と続いている。また、「1泊2日」は桂浜が 53.6%と最も多く、次いで高知城が 53.0%、足摺岬が 46.2%と続いている。そのほか、「2泊3日」以上の日程では四万十川が最も多くなっている。

4 発地ブロック別入込割合

(表 4-1) 発地ブロック別入込割合(上段:件 下段:%) [H28~R2年]

	四国	近畿	中国	関東	九州・沖縄	その他
H28年 (n=2,976)	1,047 35.2	782 26.3	432 14.5	426 14.3	98 3.3	191 6.4
H29年 (n=2,696)	932 34.6	645 23.9	386 14.3	407 15.1	104 3.9	222 8.2
H30年 (n=2,657)	995 37.4	710 26.7	318 12.0	345 13.0	103 3.9	186 7.0
R元年 (n=2,912)	1,008 34.6	767 26.3	396 13.6	424 14.6	117 4.0	200 6.9
R2年 (n=2,656)	933 35.1	764 28.8	395 14.9	292 11.0	106 4.0	166 6.2

(図 4-2) 発地ブロック別入込割合(%) [H28~R2年]



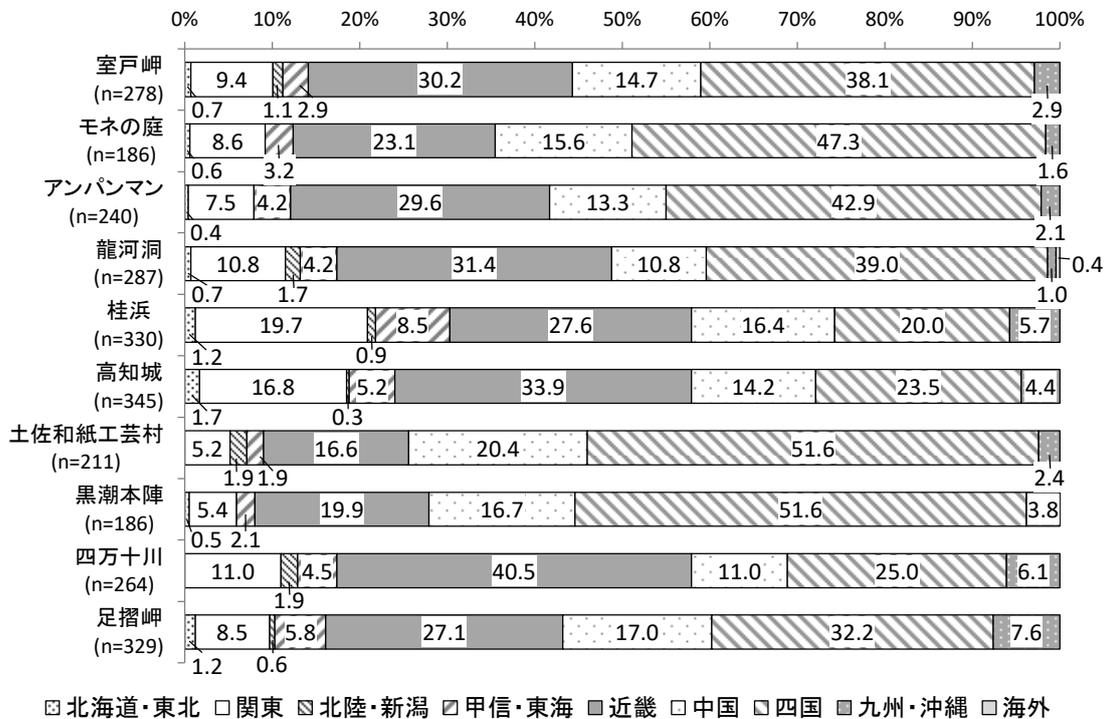
発地ブロック別入込割合をみると、四国が 35.1%と最も多く、次いで近畿が 28.8%、中国が 14.9%と続いている。

前年と比べると、近畿が 2.5 ポイント、中国が 1.3 ポイント増加しており、関東が 3.6 ポイント、その他が 0.7 ポイント減少している。平成 28 年の調査から通してみると、近畿と中国の割合は過去最大となっており、関東は過去最小となっている。

(表 4-1 参考①) 発地ブロック別入込割合(上段:件 下段:%) [H28~R2年 全地区データ]

	四国	近畿	中国	関東	九州・沖縄	甲信・東海	北陸・新潟	東北	北海道	海外
H28年 (n=2,976)	1,047 35.2	782 26.3	432 14.5	426 14.3	98 3.3	127 4.3	28 0.9	15 0.5	10 0.3	11 0.4
H29年 (n=2,696)	932 34.6	645 23.9	386 14.3	407 15.1	104 3.9	152 5.6	15 0.6	21 0.8	11 0.4	23 0.8
H30年 (n=2,657)	995 37.4	710 26.7	318 12.0	345 13.0	103 3.9	123 4.6	20 0.8	20 0.8	17 0.6	6 0.2
R元年 (n=2,912)	1,008 34.6	767 26.3	396 13.6	424 14.6	117 4.0	127 4.4	21 0.7	18 0.6	23 0.8	11 0.4
R2年 (n=2,656)	933 35.1	764 28.8	395 14.9	292 11.0	106 4.0	121 4.5	23 0.9	11 0.4	10 0.4	1 0.0

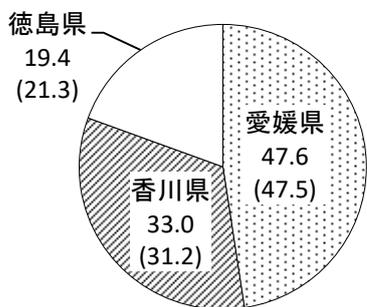
(表 4-1 参考②) 調査地別発地ブロック別入込割合(%) [R2年]



調査地別に発地ブロック別入込割合をみると (P21:表 4-1 参考②、P23:表 4-1 参考③)、桂浜と高知城と四万十川は近畿・四国、土佐和紙工芸村は四国・中国、その他の6地点は四国・近畿の順で多くなっている。

四国・中国・近畿の近隣3ブロック合計で占める割合は、土佐和紙工芸村が88.6%と最も多く、次いで黒潮本陣が88.2%、モネの庭が86.0%と続いている。また、関東・近畿ブロックの合計は、四万十川が51.5%と最も多く、次いで高知城が50.7%、桂浜が47.3%と続いている。

(図 4-3) ブロック別・四国(%)

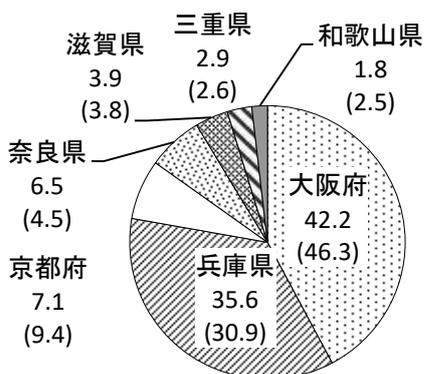


()内の数値はR元年

前年と比べ、香川が1.8ポイント、愛媛が0.1ポイント増加しており、徳島が1.9ポイント減少となっている。

愛媛は全体の入込割合で1位、また土佐和紙工芸村など5つの調査地において入込割合の1位となっている。香川は全体の3位、龍河洞など4地点で2位となっている。徳島は全体の6位、室戸岬とモノの庭で1位となっている (P23:表 4-1 参考③)。

(図 4-4) ブロック別・近畿(%)

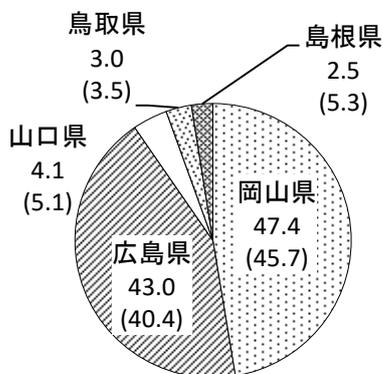


()内の数値はR元年

前年と比べ、兵庫が4.7ポイント、奈良が2.0ポイント、三重が0.3ポイント、滋賀が0.1ポイント増加しており、大阪が4.1ポイント、京都が2.3ポイント、和歌山が0.7ポイント減少となっている。大阪と兵庫で77.8%と、近畿ブロックの4分の3を占めている。

大阪は全体の入込割合で2位、桂浜と四万十川で1位、3地点で2位となっており、兵庫は全体の4位、高知城で1位、足摺岬で2位となっている (P23:表 4-1 参考③)。

(図 4-5) ブロック別・中国(%)



()内の数値はR元年

前年と比べ、広島が2.6ポイント、岡山が1.7ポイント増加しており、鳥根が2.8ポイント、山口が1.0ポイント、鳥取が0.5ポイント減少となっている。岡山と広島の2県で90.4%と、中国ブロックの大半を占めている。

岡山は全体の入込割合で5位、広島は全体の7位となっている (P23:表 4-1 参考③)。

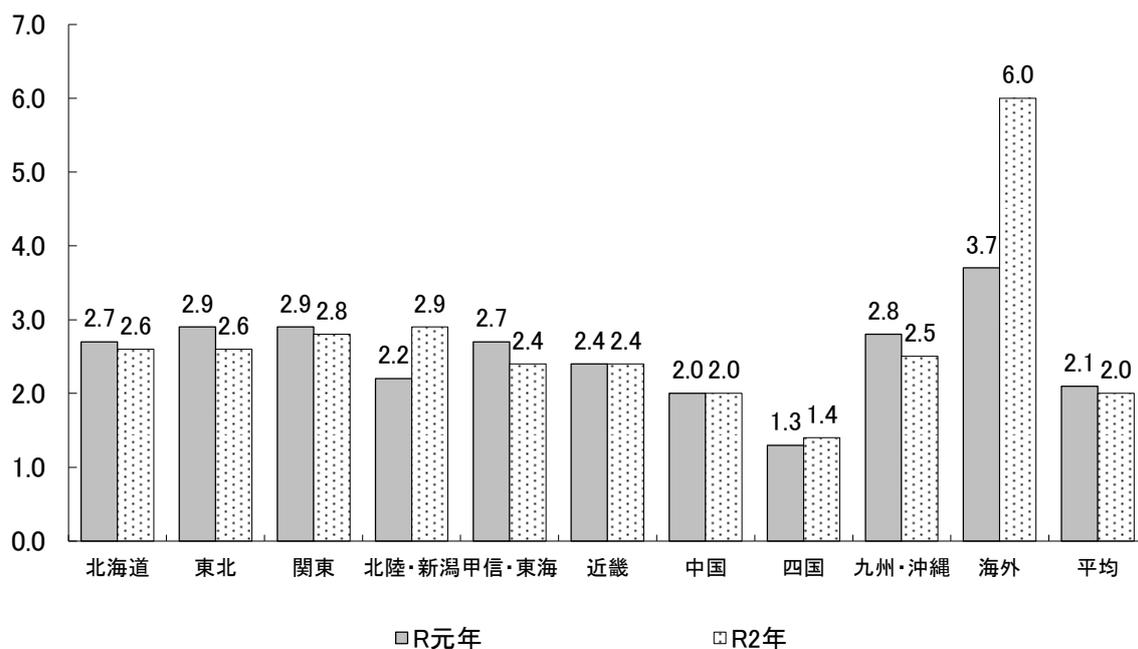
(表 4-1 参考③) 調査地別発地都道府県入込割合(件) [R2年]

	室戸岬	モネの庭	アンパンマン	龍河洞	桂浜	高知城	土佐和紙工芸村	黒潮本陣	四万十川	足摺岬	全体	順位	
県外合計	278	186	240	287	330	345	211	186	264	329	2,656	-	
北海道・東北	北海道	2	1	0	1	2	2	0	1	0	1	10	
	青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	岩手県	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	3	
	宮城県	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2	
	秋田県	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2	
	山形県	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	
	福島県	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2	
北海道・東北計	2	1	1	2	4	6	0	1	0	4	21	-	
関東	茨城県	1	0	0	1	1	3	0	0	0	0	6	
	栃木県	0	0	0	0	2	0	1	0	1	0	4	
	群馬県	1	2	0	0	2	0	0	0	0	1	6	
	埼玉県	3	2	2	5	2	7	1	1	4	2	29	
	千葉県	4	3	3	3	9	6	1	5	8	1	43	
	東京都	11	4	8	11	29	35	5	1	8	16	128	8
	神奈川県	6	5	5	11	20	7	3	3	8	8	76	10
関東計	26	16	18	31	65	58	11	10	29	28	292	-	
北陸・新潟	新潟県	1	0	0	0	1	0	0	0	4	1	7	
	富山県	0	0	0	2	0	0	4	0	0	0	6	
	石川県	2	0	0	0	0	1	0	0	1	1	5	
	福井県	0	0	0	3	2	0	0	0	0	0	5	
北陸・新潟計	3	0	0	5	3	1	4	0	5	2	23	-	
甲信・東海	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
	長野県	1	0	1	0	4	1	0	0	0	2	9	
	岐阜県	1	3	1	0	2	2	1	2	2	1	15	
	静岡県	0	0	1	3	3	2	0	0	4	1	14	
	愛知県	6	3	7	9	19	13	3	2	6	14	82	9
甲信・東海計	8	6	10	12	28	18	4	4	12	19	121	-	
近畿	三重県	5	1	2	2	3	2	1	0	1	5	22	
	滋賀県	6	2	1	2	6	1	3	0	5	4	30	
	京都府	6	3	2	9	7	10	3	2	3	9	54	
	大阪府	35	20	34	32	43	45	12	17	53	31	322	2
	兵庫県	25	14	26	40	24	48	13	16	34	32	272	4
	奈良県	6	3	6	3	6	8	3	1	8	6	50	
	和歌山県	1	0	0	2	2	3	0	1	3	2	14	
近畿計	84	43	71	90	91	117	35	37	107	89	764	-	
中国	鳥取県	3	1	3	3	0	2	0	0	0	0	12	
	島根県	1	1	0	2	2	0	1	0	0	3	10	
	岡山県	19	17	17	18	26	22	20	15	14	19	187	5
	広島県	16	9	11	8	23	24	21	13	13	32	170	7
	山口県	2	1	1	0	3	1	1	3	2	2	16	
中国計	41	29	32	31	54	49	43	31	29	56	395	-	
四国	徳島県	48	31	18	22	13	13	3	10	6	17	181	6
	香川県	33	28	32	42	29	36	23	38	19	28	308	3
	愛媛県	25	29	53	48	24	32	83	48	41	61	444	1
四国計	106	88	103	112	66	81	109	96	66	106	933	-	
九州・沖縄	福岡県	1	2	3	2	10	6	3	2	9	18	56	11
	佐賀県	1	0	0	1	0	2	0	0	1	0	5	
	長崎県	1	0	0	0	2	2	0	0	0	0	5	
	熊本県	2	0	1	0	1	0	1	1	3	3	12	
	大分県	2	1	1	0	3	4	1	1	3	3	19	
	宮崎県	0	0	0	0	2	0	0	3	0	1	6	
	鹿児島県	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	
沖縄県	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1		
九州・沖縄計	8	3	5	3	19	15	5	7	16	25	106	-	
海外	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	-	
高知県	122	214	160	113	70	55	189	214	136	71	1,344	-	

5 旅行日数

5.1 発地ブロック別県内旅行日数

(図 5-1) 発地ブロック別県内旅行日数(日) [R 元、R2 年]



県内旅行日数の平均は、前年と比べ0.1日減少の2.0日となっている。

サンプル数の少ない海外を除いて発地ブロック別にみると、北陸・新潟が2.9日で最も多く、次いで関東が2.8日、北海道と東北が2.6日と続いている。前年と比べ、北陸・新潟と四国が増加しており、近畿と中国は横ばい、その他の発地ブロックは減少となっている。

5.2 年代別旅行日数

(表 5-2) 年代別県内旅行日数〔加重平均※〕(日)〔H28～R2年〕

	H28年	H29年	H30年	R元年	R2年
10代	2.2	2.1	2.2	2.1	2.1
20代	2.1	2.0	2.1	2.2	2.0
30代	2.1	2.0	2.0	2.1	2.1
40代	2.2	2.0	2.0	2.3	2.1
50代	2.1	1.9	1.9	2.0	2.0
60代以上	2.1	2.1	1.9	2.0	2.0
全体	2.1	2.0	2.0	2.1	2.0

年代別の県内旅行日数は、10代、30代、40代が2.1日、その他の年代が2.0日となっている。

前年と比べ、20代と40代が0.2日減少、その他の年代は横ばいとなっている。

※加重平均：平均値を算出する際に、量の大小を反映させる方法

6 旅行形態別旅行目的割合

(表 6-1) 旅行形態別旅行目的割合(%) [H30～R2 年]

		自然見物 ・町歩き	休養・慰安	イベント	アウトドア	スポーツ	食べ物	神仏 霊場巡り	買い物	名所旧跡 観光施設	なんとなく	帰省・仕事	その他
1人	H30年	16.5	1.4	2.5	2.5	1.1	4.6	6.3	1.1	14.0	18.4	29.1	2.5
	R元年	16.1	3.7	3.2	5.7	0.0	7.7	8.2	1.0	14.7	16.9	20.6	2.2
	R2年	18.1	1.9	1.4	2.2	0.5	9.4	8.6	1.6	19.1	21.3	14.3	1.6
家族	H30年	21.3	4.7	0.7	2.9	0.3	16.9	3.4	2.0	27.9	6.5	11.5	1.9
	R元年	20.3	4.8	3.4	4.1	0.5	18.3	4.0	2.8	26.9	2.9	10.4	1.6
	R2年	18.9	4.2	0.6	4.2	0.2	20.3	5.4	3.2	28.7	3.7	9.6	1.0
友人 知人	H30年	19.5	3.9	1.4	4.4	0.2	28.0	2.1	0.9	22.5	11.1	4.6	1.4
	R元年	20.5	5.6	4.9	7.6	0.0	23.2	1.0	1.5	20.8	9.5	3.7	1.7
	R2年	24.1	2.6	0.0	7.7	0.6	24.9	2.9	1.4	18.6	14.6	2.3	0.3
団体	H30年	26.5	29.4	0.0	0.0	2.9	11.8	0.0	0.0	23.6	2.9	0.0	2.9
	R元年	14.6	16.7	2.1	0.0	0.0	12.5	2.1	0.0	16.7	0.0	27.0	8.3
	R2年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	75.0	0.0
その他	H30年	6.1	6.1	0.0	0.0	0.0	15.2	0.0	0.0	18.1	6.1	30.3	18.1
	R元年	11.5	3.9	7.7	11.5	0.0	19.2	0.0	0.0	19.2	3.9	23.1	0.0
	R2年	18.2	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	45.4	0.0	27.3	0.0
全体	H30年	20.2	4.5	1.1	3.0	0.4	16.9	3.5	1.7	24.9	8.8	12.9	2.1
	R元年	19.6	5.0	3.6	4.8	0.4	17.4	4.1	2.3	24.1	5.7	11.2	1.8
	R2年	19.5	3.7	0.6	4.3	0.3	19.3	5.5	2.7	26.1	7.6	9.4	1.0

旅行目的の全体割合をみると、「名所旧跡・観光施設」が前年から2.0ポイント増加の26.1%で最も多く、次いで「自然見物・町歩き」が0.1ポイント減少の19.5%、「食べ物」が1.9ポイント増加の19.3%と続いている。

平成30年の調査から通してみると、「食べ物」「神仏・霊場巡り」「買い物」「名所旧跡・観光施設」は過去最大、「自然見物・町歩き」「休養・慰安」「イベント」「スポーツ」「帰省・仕事」は過去最小となっている。

旅行形態別に旅行目的を前年と比べると、“一人旅”では、「名所旧跡・観光施設」と「なんとなく（ドライブを含む）」が4.4ポイント増加、「帰省・仕事」が6.3ポイント減少となっている。“家族旅行”では、「食べ物」が2.0ポイント増加、「イベント」が2.8ポイント減少となり、“友人・知人との旅行”では、「なんとなく（ドライブを含む）」が5.1ポイント増加、「イベント」が4.9ポイント減少、“団体”では、「帰省・仕事」が48.0ポイント増加、「休養・慰安」が16.7ポイント減少となっている。

7 入込利用交通機関割合

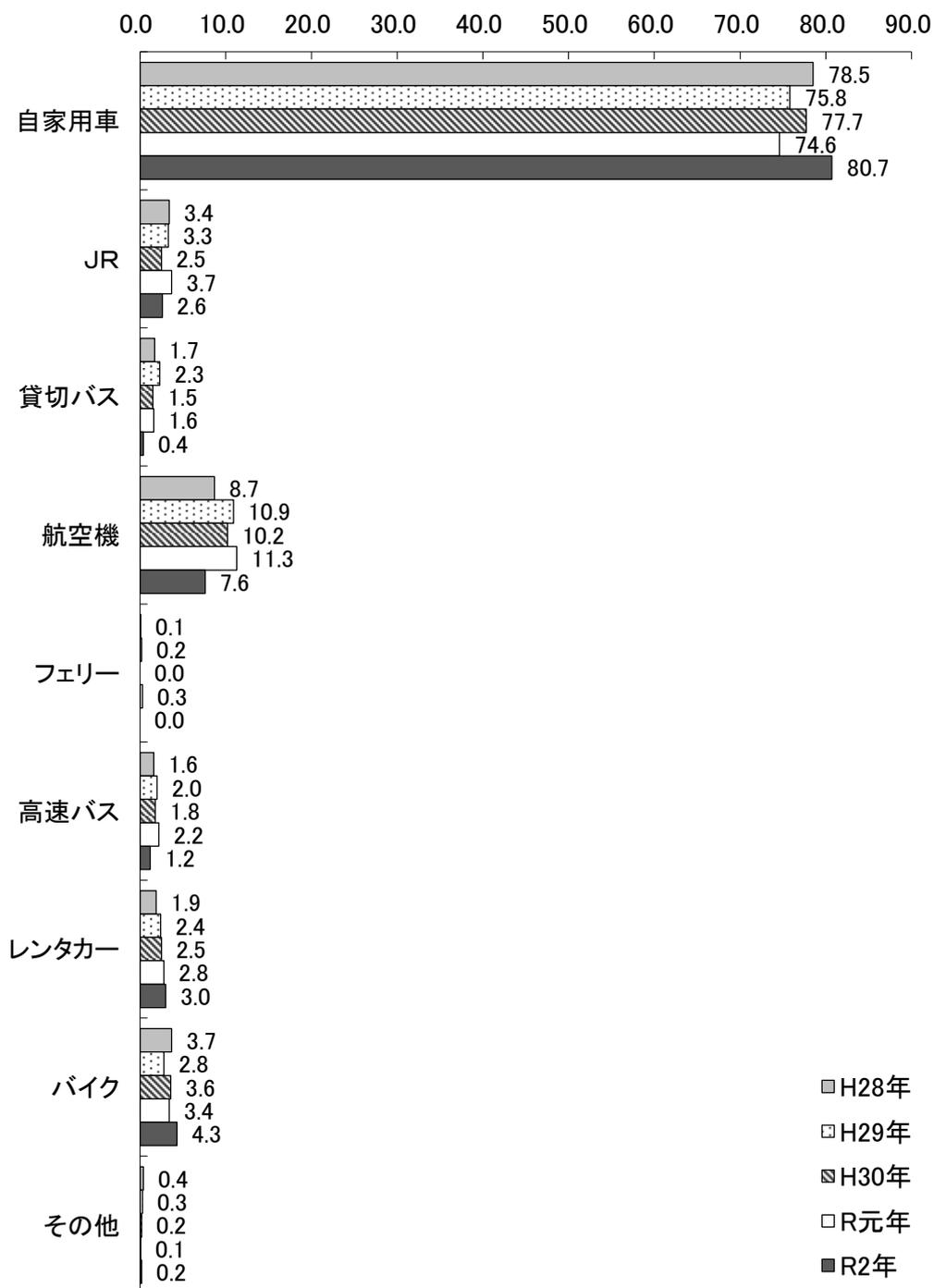
(表 7-1) 入込利用交通機関別割合(上段:件 下段:%) [H28~R2 年]

	自家用車	JR	貸切バス	航空機	フェリー	高速バス	レンタカー	バイク	その他
H28年	2,337	99	49	260	3	48	57	110	13
(n=2,976)	78.5	3.4	1.7	8.7	0.1	1.6	1.9	3.7	0.4
H29年	2,044	90	61	294	4	54	65	75	9
(n=2,696)	75.8	3.3	2.3	10.9	0.2	2.0	2.4	2.8	0.3
H30年	2,064	65	40	270	0	49	67	97	5
(n=2,657)	77.7	2.5	1.5	10.2	0.0	1.8	2.5	3.6	0.2
R元年	2,173	106	46	330	8	66	82	98	3
(n=2,912)	74.6	3.7	1.6	11.3	0.3	2.2	2.8	3.4	0.1
R2年	2,144	70	9	202	1	31	80	115	4
(n=2,656)	80.7	2.6	0.4	7.6	0.0	1.2	3.0	4.3	0.2

入込利用交通機関は、「自家用車」が前年から6.1ポイント増加の80.7%で最も多く、次いで「航空機」が3.7ポイント減少の7.6%、「バイク」が0.9ポイント増加の4.3%と続いている。

平成28年の調査から通してみると、「自家用車」「レンタカー」「バイク」は過去最大、「貸切バス」「航空機」「高速バス」は過去最小となっている。

(図 7-2) 入込利用交通機関別割合(%) [H28~R2 年]



8 旅行形態割合

(表 8-1) 年代別旅行形態割合(%) [R 元、R2 年]

		1人	家族	友人知人	団体	その他
10 代	R元年 (n=30)	10.0	70.0	20.0	0.0	0.0
	R2年 (n=20)	10.0	60.0	30.0	0.0	0.0
20 代	R元年 (n=325)	15.4	38.1	43.7	2.5	0.3
	R2年 (n=379)	16.4	38.5	44.8	0.0	0.3
30 代	R元年 (n=570)	11.8	71.7	13.9	1.2	1.4
	R2年 (n=487)	10.9	74.3	14.6	0.2	0.0
40 代	R元年 (n=702)	12.3	77.1	9.2	1.0	0.4
	R2年 (n=654)	13.8	79.8	5.8	0.3	0.3
50 代	R元年 (n=658)	15.1	74.5	7.9	1.5	1.0
	R2年 (n=601)	14.1	79.0	6.2	0.0	0.7
60代以上	R元年 (n=627)	15.6	70.3	10.4	2.6	1.1
	R2年 (n=515)	15.3	78.5	5.2	0.2	0.8
全 体	R元年 (n=2,912)	13.8	69.6	14.0	1.7	0.9
	R2年 (n=2,656)	14.0	72.3	13.1	0.2	0.4

旅行形態割合をみると、「家族」が72.3%で最も多く、次いで「1人」が14.0%、「友人知人」が13.1%、「その他」が0.4%、「団体」が0.2%と続いている。

前年と比べ、「家族」が2.7ポイント、「1人」が0.2ポイント増加しており、「団体」が1.5ポイント、「友人知人」が0.9ポイント、「その他」が0.5ポイント減少となっている。

年代別に旅行形態をみると、20代をのぞくすべての年代で「家族」が最も多く、20代は「友人知人」が最も多くなっている。

(表 8-2) 年代別同行者数割合(%) [R2年、R元年]

		1人	2~3人	4~5人	6~10人	11人以上
10代	R元年 (n=30)	10.0	50.0	23.3	16.7	0.0
	R2年 (n=20)	10.0	65.0	25.0	0.0	0.0
20代	R元年 (n=325)	15.4	66.1	14.5	3.4	0.6
	R2年 (n=379)	16.4	66.2	15.0	2.4	0.0
30代	R元年 (n=570)	11.8	51.2	28.9	6.7	1.4
	R2年 (n=487)	10.9	57.9	27.3	3.7	0.2
40代	R元年 (n=702)	12.3	57.3	26.6	3.1	0.7
	R2年 (n=654)	13.8	57.8	25.7	2.4	0.3
50代	R元年 (n=658)	15.1	68.7	13.0	2.0	1.2
	R2年 (n=601)	14.1	71.7	12.3	1.7	0.2
60代以上	R元年 (n=627)	15.6	60.4	15.0	6.4	2.6
	R2年 (n=515)	15.3	65.8	13.4	4.5	1.0
全体	R元年 (n=2,912)	13.8	60.3	20.1	4.4	1.4
	R2年 (n=2,656)	14.0	63.8	19.0	2.9	0.3

同行者数割合をみると、「2~3人」が63.8%で最も多く、次いで「4~5人」が19.0%、「1人」が14.0%、「6~10人」が2.9%、「11人以上」が0.3%と続いている。

前年と比べ、「2~3人」が3.5ポイント、「1人」が0.2ポイント増加しており、「6~10人」が1.5ポイント、「4~5人」と「11人以上」が1.1ポイント減少となっている。

年代別にみると、すべての年代で「2~3人」が最も多くなっている。

(表 8-3) 年代別旅行形態・同行者数割合(件) [R2 年]

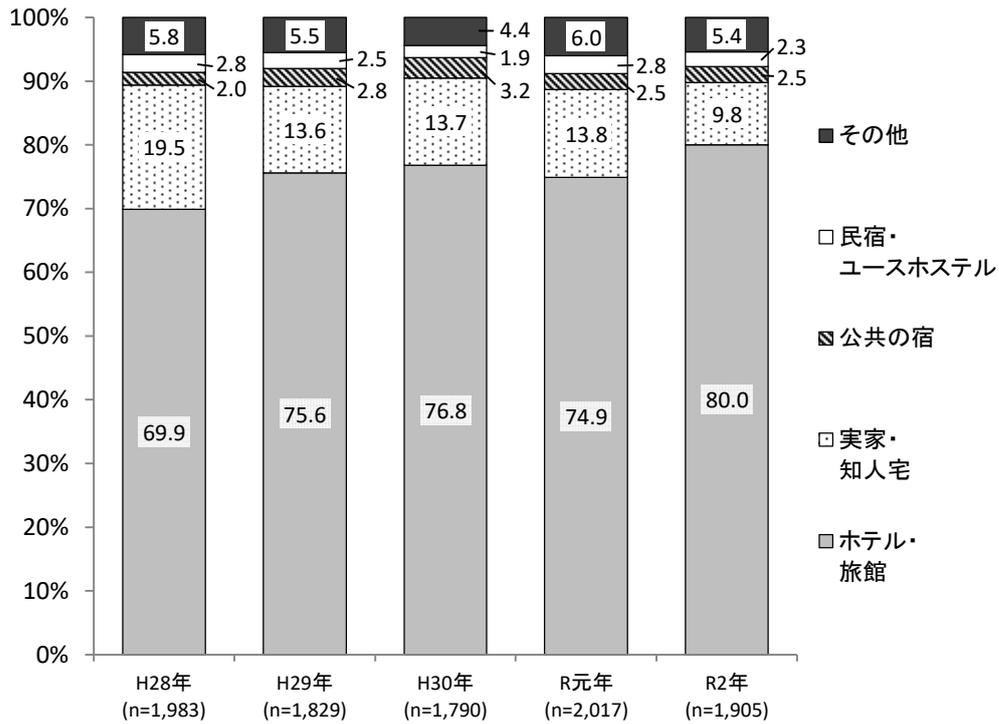
	1人	家族				友人知人				団体				その他			
		2~3人	4~5人	6~10人	11人以上												
10代	2	7	5			6											
20代	62	110	30	6		140	27	3						1			
30代	53	216	127	18	1	66	5				1						
40代	90	342	165	14	1	34	3	1		1			1	1		1	
50代	85	397	70	8		31	4	2						3			1
60代以上	79	319	62	20	3	17	7	3		1				2			2

年代別に旅行形態と同行者数の関係を見ると、20代を除くすべての年代は「2～3人の家族」が最も多く、20代は「2～3人の友人知人」が最も多くなっている。

9 宿泊施設割合

9.1 年間

(図 9-1) 県内利用宿泊施設割合(%) [H28~R2 年]



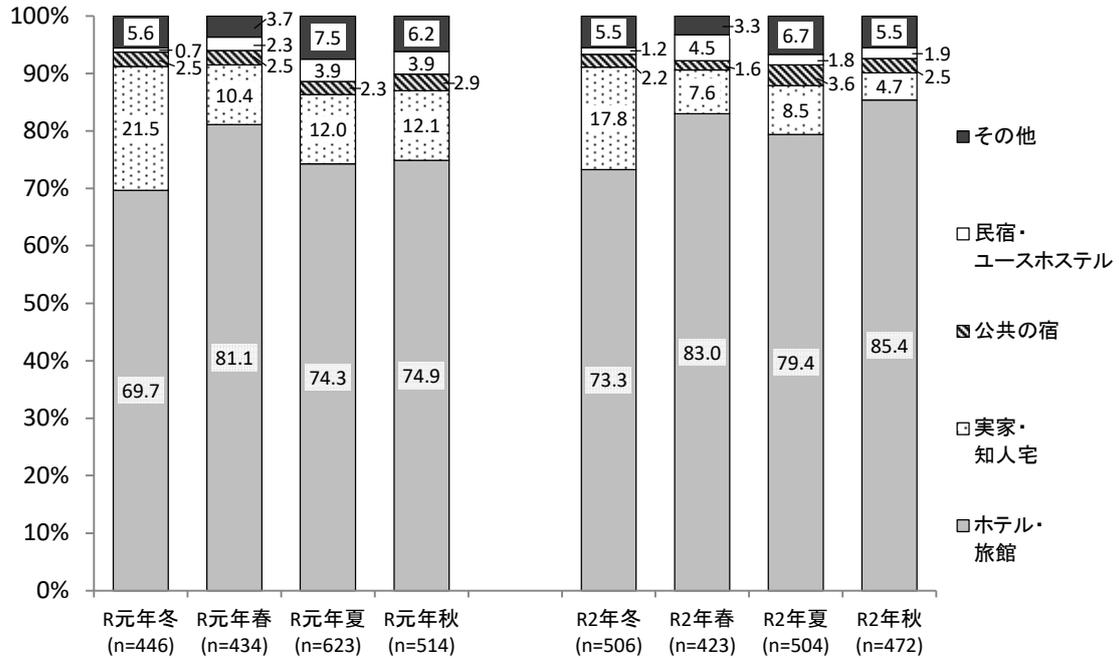
県内で利用された宿泊施設の割合は、「ホテル・旅館」が80.0%で最も多く、次いで「実家・知人宅」が9.8%、「その他」が5.4%、「公共の宿」が2.5%、「民宿・ユースホステル」が2.3%と続いている。

前年と比べ、「ホテル・旅館」が5.1ポイント増加し、「実家・知人宅」が4.0ポイント、「その他」が0.6ポイント、「民宿・ユースホステル」が0.5ポイント減少している。

平成28年の調査から通してみると、「ホテル・旅館」は過去最大、「実家・知人宅」は過去最小となっている。

9.2 四季別

(図 9-2) 四季別県内利用宿泊施設割合(%) [R元、R2年]



四季別県内利用宿泊施設の割合をみると、「ホテル・旅館」の占める割合が年間を通じて最も多くなっている。

前年と比べると、すべての調査時期で「ホテル・旅館」の割合が増加し、「実家・知人宅」が減少となっている。

前年と比べ、1.0ポイントを超えて変動している項目をみると、冬季は「ホテル・旅館」が3.6ポイント増加し、「実家・知人宅」が3.7ポイント減少となっている。

春季は「民宿・ユースホステル」が2.2ポイント、「ホテル・旅館」が1.9ポイント増加し、「実家・知人宅」が2.8ポイント減少となっている。

夏季は「ホテル・旅館」が5.1ポイント、「公共の宿」が1.3ポイント増加し、「実家・知人宅」が3.5ポイント、「民宿・ユースホステル」が2.1ポイント減少となっている。

秋季は「ホテル・旅館」が10.5ポイント増加し、「実家・知人宅」が7.4ポイント、「民宿・ユースホステル」が2.0ポイント減少となっている。

9.3 年代別宿泊施設割合

(表 9-3) 年代別県内利用宿泊施設割合(%) [R元、R2年]

		ホテル・旅館	実家・知人宅	公共の宿	民宿・ユースホステル	その他
10代	R元年 (n=18)	72.2	22.2	0.0	5.6	0.0
	R2年 (n=15)	53.3	46.7	0.0	0.0	0.0
20代	R元年 (n=236)	77.1	15.7	0.9	2.1	4.2
	R2年 (n=280)	80.7	7.9	1.1	2.1	8.2
30代	R元年 (n=410)	71.7	13.4	3.7	4.4	6.8
	R2年 (n=365)	76.7	13.7	2.5	2.2	4.9
40代	R元年 (n=527)	70.9	17.3	2.5	3.2	6.1
	R2年 (n=485)	80.6	9.3	3.7	1.9	4.5
50代	R元年 (n=439)	81.1	9.1	2.7	2.3	4.8
	R2年 (n=415)	81.2	9.6	1.2	1.7	6.3
60代以上	R元年 (n=387)	75.4	13.2	2.3	1.6	7.5
	R2年 (n=345)	82.0	6.6	3.8	3.8	3.8

年代別利用宿泊施設割合をみると、すべての年代で「ホテル・旅館」が最も多くなっている。

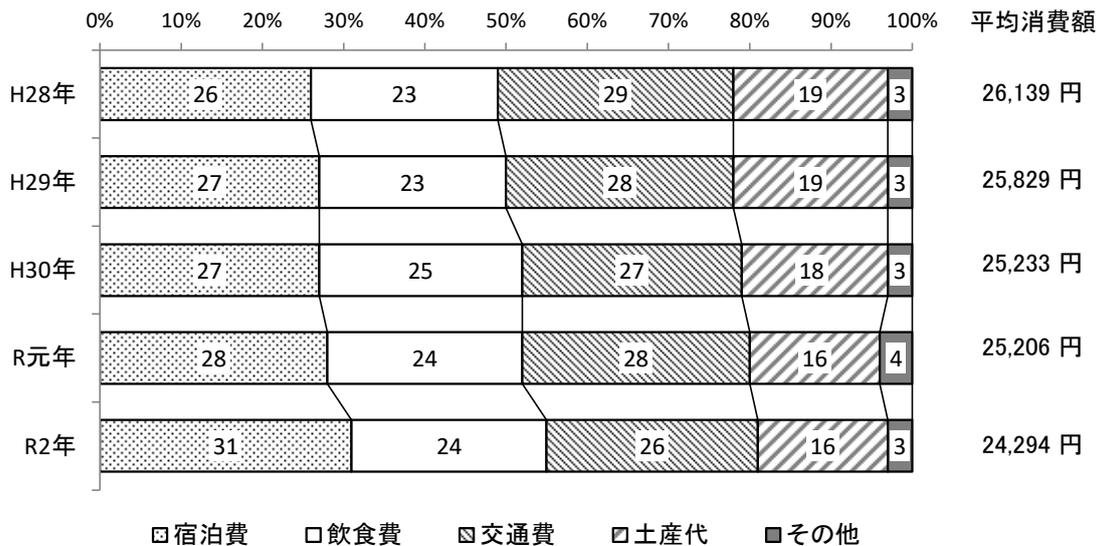
前年と比べ、5.0ポイントを超えて増加している項目は、10代の「実家・知人宅」、40代と60代以上の「ホテル・旅館」となっている。その一方で減少している項目は、10代の「ホテル・旅館」と「民宿・ユースホステル」、20代・40代・60代以上の「実家・知人宅」となっている。

10 県内消費額

10.1 県内消費額費目別割合・平均消費額

10.1.1 年間

(図 10-1) 県内消費額費目別割合(%)、同平均消費額(円) [H28~R2 年]



県内消費額の年間平均金額は、前年と比べ 912 円の減少の 24,294 円となっている。費目別でみると、「宿泊費」が 31%と最も多く、次いで「交通費」が 26%、「飲食費」が 24%と続いている。

(図 10-1 参考①) 県内平均消費額費目別内訳(円) [H30~R2 年]

	宿泊費	飲食費	交通費	土産代	その他	合計
H30年	6,749	6,202	6,861	4,640	781	25,233
R元年	6,997	6,210	7,047	3,997	955	25,206
R2年	7,455	5,960	6,245	3,780	854	24,294

費目別の平均消費額を前年と比べると、「宿泊費」が 458 円増加し、「交通費」が 802 円、「飲食費」が 250 円、「土産代」が 217 円、「その他」が 101 円減少となっている。

平成 30 年の調査から通してみると、「宿泊費」は過去最大、「飲食費」「交通費」「土産代」は過去最小となっている。

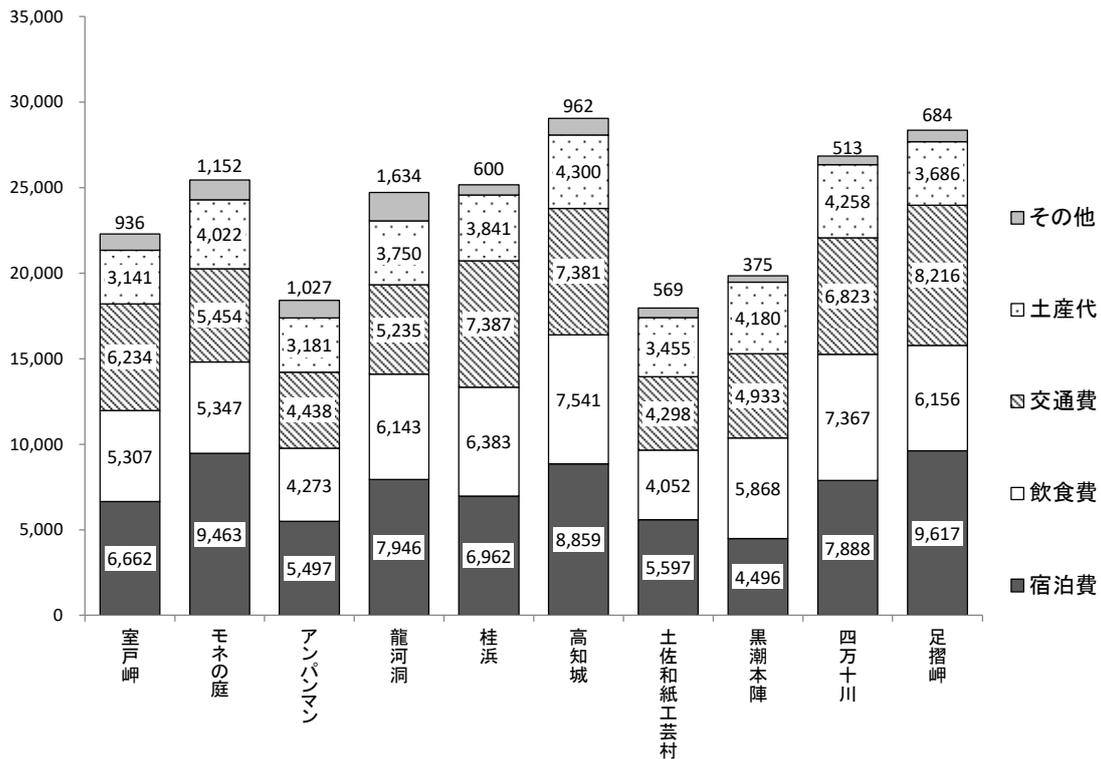
(図 10-1 参考②) 調査地別県内平均消費額(円) [R 元、R2 年]

	室戸岬	モネの庭	アンパンマン	龍河洞	桂浜	高知城	土佐和紙工芸村	黒潮本陣	四万十川	足摺岬
R元年	22,718	25,600	18,755	23,384	28,176	30,631	25,744	18,597	29,585	26,280
R2年	22,280	25,438	18,416	24,708	25,173	29,043	17,971	19,852	26,849	28,359
前年との差	▲ 438	▲ 162	▲ 339	1,324	▲ 3,003	▲ 1,588	▲ 7,773	1,255	▲ 2,736	2,079

調査地別の年間平均消費額をみると、「高知城」が 29,043 円で最も高く、次いで「足摺岬」が 28,359 円、「四万十川」が 26,849 円と続いており、「土佐和紙工芸村」が 17,971 円で最も低くなっている。

前年と比べ、「足摺岬」が 2,079 円、「龍河洞」が 1,324 円の増加となっており、その一方で「土佐和紙工芸村」が 7,773 円、「桂浜」が 3,003 円の減少となっている。

(図 10-1 参考③) 調査地別県内平均消費額費目別内訳(円) [R2 年]



調査地別に費目別の平均消費額をみると、桂浜では「交通費」が、黒潮本陣では「飲食費」が、その他の調査地では「宿泊費」が最も多くなっている。

(参考) 県外観光客1人当たりの県内消費額及び経済波及効果

	R2		R1		R1-H30 (対H30増減率)		H30		H30-H29 (対H29増減率)		H29		H29-H28 (対H28増減率)	
	R2-R1 (対R元増減率)		R1		R1-H30 (対H30増減率)		H30		H30-H29 (対H29増減率)		H29		H29-H28 (対H28増減率)	
	客船以外 (乗船客数)	客船 (乗船客数)	客船以外 (乗船客数)	客船 (乗船客数)	客船以外 (乗船客数)	客船 (乗船客数)	客船以外 (乗船客数)	客船 (乗船客数)	客船以外 (乗船客数)	客船 (乗船客数)	客船以外 (乗船客数)	客船 (乗船客数)	客船以外 (乗船客数)	客船 (乗船客数)
県外観光客総数(人)	2,667,823	▲ 1,720,525 ▲ 39.2%	4,388,348	▲ 24,223 ▲ 0.5%	4,412,571	6,208	0.1%	4,406,363	162,825	3.8%				
	客船以外 (乗船客数)	792	▲ 1,664,575 ▲ 38.4%	▲ 56,742	▲ 0.0%	▲ 4,331,658	29,155	0.7%	▲ 4,302,503	103,860	2.9%			
	客船 (乗船客数)	2,667,031	▲ 4,331,606	▲ 27	▲ 0.1%	▲ 25,233	▲ 596	▲ 2.3%	▲ 310	▲ 1.2%				
県外観光客一人当たり消費額 (円)	客船以外 (乗船客数)	24,294	▲ 912 ▲ 3.6%	25,206	6,997	3.7%	6,749	▲ 173 ▲ 2.5%	6,922	175	2.6%			
<内訳> 宿泊費	客船 (乗船客数)	7,455	458	6,210	8	0.1%	6,202	199	3.3%	6,003	49	0.8%		
飲食費	客船以外 (乗船客数)	5,960	▲ 250 ▲ 4.0%	7,047	186	2.7%	6,861	▲ 405 ▲ 5.6%	7,266	▲ 493 ▲ 6.4%				
交通費	客船 (乗船客数)	6,245	▲ 802 ▲ 11.4%	3,997	▲ 643 ▲ 13.9%	781	▲ 42 ▲ 5.1%	823	58	7.6%				
土産	客船以外 (乗船客数)	3,780	▲ 217 ▲ 5.4%	955	▲ 118 ▲ 0.1%	▲ 109,301	▲ 1,829 ▲ 1.6%	▲ 1,813	▲ 1,771 ▲ 1.7%					
その他	客船 (乗船客数)	854	▲ 101 ▲ 10.6%	489	▲ 646 ▲ 56.9%	▲ 1,135	▲ 346 ▲ 23.4%	▲ 1,481	▲ 631	74.2%				
県外観光客の総消費額(百万 円)	客船以外 (乗船客数)	64,793	▲ 44,389 ▲ 40.7%	109,671	▲ 764 ▲ 0.7%	110,436	▲ 2,175 ▲ 1.9%	112,610	2,444	2.2%				
	客船 (乗船客数)	64,801	▲ 44,870 ▲ 40.9%	168,455	168,728	1.53	172,028	1.53						
生産誘発効果(百万円)	客船以外 (乗船客数)	96,387	1.49	1.54	1.53									
生産誘発効果(倍)	客船 (乗船客数)	1.49	1.54	1.53	1.53									

10.1.2 四季別

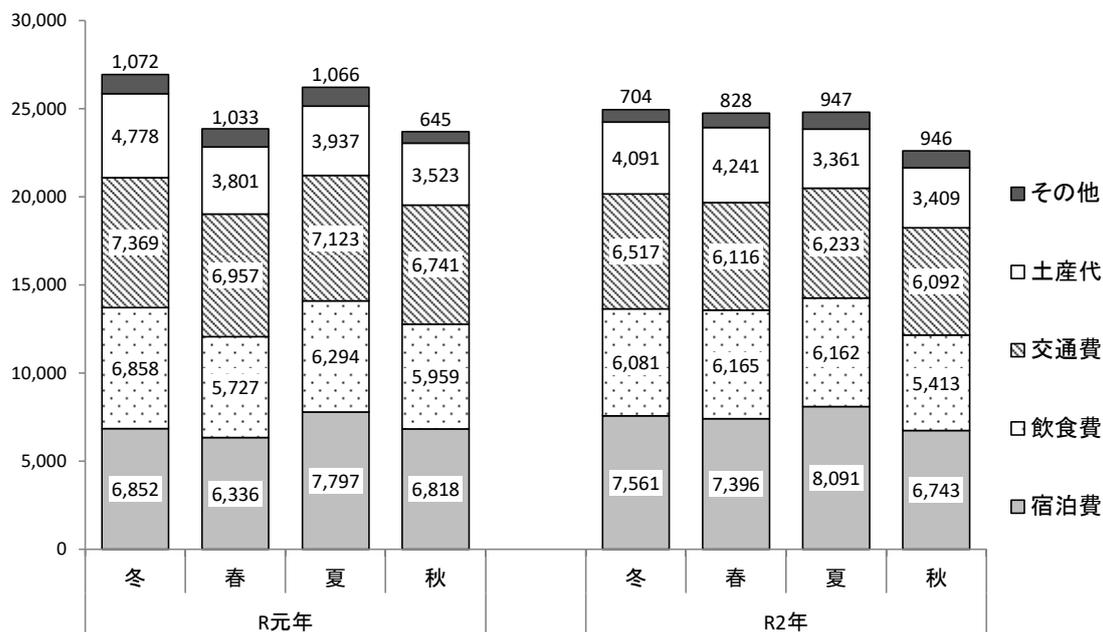
(表 10-2) 四季別県内消費額費目別割合(%)、同平均消費額(円) [R 元、R2 年]

		宿泊費	飲食費	交通費	土産代	その他	平均消費額	前年差
冬	R元年	25	26	27	18	4	26,929円	▲ 1,975円
	R2年	30	24	26	17	3	24,954円	
春	R元年	27	24	29	16	4	23,854円	892円
	R2年	30	25	25	17	3	24,746円	
夏	R元年	30	24	27	15	4	26,217円	▲ 1,423円
	R2年	32	25	25	14	4	24,794円	
秋	R元年	29	25	28	15	3	23,686円	▲ 1,083円
	R2年	30	24	27	15	4	22,603円	

四季別の平均消費額を前年と比べると、春季が 892 円の増加となっており、冬季が 1,975 円、夏季が 1,423 円、秋季が 1,083 円の減少となっている。

費目別の割合を前年と比べると、「宿泊費」はすべての調査時期で増加、「交通費」はすべての調査時期で減少となっている。「飲食費」は冬季と秋季で減少、春季と夏季は増加となっている。「土産代」は春季で増加、秋季は横ばい、冬季と夏季は減少となっている。「その他」は秋季で増加、夏季は横ばい、冬季と春季は減少となっている。

(図 10-3) 四季別県内平均消費額費目別内訳(円) [R 元、R2 年]



各費目について最も高くなった時季と平均消費額は、「宿泊費」が夏季の8,091円、「飲食費」が春季の6,165円、「交通費」が冬季の6,517円、「土産代」が春季の4,241円、「その他」が夏季の947円となっている。

前年と比べ増加した時季と費目は、冬季の「宿泊費」、春季の「宿泊費」「飲食費」「土産代」、夏季の「宿泊費」、秋季の「その他」となっている。なお、「交通費」はすべての時季で減少となっている。

10.2 年代別費目割合・平均消費額

(表 10-4) 年代別県内消費額費目別割合(%)、同平均消費額(円) [R 元、R2 年]

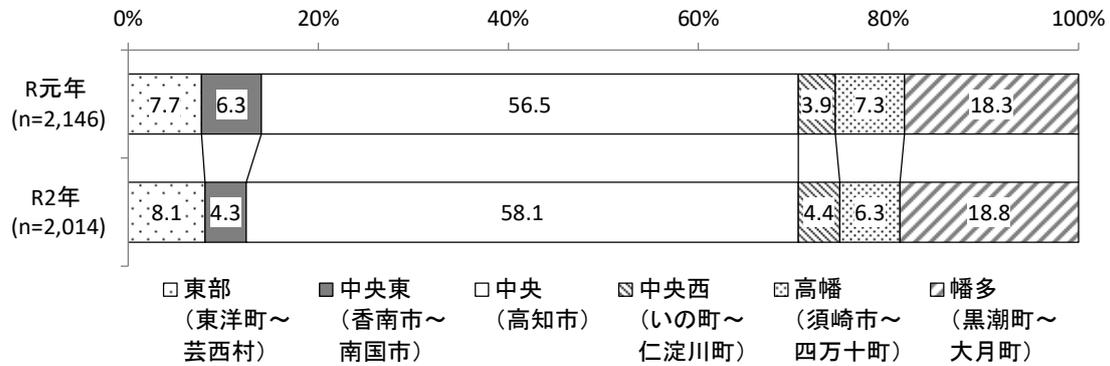
		宿泊費	飲食費	交通費	土産代	その他	平均金額	前年差
10 代	R元年	35	21	26	16	2	26,699円	▲ 9,523円
	R2年	17	29	32	17	5	17,176円	
20 代	R元年	24	25	33	14	4	24,656円	▲ 1,437円
	R2年	28	26	28	14	4	23,219円	
30 代	R元年	29	24	27	16	4	24,333円	▲ 1,550円
	R2年	30	25	25	16	4	22,783円	
40 代	R元年	27	25	27	16	5	27,041円	▲ 1,363円
	R2年	32	25	24	15	4	25,678円	
50 代	R元年	30	25	27	15	3	25,032円	▲ 642円
	R2年	28	26	27	16	3	24,390円	
60代以上	R元年	27	24	28	18	3	24,288円	640円
	R2年	34	21	25	16	4	24,928円	

年代別の平均消費額は、前年と比べると、60代以上が640円の増加となっており、10代が9,523円、30代が1,550円、20代が1,437円、40代が1,363円、50代が642円の減少となっている。

費目別の割合を前年と比べると、「宿泊費」は10代と50代が減少、その他の年代が増加となっている。「飲食費」は60代以上が減少、40代が横ばい、その他の年代が増加となっている。「交通費」は10代が増加、50代が横ばい、その他の年代が減少となっている。「土産代」は10代と50代が増加、20代と30代が横ばい、40代と60代以上が減少となっている。「その他」は10代と60代以上が増加、40代が減少、その他の年代が横ばいとなっている。

11 宿泊地域割合

(図 11-1) 県内宿泊地域割合(%) [R 元、R2 年]



県内での宿泊地域をみると、「中央」が 58.1% で最も高く、次いで「幡多」が 18.8%、「東部」が 8.1%、「高幡」が 6.3%、「中央西」が 4.4%、「中央東」が 4.3% と続いている。

前年と比べ、「中央」が 1.6 ポイント、「中央西」と「幡多」が 0.5 ポイント、「東部」が 0.4 ポイントの増加、「高幡」が 1.0 ポイント、「中央東」が 2.0 ポイントの減少となっている。

(表 11-2) 調査地別県内宿泊地域割合(%) [R2 年]

	東部	中央東	中央	中央西	高幡	幡多
室戸岬	25.9	4.5	56.2	1.0	3.5	8.9
モネの庭	32.8	6.3	44.5	7.0	0.8	8.6
アンパンマン	10.1	11.6	66.7	2.9	0.7	8.0
龍河洞	5.6	11.3	69.0	4.7	2.3	7.1
桂浜	4.9	3.7	76.9	4.1	1.1	9.3
高知城	1.7	2.1	83.8	2.8	3.8	5.8
土佐和紙工芸村	3.4	0.8	59.7	23.5	7.6	5.0
黒潮本陣	3.9	4.7	44.5	5.5	22.7	18.7
四万十川	2.2	0.9	28.8	1.3	11.8	55.0
足摺岬	4.0	1.7	38.8	2.3	11.4	41.8
全体	8.1	4.3	58.1	4.4	6.3	18.8

※背景色＋太字は調査地ごとの上位2位まで。

調査地別に宿泊地域をみると（P41：表 11-2）、桂浜と高知城は「中央」「幡多」の順で、四万十川と足摺岬は「幡多」「中央」の順で、その他の調査地は「中央」と調査地がある地域の順で、それぞれ多くなっている。

（表 11-3）調査地別県内利用宿泊施設割合（%）〔R2 年〕

	ホテル・旅館	実家・知人宅	公共の宿	民宿・ユースホステル	その他
室戸岬	79.7	8.5	2.3	3.9	5.6
モネの庭	81.2	5.5	6.2	1.6	5.5
アンパンマン	82.5	12.4	1.5	0.7	2.9
龍河洞	85.9	10.2	1.9	1.0	1.0
桂浜	84.1	10.1	1.2	2.7	1.9
高知城	89.7	6.6	1.1	0.7	1.9
土佐和紙工芸村	73.1	6.7	10.1	2.5	7.6
黒潮本陣	62.1	19.0	6.9	1.7	10.3
四万十川	65.5	20.1	1.3	1.7	11.4
足摺岬	83.6	2.7	0.4	4.9	8.4
全体	80.0	9.8	2.5	2.3	5.4

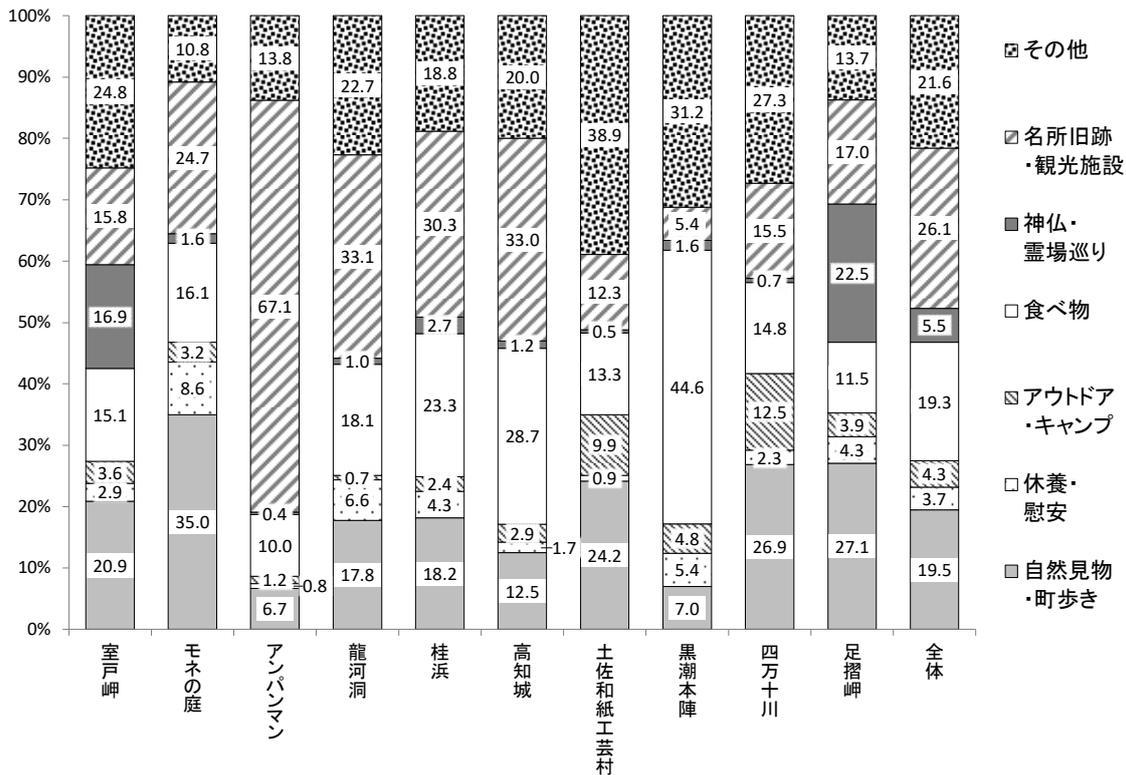
※背景色＋太字は調査地ごとの上位2位まで。

調査地別に宿泊施設をみると、足摺岬は「ホテル・旅館」「その他」の順で、モネの庭と土佐和紙工芸村は「ホテル・旅館」「公共の宿」の順で、その他の調査地は「ホテル・旅館」「実家・知人宅」の順で、それぞれ多くなっている。

12 調査地別割合

12.1 旅行目的割合

(図 12-1) 調査地別旅行目的割合(%) [R2 年]



(表 12-2) 調査地別旅行目的割合(%) [R2 年]

	自然見物・町歩き	休養・慰安	アウトドア・キャンプ	食べ物	神仏・霊場巡り	名所旧跡・観光施設	その他
室戸岬	20.9	2.9	3.6	15.1	16.9	15.8	24.8
モネの庭	35.0	8.6	3.2	16.1	1.6	24.7	10.8
アンパンマン	6.7	0.8	1.2	10.0	0.4	67.1	13.8
龍河洞	17.8	6.6	0.7	18.1	1.0	33.1	22.7
桂浜	18.2	4.3	2.4	23.3	2.7	30.3	18.8
高知城	12.5	1.7	2.9	28.7	1.2	33.0	20.0
土佐和紙工芸村	24.2	0.9	9.9	13.3	0.5	12.3	38.9
黒潮本陣	7.0	5.4	4.8	44.6	1.6	5.4	31.2
四万十川	26.9	2.3	12.5	14.8	0.7	15.5	27.3
足摺岬	27.1	4.3	3.9	11.5	22.5	17.0	13.7
全体	19.5	3.7	4.3	19.3	5.5	26.1	21.6

※背景色＋太字は調査地ごとの上位2位まで。

調査地別の旅行目的をみると (P43: 表 12-1、表 12-2)、「室戸岬」「土佐和紙工芸村」「四万十川」は“その他”“自然見物・町歩き”の順で多く、その他の内訳では、「室戸岬」と「土佐和紙工芸村」は“なんとなく(ドライブを含む)”が、「四万十川」は“帰省・知人訪問”が最も多くなっている。

「モネの庭」は“自然見物・町歩き”“名所旧跡・観光施設”の順で多くなっている。

「アンパンマンミュージアム」と「龍河洞」は“名所旧跡・観光施設”“その他”の順で多く、その他の内訳では、ともに“帰省・知人訪問”が最も多くなっている。

「桂浜」と「高知城」は“名所旧跡・観光施設”“食べ物”の順で多くなっている。

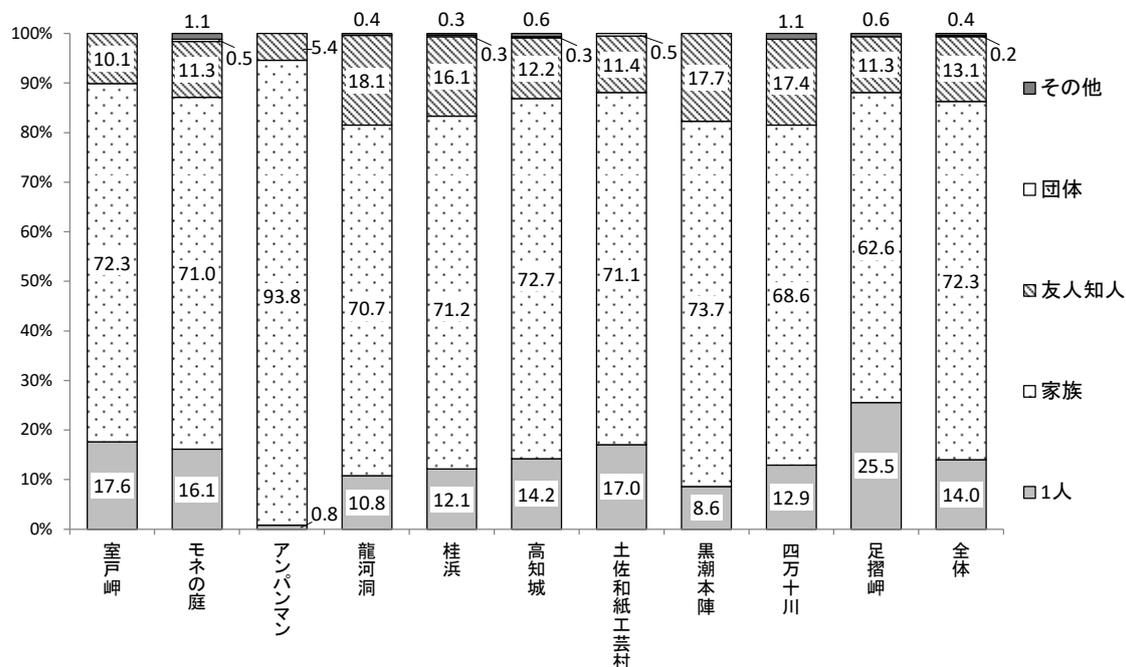
「黒潮本陣」は“食べ物”“その他”の順で多く、その他の内訳では、“なんとなく(ドライブを含む)”が最も多くなっている。

「足摺岬」は“自然見物・町歩き”“神仏・霊場巡り”の順で多くなっている。

旅行目的別に割合が最も多くなった調査地をみると、“自然見物・町歩き”は35.0%で「モネの庭」、「休養・慰安」は8.6%で「モネの庭」、「アウトドア・キャンプ」は12.5%で「四万十川」、「食べ物」は44.6%で「黒潮本陣」、「神仏・霊場巡り」は22.5%で「足摺岬」、「名所旧跡・観光施設」は67.1%で「アンパンマンミュージアム」となっている。

12.2 旅行形態割合

(図 12-3) 調査地別旅行形態割合(%) [R2年]

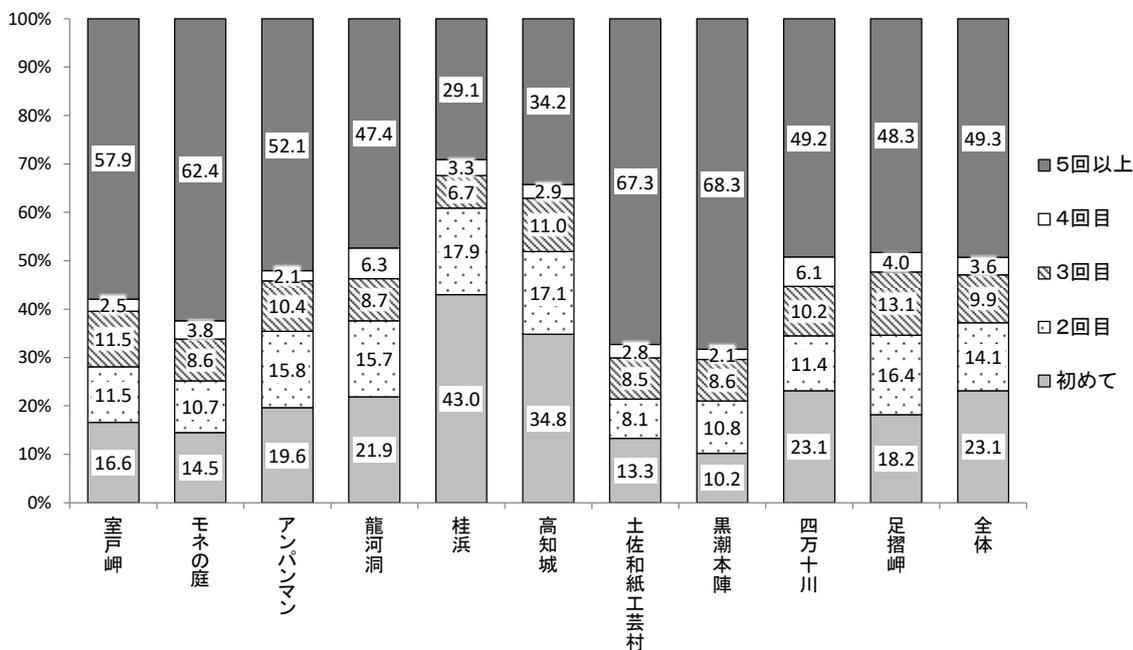


調査地別の旅行形態割合をみると、すべての調査地で「家族」が最も多く、次いで、室戸岬、モネの庭、高知城、土佐和紙工芸村、足摺岬は「1人」が、その他の調査地は「友人知人」が、それぞれ多くなっている。

旅行形態別に割合が最も多くなった調査地をみると、「1人」は25.5%で足摺岬、「家族」は93.8%でアンパンマンミュージアム、「友人知人」は18.1%で龍河洞、「団体」は0.5%でモネの庭と土佐和紙工芸村、「その他」は1.1%でモネの庭と四万十川となっている。

12.3 過去来県回数割合

(図 12-4) 調査地別過去来県回数割合(%) [R2 年]



(表 12-5) 過去来県回数割合(%) [H29～R2 年]

	初めて	2回目	3回以上		
			3回	4回	5回以上
H29年	24.8	14.5	60.7	-	-
H30年	25.1	14.0	60.9	9.4	3.9
R元年	22.7	14.2	63.1	10.5	3.7
R2年	23.1	14.1	62.8	9.9	3.6

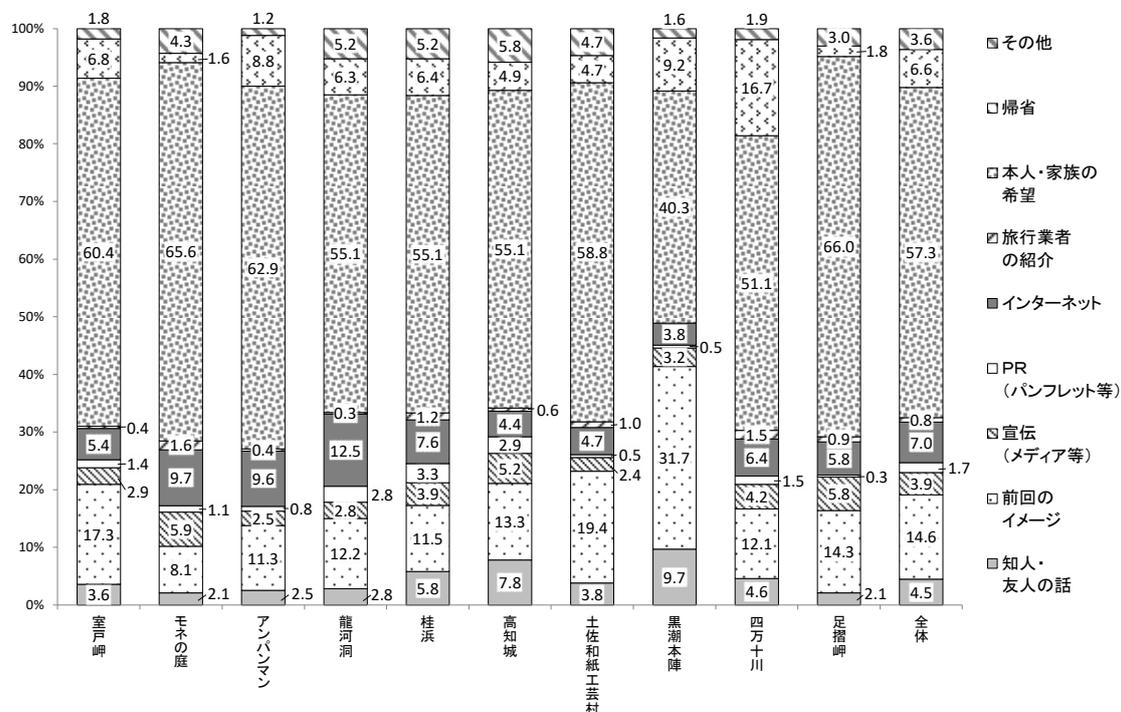
※ 3回以上の具体的な回数の聞き取りは、平成30年度調査より実施。

全体の過去来県回数は、「5回以上」が49.3%と最も多く、次いで「初めて」が23.1%、「2回目」が14.1%、「3回目」が9.9%、「4回目」が3.6%と続いている。

来県回数別に割合が最も多くなった調査地をみると、「初めて」は43.0%で桂浜、「2回目」は17.9%で桂浜、「3回目」は13.1%で足摺岬、「4回目」は6.3%で龍河洞、「5回以上」は68.3%で黒潮本陣となっている。

12.4 動機割合

(図 12-6) 調査地別動機割合(%) [R2 年]



(表 12-7) 調査地別動機割合(%) [R2 年]

	知人・友人の話	前回のイメージ	宣伝(メディア等)	PR(パンフレット等)	インターネット	旅行者の紹介	本人・家族の希望	帰省	その他
室戸岬	3.6	17.3	2.9	1.4	5.4	0.4	60.4	6.8	1.8
モネの庭	2.1	8.1	5.9	1.1	9.7	1.6	65.6	1.6	4.3
アンパンマン	2.5	11.3	2.5	0.8	9.6	0.4	62.9	8.8	1.2
龍河洞	2.8	12.2	2.8	2.8	12.5	0.3	55.1	6.3	5.2
桂浜	5.8	11.5	3.9	3.3	7.6	1.2	55.1	6.4	5.2
高知城	7.8	13.3	5.2	2.9	4.4	0.6	55.1	4.9	5.8
土佐和紙工芸村	3.8	19.4	2.4	0.5	4.7	1.0	58.8	4.7	4.7
黒潮本陣	9.7	31.7	3.2	0.5	3.8	0.0	40.3	9.2	1.6
四万十川	4.6	12.1	4.2	1.5	6.4	1.5	51.1	16.7	1.9
足摺岬	2.1	14.3	5.8	0.3	5.8	0.9	66.0	1.8	3.0
全体	4.5	14.6	3.9	1.7	7.0	0.8	57.3	6.6	3.6

※ 背景色+太字は動機ごとの上位2位まで。

全体の動機割合をみると（P47：表 12-7）、「本人・家族の希望」が 57.3%と最も多く、次いで「前回のイメージ」が 14.6%、「インターネット」が 7.0%、「帰省」が 6.6%と続いている。

動機別に割合が最も多くなった調査地をみると、「知人・友人の話」は 9.7%で黒潮本陣、「前回のイメージ」は 31.7%で黒潮本陣、「宣伝（メディア等）」は 5.9%でモネの庭、「PR（パンフレット等）」は 3.3%で桂浜、「インターネット」は 12.5%で龍河洞、「旅行業者の紹介」は 1.6%でモネの庭、「本人・家族の希望」は 66.0%で足摺岬、「帰省」は 16.7%で四万十川となっている。

13 <参考>委託事業者の所見

令和2年2月、政府は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全国の小中学校と高校、特別支援学校に臨時休校を要請。都道府県や市町村によって休校の実施期間にずれはあっても、概ね3月上旬から休校となった。4月には全国に緊急事態宣言がなされ、解除後も都道府県を跨ぐ移動を抑制する動きや、旅行に行くことをためらう雰囲気が広がった。そのため、高知県内の観光産業（宿泊施設、土産物店、交通機関、飲食店と、それに納品などをする関連業者）は大きなダメージを受けた一年となった。

そういった状況の中で実施した観光統計調査で得られた結果、旅行者の声を参考に、新型コロナウイルス感染症による旅行者の傾向の変化、県内消費額に関する分析等について報告をする。

1. 新型コロナウイルス感染症の影響による変化

令和2年の年頭にその存在が公に確認されて以降、全世界のあらゆる地域に拡大していった新型コロナウイルス感染症は、1年以上経過した今もなお世界中の各地域であらゆる経済活動に大きな影響を及ぼしている。本項では今年度調査の結果から、新型コロナウイルス感染症に対応しながら旅行をしようとする人々の意識と行動の変化についてみてきた主な事柄について報告する。

(図 13-1) 旅行者1組あたりの平均人数(人)



感染症の対策として三密（密集、密接、密閉）を避け、同居する家族以外との濃厚接触を極力避けようとする行動の表れとして、一緒に旅行するグループと利用する移動手段に変化が生じている。

図 13-1 は前年度調査から今年度調査までの四季別に算出した、旅行者1組あたりの平均人数である。

それまでの3.0人前後だった水準が、春季調査を境として2.5人から2.6人ほどで推移していることが分かる。近年は、「1人旅」の割合が増加傾向にあったものの、今年度はさらに「4～5人」以上の各項目で

も割合が減少していること（P30：表 8-2）も影響した結果となっている。

なお、春季の調査時期は、5月に全国で出された緊急事態宣言が解除され、越境移動の自粛が順次緩和され始めた直後の6月下旬から7月中旬にあたる。

(表 13-2) 四季別入込交通機関割合の増減(ポイント) [前年との差]

	自家用車	レンタカー	バイク	航空機	高速バス	JR	その他
冬季	5.6	1.4	0.0	▲ 3.0	▲ 1.6	▲ 1.7	▲ 0.7
春季	7.5	▲ 0.6	1.7	▲ 4.5	▲ 0.8	▲ 0.7	▲ 2.6
夏季	5.8	0.3	3.1	▲ 5.8	▲ 0.8	▲ 0.8	▲ 1.8
秋季	4.7	▲ 0.2	▲ 0.7	▲ 1.1	▲ 1.4	▲ 0.9	▲ 0.4
年間	6.1	0.2	0.9	▲ 3.7	▲ 1.0	▲ 1.1	▲ 1.4

入込交通機関の割合が前年同時期と比べ、その増減ポイント数をまとめた表 13-2 をみると、「自家用車」はすべての時季で増加となった。その反面、「航空機」「高速バス」「JR」はすべての時季で減少と、明確な差が表れることとなった。これには、感染拡大時に交通事業者で一時運休があったことの影響もあると考えられる。

なお、変化がみられる冬季は新型コロナウイルス陽性感染者が国内で報告される以前に、モネの庭をのぞく9地点で調査を実施していることから、その要因は感染症とは別である可能性が高い。また、秋季は東京都もGo Toトラベルの対象に含まれ、地域共通クーポンがスタートした10月の調査であり、関東や遠方のブロックが増加したことなどが影響し「航空機」の割合がやや持ち直したことを含んだ結果となっている。

(表 13-3) 発地ブロック別入込交通機関割合の増減(ポイント) [前年との差]

	自家用車	レンタカー	バイク	航空機	高速バス	JR	その他
北海道・東北	▲ 10.3	9.2	9.4	1.6	▲ 4.9	▲ 2.6	▲ 2.4
関東	5.7	3.5	3.4	▲ 7.1	▲ 1.1	▲ 3.5	▲ 0.8
北陸・新潟	40.6	▲ 0.5	▲ 10.0	▲ 14.7	▲ 5.2	▲ 4.8	▲ 5.6
甲信・東海	▲ 4.9	3.4	1.0	▲ 3.1	2.5	1.2	0.0
近畿	0.8	0.5	0.2	0.0	▲ 1.3	▲ 0.3	0.0
中国	4.5	0.2	▲ 0.5	0.0	▲ 1.5	▲ 0.7	▲ 2.0
四国	2.0	0.1	1.1	0.0	▲ 1.0	▲ 0.4	▲ 2.0
九州・沖縄	19.6	▲ 3.2	1.4	▲ 9.6	▲ 1.7	▲ 0.6	▲ 5.9

さらに、発地ブロック別の入込交通機関の割合を前年比較した表 13-3 をみると、「自家用車」「レンタカー」「バイク」は大半のブロックで増加、その一方で「貸切バス」「航空機」

「高速バス」「JR」は大半のブロックで減少と、発地ブロック視点でも明確な差が表れている。

このように四季別、発地ブロック別ともに、グループ単位（または個人）で利用する「自家用車」「レンタカー」「バイク」は増加、不特定多数の人と乗り合う形式の「貸切バス」「航空機」「高速バス」「JR」は減少傾向となった。

以上の結果から、新型コロナウイルスの感染が懸念される状況に対応するため、極力少ない人数で、かつ不特定の人との接触を避けながら旅行をしようとする意識を窺い知ることができる。こういった旅行者の心理や行動は事態収束を迎える日まで続く可能性は高く、「安心」「安全」をキーワードとした受入態勢やおもてなしは、観光資源や宿泊施設等における付加価値の一つとして欠かせない状況となっていると考えられる。

（参考）緊急事態宣言の発出状況とGo Toトラベル事業

令和2年	4月	7日	7都府県に緊急事態宣言
		16日	緊急事態宣言が全国に拡大
	5月	14日	緊急事態宣言、39県で解除
		25日	緊急事態宣言、全国で解除
	6月	19日	都道府県を跨ぐ移動の自粛が全国で緩和
	7月	22日	Go To トラベル事業開始（東京都発着分は除外）
	10月	1日	東京都発着分も対象に追加。地域共通クーポンが開始
	11月		札幌市・大阪市を皮切りに感染拡大地域を除外する措置が順次とられる
	12月	28日	全国一斉にGo To トラベル事業を中断
令和3年	1月	7日	1都3県に緊急事態宣言
		13日	緊急事態宣言が11都府県に拡大

※ Go To トラベル事業

新型コロナウイルス感染症の流行による外出自粛や休業要請で疲弊した、国内の観光関連産業の需要喚起を目的とする政府による経済政策。国内旅行の旅行代金のうち1人1泊あたり2万円を上限に35%を割り引くキャンペーンで令和2年7月22日から開始された。10月1日からは、宿泊地の都道府県とその周辺の飲食店や土産物店で利用できる旅行代金15%分の地域共通クーポンを配布。

2. 県内消費額に関する分析と考察

ここでは、県内消費額の変動に影響を与える要因について分析した結果とその説明、および考察を付して記載する。

旅行の主要な目的が「観光」と回答した県外旅行者（n=2,279）の、消費額と旅行者の行程や属性について、相関係数 r （2つのデータの関係の強弱を測る指標）を求めた結果は、表 13-4 のとおりである。相関係数の見方の目安として用いられている尺度を参考に、この結果から得られる例を挙げると、「出発地からの距離」と「交通費」との間には強い正の相関があり、遠方から訪れる旅行者ほど交通費が多くなる傾向が強く、逆に負の相関がある「来県回数」と「出発地からの距離」に着目すれば、来県回数が多い旅行者ほど出発地からの距離が少ない（近い）傾向があることなどが分かる。

相関係数の大きさと相関の程度の尺度

$-1.0 \leq r \leq -0.7$	$-0.7 \leq r \leq -0.4$	$-0.4 \leq r \leq -0.2$	$-0.2 \leq r \leq 0.2$	$0.2 \leq r \leq 0.4$	$0.4 \leq r \leq 0.7$	$0.7 \leq r \leq 1.0$
強い負の相関	負の相関	弱い負の相関	ほとんど相関がない	弱い正の相関	正の相関	強い正の相関

（表 13-4）相関係数 [R2 年・観光目的]

		消費額の費目					行程		属性(※)			
		交通費	宿泊費	土産代	飲食費	その他	県内宿泊数	立寄数	出発地からの距離	来県回数	同行者の人数	回答者の年代
消費額の費目	交通費	1										
	宿泊費	0.230	1									
	土産代	0.208	0.284	1								
	飲食費	0.350	0.351	0.367	1							
	その他	0.044	0.171	0.064	0.063	1						
行程	県内宿泊数	0.182	0.419	0.140	0.441	0.139	1					
	立寄数	0.253	0.297	0.215	0.333	0.240	0.299	1				
属性(※)	出発地からの距離	0.770	0.258	0.237	0.351	0.090	0.180	0.285	1			
	来県回数	-0.332	-0.237	-0.126	-0.238	-0.063	-0.030	-0.268	-0.450	1		
	同行者の人数	-0.345	0.011	-0.049	-0.109	0.084	-0.120	-0.060	-0.124	0.003	1	
	回答者の年代	0.002	0.046	0.061	-0.044	-0.021	0.037	-0.005	-0.023	0.238	-0.029	1

(※) 「出発地からの距離」は、出発地の都道府県庁所在地を基準とした直線距離の概算値。

「来県回数」は、グループ全体で各個人の回答が得られている場合はグループの平均値。得られていない場合は回答者個人の回答値。

旅行者の行程の「県内宿泊数」と「立寄数」は弱い正の相関があり、一方が多ければ、もう一方も多くなるというように、互いに影響を及ぼしていることが分かる。また、「県内宿泊数」は「宿泊費」・「飲食費」と正の相関、「立寄数」は消費額のすべての費目と弱い正の相関がみられることから、旅行者の行程「県内宿泊数」・「立寄数」が多いほど、消費額全体も多いという傾向があると考えられる。

同じように旅行者の属性と消費額をみると、「出発地からの距離」は強い正の相関がある「交通費」に加え、「宿泊費」・「土産代」・「飲食費」とも弱い正の相関がみられ、さらに「立寄数」とも弱い正の相関がある。このことから「出発地からの距離」が増えるほど、その他以外の消費額や立寄数が多くなる傾向があると考えられる。

その一方で、「来県回数」と「交通費」・「宿泊費」・「飲食費」・「立寄数」との間には弱い負の相関、「出発地からの距離」との間には負の相関がみられることから、高知県のファンともいえるリピーターは近隣から訪れる旅行者に多く、立寄数や消費額が少ない傾向があると考えられる。

なお、「同行者の人数」と「交通費」の間には弱い負の相関がみられるが、入込交通機関の大半を占める自家用車を使用した場合などでは、かかった交通費が人数割り計算されるため、その影響によるものと考えてよい。

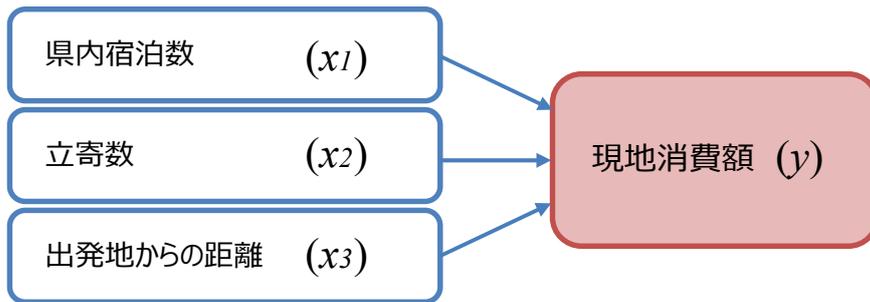
上記で求めた相関係数を参考に、消費額に影響を与える傾向があると考えられる項目について重回帰分析（ある結果（目的変数）について、関連する複数の要因（説明変数）それぞれの影響度を数値化し、結果の予測を行う手法）を行った結果は、表 13-5 のとおりである。

なお、目的変数 y は「現地消費額（交通費を除く 4 費目の合計）」、説明変数の x_1 は「県内宿泊数」、 x_2 は「立寄数」、 x_3 は「出発地からの距離」としている。また、重回帰式の当てはまりの良さを表す指標、補正 R^2 （自由度調整済み決定係数）は 0.48 とマーケティング関連データとしては、まずまずと評価ができる水準となった。

（表 13-5）回帰分析 [R2 年・観光目的]

回帰統計	
重相関 R	0.693941
重決定 R ²	0.481554
補正 R ²	0.48087
標準誤差	11181.48
観測数	2279

	係数	標準誤差	t	P-値	下限 95%	上限 95%
切片	4154.359	568.9389	7.301943	3.9E-13	3038.666	5270.053
県内宿泊数(泊)	9519.441	281.215	33.85111	8.8E-204	8967.977	10070.91
立寄数(ヶ所)	1145.932	188.9652	6.064247	1.55E-09	775.3696	1516.494
出発地からの距離(km)	9.574862	1.594033	6.006688	2.2E-09	6.44895	12.70077



この結果から重回帰式は、以下のように表すことができる。

$$y = 4,154 + 9,519x_1 + 1,146x_2 + 10x_3$$

※ 現地消費額 = 4,154 + (9,519×県内宿泊数) + (1,146×立寄数) + (10×出発地からの距離)

この重回帰式から、他の説明変数を固定した（変化させない）場合、現地消費額は県内宿泊数が1泊増えるごとに9,519円、立寄数が1ヶ所増えるごとに1,146円、出発地からの距離が1km増えるごとに10円増加すると予測できる。

以上、相関係数と重回帰分析の結果から、消費額全体を増加させるための取り組みとして、宿泊旅行や周遊観光の促進、比較的遠方である関東や甲信・東海ブロックなどからの誘客、高知県を旅行したことがない（知らない・興味がない）層へのPRなどは特に効果が期待できると考えられる。

高知県観光客アンケート調査票

Q1. あなたのお住まいはどこですか。国内にお住まいであれば都道府県名、海外であれば国名をご記入下さい。また、高知県内にお住まいの場合は市町村名をご記入下さい。

(都道府県名: _____)	海外の場合 (国名: _____)
↓ 高知県内の場合 → (市町村名: _____)	

Q2. あなたの性別、年齢を選んで下さい。※それぞれ1つだけ

性別 : 1. 男性 2. 女性
年齢 : 1. 10歳未満 2. 10歳代 3. 20歳代 4. 30歳代 5. 40歳代 6. 50歳代 7. 60歳代 8. 70歳代 9. 80歳以上

Q3. 今回の旅行は日帰りですか、宿泊ですか。※1つだけ

宿泊であれば、何泊か、そのうち県内では何泊するか、いくつの施設に宿泊するかをご記入下さい。また、県内ではどの地域の、どのような施設に何泊するかをご記入下さい。※いくつでも

1. 日帰り 2. <u>宿泊</u>	↓ 宿泊した施設の数 ↓ 宿泊数 _____ 泊 → そのうち県内 _____ 泊 ⇒ 県内宿泊施設数 _____ 施設
------------------------	--

＜県内宿泊施設＞

- | | |
|-----------------------------------|-------------------|
| 1. 実家や知人・親戚宅 () 泊 | 2. 旅館 () 泊 |
| 3. ホテル () 泊 | 4. ペンション・民宿 () 泊 |
| 5. 保養所・研修所 () 泊 | 6. キャンプ場 () 泊 |
| 7. (キャンプ場以外の) 車中泊・交通機関内での宿泊 () 泊 | |
| 8. 別荘・リゾートマンション () 泊 | 9. 会員制の宿泊施設 () 泊 |
| 10. ユースホステル・ライダーズイン () 泊 | 11. 公共の宿 () 泊 |
| 12. その他 () 泊 | |

＜県内宿泊場所＞

- | | |
|--------------------------|---------------------------|
| 1. 東部地域 (東洋町～芸西村) () 泊 | 2. 中央東地域 (香南市～南国市) () 泊 |
| 3. 中央地域 (高知市) () 泊 | 4. 中央西地域 (いの町～仁淀川町) () 泊 |
| 5. 高幡地域 (須崎市～四万十町) () 泊 | 6. 幡多地域 (黒潮町～大月町) () 泊 |

Q4. 今回のご旅行の主要な目的は何ですか。※1つだけ

1. ビジネス 2. 観光	「2. 観光」を選んだ場合、今回のご旅行の主な目的を1つ教えて下さい。 01 自然見物・町歩き 02 休養・慰安 03 祭り・イベント 04 登山・アウトドア・キャンプ 05 スポーツ (プロ野球キャンプ・観戦など) 06 食べ物 (味覚・酒) 07 神仏・霊場巡り 08 買い物 09 名所旧跡・観光施設などの見学・行楽 10 なんとなく (ドライブ等含む) 11 その他 ()
3. 帰省・知人訪問 4. (1～3のどれでもない) その他	

Q5. 今回のご旅行のきっかけを教えてください。

1. 知人・友人の話	2. 前回のイメージ	3. 宣伝 (TV・ラジオ・雑誌等)
4. PR (パンフレット・キャンペーン等)	5. インターネット (携帯電話含む)	7. 来たかった・家族の希望
6. 旅行業者の紹介・ツアー参加	8. 帰省	9. その他

Q6. 今回のご旅行の企画・手配について教えてください。

1. 自分で旅行プランを立てて、宿泊・交通機関なども自分で手配した
2. 旅行プランを決めて、宿泊や高知への往復には旅行代理店のフリープランを使っている
3. 旅行代理店でコースが決められている添乗員付きの旅行プランを使っている

Q7. あなたも含めて、何人での、どなたと一緒にの旅行ですか。※子供や乳幼児も含む

() 人
 2人以上の場合
 → 1. 家族 2. 友人 3. 職場・学校等の団体旅行 4. その他

Q8. ご一緒のみなさん全員の、今いる観光地の訪問が何回目かご存じですか。※回答の合計はQ7と一致

1. 知らない 2. 知っている → 1回目の人数 () 人、2回目の人数 () 人
 3回目の人数 () 人、4回目以上の人数 () 人

Q9. (県外にお住まいの方のみお答え下さい)

あなたは、高知県の訪問が何回目ですか。

1. はじめて 2. 2回目 3. 3回目以上 (回目)

Q10. (県外にお住まいの方のみお答え下さい)

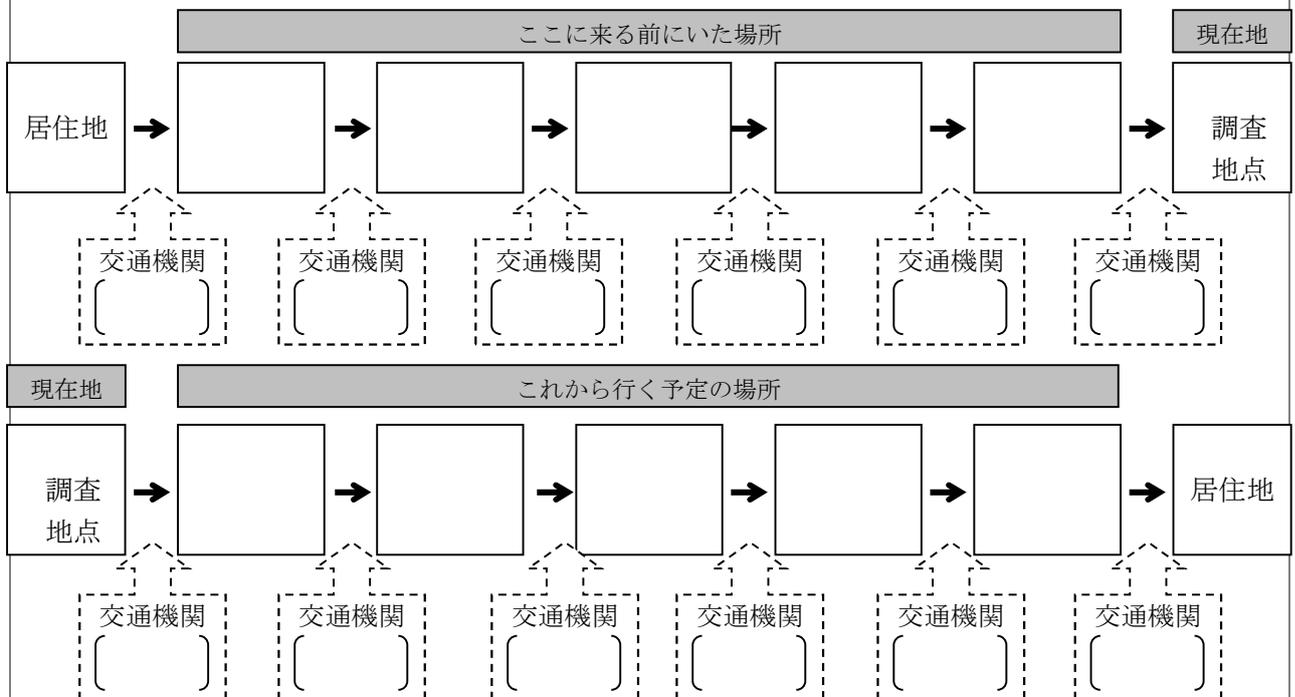
ご一緒のみなさん全員の、高知県の訪問が何回目かご存じですか。※回答の合計はQ7と一致

1. 知らない 2. 知っている → 1回目の人数 () 人、2回目の人数 () 人
 3回目の人数 () 人、4回目以上の人数 () 人

Q11. 今回の旅行で訪れた県内の観光地と移動に用いた交通機関をご記入下さい。これから訪問する観光地についても予定をご記入下さい。※観光地は一覧表より、交通機関は下表より番号をお選び下さい。

また、この県を訪れる前・後に立ち寄った(立ち寄る予定の)都道府県があれば記入下さい。

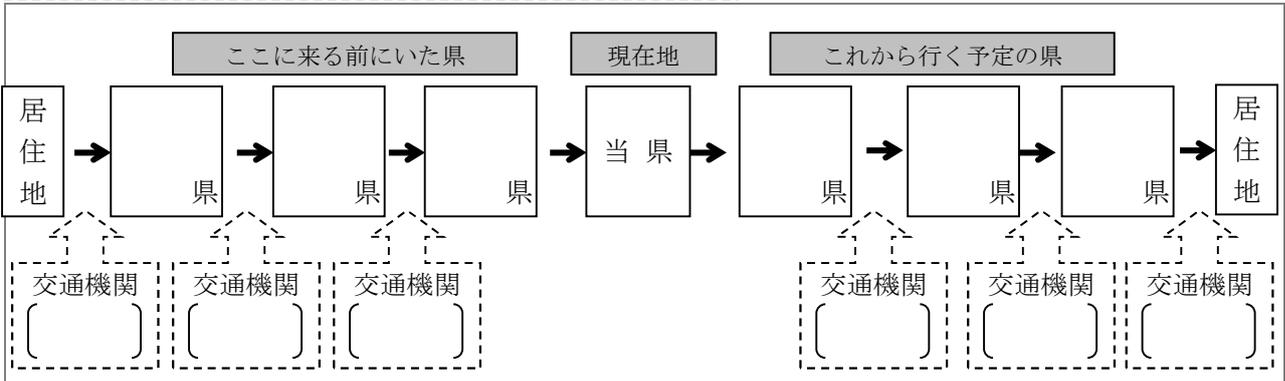
高知県までの主な交通機関 [] 高知県内での主な交通機関 []



【表】交通機関

- | | | | | |
|-----------------------|-------------|-------------|---------------|------------|
| ① J R 新幹線 | ② J R 在来線 | ③ 私鉄・地下鉄 | ④ モノレール | ⑤ - 1 貸切バス |
| ⑤ - 2 観光バス (MY遊バス等含む) | ⑥ 高速バス | ⑦ 市内バス・路線バス | | |
| ⑧ 路面電車 | ⑨ タクシー・ハイヤー | ⑩ レンタカー | ⑪ 自家用車、社用・公用車 | |
| ⑫ 飛行機 | ⑬ フェリー | ⑭ バイク | ⑮ その他 | |

当県以外に立ち寄り都道府県がある場合はご記入下さい



【表】交通機関

- ① J R 新幹線 ② J R 在来線 ③ 私鉄・地下鉄 ④ モノレール ⑤ - 1 貸切バス
- ⑤ - 2 観光バス (MY 遊バス等含む) ⑥ 高速バス ⑦ 市内バス・路線バス
- ⑧ 路面電車 ⑨ タクシー・ハイヤー ⑩ レンタカー ⑪ 自家用車、社用・公用車
- ⑫ 飛行機 ⑬ フェリー ⑭ バイク ⑮ その他

Q12. 今回の旅行で、使う費用（これから使う予定も含めて）を教えてください。

1人当たりの費用を、下欄の項目別にご記入下さい。

- ※ 交通費は高速料金やガソリン代や駐車場代を含め、県外・県内分を分けて記入
- ※ 今回の旅行がパック旅行である場合、費用が県内のみか、県外分を含むかを選択
- ※ ←表内の回答がグループ合計の場合にはチェック

	使用費用		使用費用
①交通費	(県内分) 円		(県外分) 円
②宿泊費	(県内分) 円		
③土産代	(県内分) 円		
④飲食費	(県内分) 円		
⑤入場料	(県内分) 円		
⑥その他	(県内分) 円		
⑦パック料金			円
			↑ <input type="checkbox"/> 県内分のみ もしくは <input type="checkbox"/> 県外分含む

Q13. ご意見・ご感想（他県と比べて良い点、悪い点等もお聞かせ下さい）

- ※ 冬期は特に、この季節に高知へ来られた理由、高知の魅力など（冬季対策の参考意見として）をお聞かせ下さい

※調査票コード

都道府県	調査地点ID	調査年月日	調査時刻	ID
1. 観_共通_日			:	

- ・高知県では、「リョーマの休日～自然&体験キャンペーン～」に取り組んでいます。
- ・また、約700施設で特典が受けられる「龍馬パスポート」を発行しています。

Q1 「リョーマの休日～自然&体験キャンペーン～」をご存知ですか。

- 1 出発前から知っていた 2 旅行中に知った 3 知らなかった

Q2 「リョーマの休日～自然&体験キャンペーン～」の公式ウェブサイトをご存知ですか。

- 1 出発前から知っていた 2 旅行中に知った 3 知らなかった →Q5へ
↓1, 2の場合

Q3 公式サイトを知ったきっかけ

1. SNS 2. その他インターネット 3. 知人・友人 4. 宣伝 (TV・ラジオ・新聞・雑誌等)
5. PR (パンフレット・キャンペーン等) 6. その他 ()

Q4 公式サイトの活用方法

1. 体験プログラムの予約 2. 情報収集 3. その他 ()

Q5 「龍馬パスポート」をご存知ですか。

- 1 出発前から知っていた 2 旅行中に知った 3 知らなかった。

Q6 「龍馬パスポート」をお持ちですか。(Q2で1または2と答えた方のみ。)

- 1 持っている。(パスポート種別: 1 青 2 赤 3 ブロンズ 4 シルバー 5 ゴールド)
2 現在申請書にスタンプを集めている。
3 持っていない。

Q7 約2,000件の観光情報をスマホアプリに集約した「公式!こうち旅アプリ」をご存知ですか。

- 1 出発前から知っていた 2 旅行中に知った 3 知らなかった

- ・高知県では、観光客の満足度向上のため、「おもてなしトイレ」や「おもてなしタクシー」の取組を進めています。

Q8 「おもてなしトイレ」をご存知ですか。

- 1 知っている 2 知らなかった

Q9 「おもてなしトイレ」を利用したことがある方にお聞きします。

「おもてなしトイレ」の快適性について

- 1 大変良い 2 良い 3 ふつう 4 悪い 5 大変悪い

【理由】

Q10 「おもてなしタクシー」をご存知ですか。

- 1 知っている 2 知らなかった

Q11 「おもてなしタクシー」を利用したことがある方にお聞きします。

「おもてなしタクシー」の接客マナーについて

- 1 大変良い 2 良い 3 ふつう 4 悪い 5 大変悪い

【理由】

IVお客様の声アンケート

●概要

県内の観光施設、宿泊施設など175施設の協力のもと、旅行中の満足度を調査する「お客様の声アンケート」ハガキを配布し、令和2年3月～令和3年2月に返信された観光客からの声を集計したものである。

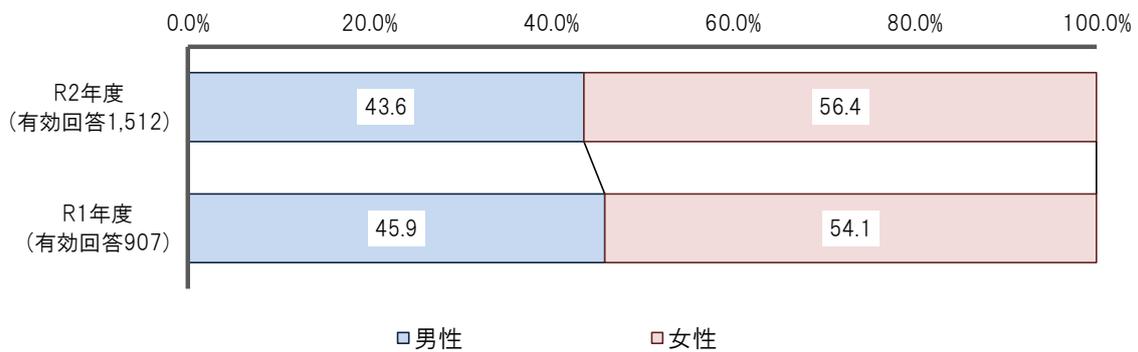
返信総数	令和 2年度	1,575 通	(春 156 件、夏 493 件、秋 679 件、冬 247 件)
	令和 元年度	954 通	(春 216 件、夏 304 件、秋 221 件、冬 213 件)

図中の構成比は、未回答を除いた有効回答数を母数として算出し、小数点2位を四捨五入しているため、択一設問の合計が100%にならない場合がある。また、複数回答の設問は構成比を合計すると100%以上になる場合がある。また、未回答の数はグラフには含まない。

1. 「お客様の声」回答者

1-1. 男女別割合

	男性	女性	未回答	合計
R2年度	659	853	63	1,575
R1年度	416	491	47	954



返信されたアンケートハガキの男女別割合は、男性 659 件 (43.6%)、女性 853 件 (56.4%) と女性の割合が多くなっている。前年度と比べ、女性の割合が 2.3 ポイント増加となっている。

1-2. 年代別割合

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	未回答	合計
R2年度	43	150	243	309	361	280	121	22	46	1,575
R1年度	43	77	140	186	225	148	83	19	33	954

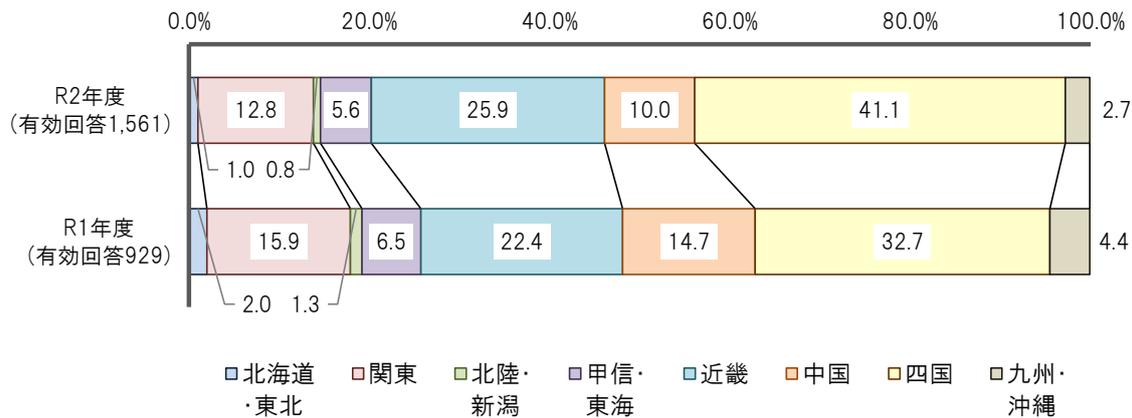


年代別割合は、50代が361件(23.6%)と最も多く、次いで40代が309件(20.2%)、60代が280件(18.3%)、30代が243件(15.9%)となっており、その他の年代は10%未満となっている。

前年度と比べ、60代が2.2ポイント、20代が1.4ポイントの増加、10代が1.9ポイント、70代が1.1ポイントの減少などとなっている。

1-3. 出発地

	北海道 ・東北	関東	北陸・ 新潟	甲信・ 東海	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄	未回答	合計
R2年度	16	200	12	88	405	156	642	42	14	1,575
R1年度	19	148	12	60	208	137	304	41	25	954

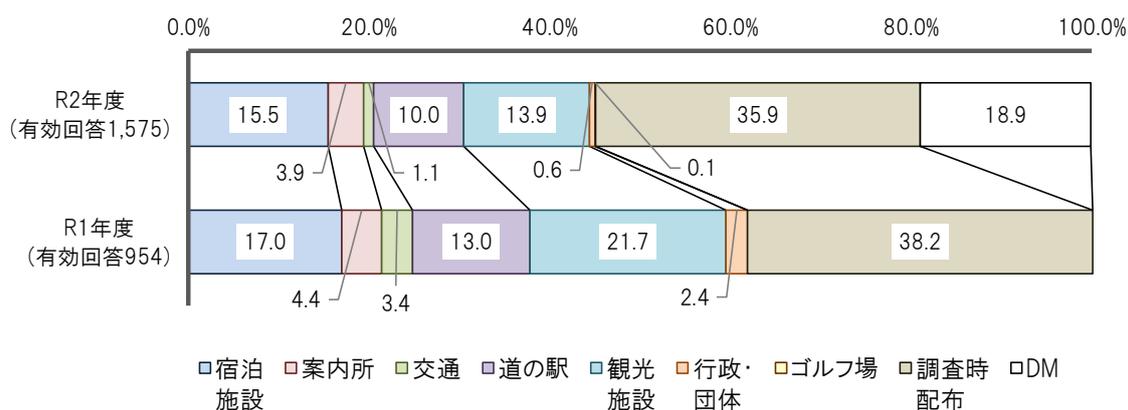


出発地ブロック割合は、四国が642件で(41.1%)と最も多く、次いで近畿が405件(25.9%)、関東が200件(12.8%)、中国が156件(10.0%)と続いており、その他の出発地ブロックは10%未満となっている。

前年度と比べ、四国が8.4ポイント、近畿が3.5ポイントの増加、中国が4.7ポイント、関東が3.1ポイントの減少などとなっている。

1-4. 返信されたハガキの設置箇所

	宿泊施設	案内所	交通	道の駅	観光施設	行政・団体	ゴルフ場	調査時配布	DM	合計
R2年度	244	62	17	158	219	10	2	566	297	1,575
R1年度	162	42	32	124	207	23	0	364	0	954



返信されたハガキは、調査時配布が566件(35.9%)と最も多く、次いで本年度調査から新たに取り組みを開始した、龍馬パスポート利用者へのダイレクトメールが297件(18.9%)、宿泊施設が244件(15.5%)、観光施設が219件(13.9%)、道の駅が158件(10.0%)と続いており、その他の設置箇所からの返信は10%未満となっている。

前年度と比べ、新規項目である龍馬パスポート利用者へのダイレクトメールが18.9ポイント、ゴルフ場が0.1ポイントの増加、観光施設が7.8ポイント、道の駅が3.0ポイントの減少などとなっている。

2. 「お客様の声」満足度

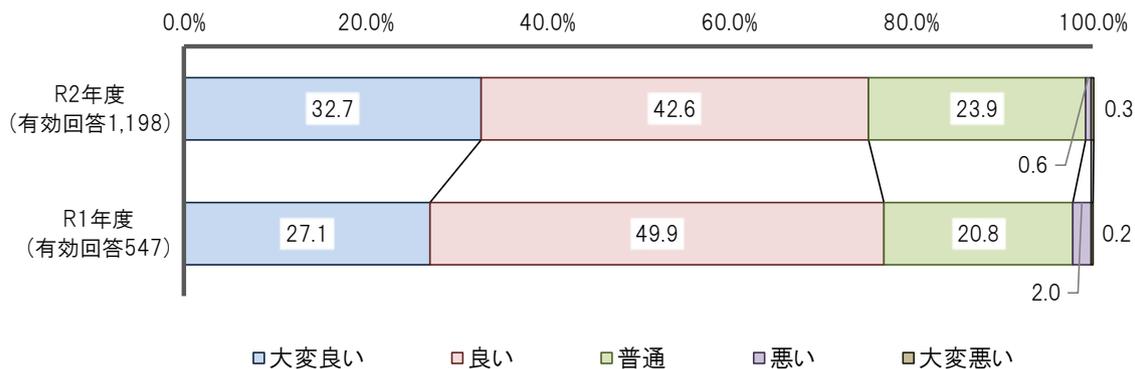
* 平均点数について

大変良い=5、良い=4、普通=3、悪い=2、大変悪い=1 として算出している。

5点満点で点数が高いほど、満足度が高くなる。

2-1. 観光案内所の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
R2年度	392	510	286	7	3	377	1,575	4.07
R1年度	148	273	114	11	1	191	738	4.02



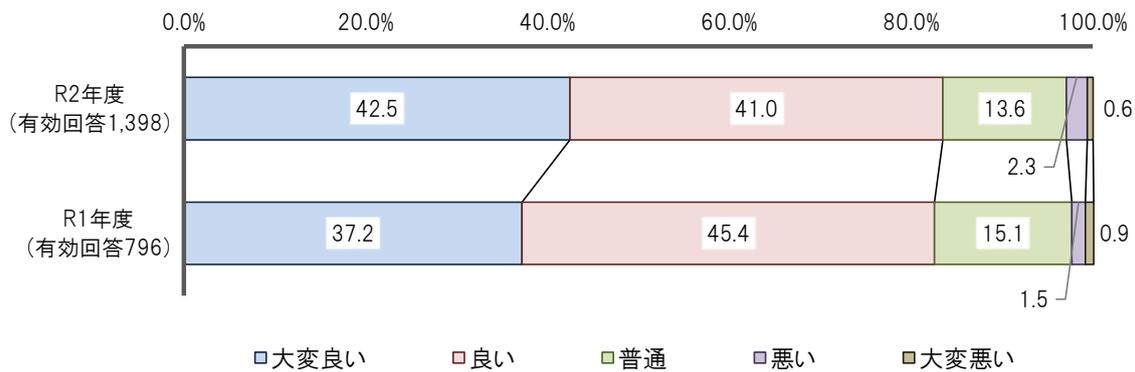
観光案内所の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計902件(75.3%)、“普通”が286件(23.9%)、“悪い”と“大変悪い”が合計10件(0.9%)となっている。平均点は前年度と比べ、0.05ポイント増加の4.07点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様からは、「親切・丁寧な対応だった」「情報・パンフレットが豊富」「分かりやすく案内してもらえた」「施設がきれい」「笑顔や挨拶など接客態度が良かった」などの理由が多く挙げられている。

一方で“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「どこにあるか分からない」「営業日のはずなのに閉まっている・人がいない」などのご指摘が寄せられている。

2-2. 宿泊先の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
R2年度	594	573	190	32	9	177	1,575	4.22
R1年度	296	361	120	12	7	158	954	4.16



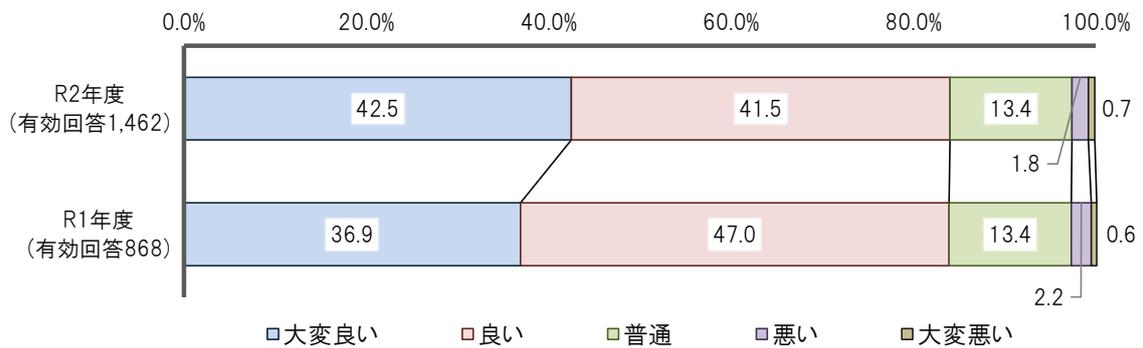
宿泊先の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計1,167件(83.5%)、“普通”が190件(13.6%)、“悪い”と“大変悪い”が合計41件(2.9%)となっている。平均点は前年度と比べ、0.06ポイント増加の4.22点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様からは、「料理・食事・朝食がおいしい」「きれい・清潔感がある」「親切・丁寧な接客だった」「温泉・露天風呂が良かった」「観光などに便利な立地の良さ」などの理由が多く挙げられている。

一方で“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「接客態度・対応が良くない」「清潔感がない・清掃不足」「施設の老朽化や設備の不具合・不備」「食事内容が期待外れ」「客室内に虫が出た」などのご指摘があった。

2-3. 食事処・料理店の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
R2年度	622	607	196	27	10	113	1,575	4.23
R1年度	320	408	116	19	5	86	954	4.17



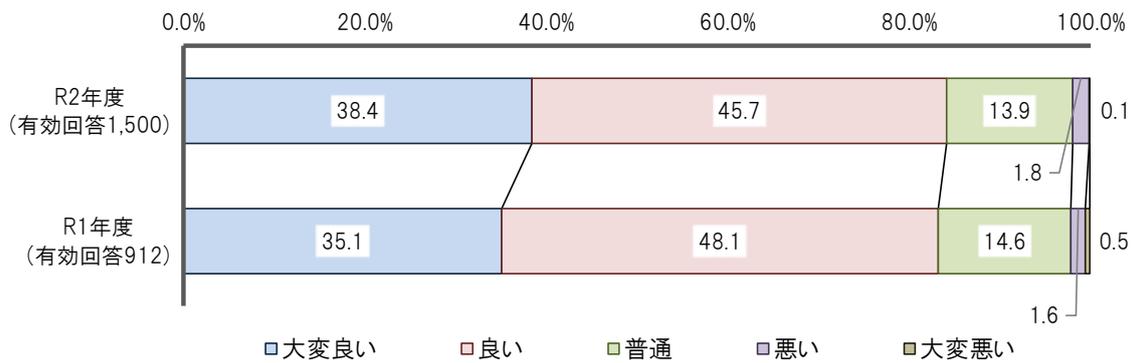
食事処・料理店の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計1,229件(84.0%)、“普通”が196件(13.4%)、“悪い”と“大変悪い”が合計37件(2.5%)となっている。平均点は前年度と比べ、0.06ポイント増加の4.23点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様からは、「料理のおいしさ」に加えて、「カツオのタタキ・鍋焼きラーメンなど、ご当地グルメが味わえた」「食材が新鮮」「親切・丁寧な接客だった」「安い・手ごろな値段だった」「活気があり、雰囲気を楽しめた」などの理由が多く挙げられている。

一方で“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「接客態度・対応が悪い」「値段の割に料理の内容が良くない」「料理の提供が遅い」「口に合うものがなかった」などのご指摘があった。

2-4. 観光施設の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
R2年度	576	686	209	27	2	75	1,575	4.20
R1年度	320	439	133	15	5	42	954	4.16



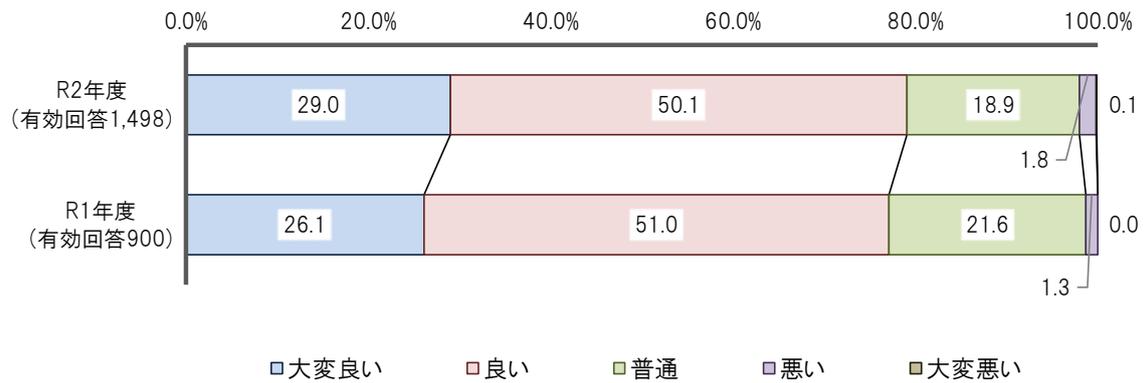
観光施設の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計1,262件(84.1%)、“普通”が209件(13.9%)、“悪い”と“大変悪い”が合計29件(1.9%)となっている。平均点は前年度と比べ、0.04ポイント増加の4.20点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様からは、「素晴らしい自然・景色に感動した」「展示内容が充実している・楽しかった」「大人と子どもも楽しめる施設だった」「ボランティアガイドが親切・説明が良かった」「スタッフの対応が親切・丁寧だった」「歴史を学び、感じる事ができた」などの理由が多く挙げられている。

一方で“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「寂れている」「内容・見どころが少ない」「接客態度が悪い」などのご指摘があった。

2-5. 観光施設の美化の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
R2年度	435	751	283	27	2	77	1,575	4.06
R1年度	235	459	194	12	0	54	954	4.02



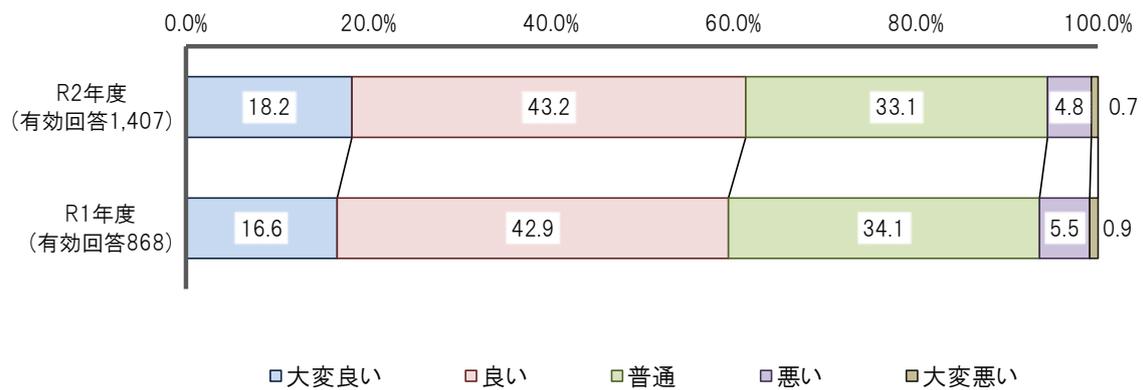
観光施設の美化の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計1,186件(79.1%)、“普通”が283件(18.9%)、“悪い”と“大変悪い”が合計29件(1.9%)となっている。平均点は前年度と比べ、0.04ポイント増加の4.06点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様からは、「清掃・手入れが行き届いている」「ゴミがない・少ない」「コロナ対策がしっかりなされていた」「階段や遊歩道が整備されていて安全・歩きやすい」などの理由が主に挙げられている。

一方で“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「施設の老朽化が目立つ」「ゴミが落ちていた」「遊歩道が手入れが不十分」などのご指摘があった。

2-6. 公衆トイレの快適性についての満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
R2年度	256	608	466	67	10	168	1,575	3.73
R1年度	144	372	296	48	8	86	954	3.69



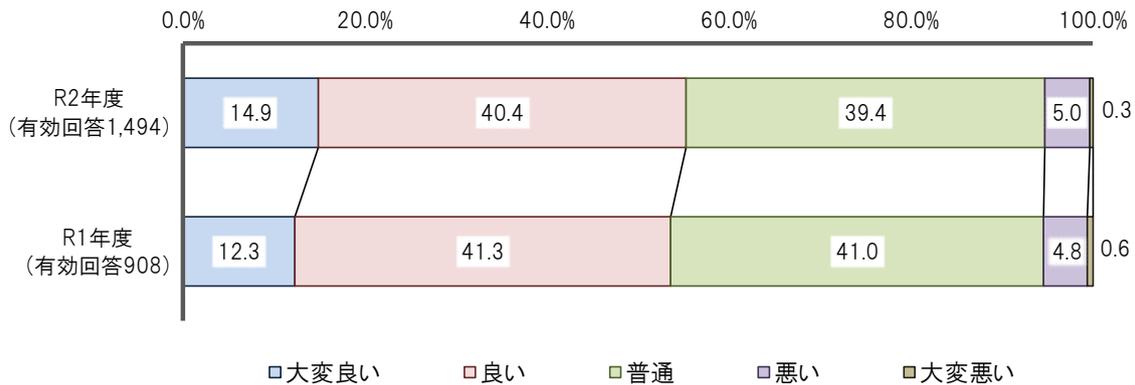
公衆トイレの快適性についての満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計864件(61.4%)、“普通”が466件(33.1%)、“悪い”と“大変悪い”が合計77件(5.5%)となっている。平均点は前年度と比べ、0.04ポイント増加の3.73点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様からは、「どこもきれいだった」「清掃が行き届いている」「設置場所・個室が多くて助かる」「花が飾られていることが印象的」などの理由が主に挙げられている。

一方で“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「汚れが目立つ」「古い」のほか、「和式が多い」「暗い」「臭いがある」などのご指摘があった。

2-7. 案内標識の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
R2年度	223	604	588	75	4	81	1,575	3.65
R1年度	112	375	372	44	5	46	954	3.60



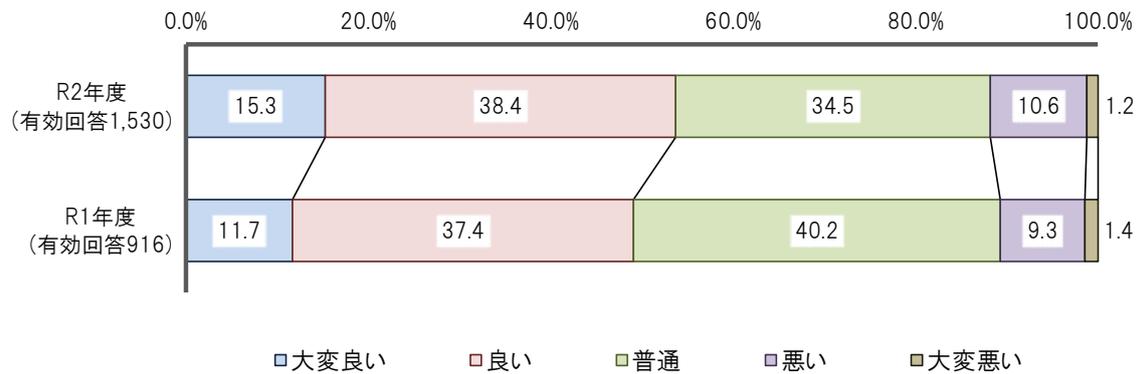
案内標識の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計827件(55.3%)、“普通”が588件(39.4%)、“悪い”と“大変悪い”が合計79件(5.3%)となっている。平均点は前年度と比べ、0.05ポイント増加の3.65点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様は、「分かりやすい」「迷うことはなかった」「標識・看板が大きく見やすい」「不安になる前に案内が設置されていた」「イラスト付きの地図が良かった」などの理由が挙げられている。

一方で“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「山間部などの観光地は案内が少ない」「狭い道や難所には事前の案内がほしい」「目的地の直前で迷った」「距離表示がない」などのご指摘があった。

2-8. 高知の道の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
R2年度	234	587	528	162	19	45	1,575	3.56
R1年度	107	343	368	85	13	38	954	3.49



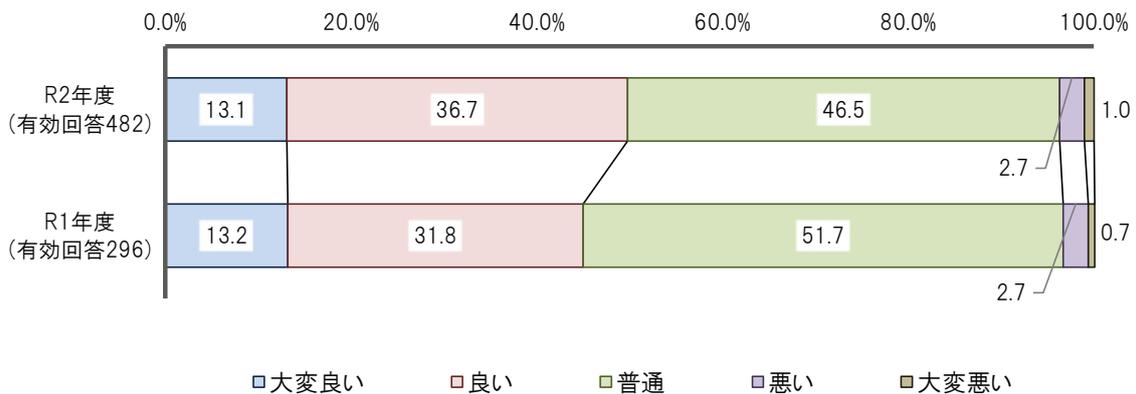
高知の道の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計821件(53.7%)、“普通”が528件(34.5%)、“悪い”と“大変悪い”が合計181件(11.8%)となっている。平均点は前年度と比べ、0.07ポイント増加の3.56点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様からは、「道幅が広く、走りやすい」「(主に県西部で) 高速道路の整備が進んでいる」「高速道路の無料区間が助かる」「景色・眺めが良い」などの理由が挙げられている。

一方で“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「(主に中山間地域で) 道幅が狭くて離合できない」「路側帯などの白線が消えている」「路面がデコボコしている」「(主に県東部で) 高速道路の整備が進んでおらず遠く感じる」などのご指摘があった。

2-9. タクシーの接客マナーの満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
R2年度	63	177	224	13	5	1093	1,575	3.58
R1年度	39	94	153	8	2	658	954	3.54



タクシーの接客マナーの満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計 240 件 (49.8%)、“普通”が 224 件 (46.5%)、“悪い”と“大変悪い”が合計 18 件 (3.7%)となっている。平均点は前年度と比べ、0.04 ポイント増加の 3.58 点となっている。

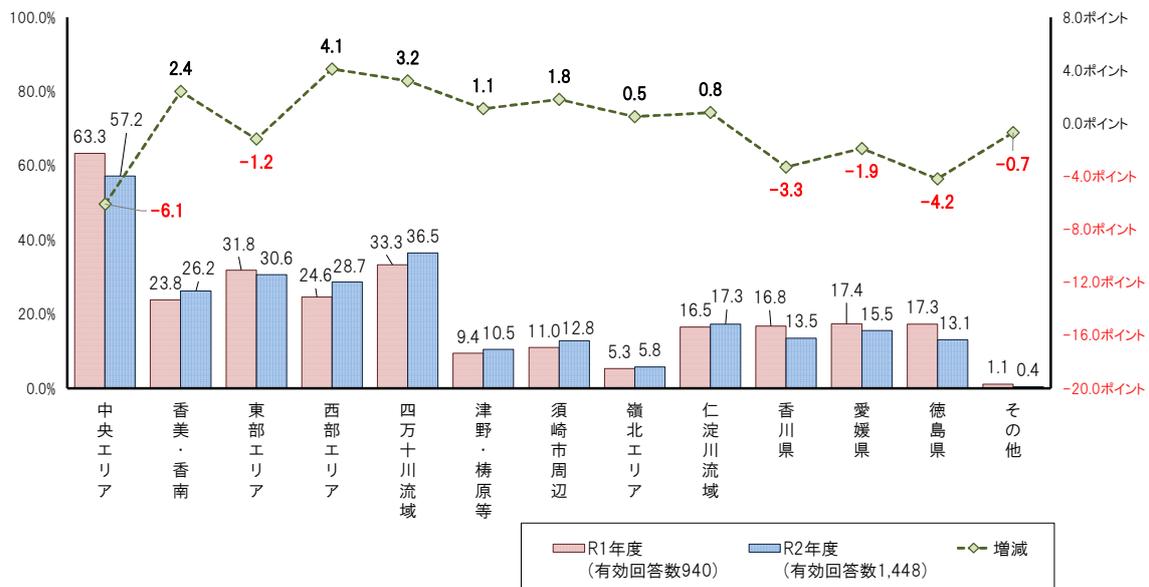
“大変良い”や“良い”と回答したお客様からは、「(観光地や飲食店の) 情報を提供してくれた」「親切・丁寧な対応だった」「会話が楽しかった」「気さくな印象・明るい感じが良かった」などの理由が挙げられている。

一方で“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「遠回りされた」「運転マナーが悪い」「無愛想・話しかけにくい雰囲気」などのご指摘があった。

3-1. お客様が訪れた地域

	中央エリア	香美・香南	東部エリア	西部エリア	四万十川流域	津野・梶原等	須崎市周辺	嶺北エリア	仁淀川流域	香川県	愛媛県	徳島県	その他	未回答
R2年度	828	380	443	415	528	152	186	84	250	195	224	190	6	127
R1年度	595	224	299	231	313	88	103	50	155	158	164	163	10	14

(複数回答あり)



お客様が訪れた地域は、「中央エリア」が828件(57.2%)と最も多く、次いで「四万十川流域」が528件(36.5%)、「東部エリア」が443件(30.6%)、「西部エリア」が415件(28.7%)、「香美・香南」が380件(26.2%)となっている。

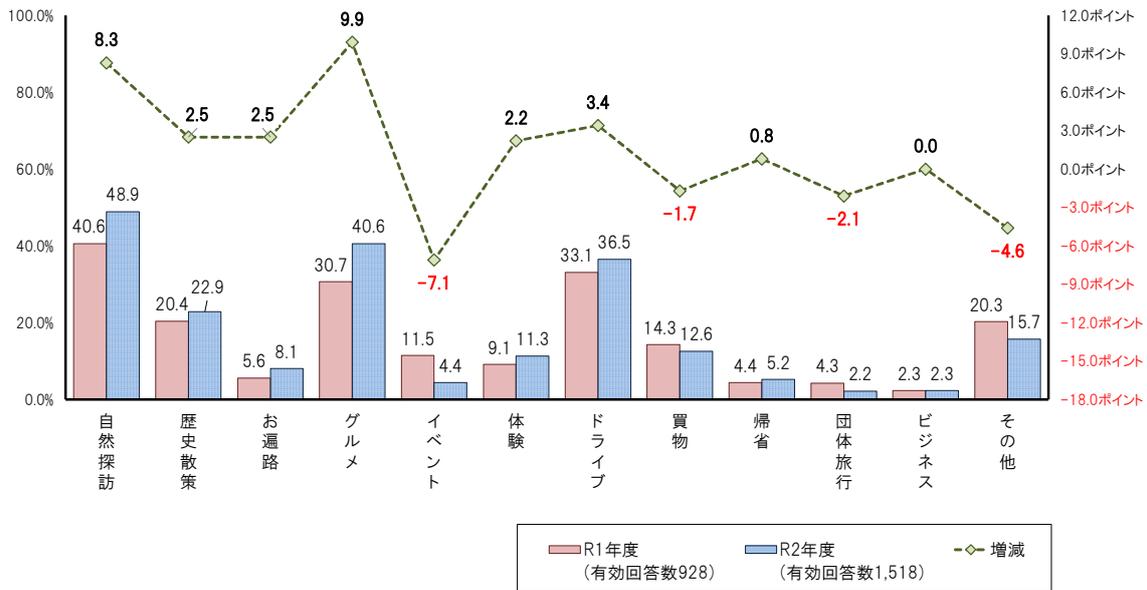
前年度と比べ、「西部エリア」が4.1ポイント、「四万十川流域」が3.2ポイントの増加、「中央エリア」が6.1ポイント、「東部エリア」が1.2ポイントの減少などとなっている。

四国他3県は前年度と比べ、香川県が195件(13.5%)の3.3ポイント減少、愛媛県が224件(15.5%)の1.9ポイント減少、徳島県が190件(13.1%)の4.2ポイント減少となっている。

3-2. 旅行の目的

	自然探訪	歴史散策	お遍路	グルメ	イベント	体験	ドライブ	買物	帰省	団体旅行	ビジネス	その他	未回答
R2年度	743	348	123	616	67	171	554	191	79	34	35	238	57
R1年度	377	189	52	285	107	84	307	133	41	40	21	188	26

(複数回答あり)

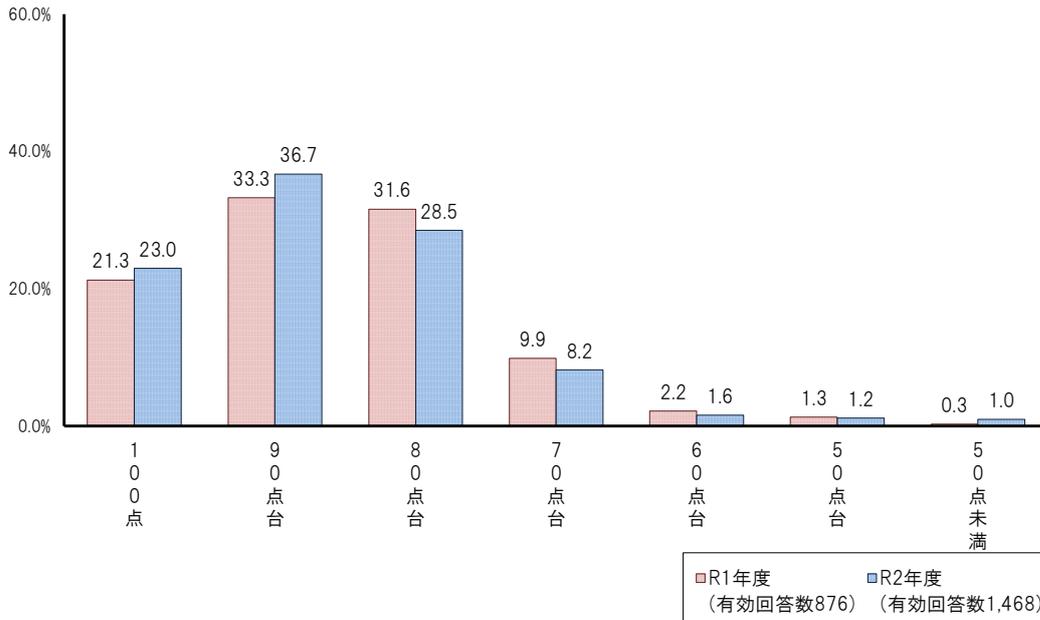


旅行の目的は、「自然探訪」が743件(48.9%)と最も多く、次いで「グルメ」が616件(40.6%)、「ドライブ」が554件(36.5%)、「歴史散策」が348件(22.9%)と続いている。

前年度と比べ、「グルメ」が9.9ポイント、「自然探訪」が8.3ポイントの増加、「イベント」が7.1ポイント、「その他」が4.6ポイントの減少などとなっている。

3-3. 旅行の満足度点数

	100点	90点台	80点台	70点台	60点台	50点台	50点未満	未回答	合計	平均点数
R2年度	337	539	418	120	23	17	14	107	1,575	87.9
R1年度	187	292	277	87	19	11	3	77	953	87.2



旅行の満足度の点数は、90点台が539件(36.7%)と最も多く、次いで80点台が418件(28.5%)、100点が337件(23.0%)、70点台が120件(8.2%)と続いており、その他は5%未満となっている。

前年度と比べ、90点台が3.4ポイント、100点が1.7ポイントの増加、80点が3.1ポイント、70点台が1.7ポイントの減少などとなっており、平均点は0.7ポイント増加の87.9点となっている。

高評価をしたお客様の中には、「カツオのタタキをはじめとする食・グルメの魅力」「豊かな自然・景観の良さ」「おもてなしへの感謝」「地元の人々の印象の良さ」「魅力のある観光施設・スポット」「龍馬パスポートを利用した周遊の楽しさ」「高知観光リカバリーキャンペーンなど県独自の取り組み」などについて、好意的な意見が多く寄せられている。

<観光施設>

- 足摺海底館がとてもきれいで面白く、子どもはあの空間を何周もして潮の流れや魚の動きに見入っていました。天気が悪くグラスボートに乗れなかったのが残念。
- アンパンマンミュージアムは、雨でしたが室内なので楽しむことができました。アルコール消毒など、感染対策もしっかりしており、安心して過ごすことができ良かったです。
- 伊尾木洞はとても良かったです。入口付近の右上がりの地層が素晴らしく、右肩上がり・商売繁盛などのパワースポットにしたなら、新しい観光地として人気ももっと出るのでは。
- 観光案内所のとさてらすは大変素晴らしいです。ここだけで2、3時間は楽しめそう。高知は自然がたっぷりで、また来たいです。
- 高知の自然豊かな場所が気に入っています。道の駅などに販売している商品などもアイデアのある物が多くて買うのが楽しみです。特産物をうまく取り入れていると思います。
- 四万十市の「はれのば」で食事をしましたが、開放的で楽しかったです。私の町にもあればいいのと思いました。高知らしいスペースだと思います。
- 他県から友人が訪れてくれたので足摺を案内しました。SATOUMI は行けませんでした。足摺海底館と海のギャラリーをととても喜んでくれていました。他にはない昭和の遺産のようなこちらの施設がいつまでもあってほしいなと思います。私も大好きです。
- 転勤で高知に住んで早3年。初めてモネの庭に来ましたが、とても良かったです。県外の友人が来た時にはぜひおススメしようと思います。高知はどこに行ってもスタッフの方が優しいです。
- 仁淀ブルーに会いたくて中津溪谷に行きました。その規模の大きさ、美しさにはびっくりしました。こんなステキな場所は、もっとたくさんの人に知ってほしいです。
- 年に3～4回ほど日曜市に行きますが、お店の人とのコミュニケーションが楽しみの一つです。
- 羽尾大釜荘は道路が不便ですが、施設もスタッフも大変良かったです。
- ひろめ市場のシステムが観光客にとって、とても良かったです。四万十川方面にもあれば良いなと思いました。また、ジャン麺がとてもおいしかったので、もっと押し出したらいいと思いました。
- 室戸ジオパークセンターの海溝の展示が立体的に見えて、南海トラフの深さ、大きさを改めて実感することができ勉強になった。
- 室戸ドルフィンセンターはとても良い施設です。ぜひ、県もサポートして存続の危機などないようにしてください。
- 橋原の雲の上のホテル、図書館を利用しました。どれも独創的で感動しました。温泉もあり、また是非利用していきます。
- △ 県の施設が少し高いかな？と思う。冬場の牧野植物園は花も少ないので、冬季は値段変更があればと思う。

- △ SATOUMI は新しくなり素晴らしかったのですが、周辺の施設は古びた印象が多く感じられました。せっかくですので周辺施設も見直していただき、継続的に集客できることを願います。
- △ 遊ぶところ、観光施設に日陰を増やしてほしいと思いました。
- △ 桂浜は素敵などころなのに、土曜日でも人が少なくて驚きました。駐車場など空いたスペースでおしゃれな雑貨・インテリア・カフェなどの地元の人が来そうなお店があれば、もっとにぎやかになるんじゃないかと思いました。高知県にはまた来たいと思える魅力があるので、今はコロナで大変だと思いますが、「おもてなし日本一」になれるように頑張ってください！応援しています！
- △ 佐川町の地質館は対応が良かったです、入場チケットの写真を新しくした方がよいと思います。すごい昭和感があります。入口のティラノサウルスが動くのが面白いので動画を SNS に上げたり、キャラクター作りをしてかわいさを全面に出したりするといいと思います。ホームページも新しくしてはどうでしょうか。
- △ 四万十川遊覧船は遊覧時の案内にもう一つ工夫があれば。竜串の素晴らしい奇岩をたくさんの人にアピールするためにも、遊歩道の安全面を向上を。
- △ のいち動物公園は安くて展示も充実しているが、15時30分で見られなくなる動物が多いので、そのことをもっと分かりやすくホームページ等で告知してくれるといいと思う。
- △ ひろめ市場で相席前提ということを理解していない観光客が多く、外国人観光客の方がグループ席にいられてくださるまで座れませんでした。もう少し案内表示を置いてほしいです。
- △ ひろめ市場の駐車場は、合算で2,000円以上なら割引になれば良かったと思います。そうすることで各店舗にも足が向きやすくなると感じました。でも本当に楽しい土地だったのでまた訪れたいです。
- △ 室戸の灯台近くは通行止めとなっており、素晴らしい景色を見られなくて残念。早期改修をお願いしたい。また最御崎寺に登っていく坂道の途中で、カメラ撮影できる駐車スペースの設置をお願いしたい。
- △ 室戸岬展望台のことですが、他の方の力を借りなくても白い灯台を背景に自分たちを撮影できるように、スマートフォンやカメラの置き場所を作っていただきたいです。
- △ 龍河洞はハイヒール、大きい荷物の人は大変だと思うので案内があると良いかもしれません。

<交通>

- 安芸から室戸・甲浦まで非常に車で走りやすく、景色も良くてドライブが楽しめました。
- 高知県西部は東部に比べ、道が整備されており、移動がスムーズだった。東部の高速道路が開通するのが楽しみです。
- 高知の道はたくさん海が見えて、とても癒されます。お遍路2周目で色んな道の駅に寄りましたが、嫌なイメージを持つことがないですよ。移動には時間がかかりますが、気持ちの良い県ですよ！

- 神戸から高知に移住し観光施設を回った際、駐車場が無料のところが多く感心しています。高知の太っ腹気質を感じます。
- 南国芸芸道路と高知東部自動車道が開通したので、徳島県から高知市内まで時間が短縮されたので良いです。
- バスと路面電車共通の一日乗車券は便利で良かった。
- 室戸岬にも周遊観光バスがあると行きやすいのになあとと思います。しまんと・あしずり号はおすすめです。
- △ JR・高速バスでは、関東で使えるスイカ・パスモ等のICカードが使えなくて困った。早く使えるようにしてほしい。
- △ 足摺サニーロードはドライブしていて、非常に美しく気持ち良かった。標識類が古くなっているの、交換すると良いと思う。
- △ 歩き遍路用の道標が大分わかりにくくなっているところがありました。
- △ アンパンマンミュージアムとアンパンマン列車・バスがもっと連携されると良い。せっかく行くので色々乗りたい。
- △ ガソリンスタンドの営業店舗がセルフでも増えるとありがたい。
- △ 車が使えないため、高知市一四万十間の日帰りバスがあれば利用したかったです。
- △ 公共交通機関が貧弱すぎる。車がないと観光できない。観光客向けバスも土日、学校休み期間しか運行していない。行きたいところへ行くのではなく、交通機関の時刻に合わせて行き先が決まってしまう。
- △ 交差点のアルファベット標識の意味が分かりませんでした。
- △ 高知が好きで良く遊びに来るのですが、やはり遠いので室戸・徳島間の道が便利になってほしいと切実に思います。
- △ 交通の便がよくなかったので、市街地以外はあまり回れませんでした。電車やバスなどがあれば四万十川や足摺岬、仁淀川などへ行きたかったです。
- △ 国道33号をより快適なものとして、愛媛から気軽に行けるものにすれば、もっと高知に行く人は増える。大渡ダムの沿線は狭い。
- △ 今回は公共交通機関での旅でしたが、もう少し時刻表が便利に検索できると助かります。
- △ 四国は近くて良いところなのですが、瀬戸大橋が高すぎてなかなか来れないので何とかしてほしい。
- △ 自然の良さは味わえました。ただ狭く、一車線の道路は快適に走れなかった。
- △ 四万十川の沈下橋へ行こうとしたら工事中。事前のお知らせ看板もなく、遠回りしてしまった。もう少し気を利かせたお知らせを出してほしい。
- △ 四万十川の沈下橋をサイクリングした際、標識があまりないため、距離や方向が分かりにくかった。
- △ 対向車とのすれ違いが難しい札所が多く、片側は崖のところも多く、祈りながらお参りしました。一方通行もしくはもう少し道幅が広いと良いと思います。
- △ 他県と比べると、路面がデコボコで見劣りする。もう少し道路を改良してもらいたい。

- △ 大好きな高知、素晴らしい自然・食・人に癒されたくて、度々足を運んでいます。道路や施設が便利になる恩恵も受けていますが、自然を残してほしいとも思います。
- △ 電気自動車でのドライブでしたが、充電器が2機あればよいと思いました。
- △ 天狗高原へのアクセスがたくさんあり、割と広めの林道が分かりやすいので、紹介されていたら良かったなと思いました。
- △ 特に高知県の歩き遍路道の荒廃している様子には驚きました。ゴミ捨て場の中を歩くような場所もありました。
- △ とさでん交通の路線バス案内は観光客でも分かりやすかった。ただ、バスの時間が遅れ気味で余裕を持った時間設計が必要だと思った。
- △ 徒歩、サイクリング客への道案内が大雑把。標識を増やしてほしい。JR江川崎駅の駅舎が汚い。クモの巣、鳥のフンだらけで待合室のイスには座れない状態だった。ホームのイスも汚れていた。
- △ 春野総合運動公園へプロスポーツのキャンプ見学へ行きました。「南ニュータウン三丁目」でバスを下車し歩きましたが、交通が不便だと思いました。1～3月くらいは臨時便を希望します。
- △ 遍路で1日に20～30km歩くと、歩道の傾斜がきつくなってくる。なるべく左右の傾斜をなくし平坦にしてほしい。
- △ 室戸や足摺の駐車場が少ないです。今回はコロナのため、人が少なく問題がなかったのですが、不足していると思います。
- △ 安居溪谷や中津溪谷などにも行きましたが、駐車場が少ない。注目されつつあるところなので、早急に整備をお願いしたいです。
- △ 山道が狭く、対向車とすれ違う際は何度も待たなければならずストレスだった。もう少し道を広くしてもらえるとありがたい。
- △ 駅のバス乗り場が分かりづらかったので、大きい看板があれば良いかもしれません。
- ◇ 海洋堂ホビー館に行こうとしたが、山道が怖すぎた。また標示が工事で通行止めになっているかどうか不明で、結局諦めました。
- ◇ 路面電車のある道を普段は走らないので、少し難しかったです。

<食>

- 海の駅東洋町で食べた“こけら寿司”は柚子の香りがしてとてもおいしかったです。
- カツオの薫焼きは関東でもあるが、脂のノリが違ってとてもおいしかった。司の土佐巻きはおいしい。直七という柑橘でハイボールを飲んだが、とても香りが良かったので買って帰りました。もっとグルメを前面に出してもいいかと。水が良いところは食べ物がおいしい。
- 高知県には行ったことがなかったので、良い天気の中、楽しむことができました。カツオのタタキは高知以外では食べられなくなりそう。高知のはおいしすぎ！ドライブ中は塩けんぴを食べつつ、景色を楽しんでいました。2泊3日では短すぎでした。
- 高知では何を食べても本当においしいので、他県の友人たちも満足して、四国に来たら次も高知に行きたいと言っていました。

- 高知はおいしいものがたくさんあり、本当に大好きです。年に数回お邪魔しています。夜の居酒屋もたくさんあって毎回迷います。
- 高知は初めてだったのですが、こんなにおいしいものがたくさんあるとは知りませんでした。ひろめ市場も魅力的でしたし、屋台文化も楽しかったです。博多より楽しいと思います。龍馬のイメージしかなかったので、もっとPRすると思います。
- 四国四県を巡って、高知の居酒屋さんは最高！安価で料理はおいしく、応対もフレンドリーでした。
- 四万十市の居酒屋で食べた清水サバ刺、いか刺、いか沖漬、カツオ、川えび等、色々とてもおいしかった。また是非高知に行って、同じお店で食べたいです。
- 大好きなカツオのタタキを求めて高知へ新婚旅行に来ました。今まで食べていたものはカツオではなかった！と感じるほど、本場のタタキは別格でした！また行きます！
- たまたま食べた芋天が想像以上においしかったので、ぜひもっとパンフレット等で推してください。食べておいて正解でした。
- なんととってもグルメが心に残りました。文旦にトマト、カツオと毎日食べても飽きません。道の駅でのイチゴは甘くておいしかったです。
- 室戸岬の道の駅のリュウキュウ寿司とごぼ天がとてもおいしかった。地元でしか食べられないものをいただけて楽しかったです。
- 高知の方はお酒をたくさん飲むと聞きました。私もお酒が好きなので、居酒屋やバーがたくさんあって嬉しいです。もっと色々な店に行ってみたいです！
- △ お昼のランチをどこでとるかを迷いました。駐車場付きの高知食材を満喫できるところが少ないかな？
- △ 空港の飲食店がもっと充実していると良いと思いました。
- △ グルメをもっと楽しめたかったが、ひろめ市場のみの食事となってしまう少し物足りなさを感じた。ご当地スイーツのようなものがあれば尚良い。
- △ 高知へは20回以上行きましたが、カツオのタタキのおいしいものに出会ったのが3回くらいしかないのが残念です。
- △ 道の駅しかなく、食べ物も期待外れが多かった。ネットで調べて行っても店がなかったり、おいしくなかったりで残念でした。
- ◇ 観光地だけでなく普通のスーパーでも、こちらでは見ない魚がたくさんあり、これを焼いて食べられるようなところがあっても良いように思う。

<情報・PR・キャンペーン>

- MY遊バスのガイドブックが分かりやすく編集されていて、短い滞在の旅行者にとって、ありがたかったです。キャッシュバックのキャンペーンも嬉しいです。
- 高知県にはいろいろな観光キャンペーンがあり、すごくおもてなしされている感じがあり、すごく心地よいです。龍馬パスポートも県全体のお店に広がっており、使いやすくて良い。
- 龍馬パスポートの仕組みが素晴らしい！またリピートしたくなる。モデルルートの提案があると、県外客は距離感がないので助かる。とさてらすも素晴らしい！

- 事前に計画を立てたかったので資料をお願いしたら、とさてらすの方から一式、コメントとともにたくさん届きました。現地の方しか分からないような情報もあり、非常に助かりました。
- 情報として仁淀川エリア旅ガイド 2020 が見やすく良かったです。
- 電車ラッピングの「コロナに負けるな！地産地消で高知を応援しよう！」が良かった。
- 土佐弁で案内などを書いてあるのがすごく良いです。
- ビンゴ周遊ラリーのおかげで、自分では選ばないようなところへも行き、楽しい場所とたくさん出逢えました。いい旅でした。また行きたいです！
- △ GoTo クーポンが使いづらい以外は大満足でした。
- △ 安芸がとても良いところだったが、あまり知られていないのもっと宣伝したほうが良いと思った。ちりめん丼もおいしい。
- △ 維新の道をもっとPRしたら良いと思います。何泊かで歩けたら楽しいのではと感じました。
- △ 飲食店の情報がスマホで集めにくい。龍馬パスポート対象のご当地グルメのホームページを見ても、各店舗のメニュー・価格・定休日等が書かれていない。
- △ 思いのほか見どころや食材がたくさんあり、十分に満喫することができなかった。高知を含めて四国のことについては、北海道や沖縄のように物産展も少なく、あまり知る機会がないのもっとアピールすると良い。
- △ 温泉が見つけにくかった。
- △ 観光案内所が閉所している間は、近辺の入浴施設案内をドア等に貼っておいてほしい。たまたま通りかかった魚屋さんが教えてくれて助かりました。
- △ 観光案内所であることのPRが地味。もう少し目立つ旗や看板にすべき。車窓からは見落としそうになる。鉄道利用者には駅付近の立地も必要。
- △ 急に決まった家族旅行でしたが、天気にも恵まれ、いろんな体験ができました。もっと「飛び入りOK」情報もあれば助かります。
- △ 高知観光リカバリーキャンペーンは、旅行会社での事前割引販売か自己申請か、パンフレット等で確認できれば幸いです。すごく良い制度なのに複雑で使いづらいのはもったいないです。
- △ 高知の観光スポットを全国的にもっとPRされたら良いと思います。関東の人はあまり高知の良さを知りません。
- △ 小ぢんまり行っている体験（SUP と屋形船）をしましたが、案内がなくて迷いながら行きました。もう少し分かりやすい地元に着した地図とかあると良いのになと思いました。
- △ 四国カルストへ行くには、東津野林道の2車線で行くのが最も走りやすく、その案内表示はもっとあって良い。
- △ 四万十川流域の説明をしたものが欲しい（この辺は景色が良い、この辺では水遊びができる等）。
- △ 店舗が複数ある施設で龍馬パスポートの幟旗がないため、どこで使えるのか分からないところがいくつかあった。

- △ 総合的でワンストップな観光アプリがあると良い。
- △ とある施設で龍馬パスポートのスタンプを押してもらい特典を受けようとしたら、スタンプを押した日はパスポート特典は受けられないとのこと。それならキチンとコメントをつけるべき。今までそうしてました！と言われていたので、不快に思ったパスポート所持者も多いのでは。
- △ はりまや橋の地下道のPRをもっとしたら良い。また、からくり時計のPRも合わせたら良いと感じる。全国でも観光に力を入れている県だと思います。
- △ まもなく龍馬パスポート10段が終わりますが、パスポートがなくなっても同様の特典が受けられるシステムがあると、まだまだ高知を楽しめるのではと思います。
- △ 道の駅大山の目に前ある港に、江戸時代の家老・野中兼山が作ったものとの説明がありました。災害との歴史的背景がありそうなので、このことはもっと大きく取り上げるとよいのではないのでしょうか。
- △ 横倉山登山道が整備されていて登りやすかった。展望も良く、もっとPRすべき。
- △ 龍馬パスポートが良かった。楽しみが増えました。ただ、各施設の対応がバラバラで特典があるところ、ないところがあり、せっかく良い企画なのでもっと活用してほしい。
- △ 龍馬パスポート参加店の一覧をネットで見られるだけじゃなく、各エリアに印刷物としてあれば、それを見て巡れると思った。
- △ 龍馬パスポートのスタンプを押してもらおうと立ち寄った料理店が参加をやめていた。ホームページで事前に周知してほしい。
- △ 龍馬パスポートは色んなところでサービスを受けられて良かったが、パスポートの交付場所がもっと多いと便利。各加盟店（参画施設）はもっと目立つように表示してほしい。
- △ 龍馬パスポートを利用した楽しい旅でした。あまり宣伝してないのか、ホテルに冊子が置いてあり、ホテルの人に色々質問して教えてもらいました。チェックインの時にチラシをもらえると、みんなもっと旅を楽しめると思います！
- △ リョーマの休日、龍馬パスポート、リカバリーキャンペーン等々を現地で初めてその存在を知りました。県外への告知、広報をもっと積極的に行うべきではないでしょうか。
- ◇ MY遊バスに乗りましたが、その時に頂いた地図が少し分かりづらかったです。電車乗り放題は良かった。また特典ももう少しあるといいなと思いました。
- ◇ 高知県はすごく良い所が多いことが分かりましたが、ガイドブックだとあまりに偏っているので本当の良さが分かりにくいです。
- ◇ 店、商品…等への「高知家」の表示に高知県内の一体感を感じました。
- ◇ 龍馬パスポートを活用して楽しさアップしました。4泊5日の今回でブロンズパスポートになり、企画も延長とのことなので、今度はぜひ東部へチャレンジ。道の駅巡りをしたいと思います。

<おもてなし>

- 100 点に匹敵するくらい、どこに行っても対応が良かったと思います。気持ち良い旅ができました。また行きたいと思える高知県ですね。
- MY遊バスを利用したのですが、運転手さんがとても気さくな方で、色々説明して下さったり、乗客同士で会話したりと、とても楽しい時間でした。
- 足摺岬と SATOUMI へ。道にゴミが落ちていることがなく、普段から掃除をしているのか、地元の人が気を付けているのか。気持ち良い2日間でした。
- 県内在住ですが、久しぶりに県内をゆっくり旅しました。トイレや道の駅がきれいで良かった！
- 高知県内をほとんど旅していますが、皆さん人柄が温かく「さすがあったか高知」だと思います。特に目的地まで行く際に道を尋ねた時の住民の方が素晴らしいです。
- 高知城にて迎えてくださったボランティアの方々の人の良さ、高知県への愛に心が動きました。「また行きたい」と強く思いました。必ず帰ってきます。素敵な時間にしてもらいました。ありがとうございました。
- 高知の人たちはみんな優しく親切、方言が良い。街ぶらが大変気に入りました。もう少しベンチがあれば街の空気が味わえます。道標に色付けすれば分かりやすく、味が出るかと思えます。方言を大切に、またもっとアピールしてください。
- コロナ禍での旅行でしたが、ウイルス対策がされていて安心して観光することができました。他県の人を快く受け入れてくださったサービス、対応力、心に残る旅行となりました。
- コロナで閉めているお店などもあったようですが、どこの店員さんもたくさんお話ししながら接客して下さって楽しく過ごせました。場所もですが、人がいい街でした。
- 小さい子どもを連れての旅行でしたが、施設・ホテルの方が子ども目線で関わってくださり、やっぱり高知の人は優しいと実感しました。
- 津野の「よしうの散策ガイドツアー」を利用しました。豊富な知識に裏付けされたガイドさんの説明、私たちの希望を取り入れてコースを組み立て、滝の下まで連れて行ってくれたことに感動しました。高知大好きです。
- 特に体験を一人でも受け入れてくださった方々は、とても親切で大変良い印象です。各観光協会の対応も素晴らしくて満足です。
- どこに行っても公衆トイレがきれいでした。「おもてなしトイレ」は最高です！
- 土佐山田駅の観光案内所で親切にいただき、パンフレットもいただきました。家に帰ってゆっくり読んでいます。
- 途中、三原村の珍しいお花を見に行きましたが、どの方も親切に教えてくださり、案内までしていただき感謝です。土佐清水でもおすすめの観光スポットを皆さん詳しく教えてくださいました。
- 名古屋の高知観光の方々もご親切で、次回はどこへ行こうかしら。また相談に乗ってください。
- 勉強嫌いの長男（小学6年生）が初めてお城見学を「楽しかった！」と言ってくれました。ガイドさんのおかげです。ありがとうございました！

- 皆さんとても親切でした。かっこいい土佐弁で気さくに話してくれたのが嬉しかった。
- △ 一般の人々の県外ナンバーに対する目は厳しい。JRを使えば良かったと後悔。
- △ 気になるところがあるとすれば、どこも新しいトイレでは和式が1つもない場合が多いので、和式を利用したい人もいるということも知っていただきたいです。
- △ 高知県内の八十八カ所札所のうち、トイレが水洗トイレでなく古式なところがあり、ちょっと困ったところがあった。改善は難しいとは思いますが。
- △ 首都圏、関西圏に比べると公共トイレの和式の多さに驚きました。欧米の観光客は不便を感じると思いました。
- △ 接客時に標準語を話そうとしておられますが、もっと方言を使った接客の方が高知県に来たという印象が強いです。京都では方言を用いています。
- △ 全般的に楽しい旅でしたが、コロナ禍で宿泊客が少ないからといって手抜きをしたらダメです。足摺には泊まりたくなりませんでした。
- △ トイレについては、整っていて清掃もできているところがまだまだ少ないと感じました。一部はすごくきれいでしたが不十分でした。洋式を増やしてほしい。
- △ 春野球場へプレシーズンマッチを観に行きましたが、残念なことに駐車場の警備員さんの対応がひどく、高知県人としておもてなしができていないことに落胆しました。
- △ ホテルのやる気のなさが気になりました。私の地元は九州の温泉街ですが、時代に対応して変わっていています。田舎のユルさが不快レベルでした。
- △ 町歩きガイドさんに案内してもらいましたが、こちらが何を望んでいるのかももう少し考えてほしい。自分の話ばかりするガイドさんでした。
- △ 道の駅の食事処で14時頃に食事をしている時に、近くで座布団カバーを大量にかけかえていた。失礼な話。ホコリも腹も立ちました。
- △ 海外からの観光客に更に優しい高知県になるために、多言語化にはもっと努力してほしいです。
- ◇ コロナのため、人と人とのふれあいや会話が少なく、時間もゆっくりできないところがあり難しい。
- ◇ 宿泊客や体験客に興味を持って会話をしてくれると、おもてなしを強く感じます。

<マナー>

- △ 7月下旬に皆さんおすすめのひろめ市場へ伺いましたが、コロナ禍でソーシャルディスタンス、そしてマナーのよろしくない方々のせいで、なかなか着席できませんでした。
- △ 車のスピードの出し過ぎが目立つ。ほとんどの車は時速70キロ以上出ています。
- △ 県民の人柄はとてもいい感じですが、車の飛び出しや急な進路変更など運転マナーは悪い。
- △ 利用したキャンプ場に深夜の車の出し入れなど、マナーの悪い客がいたのは残念でした。スタッフさんに見回りしてもらえたら嬉しいです。好きなのでまた行きます。
- △ 路傍や海岸、河川のゴミがひどい。せっかく観光に来て自然よりゴミを見に来ているようです。「高知家」はゴミ屋敷なんですか。

<その他>

- SATOUMI オリジナルブックマーカーはとても良いので、もっと目立つようにすれば、さらに売れると思う。デザインが良いので、同シリーズで木のパズルやモービル、飛び出すカードがほしい。
- 海と山と川が本当に素晴らしいなあと思っていたら、海曜日・山曜日・川曜日という美しい幟旗を発見！高知が大好きになりました。カツオも最高。
- 観光に対する姿勢がとても意欲的だと感じます。何度でも訪れたい魅力が伝わってきます。
- コロナで時短営業やイベント中止などがありましたが、感染対策をバッチリした上で営業しているお店ばかりで安心して利用できました。
- 四国の中で一番観光への取り組みがしっかり行われているように思います。新しい施設も華美でなく、町にとけこみモダンなデザインで素敵でした。
- 宿泊クーポン、交通費助成など県独自のキャンペーンが多くて助かりました。キャンペーンがなくなっても、次に行きたいところがあったので、良いきっかけになりました。
- 素晴らしい景色に美味しい料理、大満足です。環境保全に地元の方が力を入れていることに感動です。
- 3日間とも大雨でしたが、傘寿祝いの旅行を楽しんで喜んでもらった母から「足腰が丈夫なうちは毎年誕生日に高知へ連れてきてほしい」と言われるほど、気に入ってくれたので私も嬉しい限りです。
- 県内の感染者が少ないにも関わらず、どの施設でも対策の意識が高く、安心すると同時に身がひきしまり、旅行者としても更に気を付けなければと思えました。新婚旅行の最高の思い出ができました。
- 高知県は四国四県の中で一番好きな県で、お遍路する時は主人と2人、また高知を歩きたいねと話しています。修業の道場と言われていますが、空と海を感じられるととても至福な道です。
- コロナウイルスで世間がバタバタする中、飲食店の応援のため、チケットの売り出し、道の駅のポイントラリー等、機転の利く県だと思えます。
- 仁淀川的美しさ、あのブルーをいつまでも保ってほしい。汚れるようなら人数を制限しても良いと思った。1週間の高知ぐるり旅は最高でした。
- △ 7月の4連休でしたが、コロナもあってか、どの宿もお風呂のみが利用可能で食事は宿泊客だけだったのが残念です。次回は泊まりでゆっくり観光したいです。
- △ GoTo 地域クーポンの電子版がほぼどこのお店でも使えなかったのが大変だった。せっかくのクーポンを無駄にしてしまう方も多いただろうと思います。
- △ 足摺サニーロード、大方の海岸などと、海のきれいなところはたくさんありますが、車を停めて写真を撮れる場所が少ないのはもったいないです。
- △ 以前に比べ、アイスクリンを売っているところが少なくなったことが残念。観光ボランティアも懸命に案内しようとされていた。そういう人たちにも光を当ててほしい。

- △ 色んな高知限定のもっとプレミアム感のあるアンパンマン（やなせたかしさん）グッズを置いてほしい。
- △ 営業時間が17時までが多かったり、ネットの情報と現実の営業が違っていたり、到着後に休みの看板に出会うことが2、3回あった。
- △ 桂浜の砂浜の休憩室は一つしかないので、禁煙にしてほしい。喫煙者がいると入れない。
- △ 観光資源は十分に魅力的なところが多いと感じたが、至るところで龍馬にこだわる（頼る？）感じが見られた。龍馬に頼る必要はないと思います。
- △ 観光タクシーの現地案内はまったく恥ずかしい。観光地の多いところの仕事を見習うべし。高知は昔から売り手が強い！
- △ 観光地で特に見晴らしの良い場所で、ベストショットの位置案内があれば良いと思った。
- △ 京阪神地域よりホテル等が安くて良い。食べ物もおいしい。家族連れを呼ぶために家族割引プランを導入してはどうでしょうか。
- △ 高知駅前には広い敷地があるが、使い方がもったいない。JRや高速バス、空路を用いて長旅をした後や県民の旅の起点なので、広さを活かした温浴施設や飲食街の新設を希望。（例：徳島駅の新地下街や草加健康センター）
- △ コロナウイルスの影響で観光客が少なく、各店舗では売り上げを上げようと必死でセットで買わせようとする。
- △ コロナのせいもあり、クローズ及び縮小している施設も多く残念でした。道の駅にももっとがんばってほしかった。地域共通クーポンでも困った。
- △ 四国の右下観光局と連携を深めるなどして、徳島県南部と高知県東部を盛り上げていてください。
- △ トイレをきれいに、子どものおむつ替えや授乳スペースを増やしてほしいです。子連れの旅行はハードルが高いため、子どもがいても利用しやすいことをアピールしてほしいです。
- △ ナナコカードやEdyなどの電子マネーを使って、各施設で買い物ができるようになればいいなと思います。
- △ 双名島の灯台を目指して歩きましたが、階段が崩れていたり、草が茂っていたため、怖くて諦めました。整備されると、きっとすてきな観光名所になるかと思っています！
- △ ポケモンGOやドラクエウォークなどのスマホの位置ゲームと連動した、大々的なキャンペーン（ゲーム内でアイテムがもらえる等）をぜひ企画、実行してください。
- △ 街の中でも夜になると、あまり街灯がなくて暗い感じでした。防犯上でも必要性があると思いますので、町を明るくされると良いと思いました。
- △ 歴史に関しては武市（瑞山）記念館が寂しいこと。公共でPRできない理由があるのでしょうか。武市さんをもっと知りたかったので、残念で仕方ない。瑞山記念館でマンガを購入したが、ちゃんとした出版社から発行された歴史マンガがないので、県を挙げて正しくスポットライトを当ててほしい。武市さんファンは多いですよ！

- △ ペット可の宿泊施設があまりにも少なすぎます。高知県東部あたりにも行きたいのですが、ペット可の宿泊所がなく、いつも四万十あたりのキャンプ場になってしまいます。
- ◇ GoTo キャンペーンで安くというが、ホテルによっては元の値段を上げて、今までよりも少し高いこともあったりする。何のための GoTo キャンペーンなのか？と思った。
- ◇ ガソリンスタンドが価格カルテルを結んでいるのではないか。他県より 20 円/L くらい高い。全国至るところへ行くが、県内同一金額（土佐清水はほぼ+2 円）はあり得ない。
- ◇ 高知県は端から端まで観光地（観高知・感高知・歓高知）だと思います。益々の集客を願っております。自然を壊すことのないようお願いいたします。
- ◇ 高知市内から四万十までもっと行きやすいといいなと思った。梶原町観光もしたが、とても素晴らしかった。集客が見込める気がする。
- ◇ 昔、両親に連れられて行った土佐犬の闘犬の痕跡がまったくなく、少し寂しかったです。子どもながらに当時衝撃的で記憶に残っていて、お土産に土佐犬のぬいぐるみを買いました。記念館のような施設があってもいいのでは、と思いました。
- ◇ 約3か月東京から南へ旅をしていましたが、高知ほど観光に力を入れている場所はなかったです。毎日が濃く、とても印象に残っています。

V おもてなしの宿アンケート

● 概 要

県内 46 カ所の宿泊施設等の協力のもと、旅行中に利用した宿泊施設の満足度を調査する「おもてなしの宿アンケート」調査票を配布し、令和 2 年 3 月～令和 3 年 2 月に返信された観光客からの声を集計した結果を報告するものである。

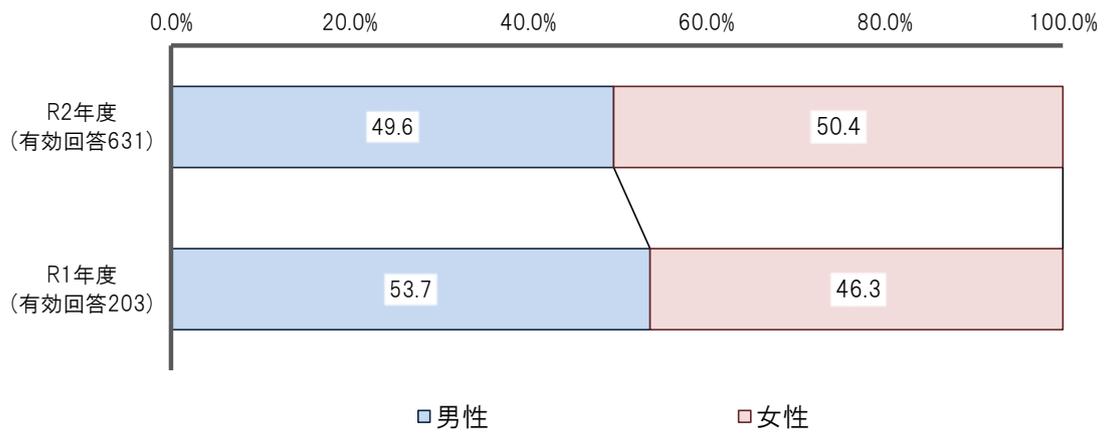
返信総数 令和 2 年度 641 通（春 30 件、夏 188 件、秋 304 件、冬 119 件）
令和元年度 204 通（春 31 件、夏 52 件、秋 62 件、冬 59 件）

図中の構成比は、未回答を除いた有効回答数を母数として算出し、小数点 2 位を四捨五入しているため、択一設問の合計が 100%にならない場合がある。また、複数回答の設問は構成比を合計すると 100%以上になる場合がある。また、未回答の数はグラフには含まない。

1. 令和2年度「おもてなしの宿」の回答者

1-1. 男女別割合

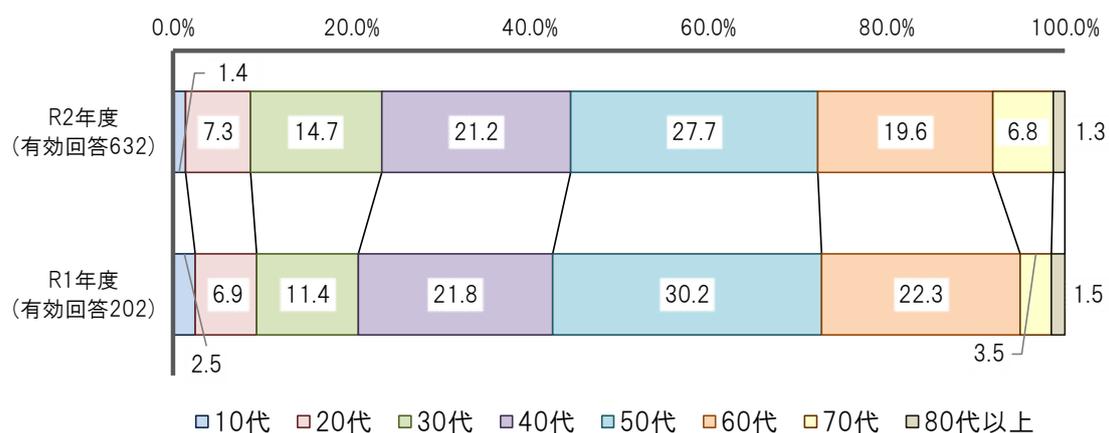
	男性	女性	未回答	合計
R2年度	313	318	10	641
R1年度	109	94	1	204



返信された「おもてなしの宿」アンケートの男女別割合は、男性 313 件 (49.6%)、女性 318 件 (50.4%) とほぼ同数となっている。前年度と比べ、女性の割合が 4.1 ポイント増加となっている。

1-2. 年代別割合

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	未回答	合計
R2年度	9	46	93	134	175	124	43	8	9	641
R1年度	5	14	23	44	61	45	7	3	2	204

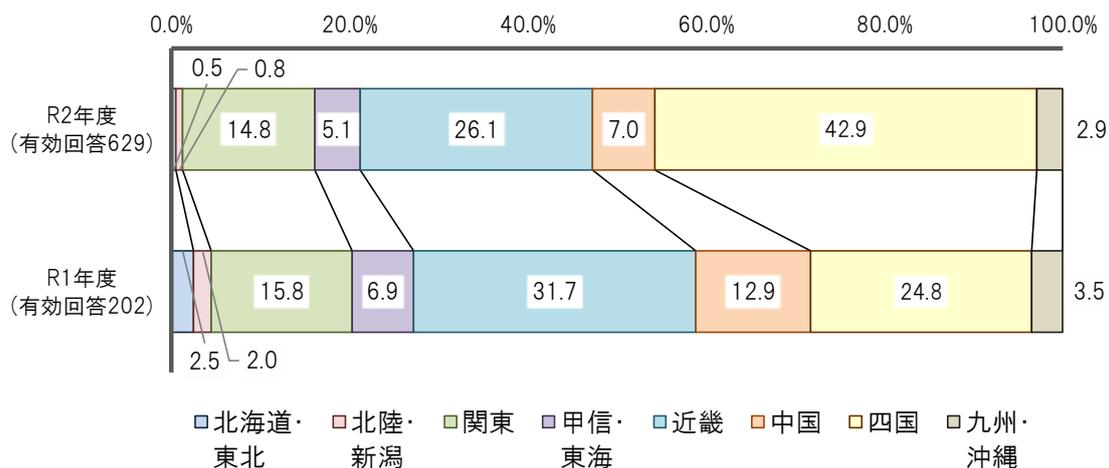


年代別割合は、50代が175件(27.7%)で最も多く、次いで40代が134件(21.2%)、60代が124件(19.6%)、30代が93件(14.7%)と続き、それ以外の年代は10%未満となっている。

前年度と比べ、30代と70代が3.3ポイントの増加、50代が2.5ポイント、60代が2.7ポイントの減少などとなっている。

1-3. 出発地

	北海道・東北	北陸・新潟	関東	甲信・東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	未回答	合計
R2年度	3	5	93	32	164	44	270	18	12	641
R1年度	5	4	32	14	64	26	50	7	2	204

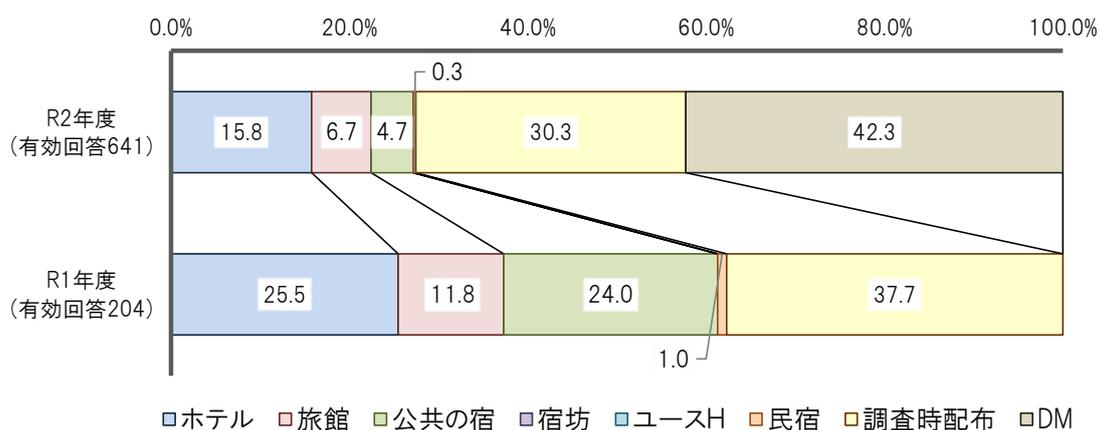


出発地ブロックは四国が270件(42.9%)で最も多く、次いで近畿が164件(26.1%)、関東が93件(14.8%)と続き、それ以外のブロックは10%未満となっている。

前年度と比べ、四国が18.1ポイントの増加、中国が5.9ポイント、近畿が5.6ポイントの減少などとなっている。

1-4. 返信された封筒の設置箇所

	ホテル	旅館	公共の宿	宿坊	ユースH	民宿	調査時配布	DM	合計
R2年度	101	43	30	0	0	2	194	271	641
R1年度	52	24	49	0	0	2	77	0	204

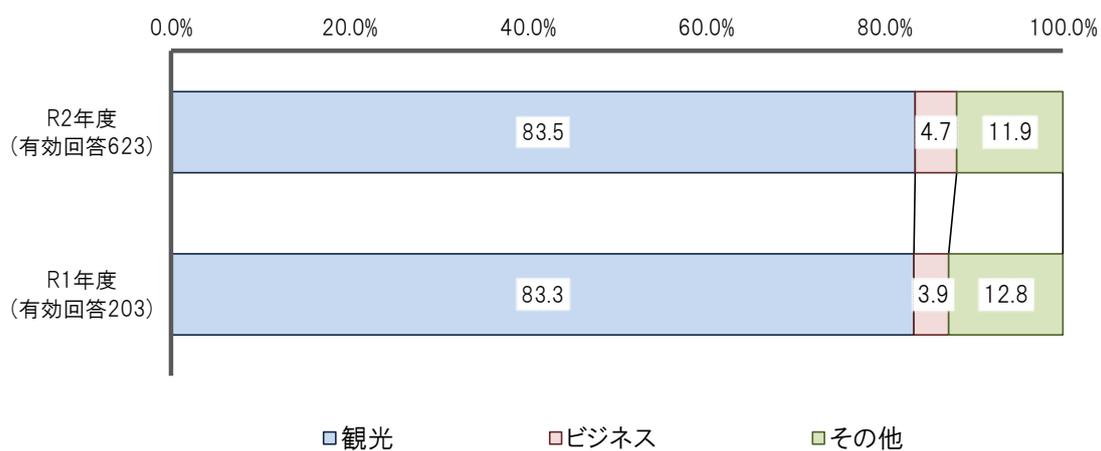


アンケートが返信された設置箇所は、本年度調査から新たに取り組みを開始した、龍馬パスポート利用者へのダイレクトメールが271件(42.3%)で最も多く、次いで調査時配布が194件(30.3%)、ホテルが101件(15.8%)、旅館が43件(6.7%)、公共の宿が30件(4.7%)、民宿が2件(0.3%)と続いている。

前年度と比べ、龍馬パスポート利用者へのダイレクトメールが42.3ポイントの増加、公共の宿が19.3ポイント、ホテルが9.7ポイントの減少などとなっている。

1-5. 旅行の目的

	観光	ビジネス	その他	未回答	合計
R2年度	520	29	74	18	641
R1年度	169	8	26	1	204

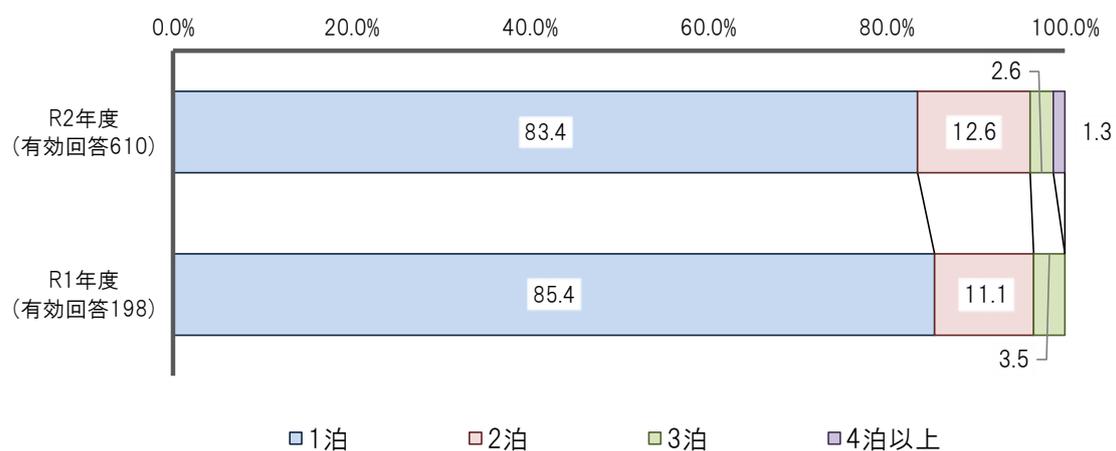


旅行の目的は、観光が520件(83.5%)で最も多く、その他が74件(11.9%)、ビジネスが29件(4.7%)となっている。その他の内容としては、「遍路」「帰省・墓参」「スポーツイベントの観戦」「温泉」などがあつた。

前年度と比べ、ビジネスが0.8ポイント、観光が0.2ポイント増加、その他が0.9ポイントの減少となっている。

1-6. 宿泊日数

	1泊	2泊	3泊	4泊以上	未回答	合計	平均宿泊数
R2年度	509	77	16	8	31	641	1.25
R1年度	169	22	7	0	6	204	1.18



宿泊日数は、1泊が大半を占め509件(83.4%)で最も多く、次いで2泊が77件(12.6%)、それ以外は10%未満となっている。

前年度と比べ、2泊が1.5ポイント、4泊以上が1.3ポイントの増加、1泊が2.0ポイント、3泊が0.9ポイントの減少となっている。平均宿泊数は1.25泊と前年度と比べ0.07泊増加となっている。

2. 「おもてなしの宿」満足度

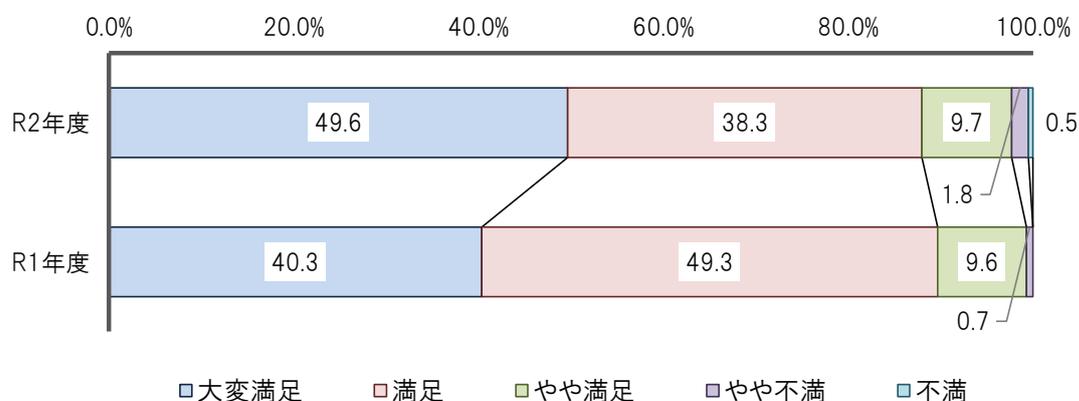
* 平均点数について

大変満足=5、満足=4、やや満足=3、やや不満=2、不満=1 として算出している。

5点満点で点数が高いほど、満足度が高くなる。

2-1. 予約係・フロント係のサービスについて

	大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	合計	平均点数	全体平均
対応	298	256	60	18	7	2	641	4.28	R2年度 4.35
挨拶	318	230	74	15	2	2	641	4.33	
言葉づかい	326	239	62	9	3	2	641	4.37	R1年度 4.29
身だしなみ	327	255	52	5	0	2	641	4.41	



(注：設問全てで各評価の回答数を合計し、構成比を算出したグラフ)

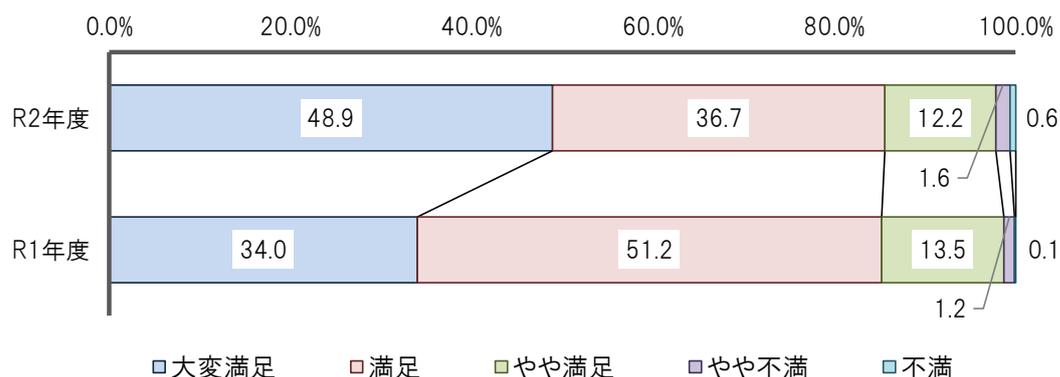
予約係・フロント係のサービスについては、高評価だった項目は4.41点の「身だしなみ」、で、厳しい評価となった設問は4.28点の「対応」となっている。全体平均は4.35点で、前年度と比べ0.06ポイント増加となっている。

良いご意見としては、「親切・丁寧な対応」「館内・観光施設・飲食店等の的確な案内」「丁寧・迅速な(GoTo旅行や交通費キャッシュバック等)キャンペーンへの対応」「明るい雰囲気や笑顔」などに関する記述が多かった。

反面、不満の声として「(GoTo旅行や交通費キャッシュバック等)キャンペーンの対応に不慣れさを感じた、不満があった」「声が小さく、マスク越しのため聞き取りづらい」「近隣(観光地や飲食店等)の案内が不十分」「対応のミスについて謝罪がなかった」などのご指摘があった。

2-2. 客室係のサービスについて

	大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	合計	平均点数	全体平均
館内説明	203	199	63	14	7	155	641	4.19	R2年度 4.32 R1年度 4.18
挨拶	247	169	62	10	1	152	641	4.33	
言葉づかい	250	173	59	4	2	153	641	4.36	
身だしなみ	249	184	52	3	0	153	641	4.39	
気配り	243	169	61	9	4	155	641	4.31	



(注：設問全てで各評価の回答数を合計し、構成比を算出したグラフ)

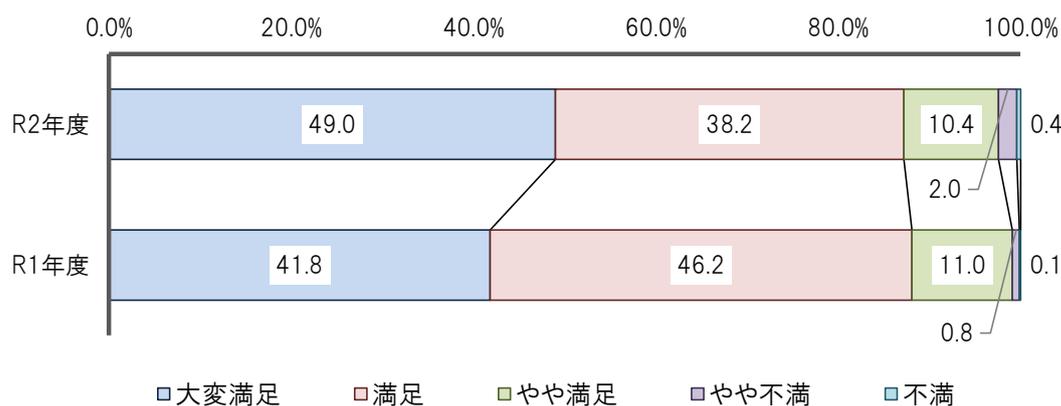
客室係のサービスについては、高評価だった項目は4.39点の「身だしなみ」で、厳しい評価となった設問は4.19点の「館内説明」となっている。全体平均は4.32点で、前年度と比べ0.14ポイント増加となっている。

良いご意見としては、「館内やコロナ対応の丁寧な説明があった」「親切な対応だった」「気持ちの良い挨拶や言葉遣いだった」「周辺の観光地や飲食店などを教えてくれた」などに関する記述が多かった。

不満の声としては、「館内説明がなかった・不足していた」「質問に対してきちんとした回答がなかった」「室内での湯茶サービス等がなかった」などのご指摘があった。

2-3. レストラン・食堂系のサービスについて

	大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	合計	平均点数	全体平均
対応	263	213	55	19	3	88	641	4.29	R2年度 4.34 R1年度 4.29
挨拶	267	216	55	15	0	88	641	4.33	
言葉づかい	273	213	62	4	1	88	641	4.36	
身だしなみ	273	219	57	3	2	87	641	4.37	
気配り	281	196	59	13	5	87	641	4.33	



(注：設問全てで各評価の回答数を合計し、構成比を算出したグラフ)

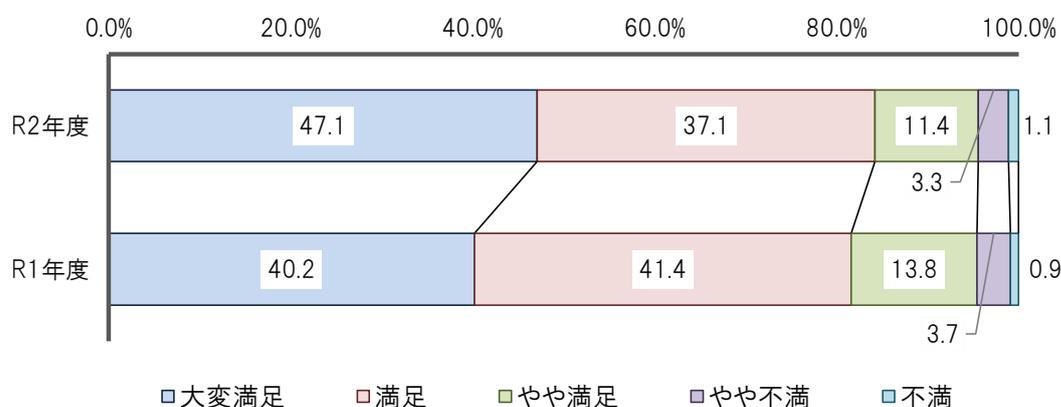
レストラン・食堂系のサービスについては、高評価だった項目は4.37点の「身だしなみ」で、厳しい評価となった設問は4.29点の「対応」となっている。全体平均は4.34点で、前年度と比べ0.05ポイント増加となっている。

良いご意見としては、「地元料理・食材についての丁寧な説明があった」「万全なコロナ対策がなされていた」「料理の提供が適切なタイミングだった」「子どもへの気遣いが嬉しかった」などがあった。

その反面で、「人員不足を感じた」「コロナ対策のためか会話自体が少なかった」「明るい印象ではなかった」などのご指摘があった。

2-4. 施設について

	大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	合計	平均点数	全体平均	
雰囲気	275	272	72	16	1	5	641	4.26	R2年度 4.26	
館内表示	215	305	98	14	1	8	641	4.14		
分煙	287	253	62	12	5	22	641	4.30		
客室の清掃	274	254	77	24	10	2	641	4.19		
食堂の清掃	287	236	51	5	0	62	641	4.39		
サービス	331	206	67	30	3	4	641	4.31		
食事の量	285	198	49	20	5	84	641	4.32		R1年度 4.16
食事のお味	299	168	66	18	7	83	641	4.32		
料理の説明	223	182	93	27	15	101	641	4.06		
休息	358	205	48	17	9	4	641	4.39		
音・臭い	309	199	77	35	16	5	641	4.18		



(注：設問全てで各評価の回答数を合計し、構成比を算出したグラフ)

施設については、高評価だった項目は4.39点の「食堂の清掃」と「休息」などで、厳しい評価となった設問は4.06点の「料理の説明」、4.14点の「館内表示」となっている。全体平均は4.26点で、前年度と比べ0.10ポイント増加となっている。

良いご意見としては、「清掃が行き届いている・清潔感がある」「地元料理・素材が美味しかった」「快適にゆっくり過ごせた」「特色のあるサービスが良かった」「観光や移動に便利な立地」「館内の雰囲気が良かった」などがあつた。

その反面で、「隣室等の声・音が気になった」「客室や設備の老朽化が目についた」「空調の利きが悪い、調整が難しい」「朝食の質・量に不満があつた」「タバコの臭いが漂ってきた」などのご指摘があつた。

3. ご意見の抜粋

(評価できる点=○・改善を望む点や要望など=△・その他=◇)

<接客・対応>

- 群馬から高知へ行き、雑誌などを頼ると混んでいたりで、穴場的な居酒屋などを知りたく、予約時にお話しした方に相談したところ、仕事の合間にたくさん調べてくれていました。他にもおすすめな場所や観光なども。群馬から車で来ていただくのに困ることがなく楽しめるようにと、まだお会いもしていないお客さんにこんなに一所懸命な姿に感動しました。宿泊当日はお会いできなかったのですが、メッセージのサプライズまで！感動しました。
- フロントの方がみなさんととても親切でした。特に帰る時には観光のこと、龍馬パスポートのことを色々教えてください、荷物を預かっていただいたりして、とても嬉しかったです。ありがとうございます。
- お宿への道中で見られる絶景ポイントで寄り道ばかりしていたところ、宿に到着するのが遅くなりましたが、周りに遊ぶところがたくさんあったことを知り時間がまったく足りませんでした。歴史が感じられるお宿で、スタッフには優しく良い人がたくさんいて、文化の違いを感じました。倉敷にはないものがたくさんあって、真似できるといいなあと思いました。
- クーポン利用で安く宿泊したのですが、とても親切にしてくださいました。宿泊証明書の種類を間違ってお願ひしたことに気付いて伝えたところ、すぐに対応していただき助かりました。
- コロナで何かと大変な中、お気遣いをいただきました。車でのお遍路でしたが、わざわざお弁当を持たせていただき、それに添えてあった手紙には感動しました。四国でお遍路をされる方にお接待をする習慣が、お互いの良い思い出になって引き継がれていけばと思います。
- コロナ対応もあり、対策をしっかりとされている印象でした。平時はもっとにぎやかなのかと感じました。スタッフの立ち居振る舞いもきちんとされており、指導や意識の高さを感じました。
- スタッフの対応がとても親切で、また行きたいと思いました。また地域の特徴を生かした海洋深層水や備長炭の温泉は印象に残ります。PayPayの対応ができることも便利で良かったです。
- すべてにおいてサービスが行き届いており、高知県に来たらまた宿泊したいと思いました。レストランでごはんをお茶碗によそってくれた女性の方の笑顔が特に最高の接客でした。
- ペルセウス座流星群が見える日だったので、オーナーがお宿の灯りをなるべく消してくださいました。人工衛星を教えてください、満天の星空を堪能できました。夜に手持ち花火をしたいと申し出たところ、バケツとランタンを貸してくださいました。お心遣いありがとうございました。楽しい夏休みの旅行になりました。
- 最終日、ホテルを発つ時に、支配人と女性のお客様係の方が、丁寧に玄関でお見送りしていただき嬉しかったです。
- 受付だけでなく、館内ですれ違う度に明るい声で挨拶があるのはさすがだなと感じました。一つひとつのホテル側のサービスやこだわりの差がホテルの印象を左右するんだなと最近感じます。あと、個人的に生花を飾っている宿が好きです。

- 駐車場係の方から客室係の方まで、とても親切で気持ち良く接していただきありがとうございました。高知県は初めてでしたが、どこに行っても人の温かさを感じることができました。「おもてなし」の心が根付かされている県民性なのかなと感心しました。
- 土佐茶のプレゼントが嬉しかった。地元の産品をいただけるのはありがたい。館内にソファが置かれてあり、くつろげるのもとてもいい。到着の際、荷物を持って部屋まで案内してくださるのもとても良かった。やってほしいサービスはきっちりと過不足なく提供してくれる宿だと思った。ぜひまた利用したい。
- 別室での夕食後の出来事ですが、子どもがイスの上でお漏らしした際に、イスよりも先に着替えの心配などをしてくれた20代の男性、身長高め、細身の方の気配りに驚きました。
- 夕食時に子どもが眠ってしまい抱きかかえて食事していると、すぐ気がついてくださり、椅子とクッションで眠れる場所を作ってください、ゆっくり食事を楽しむことができありがとうございました。
- △ コロナの影響でラップは客が食べるまでつけたままにするようになっていたのかもしれませんが、夕食時に席についても食事にラップがずっとついたままでした。席に案内してくれた方が不慣れでしたので仕方ないですが…。
- △ コロナ対策で食事が小分けにして提供されています。そのためラップやビニールがどんどんたまっていくので、何か片付けられるものが用意されていれば良いと思います。
- △ ネットで予約した際に、駐車場は有料との記載があり利用できると思っていたが、満車で近隣駐車場を案内された。提携駐車場でもなく通常料金での支払いとなったが、それならそうと説明が必要。料金負担よりも騙された感が大きい。保冷剤を凍らせてもらうようお願いして預けたが、凍っていなかったのでお土産も買えなかった。
- △ 三歳未満児への配慮は少ないなと感じました。家族旅行でもこれから行けたらと思っておりましたが、難しいかとも思いました。
- △ 到着後すぐ風呂に入り、部屋着で食堂に伺うと「部屋着は禁止。部屋の案内に書いてあります」と。到着して部屋の案内を見て行動する人ってどれだけいるのか。チェックイン時にフロントで伝える事項の一つであると思うのですが。食堂の方は恐縮してくださっていました。フロントはホテルの顔であり、今は施設も新しく宿泊者も来るでしょうが、そのうち減ってくるのでは？フロント系の教育をしっかりとやっていくべきホテルだと思います。
- △ 二度目の宿泊だったが、前回より更にフロント方の気遣いは素晴らしかった。ただ一つ難を言うと、団体の方の入浴時間を個人客に共有していただけると、密を避けてゆっくりに安全に入浴できると思う。そこまでできたら完璧な宿です。
- △ 料金以上のサービスを受けられたと思っている。強いて言えば、レンタサイクルの存在をチェックイン時に説明していただけるとより丁寧だと思う。
- ◇ 観光客にとっては穴場的なところを含め、観光紹介ができる人が望ましい。「どこか薦めるところ」と聞かれた時、すぐに返事できること。そして通常の観光地の近くで穴場があれば知っているともっと良い。

<食事>

- 気さくなオーナーさんに大変良くしていただきました。何よりもお料理のクオリティが高かったことに驚きました。室戸の食材を随所に散りばめながらも、和テイストから異国感のある味付けまで幅広く楽しむことができました。お宿全体の雰囲気も大変素敵でした。

- 食事処のパンフレットなどもいただいたので、晩御飯を食べに行くのに助かりました。朝食がとてもおいしく、高知の食材をたくさん食べることができました。
- 朝夕の食事の内容、器、盛り付けなどに、おもてなしの心が感じられ嬉しかった。楽しい食事と滞在が良い思い出となった。コロナ禍の中で工夫した接客に大変感心しました。
- 部屋食でのんびりできました。芋けんぴを使ったすき焼き風のお料理がおいしく、料理長にお会いして感動を伝えたかったです。ありがとうございました。
- 夕食の土佐あかうしがとてもおいしかったです。部屋からの眺めもよく、ゆっくりできました。また泊まりに行きたいと思います。
- 薫焼きが目の前で見ることができて、その迫力に驚きました。夕食のカツオのタタキが2倍、3倍にもおいしく感じました。
- △ コロナ禍で朝食がお弁当なのは仕方ありませんが、給食弁当のようでした。おにぎりは固く、冷めたお弁当は食べられませんでした。
- △ ゆずが有名なので、もっと売店の商品を充実させてくれると嬉しい。ゆずのお酒類が欲しかったです。全体的に暗いイメージでした。GoTo キャンペーンを機会に利用しましたが、まわりに特に何もないので食事に期待していました。余るほどは必要ないですが、旅館で飲み物以外の追加注文をしたのは初めてでした。川遊びができる夏頃なら孫でも連れて…と思いますが、夫婦だけで二度目はないかもと思ってしまいました。
- △ 高知のお茶（番茶でしょうか）は他県と違う味が多いので、宿で出るお茶を売店で買えると嬉しいです。宿ごとに店ごとにお茶の味が違って面白いです。
- △ 高知の地酒を色々試したいので、少量セットがあると嬉しいです。
- △ 3泊同じホテルに宿泊しましたが、朝食は全く同じものが出てきました。コロナとはいえ工夫が必要だと思います。3日目はほとんど残しました。この件をホテルのアンケートでも伝えましたが、全く反応がないことも残念です。次は違うホテルにします。
- △ 少食さん向けのプランや、1名を素泊まり扱いにして同行者と分け合うことを了承いただけるなどの配慮があれば、食事付きプランを利用したいです。
- △ 食事はどれもおいしく、量も多いのですが、高知県の食材をもっと使い（地産地消）、生産者をバックアップしていただきたいと思います。今はコロナウイルスで生産者も打撃を受けていて、おいしい食材がなくなるのは、とても残念なのでぜひご検討いただきたいです。
- △ 乳幼児にも対応できるように食事メニューを用意してもらえると嬉しいです。レストランで直接相談したら対応していただけました。ありがとうございました。
- △ 歴史ある旅館で思い出の宿なので利用しました。雰囲気は良かったですし、特に客室担当の方は笑顔があり、非常に気持ちが良かったです。食事では料理を出すタイミングは良かったのですが、料理が冷めてしまっていた。天ぶらは揚げてから、かなり経っていたのか冷たかった。揚げたてが食べたかったなと残念に思いました。次回期待しております。コロナで大変ですが、思い出の宿なのでがんばってほしいです。

<施設>

- こちらの宿は何といっても露天風呂が素敵で、ぬるめのお湯に長く浸かりながら夜空を見上げるのは最高ですので、何度も行きたくなります。今度は早い時間にチェックインして、温泉をゆっくり楽しみにいきたいと思います。

- 価格は安くても質は一流でした！ぜひまた泊まりたいです。駅や帯屋町にも近くて、上層階だったので眺めも良かったです。部屋も広く、洗面台とトイレ、バスルームにも洗面台があって、とてもセンスある室内デザインでした。
- 全室禁煙ということが素晴らしいと思いました。またチェックイン後、24時までコーヒー等が無料で飲めたり、無料Wi-Fiサービスがあったり、YouTubeが見られたりと、利用者の視点に立ったサービスが多く、とても良いホテルでした。
- 駐車場は広く、駅にも近いアクセスの好立地で、どこへ行くにも便利で助かります。朝市にも気軽に行けました。
- 部屋の広さ、お風呂（大浴場）の広さに大満足です。建物に使用されている木の素晴らしさや、とても落ち着く木の香りがすごく良かったです。お風呂のアメニティはもう少し増やしてほしいです。
- △ エレベータ前の窓の外の空間のお掃除も、もう少し丁寧にして、緑の鉢植えなどを置くといいなあと思いました。立地条件もよく、スタッフ皆さんも気さくな感じで良かったので、お風呂の清掃不足が残念でなりません。値段も安く、立地を考えると1泊で高知に飲みに行くのもこれからアリだなと思っているので、お風呂のお掃除をよろしく！
- △ お土産コーナーはレトロ感があったので、お洒落にしてはどうかかなと思った。
- △ こちらはお風呂（大浴場）がメインなのに、脱衣場の設備などが良くないと思います。もう少しサービスというか気配りが必要だと思います。
- △ すべてにおいて満足だったのですが、一つ挙げるならばお風呂です。ゆっくりと入るのを楽しみにしていたのですが、立寄湯の利用者が多く、ゆっくりできませんでした。時間帯を宿泊者と別にする等の工夫をしてほしいと思いました。
- △ とても素晴らしいのですが、宿泊者の車も駐車場代がかかります。無料にできないものでしょうか。
- △ 駅からも近く、便利でした。清潔な施設で温かいおもてなしでした。料理もおいしくて評判通り。エレベーターがあるかどうか確認しておけばよかった。1室バリアフリーのお部屋があると嬉しいです。
- △ 何度か利用したが、部屋によって設備の新旧の差が大きい。ハズレの部屋だと割高に感じて不満が残る。
- △ 建物が古いせいか暗い印象でした。殺風景だったのでポスターや何か季節感のある飾り付けがあれば、明るいイメージになるのではないかと思います。
- △ 洗面台・お手洗い・お風呂等、水回りの掃除をもう少しきれいにしていただけたら良いと思います。
- △ 大浴場の洗い場の数はもう少し欲しいなと思いました。22時前に行ったのですが、入浴後に洗い場から立つと、他のお客様が2人裸で立って空くのを待っておられました。
- △ 田舎に行くほど係の方が親切でまた行きたくなります。ホテルで次の日の観光施設などを調べることも多いので、Wi-Fiがあると大変助かります。
- △ 部屋やロビーが全体に暗い感じがした。作業をすることもあるので、明るさも一部には必要と思う。
- △ 由緒ある旅館でした。お風呂、トレイはそのためでしょうか、使いにくいと感じました。クローゼットとして使用する場所にお布団があるのも仕方ないですが、ちょっと違和感がありお洋服を片付けるのに躊躇しました。

<その他>

- お遍路さん向けプランがあるのが良い。大浴場があるのも良い。
- ビジネスホテルだが部屋が広くて、テーブルやいすも用意されておりとても快適だった。添い寝無料で利用した子どもにも、バスタオルや歯ブラシのサービスがありとても良かった。部屋に空気清浄機が欲しい。
- 何よりもコロナ対策の徹底した管理と施設内のコロナ感染対策が素晴らしく、お客様・従業員の危機管理に感心させられました。エレベーター、食堂、パーテーションの設置等々、見事で安心して宿泊できました。
- 今回は「高知に泊まろうキャンペーン」に当選し、安く泊まれて大満足でした。朝食はバイキングでしたが、コロナ対策が充分になされていると思いました。お風呂も貸し切り状態で贅沢な気分を味わえました。
- 宿泊客も少なく、大浴場での入浴も本当にゆっくりできて良かった。海あり山あり高知は本当に良いところだと思う。観光業の方々は大変だと思うけれど頑張ってもらいたい。自治体独自の補助金ありがとうございます。会計時のサプライズでした。
- 想像以上にきれいな星空が本当に良かった。露天風呂も気持ち良かった。食事はボリュームがあっておいしかったし、対応が良かった。ホテル内にランドリーがあれば満点です。海水浴客も多いと思いますので、ご検討くださいませ。より良くなると思います。
- 大寒波の中、雪の心配もありましたが、高知を再発見することができました。雪がチラホラ降る中の「雪見風呂」を満喫できました。昨年7月に急死した父と今回一緒に訪れた母との思い出旅行にすることができました。また季節を改め、訪れたいと思います。ありがとうございました。
- 馬路も北川も田舎に帰ったようなホッとする気持ちにさせてくれ、何度も行っています。「何もない」のが最高です。自然がいっぱい、山の幸・海の幸に恵まれ、のんびりとした人や時間、きれいな空気でいつも心身を洗われています。自然の開発だけは極力しないでほしいです。財産です。
- 部屋に空きがあり、グレードアップしてくれた。おかげさまで広くて素敵なお部屋でくつろぐことができた。アメニティを自分でチョイスできる場所も女性には嬉しいポイント。
- 露天風呂までの動線はあるものの景色は素晴らしいです。また、説明付きの星空ウォッチング・無料コーヒーパー、無料アイス等…他の宿泊施設にはないユニークな企画はおもてなし感があって嬉しかったです。お土産コーナーの種類をもう少し多くしてくれたら買い物しやすいです。
- △ アメニティがなかったことに少しがっかりしました。一回使いの化粧水、乳液があれば有難いです。スタッフの皆様が親切で、気持ち良く利用できて良かったです。
- △ コロナで大変な時期で、ご苦労されていると思います。が、これからも頑張られるようなら、もう少し特化したおもてなしがあっても良いと思います。当日は残念ながら曇りでしたが、星空の鑑賞等は良い取り組みだと思いました。
- △ コロナの影響でしょうか。大浴場は一カ所を時間割して、男女利用としていました。特に夜の時間帯ではお酒の入った男性が間違っただけで入る可能性もあります。女性一人であったら怖くて入浴を諦める人もいると思います。
- △ コロナを心配する状況の折ですので、大浴場や更衣室の清掃・消毒がどれくらいの頻度で行われているか、見やすく分かる表示があると利用しやすいのではないのでしょうか。
- △ バスカーテンのカビ、浴室換気扇のホコリが目立ったことと、タオル・バスタオルに嫌な臭いがあったことが気になった。

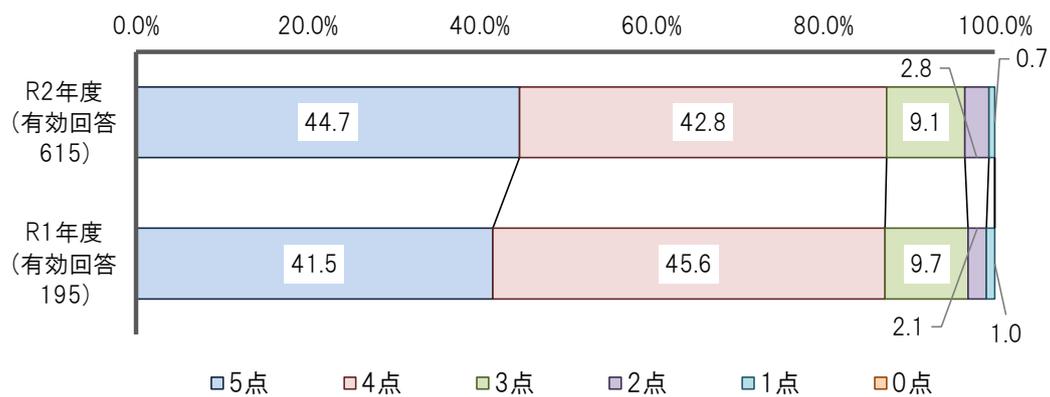
- △ ふとんの上げ下げをいつするのか事前に教えてもらえると助かります。チェックインの時間にお茶やおしぼりサービスがあれば落ち着けると思います。龍馬パスポートのコーヒーサービスも全員適用であれば利用しやすいと思いました（自分だけ無料というのは気が引けますので）。
- △ ペット可のホテルを増やしてください。
- △ ゆっくりお風呂に入った後、体を拭く時に洗濯されているはずのバスタオルに、他人の髪の毛がからまっているのは気分の良いものではありません。コロナ禍であってもなくとも、これは改善してもらいたいです。
- △ 海がない県に住んでいるので「津波が来たらどこに逃げれば良いんだろうね？」と話していましたが、結局よく分かりませんでした。そういう案内もあると良いかなと思いました。全体的には大満足です。
- △ 小さい子どもと風呂に入る際、子ども用のバスタオルを用意してほしい。フロントに行って、追加を申し出たけれど、「予備バスタオルありません」とのことでもらえず、小さいタオルを2枚いただいたけれど、有料でもいいからやっぱりバスタオルがほしかったです。やっぱり高知、行って良かった！他の旅行者にも、そう思ってもらえる高知になるよう応援しています。
- △ 洗面台ボウルの上部にある排水溝に汚れ、室内シャワー室入口のサッシ部に赤カビがありました。清掃に気を付けてほしいです。
- △ 全体的に食事はおいしくて良かったが、ネズミやクモがちょっと嫌だった。建物も古くなってきたので、仕方ないのかもしれないが気を付けてほしい。
- △ 朝の清掃スタッフの最低限の挨拶、スタッフ自体の清潔感、まだチェックアウトしていない客もいる中で、裏側を出し過ぎの状態は非常に気分が悪いです。11時チェックアウトで遅めだから、わざわざ利用しているので、それに合わせた清掃スケジュールを望みます。他のホテルもチェックアウト時に清掃は始まっていますが、ここまでひどくはないです。
- △ 東京のホテルには、サービスで室内にペットボトルの水が1本あります。高知のホテルにもあれば良いのと思いました。空気清浄機もあれば良いと思います。
- △ ホームページに情報が少なく、客室にも案内が少なく、細かいことですがスイッチや布団の場所に困った。また、ハンガーを掛けられる場所が少なく、タオルを乾かす場所がないことも改善してほしいです。
- ◇ お風呂の混雑状況が書いてありましたが、あまり更新されていないみたいで、目立たなかったと思います。
- ◇ 新型コロナウイルスの件でどちらの施設も大変だったと思います。この期間の評価はあまり役に立たないかと思います。普段であればこのくらいのサービスがあるかとの評価です。観光業は大変と思われませんが頑張ってください。コロナが落ち着いたら、また訪ねてみたいと思っています。遠方より応援しています。
- ◇ 龍馬パスポートを使用して、あちこちを旅行しました。高知市内に家がありますので、パスポートがなければ今のように出かけて買い物をして、お金を高知に落とすことはなかったと思います。高知に貢献しながら、様々な場所に出かけた経験が増えて良かったと思います。

2-6. その他

その他 1. 当該施設を 5 点満点で評価していただくとすれば何点いただけますか？

(4.5 点などの整数ではない回答は小数点以下を切り捨て)

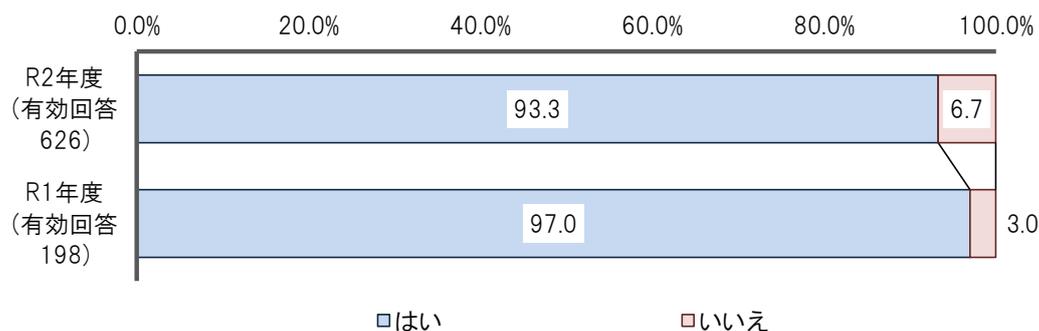
	5点	4点	3点	2点	1点	0点	未回答	合計	平均
R2年度	275	263	56	17	4	0	26	641	4.28
R1年度	81	89	19	4	2	0	8	203	4.25



当該施設の評価は、平均 4.28 点と、前年度と比べ 0.03 点増加となっている。“5 点”と“4 点”の評価は合計で 87.5%と、前年度と比べ 0.4 ポイント増加となっている。

その他 2. 機会があれば当宿泊施設を再度ご利用いただけますか？

	はい	いいえ	未回答	合計
R2年度	584	42	15	641
R1年度	192	6	6	204

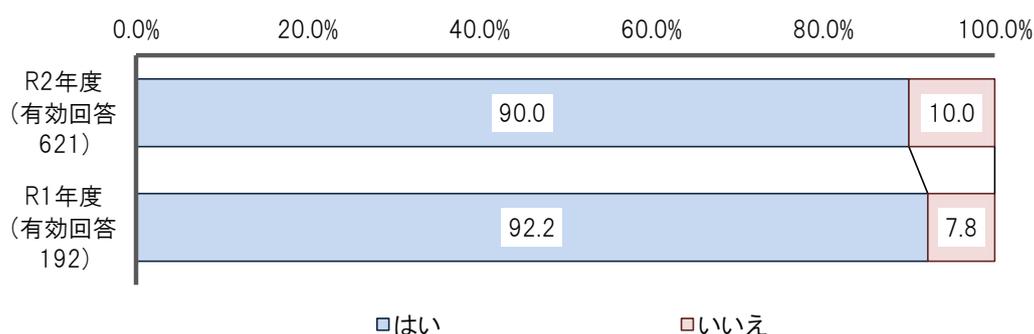


再度ご利用して頂けるお客様が 93.3%と、前年度と比べ 3.7 ポイント減少となっている。

“いいえ”を選んだお客様からは、「朝食付きプランで予約したが、コロナ対策で朝食無し（プリペイドカードの配布）に変更された」「3連泊で毎日同じ朝食が出た」「チェックイン時のフロントでは基本的な説明を受けられなかったり、レストランではなかなかオーダーできなかったりと宿泊料金に見合ったサービスではないと感じた」「とても事務的で臨機応変な対応ではなく気分を害した」などといったご意見があった。

その他 3. 当宿泊施設をお知り合いにご紹介していただけますか？

	はい	いいえ	未回答	合計
R2年度	559	62	20	641
R1年度	177	15	12	204



お知り合いにご紹介して頂けるお客様が90.0%と、前年度と比べ2.2ポイント減少となっている。「再度ご利用」の設問で“いいえ”と回答した42組のうち36組(※)のお客様が、この設問でも“いいえ”と回答している。

「再度ご利用」で“はい”と回答したが、紹介はしないと回答された25組(※)のお客様からは、「分煙のシステムがよく分からなかった」「駐車場が有料のわりに停めにくかった」「値段に比べサービスが弱い気がした」「部屋によって設備の新旧の差が大きく、ハズレの部屋だと割高に感じて不満が残る」「水回りの掃除が不十分」などといったご指摘が寄せられている。

※ 前問「再度ご利用」で無回答、紹介はしないと回答したお客様が1組あり。

その他 4. 同クラスのおすすめできる県外の宿泊施設

北海道	ニセコアンヌプリ温泉 湯心亭	北海道	ホテルオホーツクパレス紋別
北海道	ラピスタ函館ベイ	宮城県	ホテルパレス仙台
福島県	くつろぎ宿 千代滝	茨城県	ホテルニュー白亜紀
茨城県	国民宿舎 鶴の岬	栃木県	あさやホテル
埼玉県	デイリーホテル 上福岡駅前店	千葉県	ホテルルートイン千葉浜野
神奈川県	箱根湯本温泉 月の宿 紗ら	新潟県	白玉の湯 華鳳
新潟県	白玉の湯 泉慶	石川県	加賀屋
石川県	山中温泉 花紫	山梨県	くりの木の下
長野県	ファインデイズホテル	長野県	仙仁温泉 岩の湯
岐阜県	御宿 結の庄	岐阜県	飛騨亭 花扇
岐阜県	麓庵 民宿たきざわ	静岡県	ホテルコンコルド浜松
静岡県	下田伊東園ホテルはな岬	静岡県	御殿場高原時之栖
愛知県	伊良湖ビューホテル	愛知県	名古屋クラウンホテル
三重県	志摩観光ホテル	三重県	福寿荘
滋賀県	己高庵	滋賀県	浜湖月
京都府	ソラリア西鉄ホテル京都プレミア 三条鴨川	京都府	ドーミーインPREMIUM 京都駅前
大阪府	湯元「花乃井」スーパーホテル大阪天然温泉	兵庫県	TOTOシーウインド淡路
兵庫県	かんぼの宿 淡路島	兵庫県	ネスタリゾート神戸
兵庫県	ホテル&リゾート 南淡路	兵庫県	ホテルニューアワジ
兵庫県	ホテルヒューイット甲子園	兵庫県	海のホテル島花 レジデンスヴィラ
兵庫県	神戸みなと温泉 蓮	奈良県	かんぼの宿 奈良
奈良県	奈良ホテル	和歌山県	南紀白浜 浜千鳥の湯 海舟
鳥取県	Royal Hotel 大山	鳥取県	ペンション暖暖
鳥取県	海色・湯の宿 松月	岡山県	スーパーホテル岡山駅東口
岡山県	竹亭	岡山県	ホテルアベスタグランデ岡山
岡山県	ラ・フォーレ吹屋	岡山県	後楽ホテル
岡山県	三井ガーデンホテル岡山	岡山県	湯原温泉 森のホテル ロシュフォール
広島県	ベッセルイン	広島県	賀茂川荘
広島県	宮島グランドホテル有もと	山口県	大谷山荘
山口県	萩本陣	徳島県	渓谷の隠れ宿 祖谷美人
徳島県	新祖谷温泉 ホテルかずら橋	徳島県	セントラルホテル鴨島
香川県	琴平パークホテル	香川県	ことひら温泉 御宿 敷島館
香川県	スーパーホテル高松	香川県	スーパーホテル高松禁煙館
香川県	ホテル川六 エルステージ高松	香川県	ホテルパールガーデン
香川県	琴平グランドホテル 桜の抄	香川県	湯山荘 阿讃琴南
愛媛県	HOTEL AZ	愛媛県	今治アーバンホテル
愛媛県	エクストールイン西条駅前	愛媛県	サンガーデン松山
愛媛県	スーパーホテル 愛媛・大洲インター	愛媛県	道後プリンスホテル
愛媛県	にぎたつ会館	愛媛県	ホテルビスタ松山
愛媛県	今治国際ホテル	愛媛県	茶玻璃
愛媛県	道後プリンスホテル	福岡県	Royal Hotel 宗像
福岡県	かんぼの宿 柳川	福岡県	ホテル法華クラブ福岡
大分県	ドーミーイン大分	大分県	杉乃井ホテル
大分県	湯けむりの里 東屋	鹿児島県	かごしまプラザホテル天文館
鹿児島県	指宿白水館	沖縄県	オキナワ マリオット リゾート & スパ
沖縄県	ザ・ブセナテラス	沖縄県	ルネッサンスリゾート沖縄

以上、92 軒がおすすめできる宿泊施設として挙げられている。

VI プロスポーツキャンプ等調査

1. 調査の概要

1-1 はじめに

本業務は、令和2年秋季と令和3年春季に、県内で行われたスポーツイベントとプロ野球プレシーズンマッチに訪れた観戦客の動向を調査し、その結果を集計、分析することを目的としている。

調査精度の均一化を図るため、調査員（2～4名）による対面聞き取り方式でアンケート調査を実施。あわせて1グループにつき、調査対象者を1名（1回答）とするよう徹底している。

1-2 調査スケジュール

季節	スポーツ種別	調査区分	調査日	サンプル数
秋季	自転車	バイクロア in 仁淀ブルー	11/15	100
春季	野球	プロ野球プレシーズンマッチ	2/27・28	400
				500

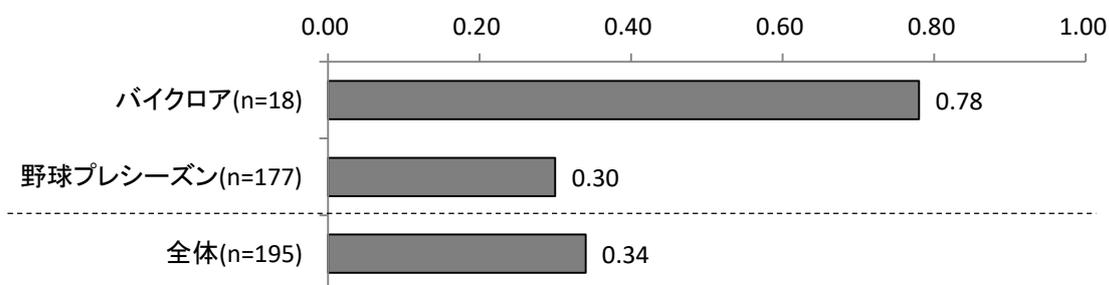
1-3 調査結果の見方

- (1) 図表に記入している構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、単一回答（SA）の場合でも合計が100%にならない場合がある。また、複数回答（MA）の設問は構成比の合計は100%以上になる。
- (2) 図表中、および本文中の調査区分は以下の通り、簡素化して表記している。
 - ① バイクロア in 仁淀ブルー : バイクロア
 - ② プロ野球プレシーズンマッチ : 野球プレシーズン
- (3) 集計の調査対象者は県内旅行者を含んでいるが、集計項目により特定の調査対象者だけを集計している場合がある。この場合は、図表名に除外した調査対象者を記載している。

1-4 アンケート結果の特徴

● 観光スポットへの立寄

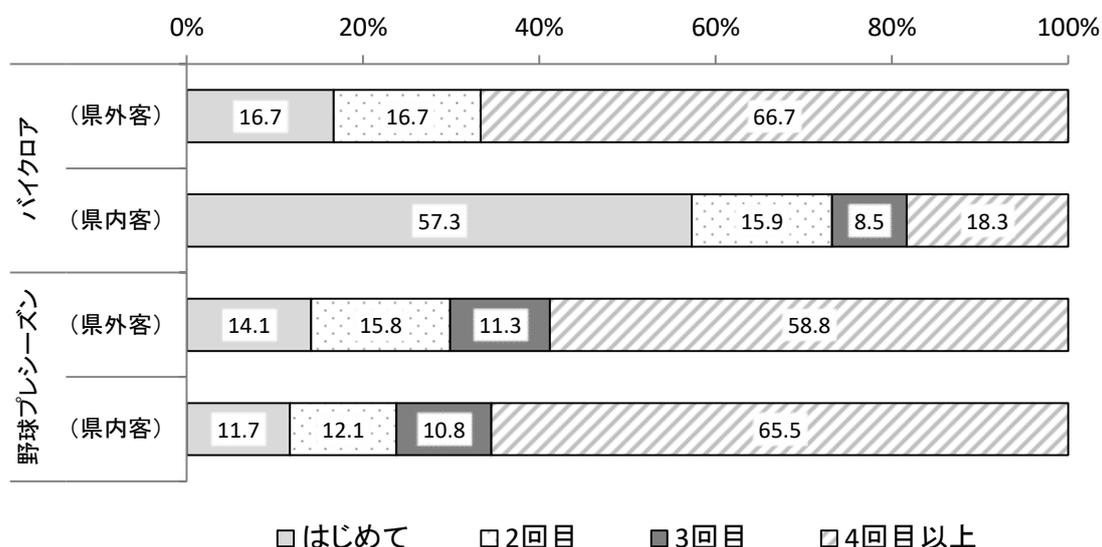
(参考1) 観光スポット平均立寄数 (件) ※県内客を除く



県外客全体の観光スポットの平均立寄数は0.34件となっている。調査区分別にみると、バイクロアが0.78件、野球プレシーズンが0.30件となっている。

● 県内プロスポーツキャンプ等の観戦回数

(参考2) 調査項目別観戦回数割合 (%)



調査項目別に県外客・県内客で分類して観戦回数をみると、バイクロアの県外客では「4回目以上」の割合が66.7%で、県内客では「はじめて」が57.3%でそれぞれ最も多くなっている。野球プレシーズンでは県外客、県内客ともに「4回目以上」が半数を超えて最も多くなっている。

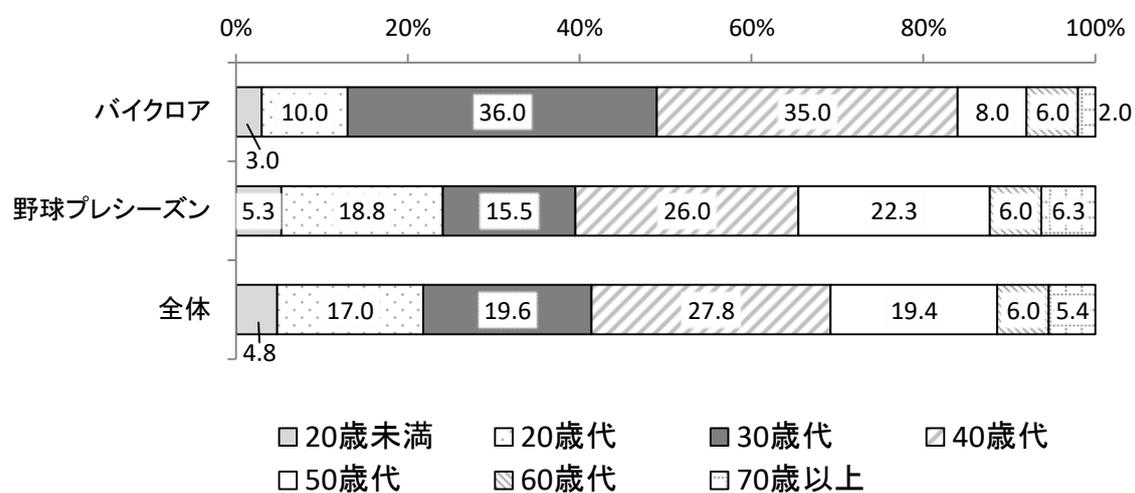
2. 年代

2-1 年代割合

(表 2-1) 観戦者年代割合 (上段：件 下段：%)

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
バイクロア	3	10	36	35	8	6	2	100
	3.0	10.0	36.0	35.0	8.0	6.0	2.0	100.0
野球プレシーズン	21	75	62	104	89	24	25	400
	5.3	18.8	15.5	26.0	22.3	6.0	6.3	100.0
全体	24	85	98	139	97	30	27	500
	4.8	17.0	19.6	27.8	19.4	6.0	5.4	100.0

(図 2-1) 観戦者年代割合 (%)



全体の年代をみると、「40歳代」の割合が27.8%で最も多く、次いで「30歳代」が19.6%、「50歳代」が19.4%、「20歳代」が17.0%と続いている。

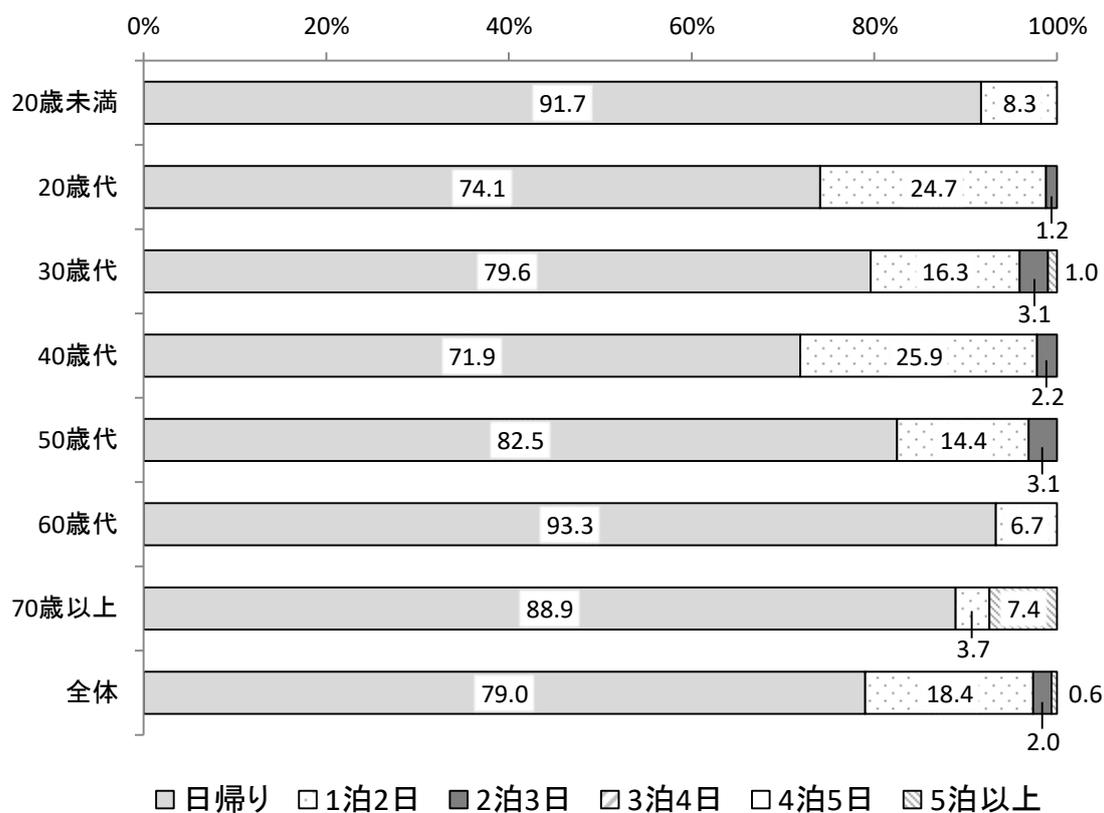
調査区分ごとにみると、40歳代以上の年代は野球プレシーズンの方が多くなっている。

2-2 年代別旅行日数

(表 2-2)年代別旅行日数割合 (上段 : 件 下段 : %)

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
20歳未満	22	2	0	0	0	0	24
	91.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
20歳代	63	21	1	0	0	0	85
	74.1	24.7	1.2	0.0	0.0	0.0	100.0
30歳代	78	16	3	0	0	1	98
	79.6	16.3	3.1	0.0	0.0	1.0	100.0
40歳代	100	36	3	0	0	0	139
	71.9	25.9	2.2	0.0	0.0	0.0	100.0
50歳代	80	14	3	0	0	0	97
	82.5	14.4	3.1	0.0	0.0	0.0	100.0
60歳代	28	2	0	0	0	0	30
	93.3	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
70歳以上	24	1	0	0	0	2	27
	88.9	3.7	0.0	0.0	0.0	7.4	100.0
全体	395	92	10	0	0	3	500
	79.0	18.4	2.0	0.0	0.0	0.6	100.0

(図 2-3) 年代別旅行日数割合 (%)



全体の旅行日数は、「日帰り」の割合が79.0%で最も多く、次いで「1泊2日」が18.4%、「2泊3日」が2.0%、「5泊以上」が0.6%と続いている。

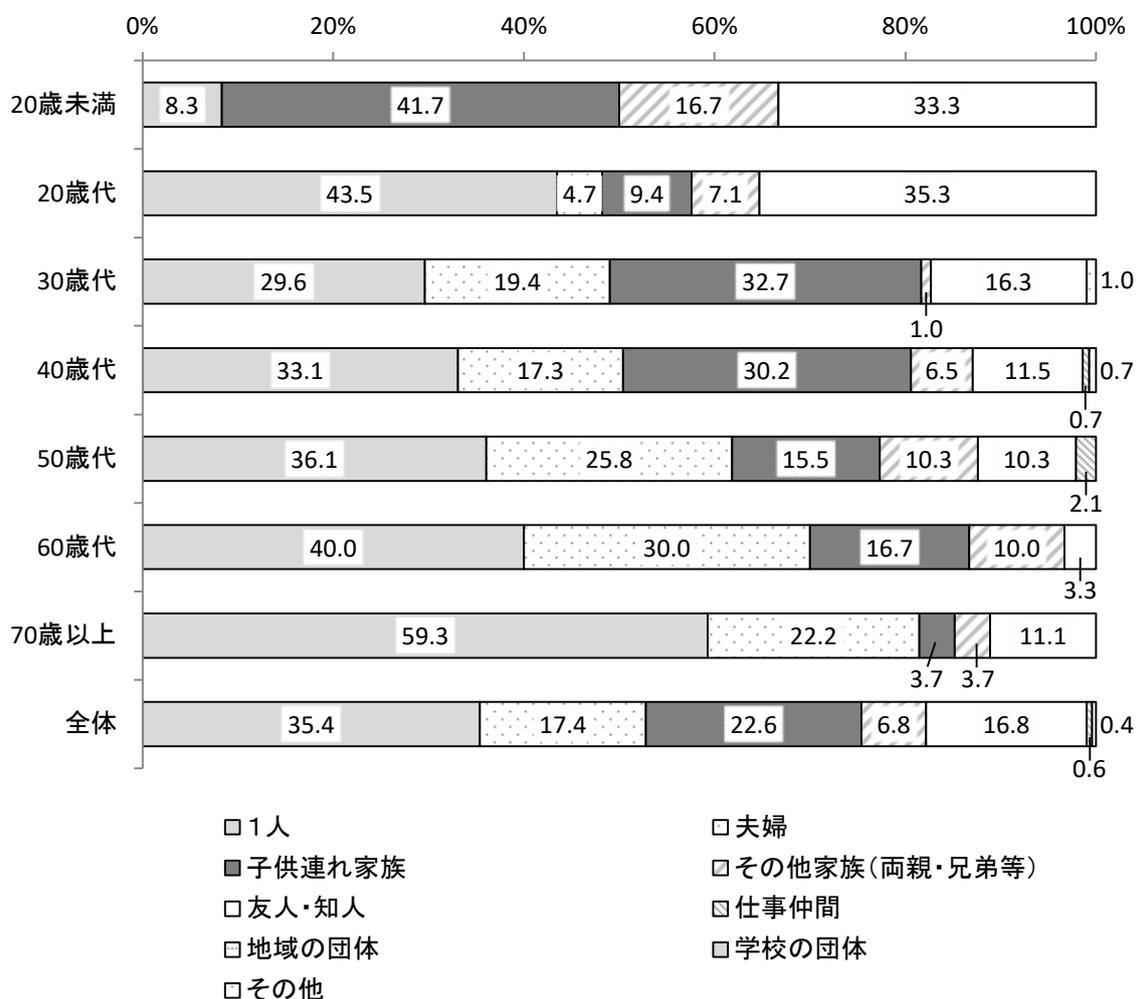
年代別にみると、20歳未満と60歳代で「日帰り」の割合が90%を超え、他の年代に比べて宿泊の割合が低くなっている。

2-3 年代別旅行形態割合

(表 2-4) 年代別旅行形態割合 (上段：件 下段：%)

	1人	夫婦	子供連れ家族	その他家族	友人・知人	仕事仲間	地域の団体	学校の団体	その他	合計
20歳未満	2	0	10	4	8	0	0	0	0	24
	8.3	0.0	41.7	16.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
20歳代	37	4	8	6	30	0	0	0	0	85
	43.5	4.7	9.4	7.1	35.3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
30歳代	29	19	32	1	16	0	0	0	1	98
	29.6	19.4	32.7	1.0	16.3	0.0	0.0	0.0	1.0	100.0
40歳代	46	24	42	9	16	1	0	0	1	139
	33.1	17.3	30.2	6.5	11.5	0.7	0.0	0.0	0.7	100.0
50歳代	35	25	15	10	10	2	0	0	0	97
	36.1	25.8	15.5	10.3	10.3	2.1	0.0	0.0	0.0	100.0
60歳代	12	9	5	3	1	0	0	0	0	30
	40.0	30.0	16.7	10.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
70歳以上	16	6	1	1	3	0	0	0	0	27
	59.3	22.2	3.7	3.7	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
全体	177	87	113	34	84	3	0	0	2	500
	35.4	17.4	22.6	6.8	16.8	0.6	0.0	0.0	0.4	100.0

(図 2-5) 年代別旅行形態割合 (%)



全体の旅行形態割合は、「1人」の割合が35.4%で最も多く、次いで「子供連れ家族」が22.6%、「夫婦」が17.4%、「友人・知人」が16.8%と続いている。

年代別にみると、20歳未満は「子供連れ家族」や「友人・知人」、20歳代は「友人・知人」や「1人」、30歳代と40歳代は「子供連れ家族」や「1人」、50歳代以上の年代は「1人」や「夫婦」が多くなっている。

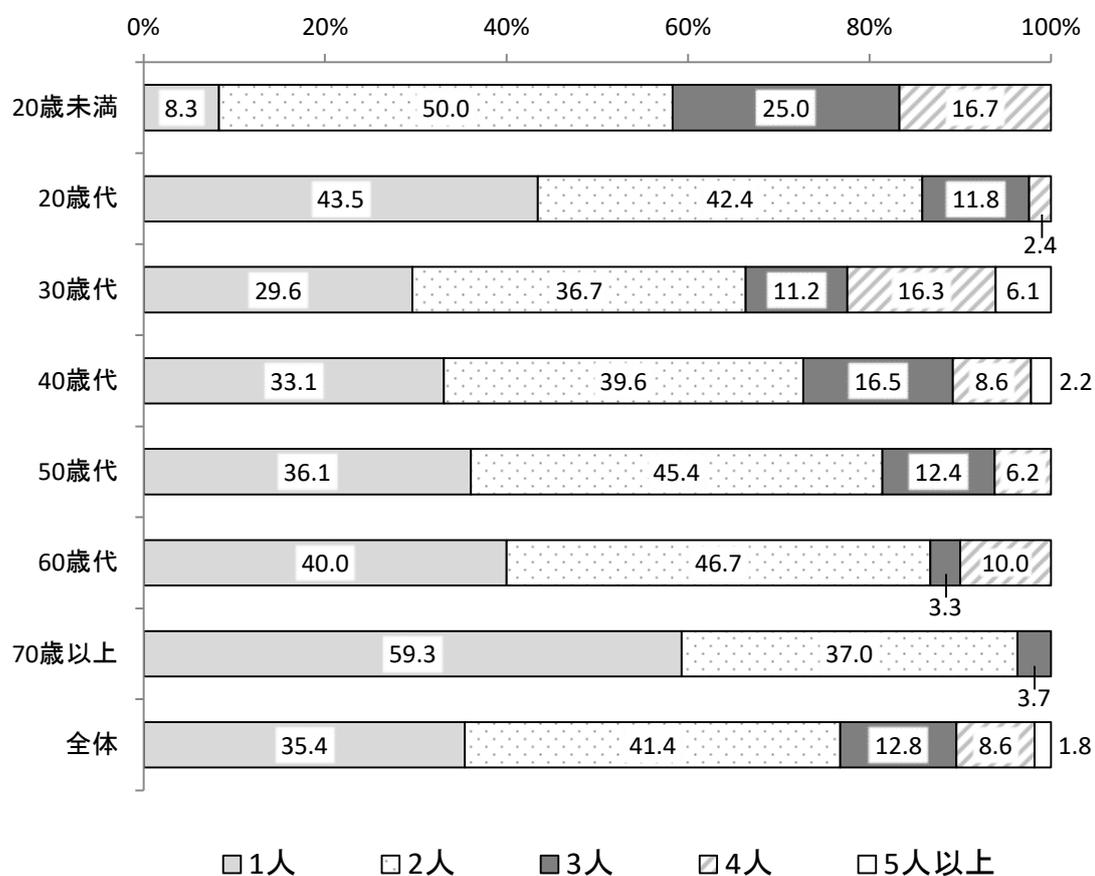
旅行形態別にみると、「1人」は70歳以上で、「夫婦」は60歳代で、「子供連れ家族」は20歳未満で、「友人・知人」は20歳代で最も多くなっている。

2-4 年代別同行者数割合

(表 2-6) 年代別同行者数割合 (上段：件 下段：%)

	1人	2人	3人	4人	5人以上	合計	平均人数
20歳未満	2	12	6	4	0	24	2.5
	8.3	50.0	25.0	16.7	0.0	100.0	
20歳代	37	36	10	2	0	85	1.7
	43.5	42.4	11.8	2.4	0.0	100.0	
30歳代	29	36	11	16	6	98	2.5
	29.6	36.7	11.2	16.3	6.1	100.0	
40歳代	46	55	23	12	3	139	2.2
	33.1	39.6	16.5	8.6	2.2	100.0	
50歳代	35	44	12	6	0	97	1.9
	36.1	45.4	12.4	6.2	0.0	100.0	
60歳代	12	14	1	3	0	30	1.8
	40.0	46.7	3.3	10.0	0.0	100.0	
70歳以上	16	10	1	0	0	27	1.4
	59.3	37.0	3.7	0.0	0.0	100.0	
全体	177	207	64	43	9	500	2.1
	35.4	41.4	12.8	8.6	1.8	100.0	

(図 2-7) 年代別同行者数割合 (%)



全体の同行者数をみると、「2人」の割合が41.4%で最も多く、次いで、「1人」が35.4%、「3人」が12.8%、「4人」が8.6%、「5人以上」が1.8%となっている。

年代別にみると、20歳代と70歳以上で「1人」の割合が最も多く、その他の年代では「2人」の割合が最も多くなっている。

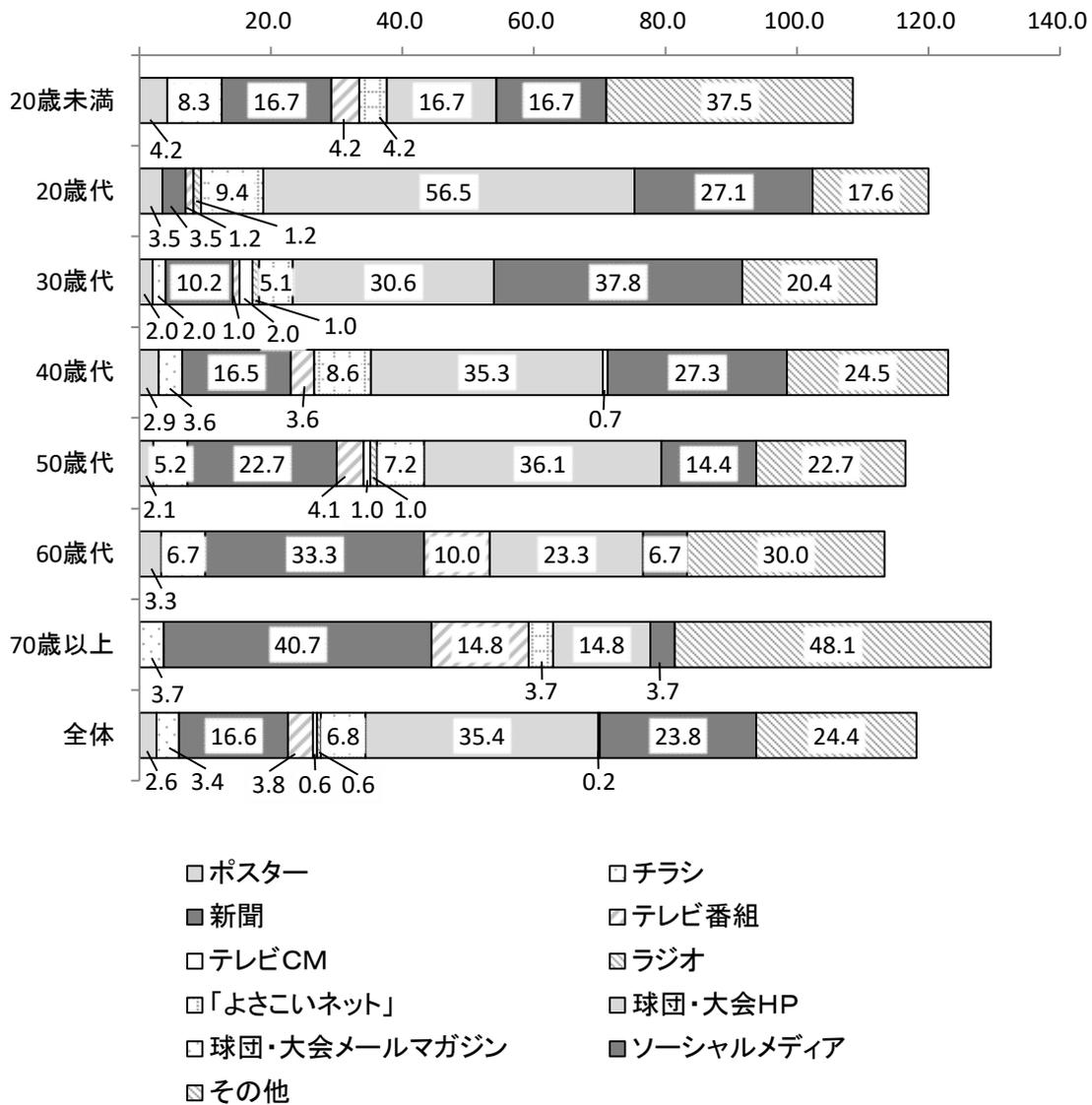
2-5 年代別情報源割合

(表 2-8) 年代別情報源割合 (上段：件 下段：%)

	ポ ス タ ー	チ ラ シ	新 聞	テ レ ビ 番 組	テ レ ビ C M	ラ ジ オ	よ さ こ い ネ ッ ト	球 団 ・ 大 会 H P	球 団 ・ 大 会 マ ガ ジ ン	ソ ー シ ヤ ル メ デ ィ ア (F a c e b o o k)	そ の 他	合 計
20歳未満 (n=24)	1	2	4	1	0	0	1	4	0	4	9	26
	4.2	8.3	16.7	4.2	0.0	0.0	4.2	16.7	0.0	16.7	37.5	108.5
20歳代 (n=85)	3	0	3	1	0	1	8	48	0	23	15	102
	3.5	0.0	3.5	1.2	0.0	1.2	9.4	56.5	0.0	27.1	17.6	120.0
30歳代 (n=98)	2	2	10	1	2	1	5	30	0	37	20	110
	2.0	2.0	10.2	1.0	2.0	1.0	5.1	30.6	0.0	37.8	20.4	112.1
40歳代 (n=139)	4	5	23	5	0	0	12	49	1	38	34	171
	2.9	3.6	16.5	3.6	0.0	0.0	8.6	35.3	0.7	27.3	24.5	123.0
50歳代 (n=97)	2	5	22	4	1	1	7	35	0	14	22	113
	2.1	5.2	22.7	4.1	1.0	1.0	7.2	36.1	0.0	14.4	22.7	116.5
60歳代 (n=30)	1	2	10	3	0	0	0	7	0	2	9	34
	3.3	6.7	33.3	10.0	0.0	0.0	0.0	23.3	0.0	6.7	30.0	113.3
70歳以上 (n=27)	0	1	11	4	0	0	1	4	0	1	13	35
	0.0	3.7	40.7	14.8	0.0	0.0	3.7	14.8	0.0	3.7	48.1	129.5
全体 (n=500)	13	17	83	19	3	3	34	177	1	119	122	591
	2.6	3.4	16.6	3.8	0.6	0.6	6.8	35.4	0.2	23.8	24.4	118.2

注) 複数回答あり。

(図 2-9) 年代別情報源割合 (%)



注) 複数回答あり。

全体の情報源をみると、「球団・大会HP」の割合が35.4%と最も多く、次いで「その他」が24.4%、「ソーシャルメディア (Twitter、Facebook)」が23.8%と続いている。

年代別にみると、20歳代・40歳代・50歳代は「球団・大会HP」が、30歳代は「ソーシャルメディア」が、20歳未満・70歳以上は「その他」が、60歳代は「新聞」の割合が最も多くなっている。

その他の情報源の具体的な回答として、「毎年恒例のことなので特に調べていない」「友人や知人から誘われた (聞いた)」が多くなっている。

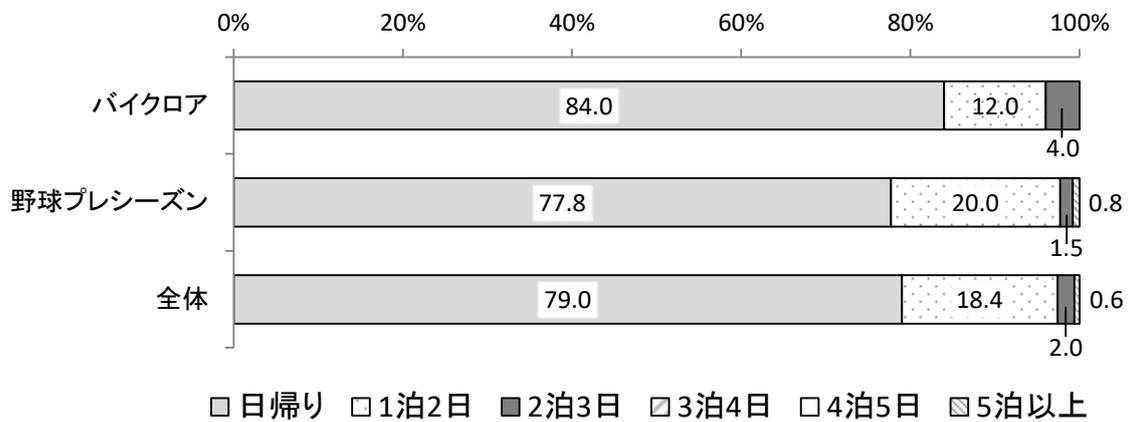
3. 日帰り客と宿泊客

3-1 日帰り客と宿泊客の割合

(表 3-1) 日帰り客と宿泊客の割合 (上段：件 下段：%)

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
バイクロア	84	12	4	0	0	0	100
	84.0	12.0	4.0	0.0	0.0	0.0	100.0
野球プレシーズン	311	80	6	0	0	3	400
	77.8	20.0	1.5	0.0	0.0	0.8	100.0
全体	395	92	10	0	0	3	500
	79.0	18.4	2.0	0.0	0.0	0.6	100.0

(図 3-2) 日帰り客と宿泊客の割合 (%)



全体の日帰り客と宿泊客をみると、日帰り客の割合が79.0%、宿泊客が21.0%となっている。

調査区分別にみると、宿泊客の割合は、野球プレシーズンの方が多くなっている。

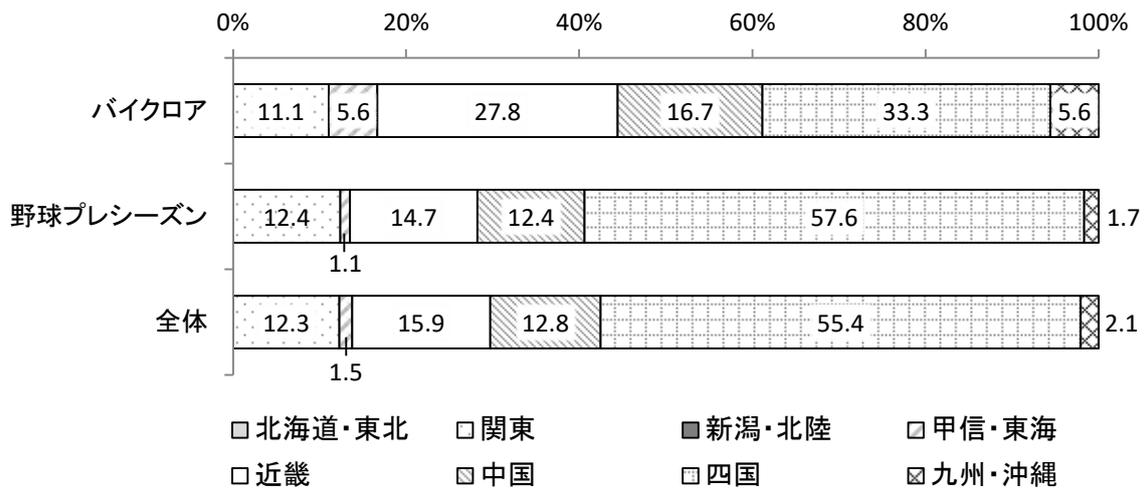
4. 出発地

4-1 出発地ブロック割合

(表 4-1) 出発地ブロック割合 (上段：件 下段：%) ※県内客を除く

	北海道・東北	関東	新潟・北陸	甲信・東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	海外	合計
バイクロア	0	2	0	1	5	3	6	1	0	18
	0.0	11.1	0.0	5.6	27.8	16.7	33.3	5.6	0.0	100.0
野球プレシーズン	0	22	0	2	26	22	102	3	0	177
	0.0	12.4	0.0	1.1	14.7	12.4	57.6	1.7	0.0	100.0
全体	0	24	0	3	31	25	108	4	0	195
	0.0	12.3	0.0	1.5	15.9	12.8	55.4	2.1	0.0	100.0

(図 4-2) 出発地ブロック割合 (%) ※県内客・海外客を除く



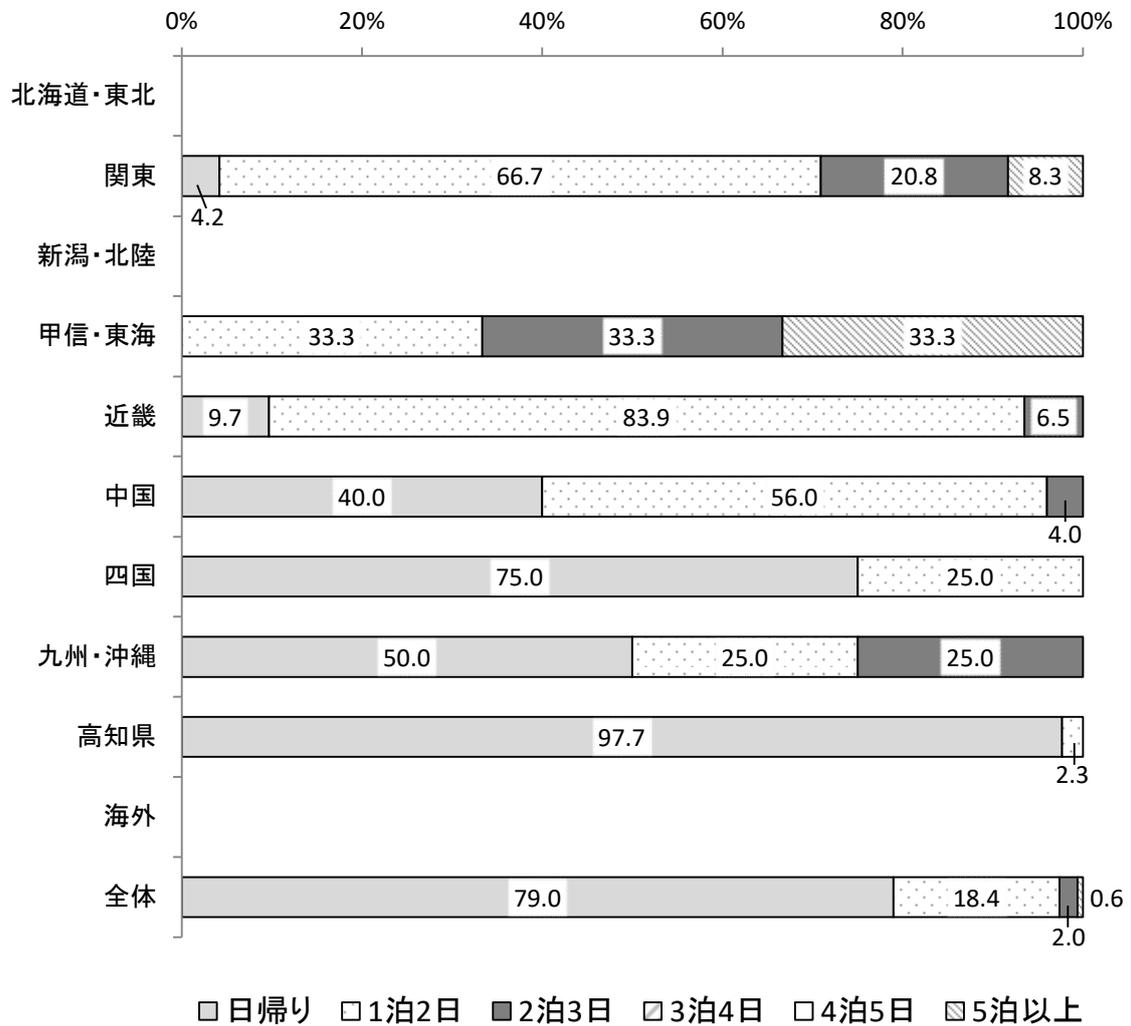
県内客を除いた全体の発地ブロック割合は、四国が 55.4%で最も多く、次いで近畿が 15.9%、中国が 12.8%、関東が 12.3%と続いている。

4-2 出発地ブロック別県内旅行日数割合

(表 4-3) 出発地ブロック別県内旅行日数割合 (上段：件 下段：%)

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
北海道・東北	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
関東	1	16	5	0	0	2	24
	4.2	66.7	20.8	0.0	0.0	8.3	100.0
新潟・北陸	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
甲信・東海	0	1	1	0	0	1	3
	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	100.0
近畿	3	26	2	0	0	0	31
	9.7	83.9	6.5	0.0	0.0	0.0	100.0
中国	10	14	1	0	0	0	25
	40.0	56.0	4.0	0.0	0.0	0.0	100.0
四国	81	27	0	0	0	0	108
	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
九州・沖縄	2	1	1	0	0	0	4
	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	100.0
高知県	298	7	0	0	0	0	305
	97.7	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
海外	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	395	92	10	0	0	3	500
	79.0	18.4	2.0	0.0	0.0	0.6	100.0

(図 4-4) 出発地ブロック別県内旅行日数割合 (%)



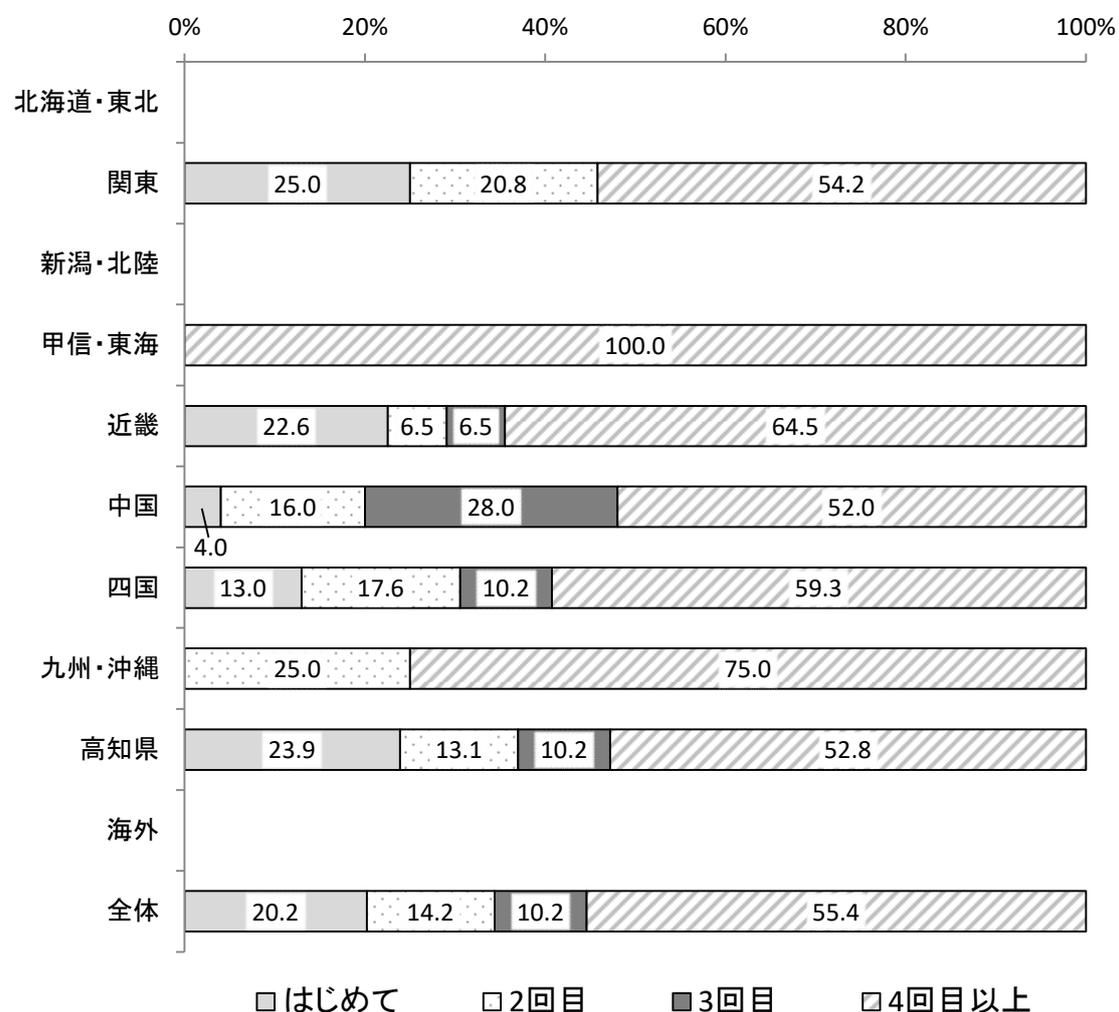
入込割合の多い発地ブロック別 (P121 表 4-1) に県内旅行日数をみると、四国は「日帰り」の割合が 75.0%で最も多く、次いで「1泊2日」が 25.0%と続いている。近畿は「1泊2日」が 83.9%で最も多く、次いで「日帰り」が 9.7%、「2泊3日」が 6.5%と続き、中国は「1泊2日」が 56.0%で最も多く、次いで「日帰り」が 40.0%、「2泊3日」が 4.0%と続いている。

4-3 出発地ブロック別観戦回数割合

(表 4-5) 出発地ブロック別観戦回数割合 (上段：件 下段：%)

	はじめて	2回目	3回目	4回目以上	合計
北海道・東北	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
関東	6	5	0	13	24
	25.0	20.8	0.0	54.2	100.0
新潟・北陸	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
甲信・東海	0	0	0	3	3
	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
近畿	7	2	2	20	31
	22.6	6.5	6.5	64.5	100.0
中国	1	4	7	13	25
	4.0	16.0	28.0	52.0	100.0
四国	14	19	11	64	108
	13.0	17.6	10.2	59.3	100.0
九州・沖縄	0	1	0	3	4
	0.0	25.0	0.0	75.0	100.0
高知県	73	40	31	161	305
	23.9	13.1	10.2	52.8	100.0
海外	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	101	71	51	277	500
	20.2	14.2	10.2	55.4	100.0

(図 4-6) 出発地ブロック別観戦回数割合 (%)



全体の観戦回数をみると、「4回目以上」の割合が55.4%でおよそ半数を占めており、次いで「はじめて」が20.2%、「2回目」が14.2%、「3回目」が10.2%と続いている。

入込割合の多い発地ブロック別 (P121 表 4-1) に観戦回数をみると、四国は「4回目以上」の割合が59.3%で最も多く、次いで「2回目」が17.6%、「はじめて」が13.0%と続いている。近畿は「4回目以上」が64.5%で最も多く、次いで「はじめて」が22.6%、「2回目」と「3回目」が6.5%と続き、中国は「4回目以上」が52.0%で最も多く、次いで「3回目」が28.0%、「2回目」が16.0%と続いている。

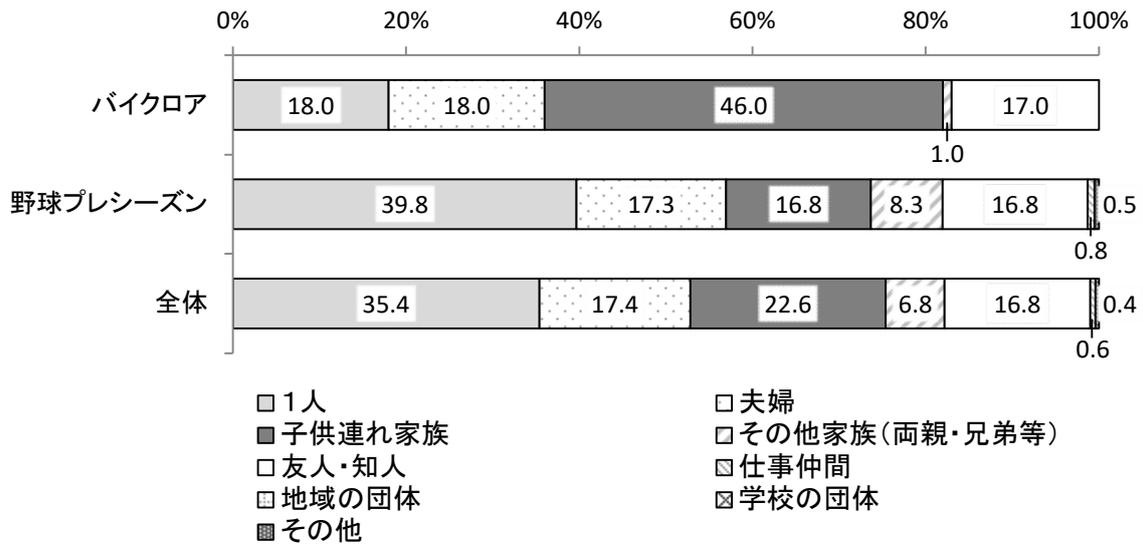
5. 旅行形態

5-1 旅行形態割合

(表 5-1)旅行形態割合 (上段：件 下段：%)

	1人	夫婦	子供連れ家族	その他家族	友人・知人	仕事仲間	地域の団体	学校の団体	その他	合計
バイクロア	18	18	46	1	17	0	0	0	0	100
	18.0	18.0	46.0	1.0	17.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
野球プレシーズン	159	69	67	33	67	3	0	0	2	400
	39.8	17.3	16.8	8.3	16.8	0.8	0.0	0.0	0.5	100.0
全体	177	87	113	34	84	3	0	0	2	500
	35.4	17.4	22.6	6.8	16.8	0.6	0.0	0.0	0.4	100.0

(図 5-2)旅行形態割合 (%)



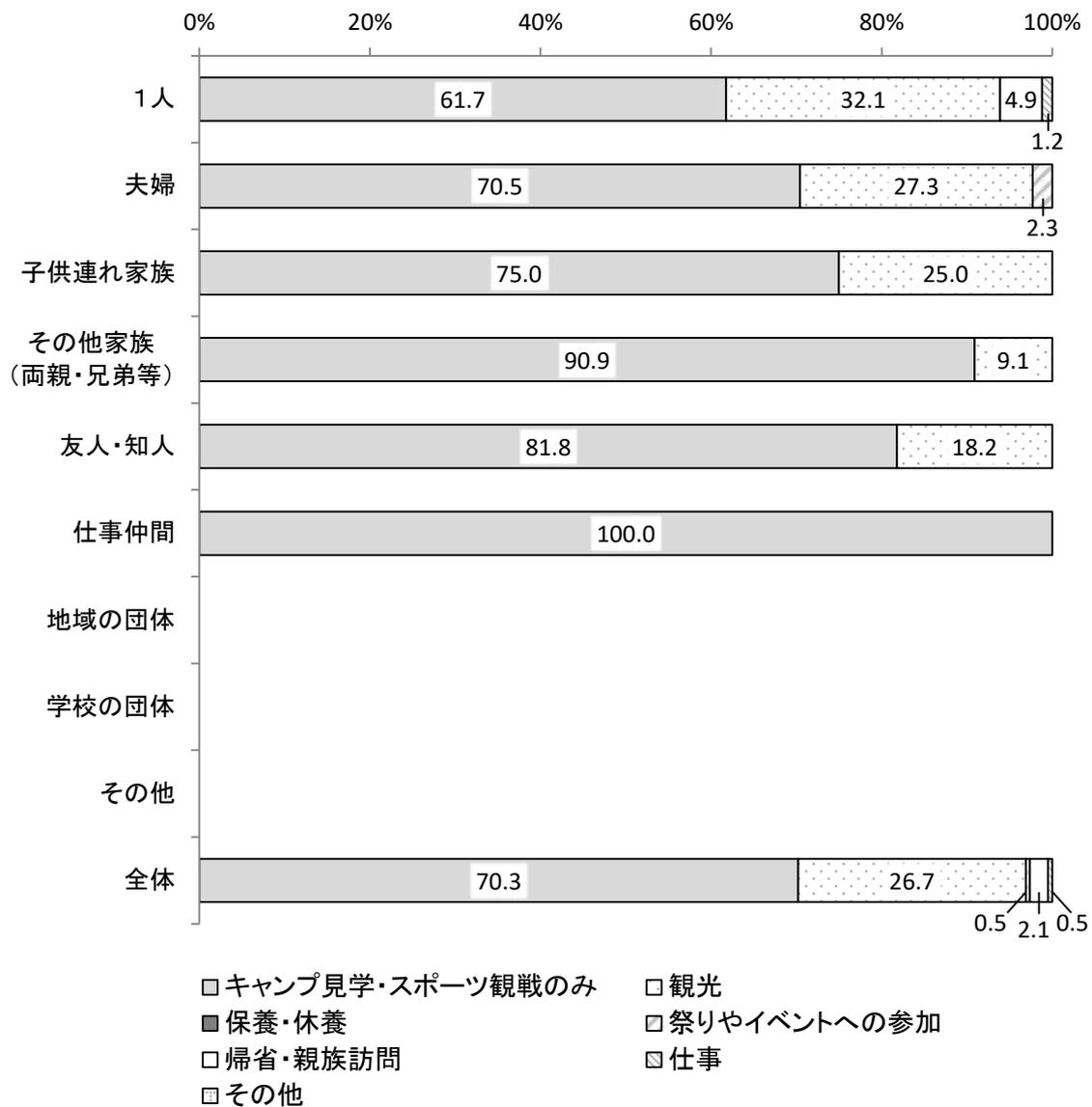
調査区分ごとに旅行形態をみると、バイクロアは「子供連れ家族」が46.0%で最も多く、次いで「1人」と「夫婦」が18.0%と続き、野球プレシーズンは「1人」が39.8%で最も多く、次いで「夫婦」が17.3%、「子供連れ家族」と「友人・知人」が16.8%が続いている。

5-2 旅行形態別来県目的割合

(表 5-3)旅行形態別来県目的割合（上段：件 下段：％） ※県内客を除く

	スポーツ 観戦のみ	観光	保養・ 休養	祭りや イベント	帰省・ 親族訪問	仕事	その他	合計
1人	50	26	0	0	4	1	0	81
	61.7	32.1	0.0	0.0	4.9	1.2	0.0	100.0
夫婦	31	12	0	1	0	0	0	44
	70.5	27.3	0.0	2.3	0.0	0.0	0.0	100.0
子供連れ家族	27	9	0	0	0	0	0	36
	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
その他家族	10	1	0	0	0	0	0	11
	90.9	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
友人・知人	18	4	0	0	0	0	0	22
	81.8	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
仕事仲間	1	0	0	0	0	0	0	1
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
地域の団体	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学校の団体	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	137	52	0	1	4	1	0	195
	70.3	26.7	0.0	0.5	2.1	0.5	0.0	100.0

(図 5-4) 旅行形態別来県目的割合 (%) ※県内容を除く



全体の来県目的割合をみると、「キャンプ見学・スポーツ観戦のみ」が70.3%で半数以上を占めて最も多く、次いで「観光」が26.7%、「帰省・親族訪問」が2.1%、「祭りやイベント」と「仕事」が0.5%と続いている。

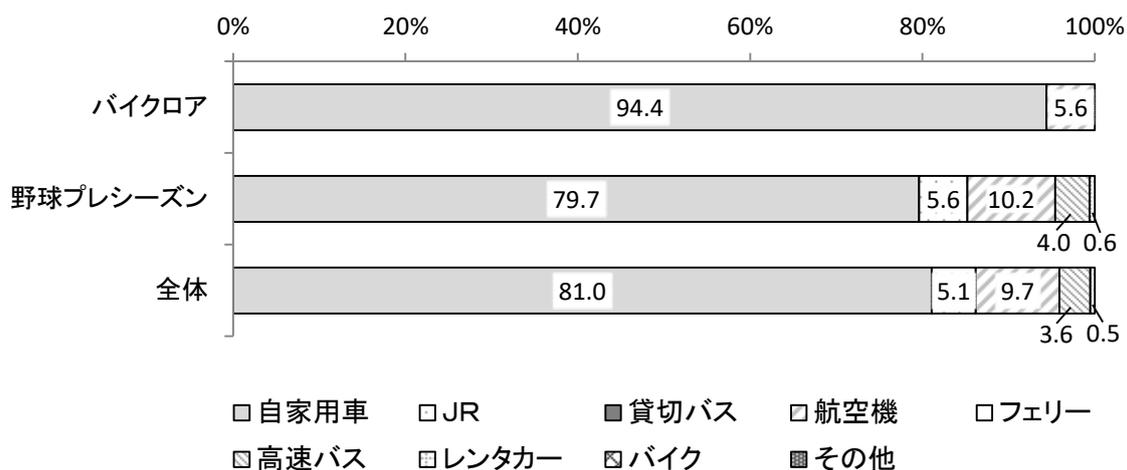
6. 入込利用交通機関

6-1 入込利用交通機関割合

(表 6-1)入込利用交通機関割合（上段：件 下段：％） ※県内客を除く

	自家用車	JR	貸切バス	航空機	フェリー	高速バス	レンタカー	バイク	その他	合計
バイクロア	17	0	0	1	0	0	0	0	0	18
	94.4	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
野球プレシーズン	141	10	0	18	0	7	1	0	0	177
	79.7	5.6	0.0	10.2	0.0	4.0	0.6	0.0	0.0	100.0
全体	158	10	0	19	0	7	1	0	0	195
	81.0	5.1	0.0	9.7	0.0	3.6	0.5	0.0	0.0	100.0

(図 6-2)入込利用交通機関割合（％） ※県内客を除く



全体の入込利用交通機関をみると、「自家用車」の割合が81.0%で大半を占めて最も多く、次いで「航空機」が9.7%、「JR」が5.1%、「高速バス」が3.6%、「レンタカー」が0.5%と続いている。

7. 県内消費額

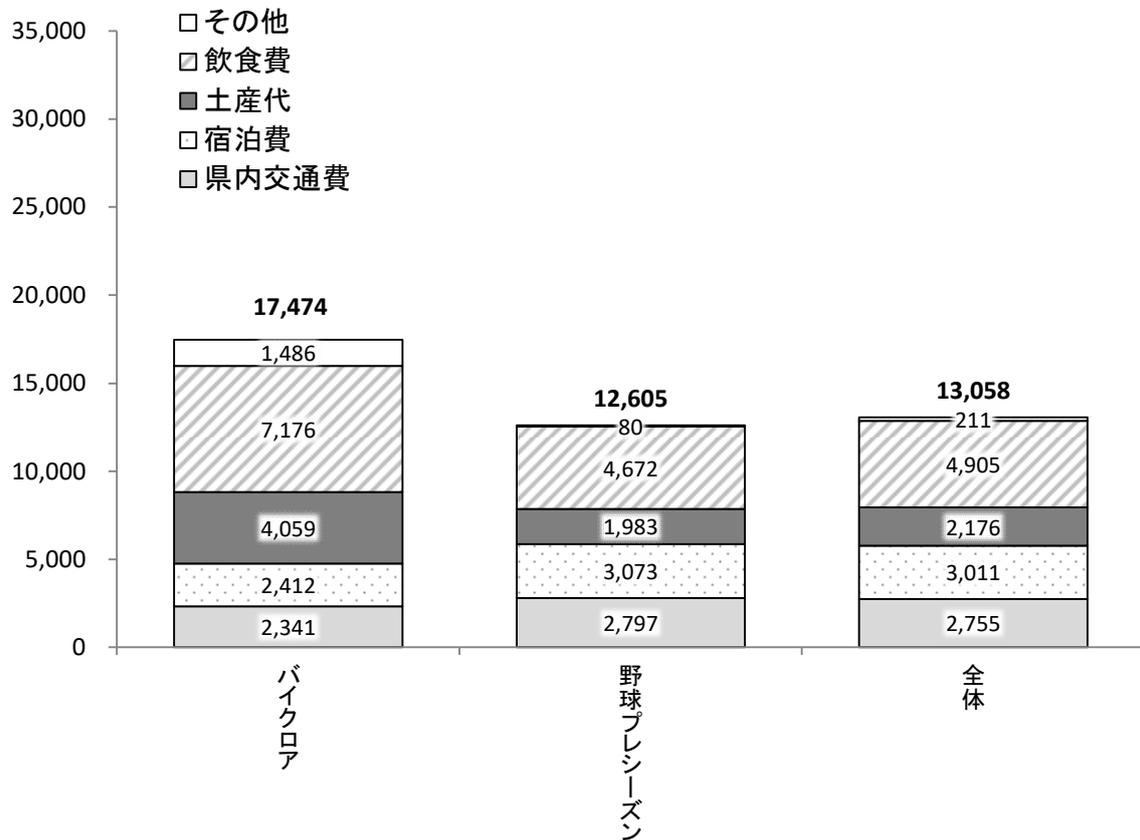
7-1 県内消費額

(表 7-1) 県内平均消費額・同割合 (上段：円 下段：%)

※県内客、及び県外パック利用客を除く

	県内交通費	宿泊費	土産代	飲食費	その他	合計
バイクロア (n=17)	2,341 13.4	2,412 13.8	4,059 23.2	7,176 41.1	1,486 8.5	17,474 100.0
野球プレシーズン (n=166)	2,797 22.2	3,073 24.4	1,983 15.7	4,672 37.1	80 0.6	12,605 100.0
全体 (n=183)	2,755 21.1	3,011 23.1	2,176 16.7	4,905 37.6	211 1.6	13,058 100.0

(図 7-2) 県内平均消費額 (円) ※県内客、及び県外パック利用客を除く



全体の県内平均消費額は 13,058 円となり、費目別では県内交通費 2,755 円 (21.1%)、宿泊費 3,011 円 (23.1%)、土産代 2,176 円 (16.7%)、飲食費 4,905 円 (37.6%)、その他 211 円 (1.6%) となっている。

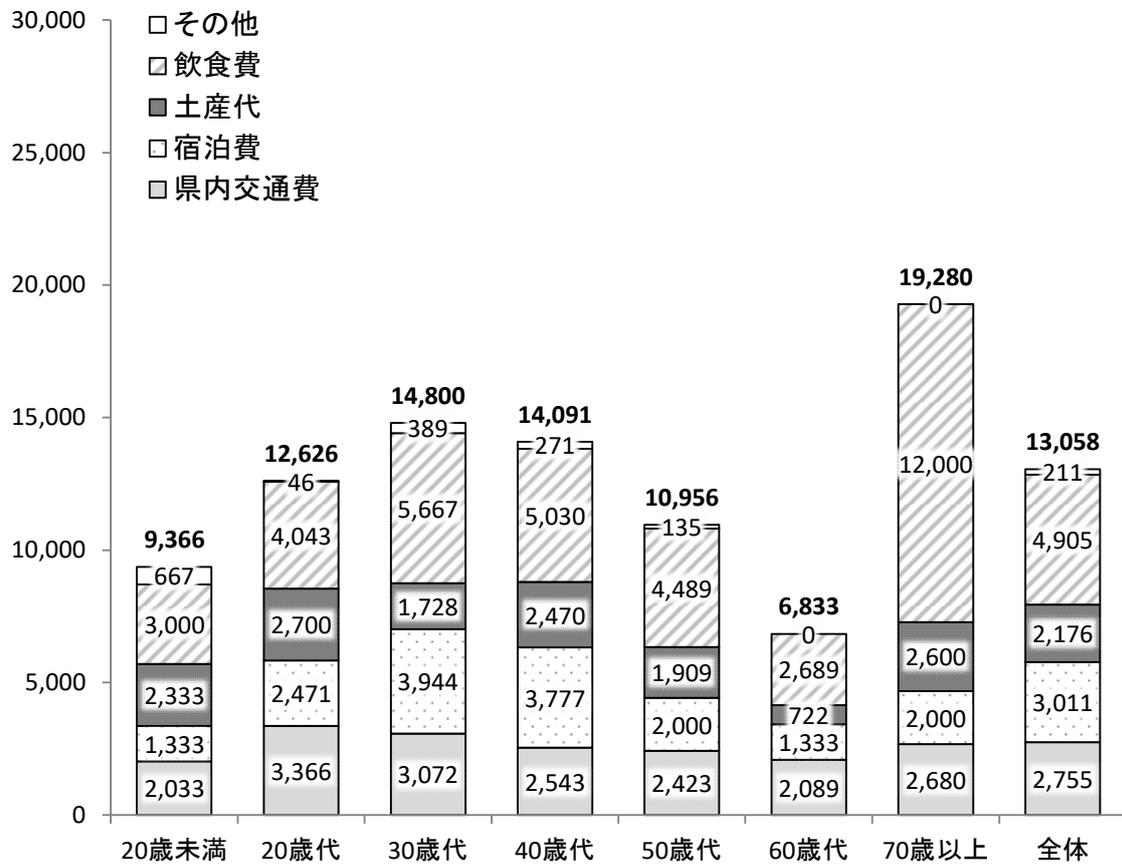
7-2 年代別県内消費額

(表 7-3)年代別県内平均消費額・同割合（上段：円 下段：％）

※県内客、及び県外パック利用客を除く

	県内交通費	宿泊費	土産代	飲食費	その他	合計
20歳未満	2,033	1,333	2,333	3,000	667	9,366
(n=3)	21.7	14.2	24.9	32.0	7.1	100.0
20歳代	3,366	2,471	2,700	4,043	46	12,626
(n=35)	26.7	19.6	21.4	32.0	0.4	100.0
30歳代	3,072	3,944	1,728	5,667	389	14,800
(n=36)	20.8	26.6	11.7	38.3	2.6	100.0
40歳代	2,543	3,777	2,470	5,030	271	14,091
(n=60)	18.0	26.8	17.5	35.7	1.9	100.0
50歳代	2,423	2,000	1,909	4,489	135	10,956
(n=35)	22.1	18.3	17.4	41.0	1.2	100.0
60歳代	2,089	1,333	722	2,689	0	6,833
(n=9)	30.6	19.5	10.6	39.4	0.0	100.0
70歳以上	2,680	2,000	2,600	12,000	0	19,280
(n=5)	13.9	10.4	13.5	62.2	0.0	100.0
全体	2,755	3,011	2,176	4,905	211	13,058
(n=183)	21.1	23.1	16.7	37.6	1.6	100.0

(図 7-4) 年代別県内平均消費額 (円) ※県内客、及び県外パック利用客を除く



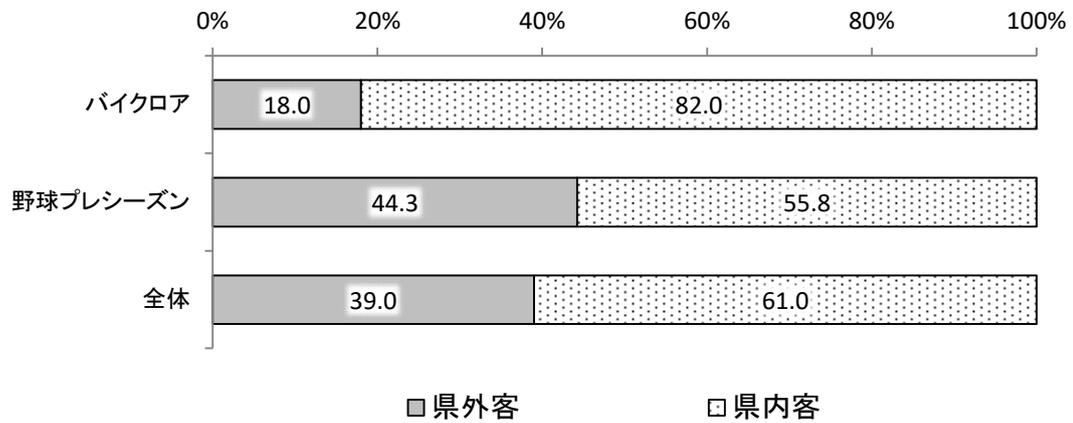
年代別にみた県内平均消費額は、70歳以上が19,280円で最も高く、次いで30歳代が14,800円、40歳代が14,091円と続いている一方で、60歳代が6,833円で最も低くなっている。

費目別に最も高くなった年代と平均額をみると、県内交通費は20歳代の3,366円、宿泊費は30歳代の3,944円、土産代は20歳代の2,700円、飲食費は70歳以上の12,000円、その他は20歳未満の667円となっている。

8. 県内客・県外客

8-1 県内客・県外客割合

(図 8-1) 県内客・県外客割合 (%)



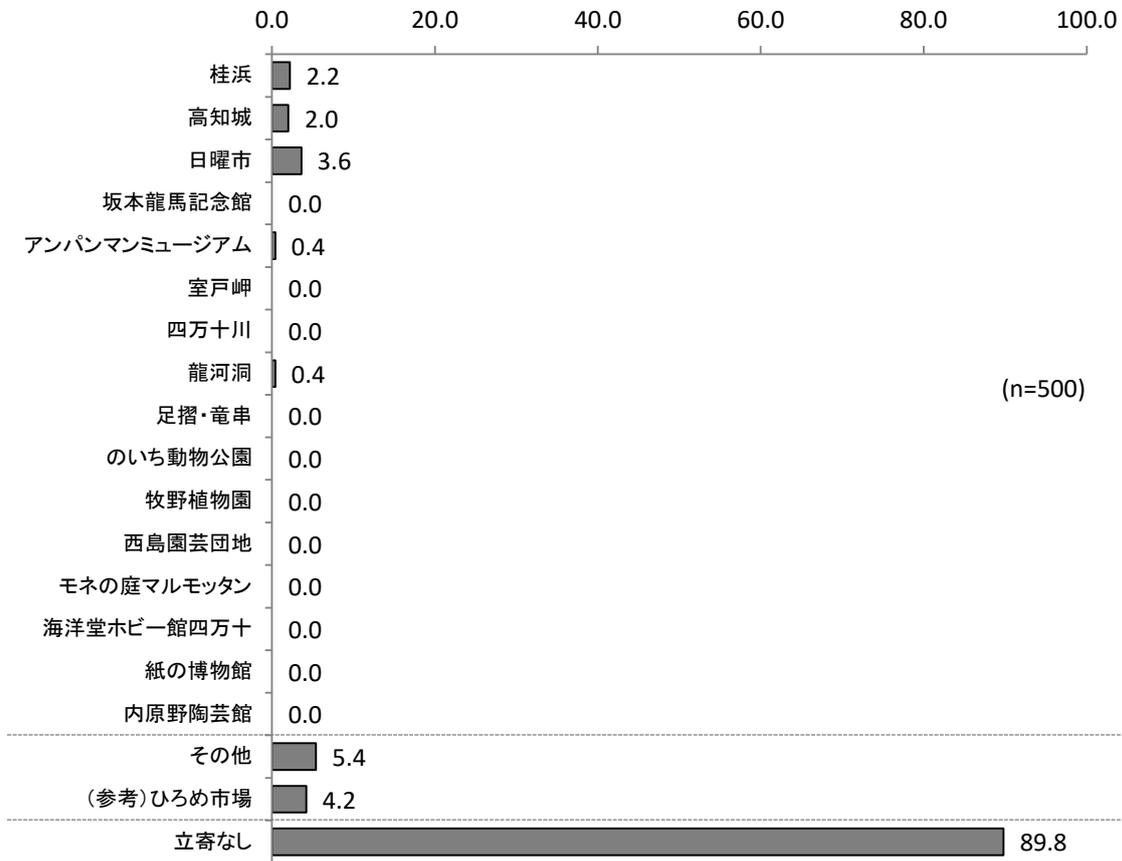
全体の県内客・県外客をみると、県外客の割合が 39.0%、県内客が 61.0%と、県内客が多くなっている。

調査区分別にみると、バイクロアは県外客が 18.0%、県内客が 82.0%となっており、野球プレシーズンは県外客が 44.3%、県内客が 55.8%となっている。

9. 立寄観光スポット

9-1 立寄観光スポット割合

(図 9-1) 立寄観光スポット割合 (%)



注) 複数回答あり。

立寄観光スポットは、スポーツ観戦のみの「立寄なし」の割合が 89.8%と大半を占めている。立ち寄った（立ち寄る予定）と回答された観光スポットでは、（その他として挙げられた）ひろめ市場が 4.2%で最も多く、次いで日曜市が 3.6%、桂浜が 2.2%、高知城が 2.0%と続いている。

その他の観光スポットの具体的な回答として、先述したひろめ市場の 21 件のほかに、安居溪谷、屋形船仁淀川、スノーピークおち仁淀川、こうち旅広場、はりまや橋、高知競馬場、アートアクアリウム展がそれぞれ 1 件挙げられている。

10. ご意見・ご感想

- 大会のコースが自然に近くてとてもいい。出店も多くていいイベントです。(バイクロア・兵庫県・40歳代女性)
- 自分と子どもが出場しているので、来年も参加したいです。(バイクロア・大阪府・40歳代男性)
- 出店者からのお誘いで来場しました。(バイクロア・高知県・20歳代男性)
- 仁淀川に有名イベントが来て嬉しいです。フードの出店も多くて1日楽しめます。(バイクロア・高知県・20歳代男性)
- 趣味で自転車に乗っているので、どんな大会・コースなのか見に来ました。(バイクロア・高知県・30歳代男性)
- いの町が元気になるイベントだと思います。(バイクロア・高知県・60歳代女性)
- 自転車は年齢を超えて楽しめます。こういうイベントが広がればいいですね。(バイクロア・高知県・20歳未満男性)
- オフロードに参加しています。高知に来ることが初めてなので、とても楽しいです。(バイクロア・広島県・30歳代男性)
- 通りがかりに立ち寄ったので入場料が必要なことを知りませんでした。こういうイベントだからこそ、誰でも出入りできるほうがいいと思います。(バイクロア・高知県・40歳代男性)
- 息子がレースに出場しているので観戦に来ました。間近で見られるので嬉しいです。(バイクロア・高知県・40歳代女性)
- 仁淀川のイベントなので来てみました。入場料が必要なことに驚きました。有名店の出店があったので良かったです。(バイクロア・高知県・40歳代女性)
- 入場料は高いですね。一人300円くらいだったら、もっと見に行きやすいと思います。(バイクロア・高知県・30歳代男性)
- 緊急事態宣言が出ている地域から来る人もいるので、そうではない地域の方とは座席の区別をするなど工夫をしてほしかった。(プロ野球プレシーズンマッチ・高知県・40歳代女性)
- 今年の方式だと年配の方の中には、チケットを取得することが難しい方もいると思います。(プロ野球プレシーズンマッチ・高知県・60歳代男性)
- 春野球場までバスがないのは不便です。最寄りのバス停から20分以上歩いたと思います。(プロ野球プレシーズンマッチ・愛媛県・20歳代男性)
- 高知にはプレシーズンマッチで毎年訪れています。今年は春季キャンプが無観客だったのでプレシーズンマッチもないと思っていましたが、有観客開催になって本当に良かったです。(プロ野球プレシーズンマッチ・大阪府・40歳代男性)
- のどかな都市が好きなので高知はとても気に入っています。キャンプもプロ野球、Jリーグとあって賑やかです。(プロ野球プレシーズンマッチ・岡山県・50歳代男性)

- 春野球場までのアクセスが良くないので改善してほしいです。(プロ野球プレシーズンマッチ・京都府・40歳代女性)
- 明日も試合を見ますが、その後は高知競馬を楽しもうと思っています。(プロ野球プレシーズンマッチ・愛媛県・30歳代男性)
- 無観客開催じゃなくて本当に良かった。主催者や関係者の皆さんにお礼申し上げたい。(プロ野球プレシーズンマッチ・高知県・50歳代男性)
- 席が指定されているのは、並ばなくていいので楽です。新聞記事を見逃していたので急いで予約しました。(プロ野球プレシーズンマッチ・高知県・40歳代女性)
- 毎年プレシーズンマッチが開催されていることを今回まで知らなかった。(プロ野球プレシーズンマッチ・高知県・40歳代女性)
- 無料でプロの試合が見られることはすごいことです。感謝！(プロ野球プレシーズンマッチ・愛媛県・40歳代男性)
- チケットをローソンで入手するのが面倒でした。(プロ野球プレシーズンマッチ・香川県・30歳代男性)
- 来年もぜひ開催してください。(プロ野球プレシーズンマッチ・岡山県・40歳代男性)
- ローソンチケットの発券システムに慣れていなくて、チケットが取りにくかった。(プロ野球プレシーズンマッチ・高知県・50歳代男性)
- ガラケーではチケット予約ができなくて困った。(プロ野球プレシーズンマッチ・高知県・70歳以上男性)
- 来年もぜひ開催してください。(プロ野球プレシーズンマッチ・香川県・50歳代男性)
- かね春のうなぎを食べてきました。すごい人気で驚きます。でも、それだけの価値はあります。(プロ野球プレシーズンマッチ・香川県・50歳代男性)
- 東京から日帰りになりますが観に来ました。タクシー代がかかりますが、時間短縮で仕方ないと思います。(プロ野球プレシーズンマッチ・東京都・40歳代女性)
- ひろめ市場がとても高知らしい雰囲気楽しかったです。(プロ野球プレシーズンマッチ・千葉県・40歳代男性)
- チケット予約がネット経由でしかできないのは高齢者には無理があると思いますので、来年はもう少し考慮していただきたいと思います。(プロ野球プレシーズンマッチ・高知県・40歳代女性)
- 子どもが観たいということで初めて観戦に来ました。プロの技術を堪能しようと思います。(プロ野球プレシーズンマッチ・高知県・30歳代男性)
- 好きな選手のグッズを売っていれば、たくさん買いたいです。(プロ野球プレシーズンマッチ・高知県・20歳未満男性)

VII 観光動態調査ルート分析

1. はじめに

● 報告書について

この報告書は令和2年に行われた観光統計調査のデータを基に、旅行者が立ち寄った県内市町村の割合を発地別、年齢別、旅行形態別、旅行目的別に作成した(P138:2. 立寄り市町村割合)。また、それらを参考にして周遊性の特に高いルートを抽出、分析した(P146:3. 周遊ルート分析)ものである。

● 調査地点について

高知県内の観光地(10 地点:室戸岬、モネの庭、アンパンマンミュージアム、龍河洞、高知城、桂浜、土佐和紙工芸村、黒潮本陣、四万十川、足摺岬)でアンケート調査を実施している。

● 発地ブロックについて

- 旅行者の居住都道府県を地域ブロック単位でまとめ、発地ブロックと表している。
各発地ブロックは以下の通りである。

北海道・東北 :北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
関東 :茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
北陸・新潟 :新潟県、富山県、石川県、福井県
甲信・東海 :山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県
近畿 :三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
中国 :鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
四国 :徳島県、香川県、愛媛県、高知県
九州・沖縄 :福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
海外 :すべての海外旅行者

2. 立寄市町村割合

● 集計方法について

- 立寄市町村割合では、調査時に旅行者から回答のあった「訪問した(する予定の)観光地」のうち、観光入込客統計に関する共通基準を満たした地点を、市町村地域別に集計した。

※観光入込客統計に関する共通基準

- 非日常利用が多いと判断される地点であること。
 - 観光入込客数が適切に把握できる地点であること。
 - 前年の観光入込客数が年間1万人以上、若しくは前年の特定月の観光入込数5千人以上であること。
- すべての割合データ(%表記)は、小数点以下2位で四捨五入した数値を使用している。そのため、合計が100%にならない場合がある。
 - 立寄市町村の16地域は以下の通りである。

01 東洋・室戸	: 東洋町、室戸市
02 奈半利・田野等	: 奈半利町、田野町、安田町、北川村、馬路村
03 安芸・芸西	: 安芸市、芸西村
04 香南	: 香南市
05 南国・香美	: 南国市、香美市
06 本山・大豊等	: 本山町、大豊町、土佐町、大川村
07 高知	: 高知市
08 いの	: いの町
09 土佐・日高	: 土佐市、日高村
10 佐川・越知等	: 佐川町、越知町、仁淀川町
11 須崎・中土佐	: 須崎市、中土佐町
12 梶原・津野	: 梶原町、津野町
13 四万十町	: 四万十町
14 黒潮・四万十市	: 黒潮町、四万十市
15 宿毛・三原	: 宿毛市、三原村
16 土佐清水・大月	: 土佐清水市、大月町

● 調査結果の概要

立寄観光地の延べ件数(P140-141)は、9,750件となり、前年度の9,339件から4.4%の増加となっている。県内16地域の立寄数は、「高知」が32.7%と最も多く、次いで「南国・香美」が12.5%、「土佐清水・大月」が9.2%、「東洋・室戸」が9.1%、「黒潮・四万十市」が8.7%と続いている。この上位5地域で全体の72.2%を占めている。

発地ブロック別(P140-141)をみると、すべてのブロックで「高知」が最も多くなっているが、2番目に多い地域は、北海道・東北、甲信・東海、中国が「土佐清水・大月」、関東、北陸・新潟、九州・沖縄が「黒潮・四万十市」、近畿と四国が「南国・香美」、海外が「奈半利・田野等」などの4地域となっている。平均立寄数は、海外が6.0件と最も多く、四国が1.9件と最も少なくなっている。

年代別(P142)をみると、すべての年代で「高知」が最も多く、年代が低くなるほど占める割合が高くなっている。また、10代から40代は「南国・香美」が、50代は「土佐清水・大月」、60代以上は「東洋・室戸」が2番目に多くなっている。平均立寄数は、40代が2.6件と最も多く、10代が2.0件と最も少なくなっている。

旅行形態別(P143)をみると、すべての旅行形態で「高知」が最も多くなっている。次いで、“家族”と“友人・知人”は「南国・香美」が、そのほかの旅行形態は「土佐清水・大月」が2番目に多くなっている。平均立寄数は、“家族”と“友人・知人”が2.5件と最も多く、“団体”が2.1件と最も少なくなっている。

旅行目的別(P144-145)をみると、“祭り”で「南国・香美」、「アウトドア」で「黒潮・四万十市」、「神仏霊場」で「土佐清水・大月」、「買い物」で「須崎・中土佐」、そのほかの旅行目的で「高知」が最も多くなっている。平均立寄数は、“神仏霊場”が3.0件と最も多く、“その他”が1.3件と最も少なくなっている。

2-1. 発地別立寄り市町村割合

(表 2-1)発地別立寄り市町村割合(件)[発地ブロック別]

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計 (件)	割合 (%)	平均 立寄数 (件)
	東洋 室戸	奈半利 田野 等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊 等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知 等	須崎 中土佐	橋原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
北海道・東北 (n=21)	5	1		1	7		47	2			2			5	1	9	80	0.8	3.8
関東 (n=292)	67	35	10	12	79	2	502	32	5	5	26	14	12	101	9	82	993	10.2	3.4
北陸・新潟 (n=23)	9	2	1	1	8	1	32	4	1		1		3	12	2	7	84	0.9	3.7
甲信・東海 (n=121)	28	12	1	6	35		185	11	4		9	3	9	42	4	46	395	4.1	3.3
近畿 (n=764)	218	93	14	43	262	3	984	83	2	7	78	32	49	228	19	238	2,353	24.1	3.1
中国 (n=395)	97	57	7	29	117	6	447	68	6	4	64	13	27	78	14	125	1,159	11.9	2.9
四国 (n=2,277)	437	463	44	103	694	18	818	324	16	16	557	15	83	330	44	347	4,309	44.2	1.9
九州・沖縄 (n=106)	31	10	3	2	20	1	172	12			15	4	6	49	2	44	371	3.8	3.5
海外 (n=1)		1			1		2	1									6	0.1	6.0
全体 (n=4,000)	892	674	80	197	1,223	31	3,189	537	34	32	752	81	189	846	95	898	9,750	100.0	2.4

(表 2-2)発地別立寄り市町村割合(%)[発地ブロック別]

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16			
	東洋 室戸	奈半利 田野 等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊 等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知 等	須崎 中土佐	橋原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
北海道・東北 (n=21)	6.3	1.3		1.3	8.8		58.8	2.5			2.5			6.3	1.3	11.3			
関東 (n=292)	6.7	3.5	1.0	1.2	8.0	0.2	50.6	3.2	0.5	0.5	2.6	1.4	1.2	10.2	0.9	8.3			
北陸・新潟 (n=23)	10.7	2.4	1.2	1.2	9.5	1.2	38.1	4.8	1.2		1.2		3.6	14.3	2.4	8.3			
甲信・東海 (n=121)	7.1	3.0	0.3	1.5	8.9		46.8	2.8	1.0		2.3	0.8	2.3	10.6	1.0	11.6			
近畿 (n=764)	9.3	4.0	0.6	1.8	11.1	0.1	41.8	3.5	0.1	0.3	3.3	1.4	2.1	9.7	0.8	10.1			
中国 (n=395)	8.4	4.9	0.6	2.5	10.1	0.5	38.6	5.9	0.5	0.3	5.5	1.1	2.3	6.7	1.2	10.8			
四国 (n=2,277)	10.1	10.7	1.0	2.4	16.1	0.4	19.0	7.5	0.4	0.4	12.9	0.3	1.9	7.7	1.0	8.1			
九州・沖縄 (n=106)	8.4	2.7	0.8	0.5	5.4	0.3	46.4	3.2			4.0	1.1	1.6	13.2	0.5	11.9			
海外 (n=1)		16.7			16.7		33.3	16.7						16.7					
全体 (n=4,000)	9.1	6.9	0.8	2.0	12.5	0.3	32.7	5.5	0.3	0.3	7.7	0.8	1.9	8.7	1.0	9.2			

※ 白抜き はブロックで1位、太字 は同2位

(表 2-3)発地別立寄り市町村割合(%)[四国]

	東洋 室戸	奈半利 田野 等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊 等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知 等	須崎 中土佐	橋原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月
徳島県 (n=181)	27.4	10.3	0.9	2.1	13.7	0.2	24.7	1.1		0.5	4.6	0.2	2.1	4.3	1.6	6.4
香川県 (n=308)	7.7	6.8	0.5	3.8	16.4	0.5	31.3	3.6	0.8	0.3	8.9	0.8	2.5	6.8	1.6	7.7
愛媛県 (n=444)	5.5	4.5	0.7	3.2	16.4	0.2	23.9	10.4	0.6	0.5	9.3	0.7	1.9	8.1	1.6	12.5
高知県 (n=1,344)	9.6	15.1	1.4	1.6	16.4	0.5	11.2	8.9	0.2	0.3	17.7		1.7	8.4	0.4	6.5
四国 (n=2,277)	10.1	10.7	1.0	2.4	16.1	0.4	19.0	7.5	0.4	0.4	12.9	0.3	1.9	7.7	1.0	8.1

・立寄観光地の延べ件数

すべての旅行者が立寄った観光地は全体で9,750件となっている。発地ブロック別にみると、“四国”が4,309件(44.2%)と最も多く、次いで、“近畿”が2,353件(24.1%)、“中国”が1,159件(11.9%)、“関東”が993件(10.2%)と続いている。

平均立寄数は全体で2.4件となっている。発地ブロック別にみると、“海外”が6.0件と最も多く、次いで、“北海道・東北”が3.8件、“北陸・新潟”が3.7件、“九州・沖縄”が3.5件と続いており、“四国”が1.9件と最も少なくなっている。

・上位を占めた立寄市町村

立寄った観光地の市町村をみると、「高知」が3,189件(32.7%)と最も多く、次いで「南国・香美」が1,223件(12.5%)、「土佐清水・大月」が898件(9.2%)、「東洋・室戸」が892件(9.1%)、「黒潮・四万十市」が846件(8.7%)と続いている。

・発地ブロックごとの立寄市町村の傾向

立寄った観光地の市町村を発地ブロック別でみると、すべてのブロックで「高知」が最も多くなっている。2番目に多くなった市町村は、“北海道・東北”、“甲信・東海”、“中国”が「土佐清水・大月」、「関東”、“北陸・新潟”、“九州・沖縄”が「黒潮・四万十市」、「近畿」と“四国”が「南国・香美」、「海外」が「奈半利・田野等」などの4地域となっている。

なお、“県内旅行者”は「須崎・中土佐」「南国・香美」「奈半利・田野等」「高知」「東洋・室戸」の順で多くなっている(P140:表2-3)。

2-2. 年代別立寄市町村割合

(表 2-4)年代別立寄市町村割合(件)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計 (件)	割合 (%)	平均 立寄数 (件)
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	梶原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
10代 (n=47)	3	4	1	2	13		46	5									92	0.9	2.0
20代 (n=566)	119	100	8	25	196	1	493	45	2	6	77	18	20	128	6	131	1,375	14.1	2.4
30代 (n=735)	142	101	13	52	355	2	605	65	6	4	97	14	20	143	7	134	1,760	18.1	2.4
40代 (n=947)	210	128	22	54	286	12	805	128	4	7	209	10	51	231	18	240	2,415	24.8	2.6
50代 (n=844)	211	154	13	38	177	5	696	134	9	10	178	29	45	185	25	218	2,127	21.8	2.5
60代以上 (n=861)	207	187	23	26	196	11	544	160	13	5	180	10	52	153	39	175	1,981	20.3	2.3
全体 (n=4,000)	892	674	80	197	1,223	31	3,189	537	34	32	752	81	189	846	95	898	9,750	100.0	2.4

(表 2-5)年代別立寄市町村割合(%)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計 (件)	割合 (%)	平均 立寄数 (件)
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	梶原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
10代 (n=47)	3.3	4.3	1.1	2.2	14.1		50.0	5.4									92	0.9	2.0
20代 (n=566)	8.7	7.3	0.6	1.8	14.3	0.1	35.9	3.3	0.1	0.4	5.6	1.3	1.5	9.3	0.4	9.5	1,375	14.1	2.4
30代 (n=735)	8.1	5.7	0.7	3.0	20.2	0.1	34.4	3.7	0.3	0.2	5.5	0.8	1.1	8.1	0.4	7.6	1,760	18.1	2.4
40代 (n=947)	8.7	5.3	0.9	2.2	11.8	0.5	33.3	5.3	0.2	0.3	8.7	0.4	2.1	9.6	0.7	9.9	2,415	24.8	2.6
50代 (n=844)	9.9	7.2	0.6	1.8	8.3	0.2	32.7	6.3	0.4	0.5	8.4	1.4	2.1	8.7	1.2	10.2	2,127	21.8	2.5
60代以上 (n=861)	10.4	9.4	1.2	1.3	9.9	0.6	27.5	8.1	0.7	0.3	9.1	0.5	2.6	7.7	2.0	8.8	1,981	20.3	2.3
全体 (n=4,000)	9.1	6.9	0.8	2.0	12.5	0.3	32.7	5.5	0.3	0.3	7.7	0.8	1.9	8.7	1.0	9.2	9,750	100.0	2.4

※ **白抜き** は年代で1位、**太字** は同2位

・立寄観光地の延べ件数

年代別に立寄った観光地をみると、40代が2,415件(24.8%)と最も多く、次いで、50代が2,127件(21.8%)、60代以上が1,981件(20.3%)、30代が1,760件(18.1%)、20代が1,375件(14.1%)、10代が92件(0.9%)と続いている。

平均立寄数は、40代が2.6件と最も多く、次いで50代が2.5件、20代と30代が2.4件、60代以上が2.3件、10代が2.0件と続いている。

・年代ごとの立寄市町村の傾向

すべての年代で「高知」が最も多く、年代が低くなるほど占める割合が多くなっている。次いで、10代から40代までは「南国・香美」が、50代は「土佐清水・大月」、60代以上は「東洋・室戸」が多くなっている。

- 10代:「高知」「須崎・中土佐」で年代別の1位となっている。
- 20代:「奈半利・田野等」「南国・香美」「高知」などで年代別の2位となっている。
- 30代:「香南」「南国・香美」で年代別の1位となっている。
- 40代:「黒潮・四万十市」で年代別の1位、「本山・大豊等」などで2位となっている。
- 50代:「佐川・越知等」「梶原・津野」「土佐清水・大月」で年代別の1位となっている。
- 60代以上:「東洋・室戸」「奈半利・田野等」「安芸・芸西」などで年代別の1位となっている。

2-3. 旅行形態別立寄市町村割合

(表 2-6)旅行形態別立寄市町村割合(件)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計 (件)	割合 (%)	平均 立寄数 (件)
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	橋原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
家族 (n=2,833)	648	500	59	162	961	24	2,306	353	21	21	522	44	128	562	57	596	6,964	71.4	2.5
友人・知人 (n=538)	92	85	12	21	155	3	463	64	2	3	142	17	22	134	7	124	1,346	13.8	2.5
団体 (n=8)		1		1	1		5	1					1	3		4	17	0.2	2.1
その他 (n=19)		3			2		13	1			4		1	8	1	11	44	0.5	2.3
一人 (n=602)	152	85	9	13	104	4	402	118	11	8	84	20	37	139	30	163	1,379	14.1	2.3
全体 (n=4,000)	892	674	80	197	1,223	31	3,189	537	34	32	752	81	189	846	95	898	9,750	100.0	2.4

(表 2-7)旅行形態別立寄市町村割合(%)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16			
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	橋原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
家族 (n=2,833)	9.3	7.2	0.8	2.3	13.8	0.3	33.1	5.1	0.3	0.3	7.5	0.6	1.8	8.1	0.8	8.6			
友人・知人 (n=538)	6.8	6.3	0.9	1.6	11.5	0.2	34.4	4.8	0.1	0.2	10.5	1.3	1.6	10.0	0.5	9.2			
団体 (n=8)		5.9		5.9	5.9		29.4	5.9					5.9	17.6		23.5			
その他 (n=19)		6.8			4.5		29.5	2.3			9.1		2.3	18.2	2.3	25.0			
一人 (n=602)	11.0	6.2	0.7	0.9	7.5	0.3	29.2	8.6	0.8	0.6	6.1	1.5	2.7	10.1	2.2	11.8			
全体 (n=4,000)	9.1	6.9	0.8	2.0	12.5	0.3	32.7	5.5	0.3	0.3	7.7	0.8	1.9	8.7	1.0	9.2			

※ 白抜き は旅行形態で1位、太字 は同2位

・立寄観光地の延べ件数

旅行形態別に立寄った観光地をみると、“家族”が6,964件(71.4%)と最も多く、次いで、“一人”が1,379件(14.1%)、“友人・知人”が1,346件(13.8%)、“その他”が44件(0.5%)、“団体”が17件(0.2%)と続いている。

平均立寄数は、“家族”と“友人・知人”が2.5件と最も多く、次いで、“その他”と“一人”が2.3件、“団体”が2.1件と続いている。

・旅行形態ごとの立寄市町村の傾向

すべての旅行形態で「高知」が最も多く、次いで、“家族”と“友人・知人”が「南国・香美」、そのほかの旅行形態が「土佐清水・大月」と続いている。

- 家族:「奈半利・田野等」「南国・香美」「本山・大豊等」で旅行形態別の1位となっている。
- 友人・知人:「安芸・芸西」「高知」「須崎・中土佐」で旅行形態別の1位となっている。
- 団体:「香南」「四万十町」で旅行形態別の1位となっている。
- その他:「黒潮・四万十市」「宿毛・三原」「土佐清水・大月」で旅行形態別の1位となっている。
- 一人:「東洋・室戸」「いの」「土佐・日高」などで旅行形態別の1位となっている。

2-4. 旅行目的別立寄市町村割合

(表 2-8)旅行目的別立寄市町村割合(件)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計 (件)	割合 (%)	平均 立寄数 (件)
	東洋 室戸	奈半利 田野 等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊 等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知 等	須崎 中土佐	橋原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
自然見物 (n=753)	190	296	27	26	133	8	490	116	4	8	36	29	31	224	3	272	1,893	19.4	2.5
休養 (n=176)	33	37	3	10	38		118	29		1	90	1	6	23	2	39	430	4.4	2.4
祭り (n=30)	4	3	1	3	21	4	19	11					1	3		1	71	0.7	2.4
アウトドア (n=150)	33	15	3	4	33	1	60	30	2	7	20	4	11	81	1	51	356	3.7	2.4
スポーツ (n=8)							10	5			4				1		20	0.2	2.5
食べ物 (n=663)	131	70	11	29	148	1	844	76	1	5	310	16	20	106	1	100	1,869	19.2	2.8
神仏霊場 (n=183)	85	36	2	17	60		78	5	23		6		60	9	72	103	556	5.7	3.0
買い物 (n=234)	34	13	1	3	18	1	96	67	1		99	1	9	61	1	8	413	4.2	1.8
名所旧跡 (n=1,031)	201	138	19	72	568	9	1,038	66	2	3	31	9	17	136	5	203	2,517	25.8	2.4
なんとなく (n=391)	110	32	9	14	102	6	171	79		6	101	16	14	79	9	74	822	8.4	2.1
観光・その他 (n=21)	1	3			6		24	3	1		5			4		1	48	0.5	2.3
帰省・仕事 (n=317)	64	29	2	19	92	1	222	35		2	44	5	19	117		46	697	7.1	2.2
その他 (n=43)	6	2	2		4		19	15			6		1	2	1		58	0.6	1.3
全体 (n=4,000)	892	674	80	197	1,223	31	3,189	537	34	32	752	81	189	846	95	898	9,750	100.0	2.4

(表 2-9)旅行目的別立寄市町村割合(%)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16			
	東洋 室戸	奈半利 田野 等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊 等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知 等	須崎 中土佐	橋原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
自然見物 (n=753)	10.0	15.6	1.4	1.4	7.0	0.4	25.9	6.1	0.2	0.4	1.9	1.5	1.6	11.8	0.2	14.4			
休養 (n=176)	7.7	8.6	0.7	2.3	8.8		27.4	6.7		0.2	20.9	0.2	1.4	5.3	0.5	9.1			
祭り (n=30)	5.6	4.2	1.4	4.2	29.6	5.6	26.8	15.5					1.4	4.2		1.4			
アウトドア (n=150)	9.3	4.2	0.8	1.1	9.3	0.3	16.9	8.4	0.6	2.0	5.6	1.1	3.1	22.8	0.3	14.3			
スポーツ (n=8)							50.0	25.0			20.0				5.0				
食べ物 (n=663)	7.0	3.7	0.6	1.6	7.9	0.1	45.2	4.1	0.1	0.3	16.6	0.9	1.1	5.7	0.1	5.4			
神仏霊場 (n=183)	15.3	6.5	0.4	3.1	10.8		14.0	0.9	4.1		1.1		10.8	1.6	12.9	18.5			
買い物 (n=234)	8.2	3.1	0.2	0.7	4.4	0.2	23.2	16.2	0.2		24.0	0.2	2.2	14.8	0.2	1.9			
名所旧跡 (n=1,031)	8.0	5.5	0.8	2.9	22.6	0.4	41.2	2.6	0.1	0.1	1.2	0.4	0.7	5.4	0.2	8.1			
なんとなく (n=391)	13.4	3.9	1.1	1.7	12.4	0.7	20.8	9.6		0.7	12.3	1.9	1.7	9.6	1.1	9.0			
観光・その他 (n=21)	2.1	6.3			12.5		50.0	6.3	2.1		10.4			8.3		2.1			
帰省・仕事 (n=317)	9.2	4.2	0.3	2.7	13.2	0.1	31.9	5.0		0.3	6.3	0.7	2.7	16.8		6.6			
その他 (n=43)	10.3	3.4	3.4		6.9		32.8	25.9			10.3		1.7	3.4	1.7				
全体 (n=4,000)	9.1	6.9	0.8	2.0	12.5	0.3	32.7	5.5	0.3	0.3	7.7	0.8	1.9	8.7	1.0	9.2			

※ **白抜き** は旅行目的で1位、**太字** は同2位

・立寄観光地の延べ件数

旅行目的別に立寄った観光地をみると、“名所旧跡”が2,517件(25.8%)と最も多く、次いで、“自然見物”が1,893件(19.4%)、“食べ物”が1,869件(19.2%)、“なんとなく”が822件(8.4%)、“帰省・仕事”が697件(7.1%)と続いている。

平均立寄数は、“神仏霊場”が3.0件と最も多く、次いで、“食べ物”が2.8件、“自然見物”と“スポーツ”が2.5件、“休養”“祭り”などが2.4件と続いている。

・旅行目的ごとの立寄り市町村の傾向

大半の旅行目的で「高知」が最も多い割合を占めているが、“祭り”は「南国・香美」が、“アウトドア”は「黒潮・四万十市」が、“神仏霊場”は「土佐清水・大月」が、“買い物”は「須崎・中土佐」が最も多くなっている。

次いで、“名所旧跡”などは「南国・香美」が、“自然見物”は「奈半利・田野等」が、“食べ物”と“休養”は「須崎・中土佐」が、“なんとなく”と“神仏霊場”は「東洋・室戸」が、“帰省・仕事”は「黒潮・四万十市」が、“買い物”と“アウトドア”などは「高知」が、“その他”などは「いの」が、それぞれ2番目に多くなっている。

- **名所旧跡 (n=1,031)** : 「南国・香美」で旅行目的別の2位となっている。その他では、「高知」で全体平均を上回っている。
- **自然見物 (n=753)** : 「奈半利・田野等」で旅行目的別の1位、「安芸・芸西」「梶原・津野」「土佐清水・大月」で2位となっている。
- **食べ物 (n=663)** : 「高知」「須崎・中土佐」で全体平均を上回っている。
- **なんとなく (n=391)** : 「梶原・津野」で旅行目的別の1位、「東洋・室戸」「本山・大豊等」「佐川・越知等」で2位となっている。その他では、「高知」で全体平均を大きく下回っている。
- **帰省・仕事 (n=317)** : 「黒潮・四万十市」で旅行目的別の2位となっている。
- **買い物 (n=234)** : 「須崎・中土佐」で旅行目的別の1位となっている。その他では、「いの」「黒潮・四万十市」で全体平均を上回っている。
- **神仏霊場 (n=183)** : 「東洋・室戸」「土佐・日高」「四万十町」「宿毛・三原」「土佐清水・大月」で旅行目的別の1位、「香南」で2位となっている。その他では、「高知」で全体平均を大きく下回っている。
- **休養 (n=176)** : 「奈半利・田野等」「須崎・中土佐」で旅行目的別の2位となっている。
- **アウトドア (n=150)** : 「佐川・越知等」「黒潮・四万十市」で旅行目的別の1位、「四万十町」で2位となっている。その他では、「高知」で全体平均を大きく下回っている。
- **その他 (n=43)** : 「安芸・芸西」「いの」で旅行目的別の1位、「宿毛・三原」で2位となっている。

3. 周遊ルート分析

● 報告内容について

この項目では、令和2年観光統計調査で得られた、「訪問した(する予定の)観光地」データを基に、旅行者(発地ブロック別、旅行形態別)がどのような順序でどの県内地域を観光したか、その周遊性の高いルートを分析している。

● 集計方法について

- ・ 「訪問した(する予定の)観光地」を下記の周遊7エリアで集計し、傾向の似通ったルートを抽出している。
- ・ 周遊ルートの傾向をより分かりやすくするため、訪問した周遊エリアで連続したデータは省略している。
※例 「高知市」-「高知市」-「東部」の場合、「高知市」-「東部」として集計。
- ・ 発地ブロック別分析では、北海道・東北、北陸・新潟、甲信・東海、九州・沖縄、海外の5ブロックからは入込が少数のため、この5ブロックを合計し、“その他の地域ブロック”として集計している。
- ・ 県内旅行者の周遊ルートは居住地や調査地等の影響を強く受けているため、全体および四国ブロックから除外し、単独で集計している。

● 周遊7エリア

東部 : 東洋町、室戸市、奈半利町、田野町、安田町、北川村、安芸市、芸西村、馬路村
物部川 : 香南市、南国市、香美市
高知市 : 高知市
仁淀川 : いの町、土佐市、日高村、佐川町、越知町、仁淀川町
高幡 : 須崎市、中土佐町、梶原町、津野町、四万十町
幡多 : 四万十市、黒潮町、宿毛市、三原村、土佐清水市、大月町
嶺北 : 本山町、大豊町、土佐町、大川村

● 調査結果の概要

県外旅行者全体の周遊ルート(P148)は、「高知市」のみが13.6%と最も多く、上位4位までを単一エリアで観光を終える周遊ルートが占めている。他エリアへの移動を伴う周遊ルートでは、「高知市」と「物部川」、または「幡多」を組み合わせた周遊ルートが多くなっている。

発地別での傾向

- **四国:**「東部」のみが特に多く、複数エリアを組み合わせた周遊ルートは少ない。他の県外ブロックと比べ、「東部」のみ、「物部川」のみなどは最も多く、「高知市」のみなどは最も少ない。(P150-151)
- **近畿:**上位10位の周遊ルートは、「高知市」、「幡多」、「東部」、「物部川」の4エリアだけで構成されている。(P152-153)
- **中国:**他の県外ブロックと比べ、「高知市→物部川」は最も少なく、「高知市」のみは四国に次いで少ない。(P154-155)
- **関東:**「高知市」のみが特に多い。他の県外ブロックと比べ、「高知市」のみ、「高知市→物部川」、「高知市→東部」などは最も多く、「幡多」のみ、「東部」のみなどは最も少ない。(P156-157)
- **その他の地域ブロック:**上位4位の周遊ルートは、「高知市」と「幡多」の2エリアだけで構成されている。他の県外ブロックと比べ、「幡多→高知市」、「高知市→幡多」などは最も多く、「物部川」のみなどは最も少ない。(P158-159)
- **高知県:**「東部」のみが最も多く、単一エリアで観光を終える周遊ルートで9割以上を占めている。(P160-161)

旅行形態別での傾向

- **家族:**単一エリアで観光を終える周遊ルートで5割以上を占める。他の旅行形態と比べ、「物部川」のみや「物部川→高知市」などは最も多く、「幡多」のみは最も少ない。(P162-163)
- **友人・知人:**単一エリアで観光を終える周遊ルートで5割以上を占める。他の旅行形態と比べ、「高幡」のみは最も多く、「高知市」のみは最も少ない。(P164-165)
- **団体:**他の旅行形態と比べ、「高知市」のみ、「幡多」のみは最も多い。(P166-167)
- **一人:**単一エリアで観光を終えるルートで6割以上を占める。他の旅行形態と比べ、「東部」のみは最も多い。(P168-169)

3-1. 発地別周遊ルート

3-1-1. 県外旅行者全体

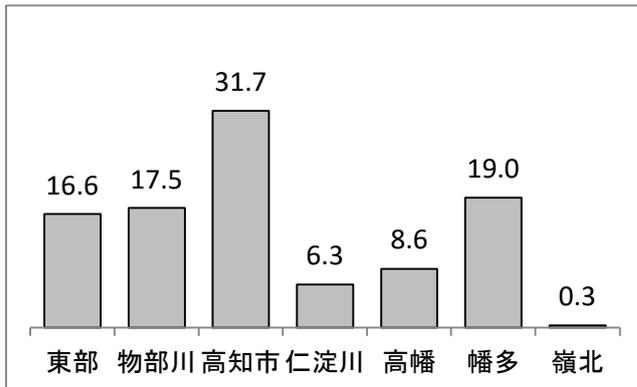
(表 3-1)周遊ルート上位 10 位(件・%) [県外全体]

周遊1 → 周遊2 → 周遊3	組数	割合
高知市	362	13.6%
幡多	274	10.3%
東部	212	8.0%
物部川	199	7.5%
物部川 → 高知市	135	5.1%
高知市 → 物部川	133	5.0%
幡多 → 高知市	93	3.5%
高知市 → 幡多	86	3.2%
高幡	72	2.7%
高知市 → 東部	68	2.6%

県外旅行者 2,656 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみで観光を終える割合が 13.6%と最も多く、次いで、「幡多」のみが 10.3%、「東部」のみが 8.0%、「物部川」のみが 7.5%と続いている。単一エリアで観光を終える周遊ルートが上位4位までを占めている。

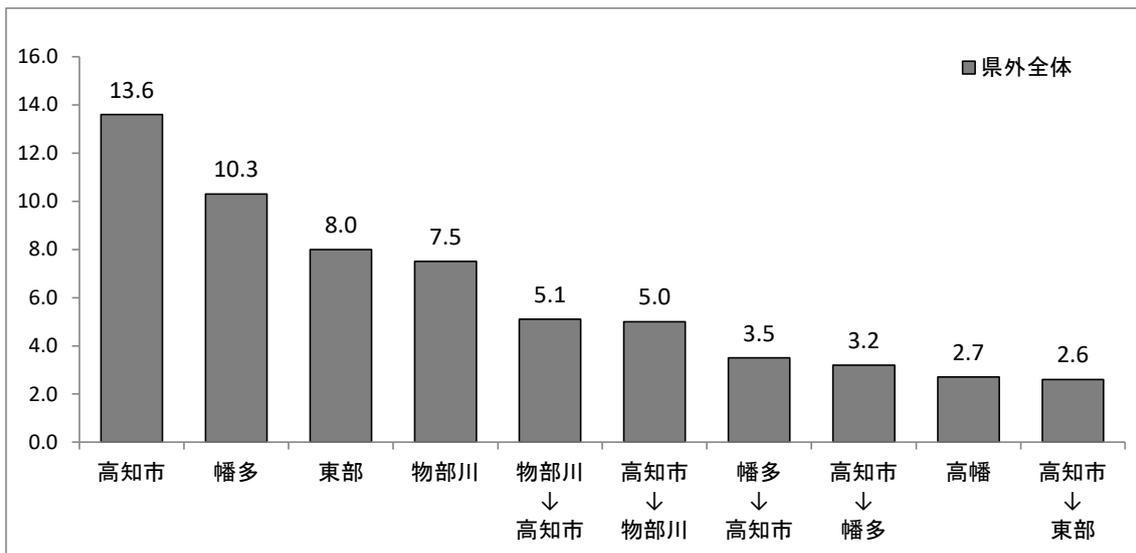
また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「物部川→高知市」が 5.1%と最も多く、次いで、「高知市→物部川」が 5.0%、「幡多→高知市」が 3.5%、「高知市→幡多」が 3.2%と続いており、「高知市」と「物部川」、または「幡多」を組み合わせた周遊ルートが上位を占めている。

(図 3-1)周遊ルート of 玄関口(%) [県外全体]



旅行中に最初に立ち寄ったエリアは、「高知市」が 31.7%と最も多く、次いで「幡多」が 19.0%、「物部川」が 17.5%、「東部」が 16.6%、「高幡」が 8.6%、「仁淀川」が 6.3%、「嶺北」が 0.3%と続いている。

(図 3-2)周遊ルート上位 10 位(%) [県外全体]



3-1-2. 四国

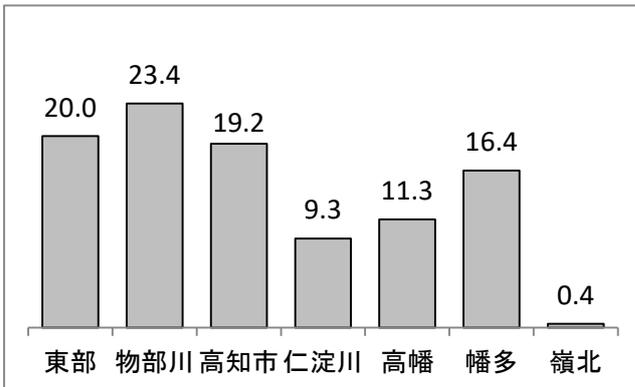
(表 3-2)周遊ルート上位 10 位(件・%) [四国3県]

周遊1 → 周遊2 → 周遊3	組数	割合
東部	142	15.2%
物部川	128	13.7%
幡多	116	12.4%
高知市	96	10.3%
物部川 → 高知市	54	5.8%
高幡	50	5.4%
高知市 → 物部川	44	4.7%
仁淀川	35	3.8%
高幡 → 幡多	25	2.7%
仁淀川 → 高知市	21	2.3%

高知県をのぞく四国3県の旅行者 933 組の周遊ルートを見ると、「東部」のみで観光を終える割合が 15.2%と最も多く、次いで、「物部川」のみが 13.7%、「幡多」のみが 12.4%、「高知市」のみが 10.3%と続いている。単一エリアで観光を終える周遊ルートが上位4位までを占めている。

また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「物部川→高知市」が 5.8%と最も多く、次いで、「高知市→物部川」が 4.7%、「高幡→幡多」が 2.7%、「仁淀川→高知市」が 2.3%と続いている。

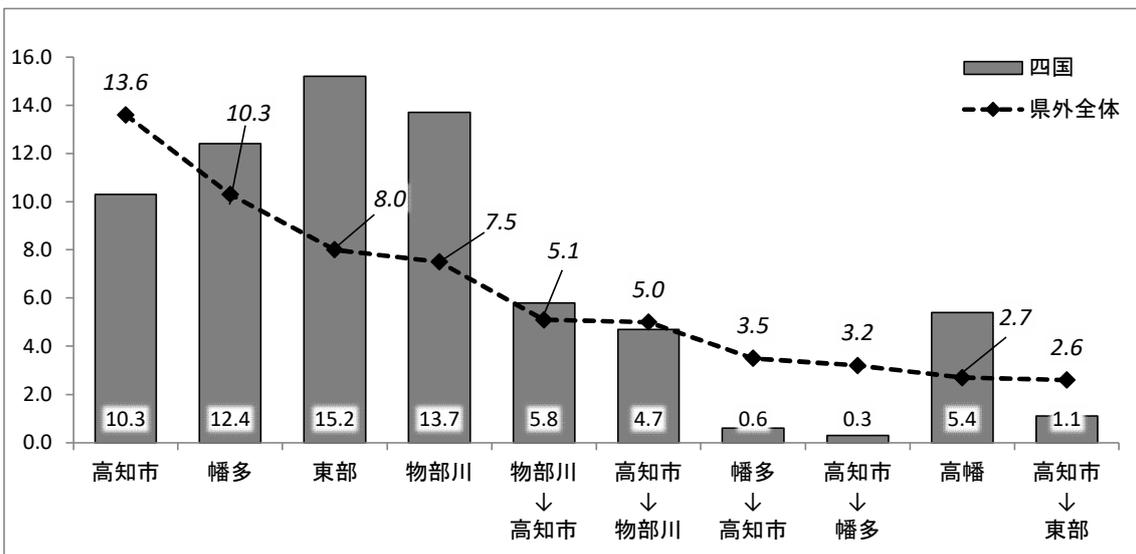
(図 3-3)周遊ルート of 玄関口(%) [四国3県]



旅行中に最初に立ち寄った周遊エリアは、「物部川」が 23.4%と最も多く、次いで、「東部」が 20.0%、「高知市」が 19.2%、「幡多」が 16.4%、「高幡」が 11.3%、「仁淀川」が 9.3%、「嶺北」が 0.4%と続いている。

なお、「物部川」の割合が発地ブロック別で最も多くなっている(P170:参考 1)。

(図 3-4)県外全体の上位 10 位との比較(%) [四国3県]



県外全体の上位 10 位との比較をみると、「高知市」をのぞく単一エリアで観光を終える周遊ルートが目立って多くなっている一方で、「高知市」のみ、「幡多」と「高知市」を組み合わせた周遊ルート、「高知市→東部」が目立って少なくなっている。

3-1-3. 近畿

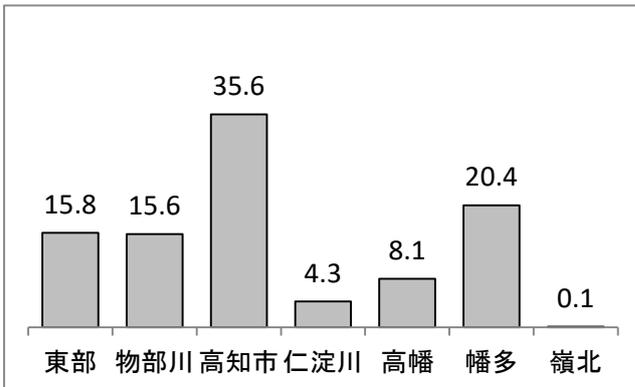
(表 3-3)周遊ルート上位 10 位(件・%) [近畿]

周遊1 → 周遊2 → 周遊3	組数	割合
高知市	113	14.8%
幡多	81	10.6%
高知市 → 物部川	41	5.4%
物部川	38	5.0%
物部川 → 高知市	38	5.0%
幡多 → 高知市	36	4.7%
東部	35	4.6%
高知市 → 幡多	29	3.8%
高知市 → 東部	25	3.3%
東部 → 高知市	25	3.3%

近畿ブロックの旅行者 764 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみで観光を終える割合が 14.8%と最も多く、次いで、「幡多」のみが 10.6%、「高知市→物部川」が 5.4%、「物部川」のみと「物部川→高知市」が 5.0%と続いている。

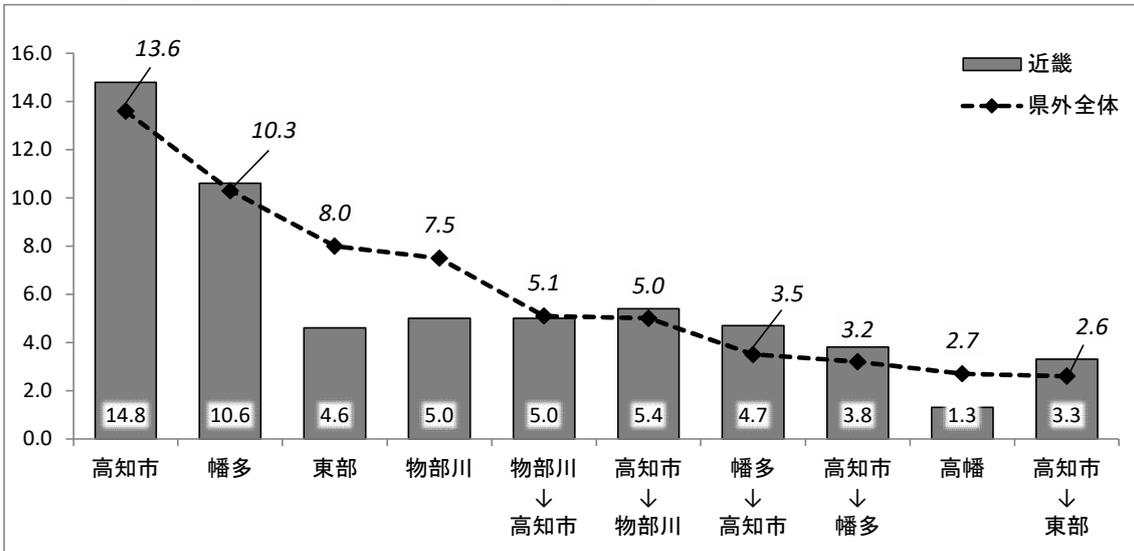
他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「高知市」と「物部川」を組み合わせた周遊ルートが合計 10.4%、「高知市」と「幡多」の組み合わせが合計 8.5%、「高知市」と「東部」の組み合わせが合計 6.6%となっている。

(図 3-5)周遊ルートの玄関口(%) [近畿]



旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が 35.6%と最も多く、次いで、「幡多」が 20.4%、「東部」が 15.8%、「物部川」が 15.6%、「高幡」が 8.1%、「仁淀川」が 4.3%、「嶺北」が 0.1%と続いている。

(図 3-6)県外全体の上位 10 位との比較(%) [近畿]



県外全体の上位 10 位との比較をみると、「東部」「物部川」「高幡」の単一エリアで観光を終える周遊ルートが少なくなっている一方で、「高知市」のみと「幡多→高知市」が多くなっている。

3-1-4. 中国

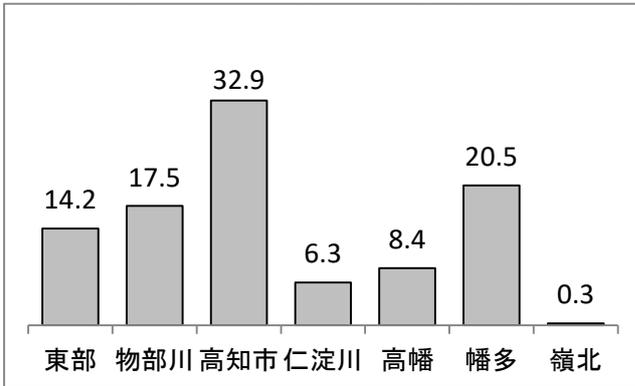
(表 3-4)周遊ルート上位 10 位(件・%) [中国]

周遊1 → 周遊2 → 周遊3	組数	割合
高知市	51	12.9%
幡多	42	10.6%
東部	22	5.6%
物部川 → 高知市	20	5.1%
物部川	19	4.8%
東部 → 高知市	16	4.1%
高知市 → 物部川	14	3.5%
幡多 → 高知市	13	3.3%
高知市 → 東部	13	3.3%
高知市 → 仁淀川	13	3.3%

中国ブロックの旅行者 395 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみで観光を終える割合が 12.9%と最も多く、次いで、「幡多」のみが 10.6%、「東部」のみが 5.6%、「物部川→高知市」が 5.1%、「物部川」のみが 4.8%と続いている。

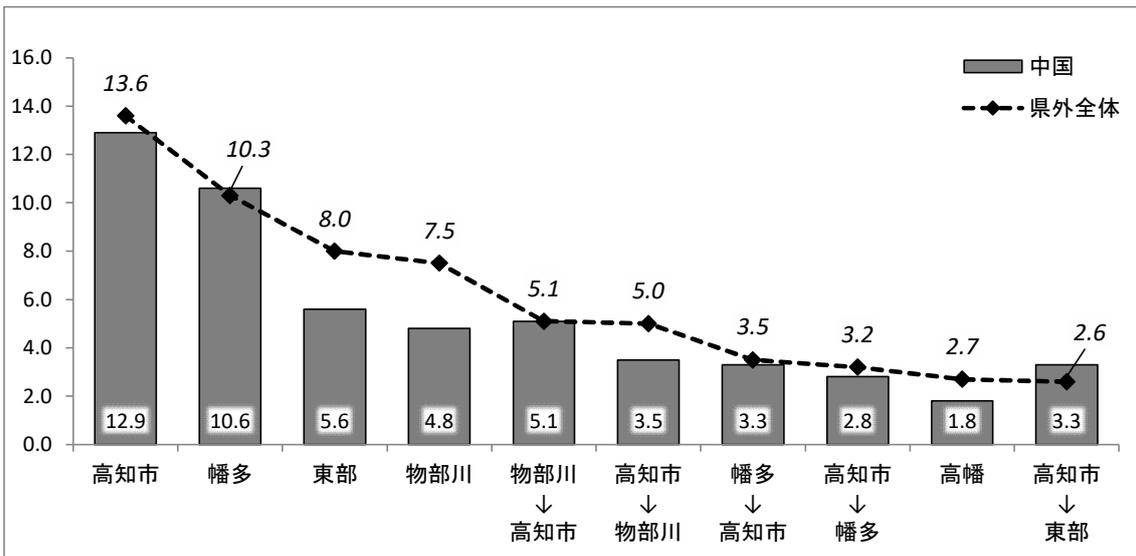
また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「物部川→高知市」が 5.1%と最も多く、次いで、「東部→高知市」が 4.1%、「高知市→物部川」が 3.5%と続いている。

(図 3-7)周遊ルート of 玄関口(%) [中国]



旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が 32.9% と最も多く、次いで、「幡多」が 20.5%、「物部川」が 17.5%、「東部」が 14.2%、「高幡」が 8.4%、「仁淀川」が 6.3%、「嶺北」が 0.3% と続いている。

(図 3-8) 県外全体の上位 10 位との比較 (%) [中国]



県外全体の上位 10 位との比較をみると、「幡多」や「高知市→東部」が多くなっている一方で、「物部川」や「東部」のみが少なくなっている。

3-1-5. 関東

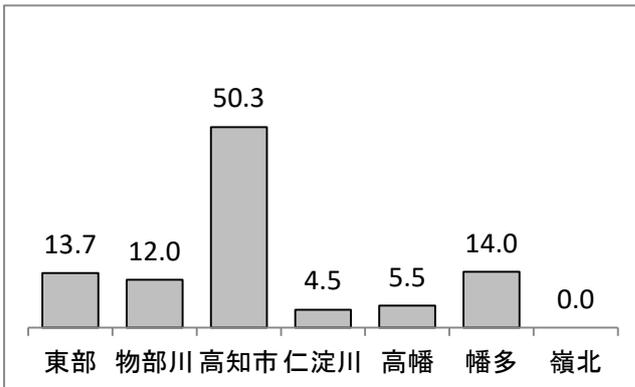
(表 3-5)周遊ルート上位 10 位(件・%) [関東]

周遊1 → 周遊2 → 周遊3	組数	割合
高知市	59	20.2%
高知市 → 物部川	22	7.5%
高知市 → 幡多	19	6.5%
幡多	13	4.5%
幡多 → 高知市	13	4.5%
高知市 → 東部	11	3.8%
物部川 → 高知市	10	3.4%
東部 → 高知市	10	3.4%
物部川	9	3.1%
東部 → 高知市 → 幡多	9	3.1%

関東ブロックの旅行者 292 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみで観光を終える割合が 20.2%と最も多く、次いで、「高知市→物部川」が 7.5%、「高知市→幡多」が 6.5%、「幡多」のみと「幡多→高知市」が 4.5%と続いている。

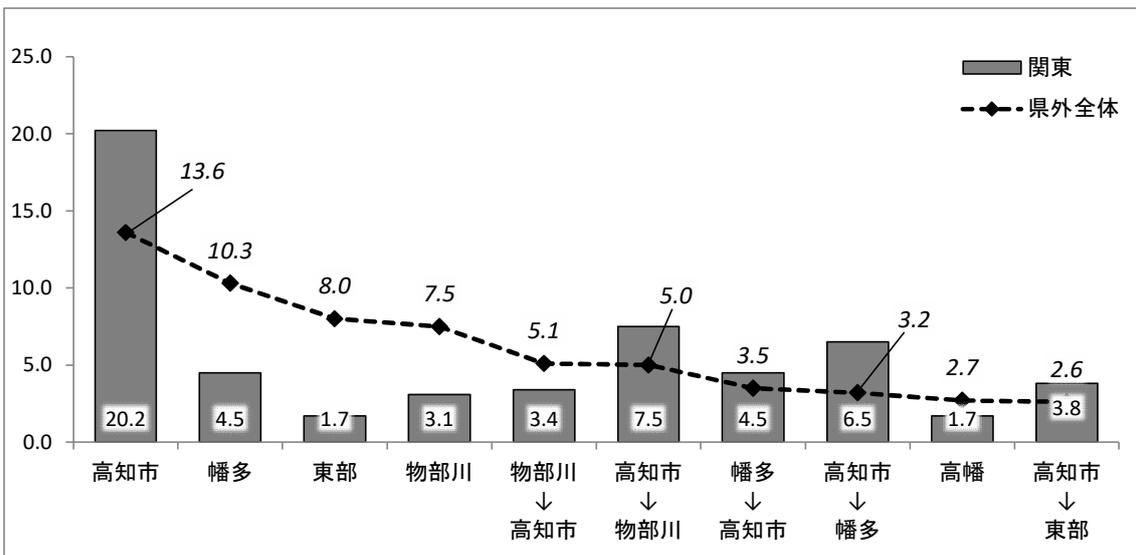
また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「高知市→物部川」が 7.5%と最も多く、次いで、「高知市→幡多」が 6.5%、「幡多→高知市」が 4.5%、「高知市→東部」が 3.8%と続いている。

(図 3-9)周遊ルート of 玄関口(%) [関東]



旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が 50.3%と最も多く、次いで「幡多」が 14.0%、「東部」が 13.7%、「物部川」が 12.0%、「高幡」が 5.5%、「仁淀川」が 4.5%と続いている。
 なお、「高知市」の割合が発地ブロック別で最も多くなっている(P170:参考 1)。

(図 3-10)県外全体の上位 10 位との比較(%) [関東]



県外全体の上位 10 位との比較をみると、「高知市」のみ、「高知市→物部川」、「高知市」と「幡多」を組み合わせた周遊ルートが多くなっている一方で、「高知市」をのぞく単一エリアで観光を終える周遊ルートは目立って少なくなっている。

3-1-6. その他の地域ブロック(北海道・東北、北陸・新潟、甲信・東海、九州・沖縄、海外)

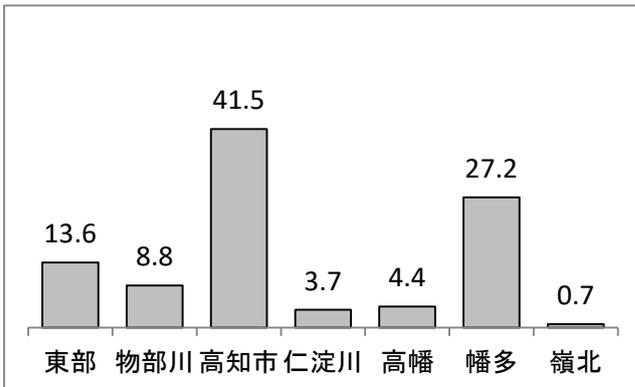
(表 3-6)周遊ルート上位 10 位(件・%) [その他の地域ブロック]

周遊1 → 周遊2 → 周遊3	組数	割合
高知市	43	15.8%
幡多 → 高知市	25	9.2%
高知市 → 幡多	24	8.8%
幡多	22	8.1%
物部川 → 高知市	13	4.8%
高知市 → 物部川	12	4.4%
高知市 → 東部	9	3.3%
東部	8	2.9%
幡多 → 高知市 → 東部	8	2.9%
(対象多数のため省略)	5	1.8%

その他の地域ブロックの旅行者 272 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみで観光を終える割合が 15.8%と最も多く、次いで、「幡多→高知市」が 9.2%、「高知市→幡多」が 8.8%、「幡多」のみが 8.1%、「物部川→高知市」が 4.8%と続いており、「高知市」と「幡多」を含む周遊ルートが上位4位を占めている。

また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「幡多→高知市」が 9.2%と最も多く、次いで、「高知市→幡多」が 8.8%、「物部川→高知市」が 4.8%、「高知市→物部川」が 4.4%と続いている。

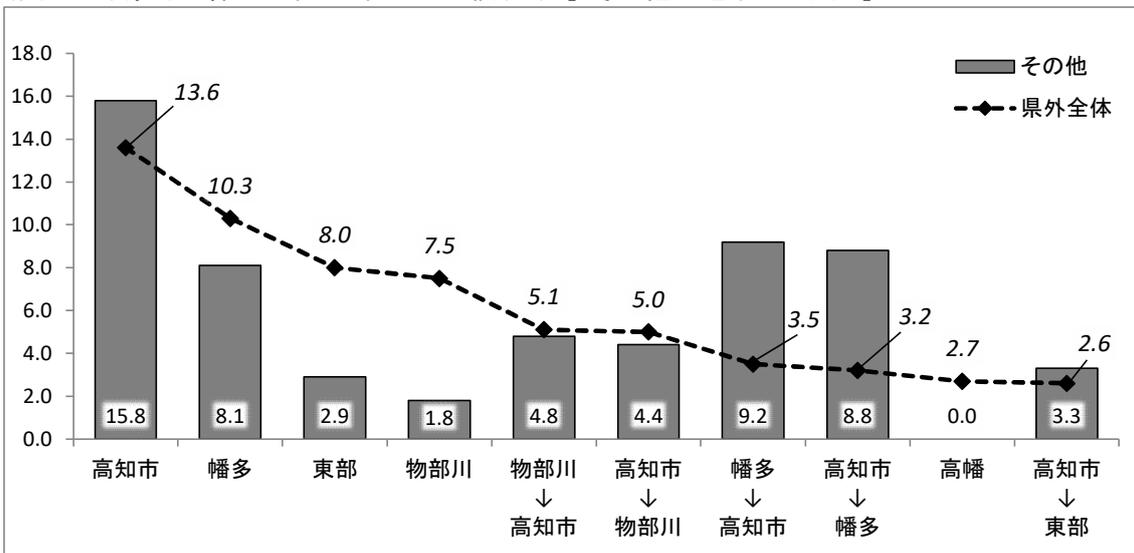
(図 3-11)周遊ルートの玄関口(%) [その他の地域ブロック]



旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が 41.5%と最も多く、次いで、「幡多」が 27.2%、「東部」が 13.6%、「物部川」が 8.8%、「高幡」が 4.4%、「仁淀川」が 3.7%、「嶺北」が 0.7%と続いている。

なお、「幡多」と「嶺北」の割合が発地ブロック別で最も多くなっている(P170:参考 1)。

(図 3-12)県外全体の上位 10 位との比較(%) [その他の地域ブロック]



県外全体の上位 10 位との比較をみると、「高知市」のみや「高知市」と「幡多」を組み合わせた周遊ルートが目立って多くなっている一方で、「高知市」をのぞく単一エリアで観光を終える周遊ルートが少なくなっている。

3-1-7. 高知県

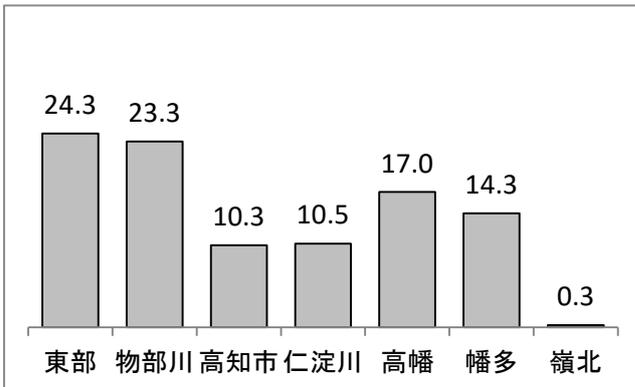
(表 3-7)周遊ルート上位 10 位(件・%) [県内]

周遊1 → 周遊2 → 周遊3	組数	割合
東部	314	23.4%
物部川	284	21.1%
高幡	200	14.9%
幡多	178	13.2%
仁淀川	132	9.8%
高知市	119	8.9%
高幡 → 幡多	18	1.3%
幡多 → 高幡	14	1.0%
物部川 → 東部	11	0.8%
物部川 → 仁淀川	11	0.8%

県内旅行者 1,344 組の周遊ルートを見ると、「東部」のみで観光を終える割合が 23.4%と最も多く、次いで、「物部川」のみが 21.1%、「高幡」のみが 14.9%、「幡多」のみが 13.2%、「仁淀川」のみが 9.8%と続いており、単一エリアで観光を終える周遊ルートが上位6位まで、割合では 91.3%と大半を占めている。

また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「高幡→幡多」が 1.3%と最も多く、次いで、「幡多→高幡」が 1.0%、「物部川→東部」と「物部川→仁淀川」が 0.8%と続いており、隣り合ったエリアを組み合わせた周遊ルートが多いものの、その割合はいずれも非常に少なくなっている。

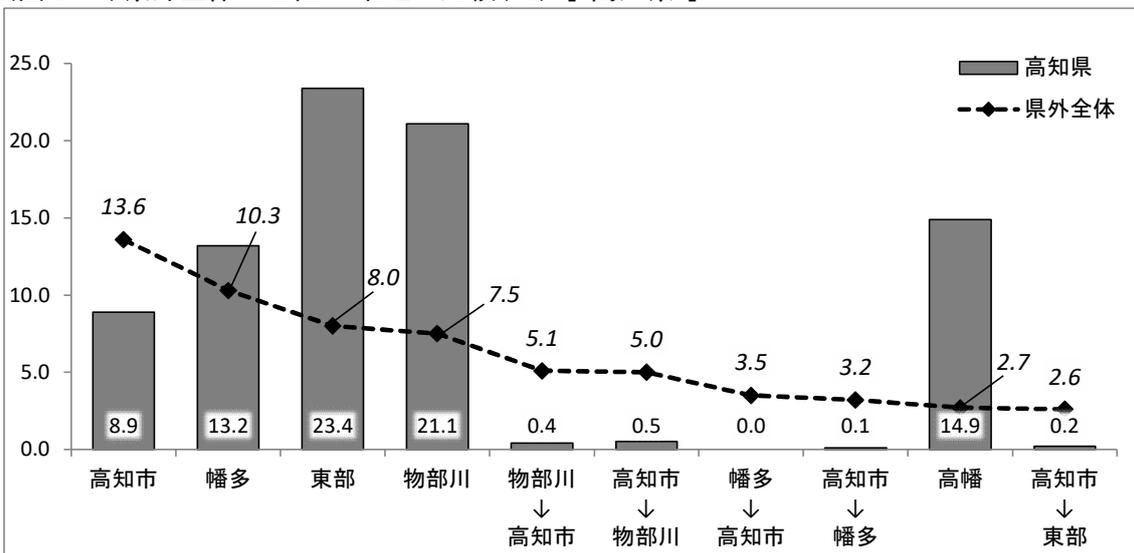
(図 3-13)周遊ルートの玄関口(%) [高知県]



旅行中に最初に立ち寄った地域は、「東部」が24.3%と最も多く、次いで、「物部川」が23.3%、「高幡」が17.0%、「幡多」が14.3%、「仁淀川」が10.5%、「高知市」が10.3%、「嶺北」が0.3%と続いている。

なお、「東部」、「仁淀川」、「高幡」の割合が発地ブロック別で最も多くなっている(P170:参考1)。

(図 3-14)県外全体の上位 10 位との比較(%) [高知県]



県外全体の上位 10 位との比較をみると、「東部」、「物部川」、「高幡」の単一エリアで観光を終える周遊ルートが目立って多くなっている一方で、「高知市」のみや、他エリアへの移動を伴う周遊ルートが目立って少なくなっている。

3-2. 旅行形態別周遊ルート

3-2-1. 家族

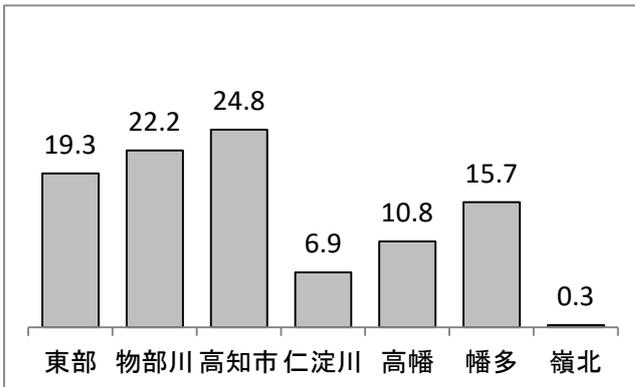
(表 3-8)周遊ルート上位 10 位(件・%) [家族]

周遊1 → 周遊2 → 周遊3	組数	割合
物部川	400	14.1%
東部	383	13.5%
高知市	337	11.9%
幡多	294	10.4%
高幡	182	6.4%
物部川 → 高知市	112	4.0%
高知市 → 物部川	106	3.7%
仁淀川	100	3.5%
幡多 → 高知市	64	2.3%
高知市 → 幡多	59	2.1%

家族旅行 2,833 組の周遊ルートを見ると、「物部川」のみで観光を終える割合が 14.1%と最も多く、次いで、「東部」のみが 13.5%、「高知市」のみが 11.9%、「幡多」のみが 10.4%、「高幡」のみが 6.4%と続いており、単一エリアで観光を終える周遊ルートが上位5位までを占めている。

他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「物部川→高知市」が 4.0%と最も多く、次いで、「高知市→物部川」が 3.7%、「幡多→高知市」が 2.3%、「高知市→幡多」が 2.1%と続いている。

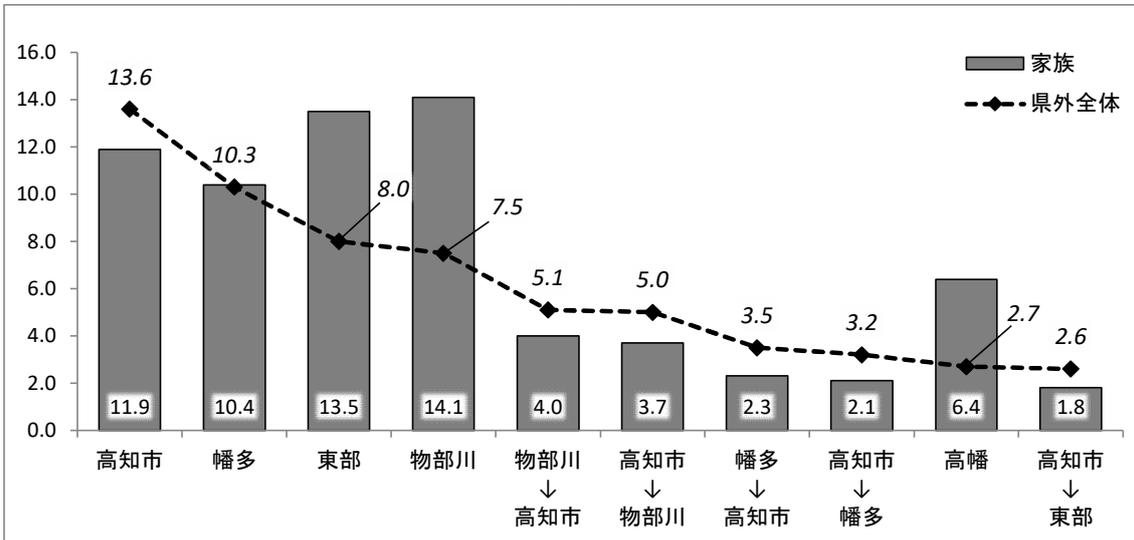
(図 3-15)周遊ルート of 玄関口(%) [家族]



旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が 24.8%と最も多く、次いで、「物部川」が 22.2%、「東部」が 19.3%、「幡多」が 15.7%、「高幡」が 10.8%、「仁淀川」が 6.9%、「嶺北」が 0.3%と続いている。

なお、「物部川」の割合が旅行形態別で最も多くなっている(P170:参考 1)。

(図 3-16)県内全体的上位 10 位との比較(%) [家族]



県外全体的上位 10 位との比較をみると、「東部」、「物部川」、「高幡」の単一エリアで観光を終える割合が目立って多くなっている一方で、「高知市」のみや、他エリアへの移動を伴う周遊ルートが少なくなっている。

3-2-2. 友人・知人

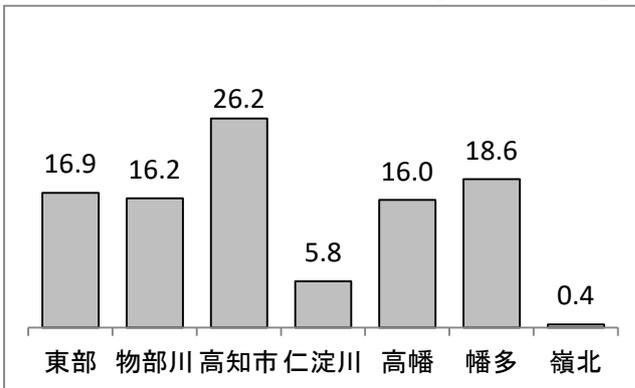
(表 3-9)周遊ルート上位 10 位(件・%) [友人・知人]

周遊1 → 周遊2 → 周遊3	組数	割合
東部	59	11.0%
幡多	58	10.8%
高知市	57	10.6%
高幡	56	10.4%
物部川	53	9.9%
高知市 → 物部川	23	4.3%
高知市 → 幡多	18	3.3%
物部川 → 高知市	17	3.2%
幡多 → 高知市	15	2.8%
仁淀川	14	2.6%

友人・知人との旅行者 538 組の周遊ルートを見ると、「東部」のみで観光を終える割合が 11.0%と最も多く、次いで、「幡多」のみが 10.8%、「高知市」のみが 10.6%、「高幡」のみが 10.4%、「物部川」のみが 9.9%と続いている。単一エリアで観光を終える周遊ルートが上位5位までを占めている。

また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「高知市→物部川」が 4.3%と最も多く、「高知市→幡多」が 3.3%、「物部川→高知市」が 3.2%、「幡多→高知市」が 2.8%と続いている。

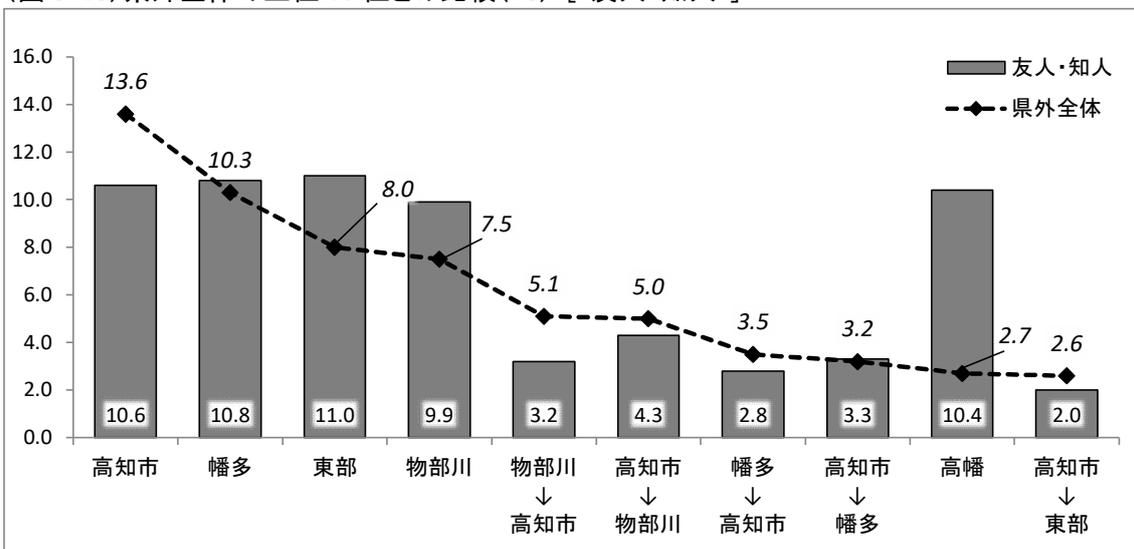
(図 3-17)周遊ルート of 玄関口(%) [友人・知人]



旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が 26.2%と最も多く、次いで、「幡多」が 18.6%、「東部」が 16.9%、「物部川」が 16.2%、「高幡」が 16.0%、「仁淀川」が 5.8%、「嶺北」が 0.4%と続いている。

なお、「高幡」と「嶺北」の割合が旅行形態別で最も多くなっている (P170:参考 1)。

(図 3-18)県外全体の上位 10 位との比較(%) [友人・知人]



県外全体の上位 10 位との比較をみると、「東部」のみ、「物部川」のみ、「高幡」のみなどが多くなっている一方で、「高知市」のみと、「物部川」や「幡多」から「高知市」へ向かう周遊ルートが少なくなっている。

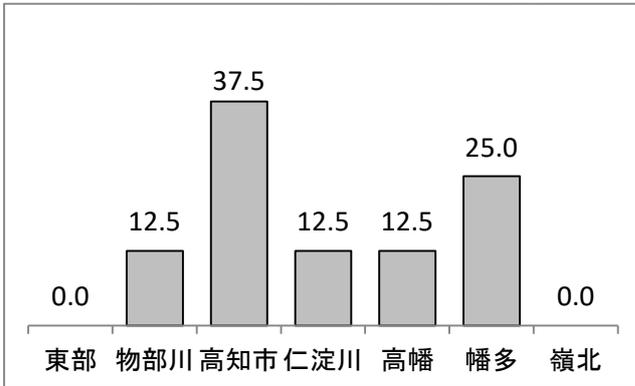
3-2-3. 団体

(表 3-10)周遊ルート上位 5 位 (件・%) [団体]

周遊1 → 周遊2 → 周遊3	組数	割合
高知市	3	37.5%
幡多	2	25.0%
仁淀川	1	12.5%
高幡 → 幡多	1	12.5%
物部川 → 東部 → 物部川	1	12.5%

団体旅行 8 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみで観光を終える割合が 37.5%と最も多く、次いで「幡多」のみが 25.0%、「仁淀川」のみ、「高幡→幡多」、「物部川→東部→物部川」がそれぞれ 12.5%と続いている。

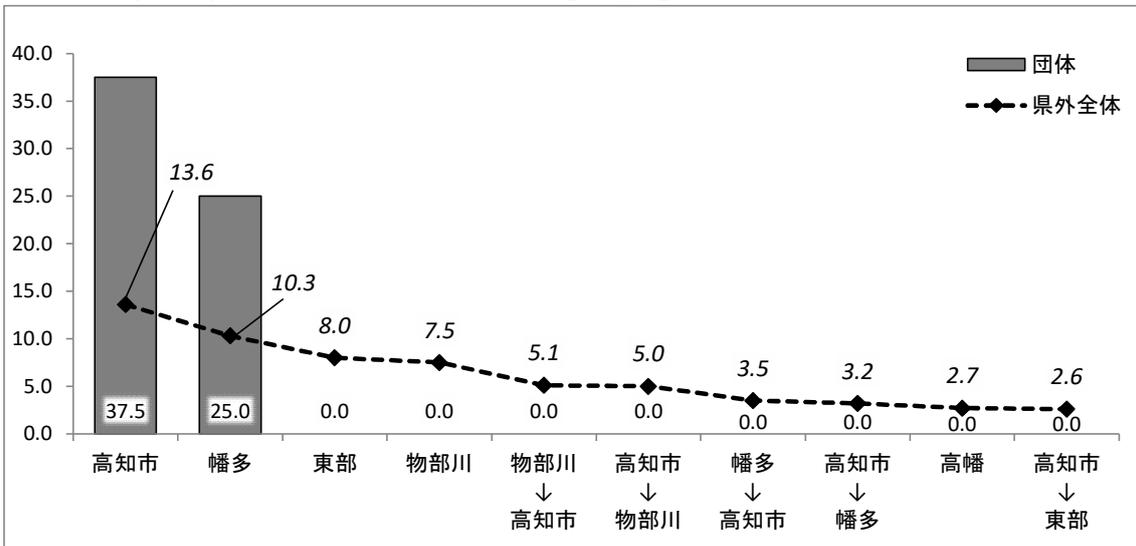
(図 3-19)周遊ルート of 玄関口(%) [団体]



旅行中に最初に立ち寄った地域は、「高知市」が 37.5%と最も多く、次いで、「幡多」が 25.0%、「物部川」「仁淀川」「高幡」がそれぞれ 12.5%と続いている。

なお、「高知市」と「幡多」の割合が旅行形態別で最も多くなっている(P170:参考 1)。

(図 3-20)県外全体の上位 10 位との比較(%) [団体]



県外全体の上位 10 位との比較をみると、「高知市」のみと「幡多」のみが多くなっている一方で、その他のルートは少なくなっている。

3-2-4. 一人

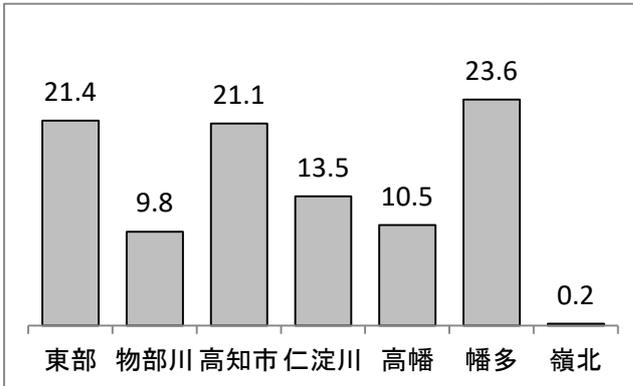
(表 3-11)周遊ルート上位 10 位(件・%) [一人]

周遊1 → 周遊2 → 周遊3	人数	割合
幡多	93	15.4%
東部	83	13.8%
高知市	81	13.5%
仁淀川	63	10.5%
高幡	34	5.6%
物部川	29	4.8%
高幡 → 幡多	13	2.2%
幡多 → 高知市	13	2.2%
物部川 → 高知市	11	1.8%
高知市 → 物部川	10	1.7%

一人旅の旅行者 602 人の周遊ルートを見ると、「幡多」のみで観光を終える割合が 15.4%と最も多く、次いで、「東部」のみが 13.8%、「高知市」のみが 13.5%、「仁淀川」のみが 10.5%、「高幡」のみが 5.6%と続いている。単一エリアで観光を終える周遊ルートが上位 6 位までを占めている。

また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「高幡→幡多」と「幡多→高知市」がそれぞれ 2.2%と最も多く、次いで、「物部川→高知市」が 1.8%、「高知市→物部川」が 1.7%と続いている。

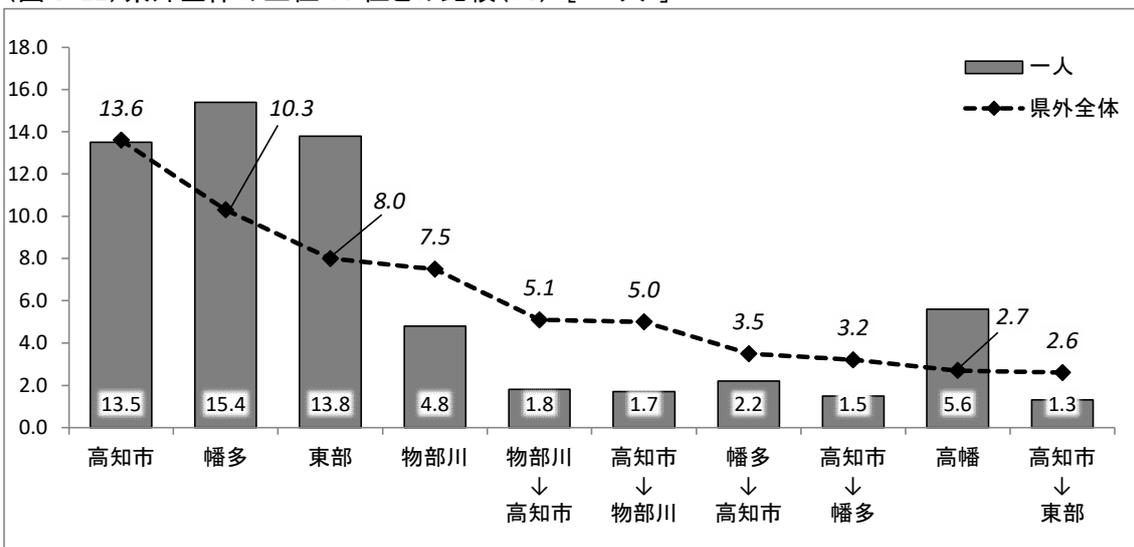
(図 3-21)周遊ルートの玄関口(%) [一人]



旅行中に最初に立ち寄った地域は、「幡多」が 23.6%と最も多く、次いで、「東部」が 21.4%、「高知市」が 21.1%、「仁淀川」が 13.5%、「高幡」が 10.5%、「物部川」が 9.8%、「嶺北」が 0.2%と続いている。

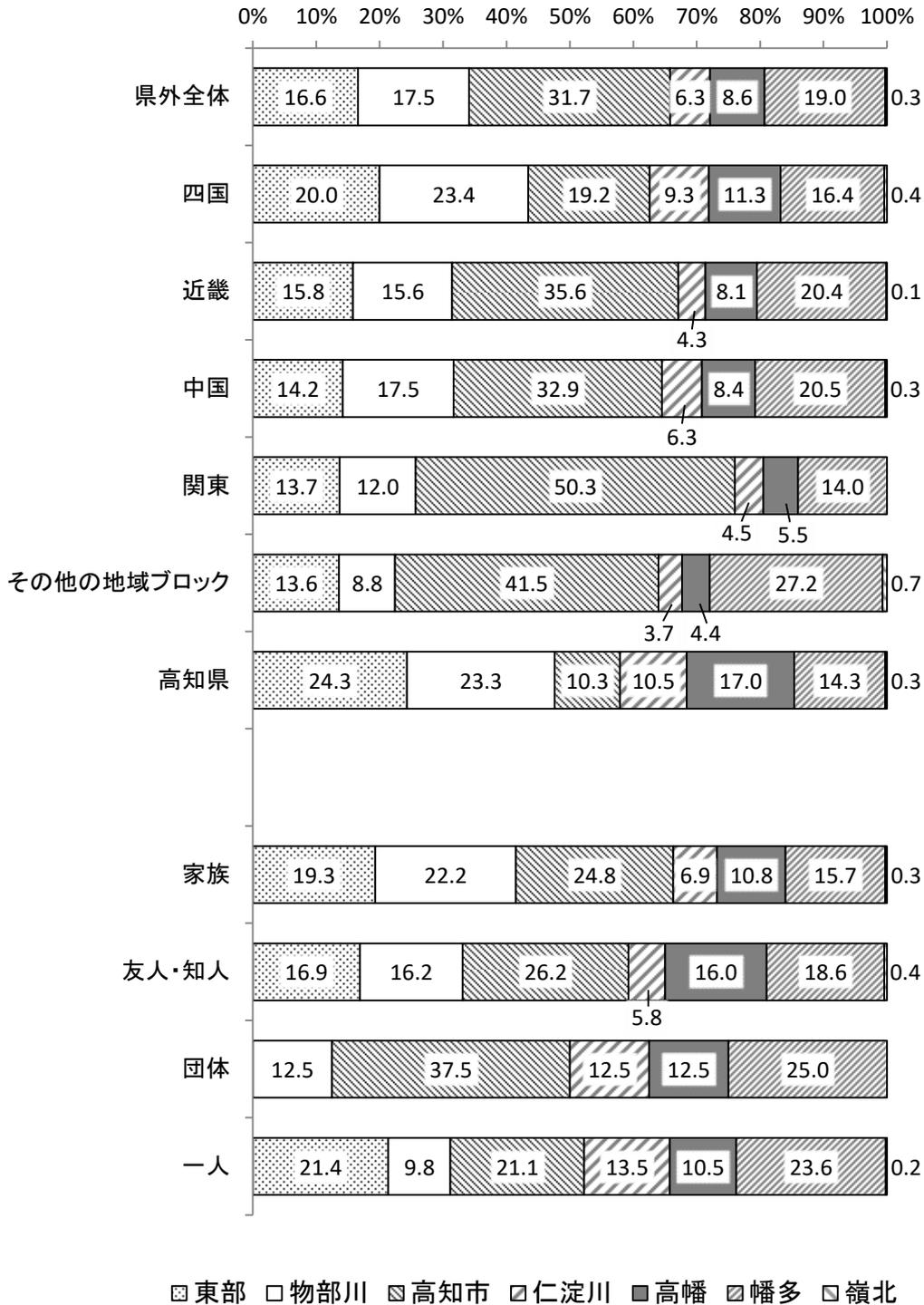
なお、「東部」、「仁淀川」の割合が旅行形態別で最も多くなっている(P170:参考 1)。

(図 3-22)県外全体の上位 10 位との比較(%) [一人]

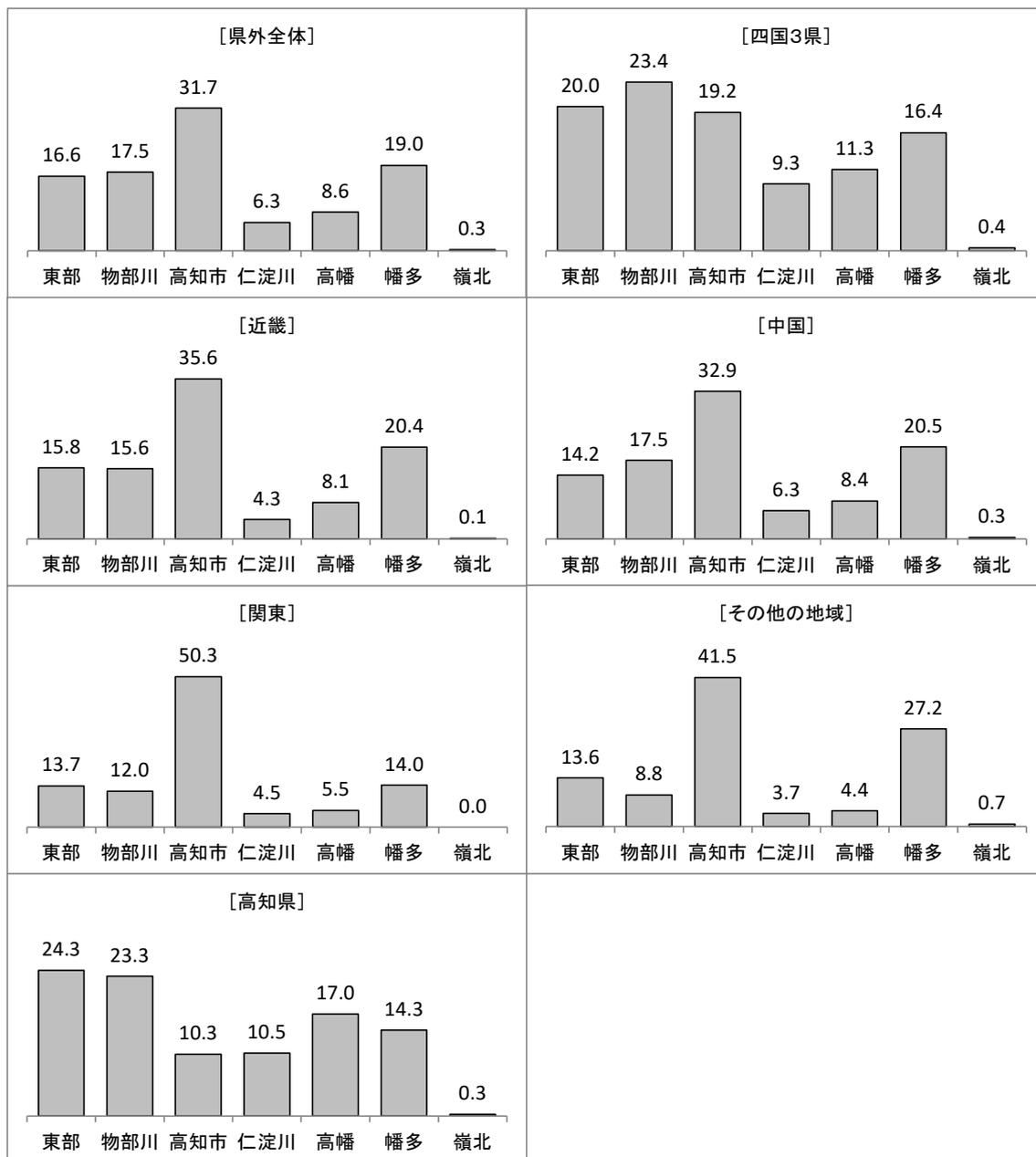


県外全体の上位 10 位との比較をみると、「幡多」のみ、「東部」のみ、「高幡」のみが目立って多くなっている一方で、「物部川」のみと、他エリアへの移動を伴う周遊ルートが目立って少なくなっている。

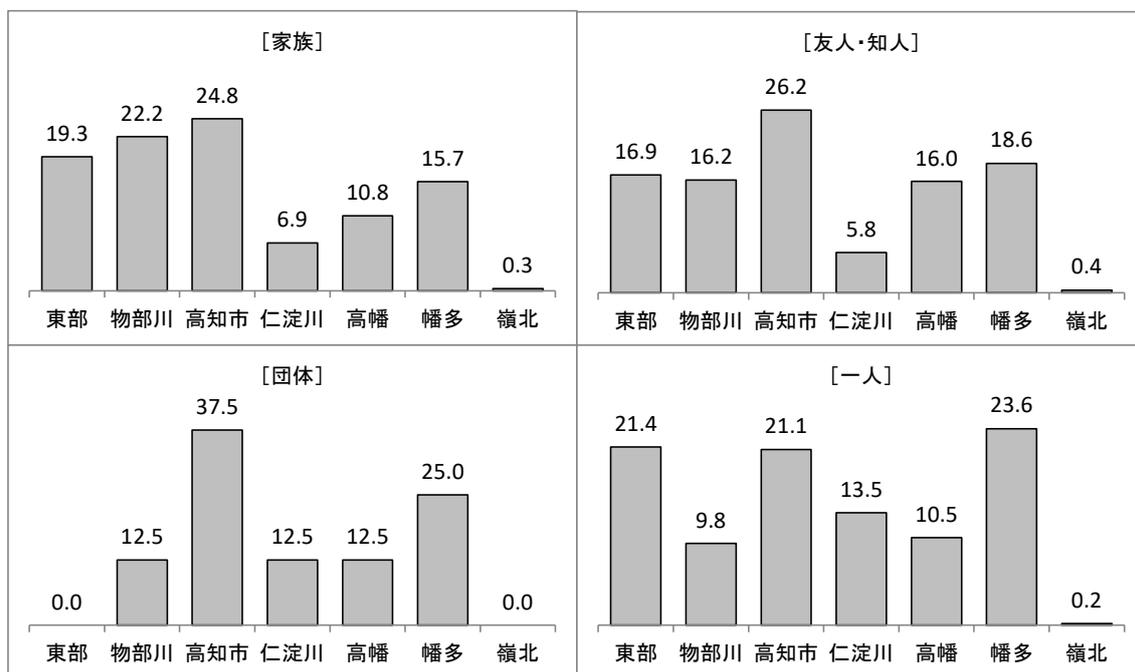
(参考 1)発地ブロック別・周遊旅行形態別周遊ルートの玄関口(%)



(参考 2) 発地ブロック別周遊ルート of 玄関口 (%)



(参考 3)旅行形態別周遊ルート of 玄関口 (%)



VIII 参考資料（市町村報告分）

1 祭り・イベントの入込状況

市町村名	祭り・イベント名	令和2年開催日	令和2年入込数(単位:人)
高知市	南国土佐皿鉢祭	コロナのため中止	0
	高知城花回廊		0
	こうち春花まつり		0
	よさこい祭り		0
	高知市納涼花火大会		0
	龍馬まつり	11/15	7,000
	梅まつり	2/22～3/2	2,603
	アートアクアリウム展	12/19～12/31	10,162
室戸市	ふるさと室戸まつり	コロナのため中止	0
	室戸市産業祭		0
	灯台まつり		0
安芸市	手づくり登り窯フェスタ	コロナのため中止	0
	安芸市納涼市民祭		0
南国市	岡豊山さくらまつり・土佐の食1グランプリ	コロナのため中止	0
	長宗我部フェス		0
	ナンコクフェスティバル		0
	ごめんな祭	オンライン開催	0
土佐市	宇佐大鍋まつり	コロナのため中止	0
	蓮池ハスまつり		0
	宇佐港まつり		0
	大綱まつり		0
須崎市	桑田山雪割桜	2～3月	15,000
	須崎まつり	コロナのため中止	0
	須崎市ドラゴンカヌー大会		0
	新子まつり		0
	海の駅・須崎の魚祭り		0
宿毛市	市民祭宿毛まつり	コロナのため中止	0
	寒蘭の里 とさ宿毛展示大会		0
	宿毛まるごと産業祭		0
土佐清水市	あしずり祭	コロナのため中止	0
	産業祭	12/5	8,427
四万十市	四万十川花紀行 菜の花まつり	コロナのため中止	0
	四万十川花紀行 桜まつり		0
	納涼花火大会		0
	大文字送り火	9/3※神事のみ実施	-
	不破八幡宮大祭	9/19※神事のみ実施	-
	一條神社大祭	11/22～11/24	30,000
香南市	どろめ祭り	コロナのため中止	0
	絵金祭り		0
	冬の夏祭り		0
	香南市みなこい港まつり		0
	手結盆踊り		0
	マリンフェスティバルYASU		0
	海辺のイルミネーション	12/1～12/30	入込数調査行っていない

市町村名	祭り・イベント名	令和2年開催日	令和2年入込数(単位:人)
香 美 市	桜まつり	コロナのため中止	0
	土佐山田まつり		0
	刃物まつり		0
	川上様夏祭り		0
	川上様秋祭り	11/3	入込数は記録していない
	奥物部湖水祭	コロナのため中止	0
東 洋 町	東洋町納涼祭	コロナのため中止	0
奈 半 利 町	奈半利町港まつり	コロナのため中止	0
田 野 町	みんなの夏まつり	コロナのため中止	0
安 田 町	唐浜駅まつり	コロナのため中止	0
	安田の夢まつり		0
	なかやま山芋まつり		0
芸 西 村	琴ヶ浜松原観月の宴	コロナのため中止	0
	芸西フェスタ		0
	カシオワールドオープン		0
	琴ヶ浜竹灯りの宵		0
本 山 町	もとやま花まつり	4/1～5/6	3,300
大 豊 町	福寿草まつり	2/11～2/28	1,405
土 佐 町	やまびこカーニバル	コロナのため中止	0
大 川 村	謝肉祭	コロナのため中止	0
い の 町	仁淀川紙のこいのぼり	コロナのため中止	0
	いの大国様春大祭	2/24	40,000
	体験の国ほのほの王国	コロナのため中止	0
仁 淀 川 町	秋葉まつり	2/11	8,000
	茶霧湖まつり	コロナのため中止	0
中 土 佐 町	かつお祭	5/18オンライン開催	0
	久礼八幡宮大祭	9/30～10/1神事のみ	0
	上ノ加江黒潮ふれあい祭り	コロナのため中止	0
佐 川 町	さくらまつり	3月20日～4月4日	2,100
越 知 町	によどかあにぼる	コロナのため中止	0
	コスモスまつり		0
	ぼんぼり桜まつり		0
日 高 村	目高大池アジサイ祭り	コロナのため中止	0
	ひだか茂平マラソン		0
津 野 町	津野町ふれあい特産市	コロナのため中止	0
	津野町夏まつり		0
	津野町産業祭		0
四 万 十 町	台地まつり・谷干城まつり	11月7～8日	1,300
	米・こめフェスタ ¹⁾	11/1	412
	四万十大正あゆまつり	コロナのため中止	0
	こいのぼりの川渡し		0
	「よってこい四万十」こいのぼり交流の集い		0
大 月 町	大月まつり	コロナのため中止	0
	大月町産業祭		0
三 原 村	清流まつり	コロナのため中止	0
	みはら祭り		0
	ヒメノボタンの里めぐり	9/19～9/25	900
	どぶろく祭り	コロナのため中止	0
黒 潮 町	とさ佐賀のもどりガツオ祭	コロナのため中止	0
	Tシャツアート展	10/31～11/3	7,917
	高知大方シーサイドはだしマラソン全国大会	コロナのため中止	0
	シーサイドギャラリー夏(花火大会他)		0

1)四万十町:令和2年の米・こめフェスタについては、コロナ感染拡大防止のためドライブスルー形式で開催。単位が台数であることに留意。

2 道の駅・朝市・市場利用状況

※朝市・市場は、地元以外からの集客が見込まれるもので、観光の対象として取り扱っているものを掲載。

(道の駅)

(単位:人)

市町村名	名称	令和2年入込数	令和元年(平成31年)入込数	対前年比(%)
室戸市	道の駅「キラメッセ室戸」	208,824	334,597	62.4%
安芸市	道の駅「大山」	18,768	23,665	79.3%
南国市	道の駅「南国 風良里」	215,350	328,659	65.5%
須崎市	道の駅「かわうその里すさき」	245,695	365,151	67.3%
宿毛市	道の駅「すくも(サニーサイドパーク)」	71,500	85,000	84.1%
土佐清水市	道の駅「メジカの里土佐清水」	60,555	67,058	90.3%
四万十市	道の駅 よって西土佐	168,575	189,219	89.1%
香南市	道の駅「やす」	268,617	286,521	93.8%
香美市	道の駅 美良布	147,349	144,742	101.8%
田野町	道の駅「田野駅屋」	186,050	216,977	85.7%
大豊町	道の駅「大杉」	17,578	23,277	75.5%
土佐町	道の駅「土佐さめうら」	52,450	61,449	85.4%
いの町	道の駅「木の香」	39,387	51,539	76.4%
	道の駅「633美の里」	94,869	106,692	88.9%
	道の駅「土佐和紙工芸村」	67,045	84,816	79.0%
中土佐町	道の駅 なかとき	195,957	241,952	81.0%
梶原町	道の駅「ゆすはら(太郎川公園)」	92,687	118,911	77.9%
津野町	道の駅「布施ヶ坂」	139,902	137,997	101.4%
四万十町	道の駅「あぐり窪川」	246,212	303,889	81.0%
	道の駅「四万十大正」	29,264	27,564	106.2%
	道の駅「四万十とおわ」	75,595	93,026	81.3%
大月町	道の駅 大月	180,479	194,424	92.8%
黒潮町	道の駅「ビオスおおがた」	359,044	419,266	85.6%
	道の駅「なぶら土佐佐賀」	320,066	360,152	88.9%

道の駅「やす」、道の駅「ゆすはら(太郎川公園)」、道の駅 大月については、修正報告に基づき、R元入込数を更新している。

道の駅「四万十大正」については、集計対象の変更に伴い、R元、2ともに変更後の数値を記載している。

(朝市・市場)

(単位:人)

市町村名	名称	令和2年入込数	令和元年(平成31年)入込数	対前年比(%)
高知市	日曜日	入込数調査行っていない	入込数調査行っていない	-
南国市	土曜日	入込数調査行っていない	入込数調査行っていない	-
土佐市	日曜日	入込数調査行っていない	入込数調査行っていない	-
香南市	やすらぎ市(道の駅 やす内)	206,573	207,896	99.4%
香美市	奥物部ふるさと市	15,791	1,184	1333.7%
東洋町	海の駅 東洋町	140,231	180,626	77.6%
芸西村	かっぱ市	125,751	128,097	98.2%
本山町	本山さくら市	124,767	136,148	91.6%
越知町	おち産市	81,594	86,150	94.7%
中土佐町	久礼大正町市場	119,363	184,528	64.7%
四万十町	道の駅四万十大正「ふるさと市」	コロナのため中止	中止	-
大月町	ふれあい市	144,806	155,229	93.3%

香南市 やすらぎ市、大月町 ふれあい市については、修正報告に基づき、R元入込数を更新している。

3 キャンプ場・海水浴場利用状況

(キャンプ場)

(単位:人)

市町村名	名 称	令和2年入込数	令和元年(平成31年)入込数	対前年比(%)
室戸市	夕陽ヶ丘キャンプ場	712	1,771	40.2%
宿毛市	笹平キャンプ場	キャンプ場としての運用終了	1,350	-
	白岩岬キャンプ場	1,190	1,700	70.0%
四万十市	とまろっと	15,360	17,114	89.8%
	四万十カヌーとキャンプの里かわらっこ	2,926	6,267	46.7%
	四万十ひろば	819	1,061	77.2%
香南市	舞川キャンプ場	休止中	休止中	-
香美市	日ノ御子キャンプ場	358	1,077	33.2%
	べふキャンプ場	232	134	173.1%
東洋町	白浜キャンプ場	3,211	3,771	85.1%
安田町	安田川アユおどる清流キャンプ場	248	3,210	7.7%
馬路村	魚梁瀬オートキャンプ場	1,120	1,538	72.8%
本山町	白髪山ふれあいの村休養センター	352	153	230.1%
大豊町	ゆとりすとパークおおとよ	4,275	4,680	91.3%
土佐町	さめうら森林公園	整備のため、H31年4月より閉鎖	34	-
大川村	白滝の里オートキャンプ場	279	99	281.8%
いの町	グリーンパークほどの	1,692	2,664	63.5%
中土佐町	天満宮前キャンプ場	1,585	1,796	88.3%
栲原町	太郎川公園	1,774	1,240	143.1%
四万十町	リバーパーク轟キャンプ場	394	417	94.5%
	ウェル花夢	4,397	5,302	82.9%
	ふるさと交流センター	2,934	2,976	98.6%
	三島キャンプ場	998	1,357	73.5%
大月町	大月エコロジーキャンプ場	2,964	2,842	104.3%
	檜西キャンプ場	集計なし	2,830	-
	竜ヶ浜キャンプ場	1,868	2,226	83.9%
黒潮町	松原キャンプ場	3,006	1,508	199.3%

ウェル花夢、大月エコロジーキャンプ場については、修正報告に基づき、R元入込数を更新している。

(海水浴場)

(単位:人)

市町村名	名 称	令和2年入込数	令和元年(平成31年)入込数	対前年比(%)
宿毛市	沖の島久保浦	910	1,300	70.0%
	沖の島うどの浜	1,050	1,500	70.0%
土佐清水市	大岐浜	14,890	11,188	133.1%
	桜浜海水浴場	3,250	2,150	151.2%
香南市	ヤ・シイパーク	298,025	327,026	91.1%
東洋町	白浜海水浴場	4,452	4,534	98.2%
四万十町	興津海水浴場	2,842	13,906	20.4%
大月町	檜西キャンプ場	集計なし	2,830	-
黒潮町	浮津海水浴場	1,116	2,047	54.5%
	入野海水浴場	994	689	144.3%

ヤ・シイパークについては、修正報告に基づき、R元入込数を更新している。

4 温泉施設利用状況

※地元以外の集客が多く見込まれ、物品販売等の観光のサービスが集積しているもので、市町村から報告のあったもの。

(温泉施設)

(単位:人)

市町村名	名称	令和2年入込数	令和元年(平成31年)入込数	対前年比(%)	備考
高知市	三翠園・水哉閣	56,264	105,800	53.2%	宿泊含む
	温泉RIO	23,367	24,576	95.1%	温泉利用のみ
安芸市	温泉こまどり	4,262	4,334	98.3%	食事含む
土佐清水市	足摺テルメ	6,654	33,931	19.6%	宿泊含む
四万十市	四万十いやしの里	60,860	91,213	66.7%	宿泊含む
	ホテル星羅四万十	8,004	6,695	119.6%	宿泊含む
香美市	夢の温泉	4,177	5,995	69.7%	宿泊含む
	べふ峡温泉	15,272	17,681	86.4%	宿泊含む
北川村	北川村温泉 ゆずの宿	14,341	19,632	73.0%	宿泊含む
馬路村	馬路温泉	12,204	19,813	61.6%	宿泊含む
芸西村	よさこい温泉(土佐ロイヤルホテル)	43,880	98,276	44.6%	宿泊含む
いの町	かんぼの宿伊野(仁淀川伊野温泉)	20,771	62,696	33.1%	温泉利用のみ
	木の香温泉	23,372	31,925	73.2%	温泉利用のみ
	吾北むささび温泉	26,765	25,027	106.9%	温泉利用のみ
仁淀川町	中津溪谷ゆの森	17,045	27,696	61.5%	温泉利用のみ
中土佐町	黒潮本陣	22,847	31,214	73.2%	温泉利用のみ
梶原町	雲の上の温泉	46,766	64,529	72.5%	温泉利用のみ
四万十町	松葉川温泉	21,522	34,771	61.9%	温泉利用のみ

夢の温泉については、修正報告に基づき、R元入込数を更新している。